

水害・土砂災害からの避難についての アンケート

- このアンケートでは、水害・土砂災害に対する皆さまのお考えや対策について、お聞きします。
- ご回答は、同封の調査票にご記入ください。
ご家族のうちどなたがご回答いただいても構いませんが、ご回答される方がご自身の立場でご回答ください。
- ご回答は、該当する四角（□）に✓印をつけるか、（) 内に直接記入してください。
- 皆さまからのご回答は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。また、ご記入頂いたご氏名・ご住所等の個人情報は、管理を徹底いたします。

愛媛大学 防災情報研究センター
愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課

回答記入日： 月日

1 自治体等が発令する避難情報やハザードマップについてお聞きします。

問1. 災害時に自治体等が発令・発表する「5段階の警戒レベル」を知っていますか？

- 知っている 知らない

問2. 自治体が発令する避難情報の見直しに伴い、令和3年5月20日より、従来の「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に一本化されたことを知っていますか？

- 知っている 知らない

問3. 次のうちどのレベルの情報が発令・発表されたら避難すべきか知っていますか？

- レベル2「注意報」 レベル3「高齢者等避難」
 レベル4「避難指示」 レベル5「緊急安全確保」 分からない

問4. 自治体が発令するレベル3から5の避難情報を信頼していますか？

- 信頼している 信頼していない どちらとも言えない

問5. お住まいの地域におけるどのハザードマップをご覧になったことがありますか？
以下のうち、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい。

- 洪水（ ）
※ご覧になった全ての河川名を記載してください。
 内水氾濫^{注)} 高潮 土砂災害 ため池
 津波 総合マップ 見たことがない

注)「内水氾濫」…市街地に多量の雨が降り、排水が雨量に追い付かず建物や土地が水に浸かる現象。

問6. ご自宅のすぐに確認できるところにハザードマップはありますか？

- すぐに確認できるところにある すぐに確認できるところがない
 保管していない

2 ご自宅の災害に対する危険性についてお聞きします。

問7. あなたのご自宅では、以下①～⑤の災害により被害が発生する可能性があると思いますか？また、発生する可能性があると思う場合、あなたのご自宅では、どのぐらいの被害が、どのぐらいの頻度で発生すると思いますか？
 災害ごとにそれぞれあてはまるもの一つに✓を付けて下さい。
 ※ハザードマップの記載内容にかかわらず、あなたのお考えをお答え下さい。

<p>①洪水</p>	<p><input type="checkbox"/> 非常に発生する <input type="checkbox"/> 発生する <input type="checkbox"/> あまり発生しない <input type="checkbox"/> 全く発生しない <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ <input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） <input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） <input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） <input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） <input type="checkbox"/> それ以上（5m～） <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎年 <input type="checkbox"/> 10年に1回程度 <input type="checkbox"/> 50年に1回程度 <input type="checkbox"/> 100年に1回程度 <input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 <input type="checkbox"/> 分からない</p>
<p>②内水 氾濫</p>	<p><input type="checkbox"/> 非常に発生する <input type="checkbox"/> 発生する <input type="checkbox"/> あまり発生しない <input type="checkbox"/> 全く発生しない <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ <input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） <input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） <input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） <input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） <input type="checkbox"/> それ以上（5m～） <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎年 <input type="checkbox"/> 10年に1回程度 <input type="checkbox"/> 50年に1回程度 <input type="checkbox"/> 100年に1回程度 <input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 <input type="checkbox"/> 分からない</p>
<p>③高潮</p>	<p><input type="checkbox"/> 非常に発生する <input type="checkbox"/> 発生する <input type="checkbox"/> あまり発生しない <input type="checkbox"/> 全く発生しない <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ <input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） <input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） <input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） <input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） <input type="checkbox"/> それ以上（5m～） <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎年 <input type="checkbox"/> 10年に1回程度 <input type="checkbox"/> 50年に1回程度 <input type="checkbox"/> 100年に1回程度 <input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 <input type="checkbox"/> 分からない</p>
<p>④ため池 洪水</p>	<p><input type="checkbox"/> 非常に発生する <input type="checkbox"/> 発生する <input type="checkbox"/> あまり発生しない <input type="checkbox"/> 全く発生しない <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ <input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） <input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） <input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） <input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） <input type="checkbox"/> それ以上（5m～） <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎年 <input type="checkbox"/> 10年に1回程度 <input type="checkbox"/> 50年に1回程度 <input type="checkbox"/> 100年に1回程度 <input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 <input type="checkbox"/> 分からない</p>
<p>⑤土砂 災害</p>	<p><input type="checkbox"/> 非常に発生する <input type="checkbox"/> 発生する <input type="checkbox"/> あまり発生しない <input type="checkbox"/> 全く発生しない <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> 被害が生じる恐れがある <input type="checkbox"/> 大きな被害が生じる恐れがある <input type="checkbox"/> 分からない</p>	<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎年 <input type="checkbox"/> 10年に1回程度 <input type="checkbox"/> 50年に1回程度 <input type="checkbox"/> 100年に1回程度 <input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 <input type="checkbox"/> 分からない</p>

問8. あなたは、以下①～⑤の災害を恐ろしいと思いますか？
それぞれの災害ごとに、あてはまるもの一つに✓を付けて下さい。

	非常に恐ろしいと思う	恐ろしいと思う	どちらとも言えない	あまり恐ろしいと思わない	全く恐ろしいと思わない
①洪水	<input type="checkbox"/>				
②内水氾濫	<input type="checkbox"/>				
③高潮	<input type="checkbox"/>				
④ため池洪水	<input type="checkbox"/>				
⑤土砂災害	<input type="checkbox"/>				

3 災害時の避難行動についてお聞きします。

問9. あなたは、災害に備えてどのような対応をしようと思いますか？
①～⑦のそれぞれについて、あてはまるもの一つに✓を付けて下さい。

	とてもそう思う	そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない
①災害に備えて、率先して安全なところに避難しようと思う	<input type="checkbox"/>				
②災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難させようと思う	<input type="checkbox"/>				
③災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意を払おうと思う	<input type="checkbox"/>				
④災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑤災害に備えて、事前にご近所に声掛けしようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑥災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑦大雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない、と思う	<input type="checkbox"/>				

問 10. あなたは、災害に備えて、以下①～④の避難場所に避難しようと思いませんか？
それぞれの避難場所について該当する項目に✓を付けて下さい。また、それぞれの避難場所について、避難しようと思う優先順位に✓を付けて下さい。

<p>①指定避難所 (指定緊急避難場所)</p> <p>優先順位 <input type="checkbox"/> 1位 <input type="checkbox"/> 2位 <input type="checkbox"/> 3位 <input type="checkbox"/> 4位</p>	<p><input type="checkbox"/> 避難しようと思う <input type="checkbox"/> 避難しようと思わない</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から (<input type="checkbox"/> 徒歩・<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p><input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある <input type="checkbox"/> 避難訓練で行ったことがある <input type="checkbox"/> 避難訓練ではないが行ったことがある <input type="checkbox"/> 行ったことがないが場所は知っている <input type="checkbox"/> 場所は知らない</p>
<p>②親戚・友人宅</p> <p>優先順位 <input type="checkbox"/> 1位 <input type="checkbox"/> 2位 <input type="checkbox"/> 3位 <input type="checkbox"/> 4位</p>	<p><input type="checkbox"/> 避難しようと思う <input type="checkbox"/> 避難しようと思わない</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から (<input type="checkbox"/> 徒歩・<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p><input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある <input type="checkbox"/> 避難させてもらえる話をしている <input type="checkbox"/> 避難させてもらえる話はしていないが頼める関係である <input type="checkbox"/> 避難させてもらえるか分からない</p>
<p>③周辺施設</p> <p>優先順位 <input type="checkbox"/> 1位 <input type="checkbox"/> 2位 <input type="checkbox"/> 3位 <input type="checkbox"/> 4位</p>	<p><input type="checkbox"/> 避難しようと思う <input type="checkbox"/> 避難しようと思わない</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から (<input type="checkbox"/> 徒歩・<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p><input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある <input type="checkbox"/> 避難訓練で行ったことがある <input type="checkbox"/> 避難訓練ではないが行ったことがある <input type="checkbox"/> 行ったことがないが場所は知っている <input type="checkbox"/> 場所は知らない</p>
<p>④自宅上階</p> <p>優先順位 <input type="checkbox"/> 1位 <input type="checkbox"/> 2位 <input type="checkbox"/> 3位 <input type="checkbox"/> 4位</p>	<p><input type="checkbox"/> 避難しようと思う <input type="checkbox"/> 避難しようと思わない</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p><input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある <input type="checkbox"/> 避難したことはないがハザードマップ上は安全である <input type="checkbox"/> ハザードマップ上安全かは知らない</p>

問 11. あなたは、「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めてありますか？

- しっかり決めている 決めている どちらとも言えない
 あまり決めていない 全く決めていない

問 12. 「いつ避難を開始するか」について、これまで考えたことがありますか？

- よく考えている 考えたことがある どちらとも言えない
 あまり考えたことがない 全く考えたことがない

問 13. 「いつ避難を開始するか」は、その時にならないと分からないと思いますか？

- | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> とてもそう思う | <input type="checkbox"/> そう思う | <input type="checkbox"/> どちらとも言えない |
| <input type="checkbox"/> あまりそう思わない | <input type="checkbox"/> 全くそう思わない | |

問 14. 「いつ避難を開始するか」について、あらかじめ考える必要があると思いますか？

- | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> とてもそう思う | <input type="checkbox"/> そう思う | <input type="checkbox"/> どちらとも言えない |
| <input type="checkbox"/> あまりそう思わない | <input type="checkbox"/> 全くそう思わない | |

問 15. あなたは、どのような時に避難を開始しますか？
あてはまるもの全てに✓を付けて下さい。

<気象情報等>

- 大雨・洪水警報が発表された時
- 土砂災害警戒情報が発表された時
- 特別警報が発表された時
- ニュースの情報で危険であると判断した時
- SNS等の情報で危険であると判断した時

<避難情報等>

- 高齢者等避難が発令された時
- 避難指示が発令された時
- 緊急安全確保が発令された時

<周囲の呼びかけ等>

- 近所の人呼びかけがあった時
- 別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあった時
- 行政や自治体職員からの呼びかけがあった時

<雨量・河川水位・ダム情報等>

- 大雨が降り続けた時 (→ _____ 時間で _____ mm 程度の雨)
- 川の水位が高くなった時 (→ _____ 川の水位が _____ m 程度に達した時)
- ダムからの放流量が増えた時 (→ 毎秒 _____ トン程度の放流量に達した時)
- ダムが異常洪水時防災操作を実施した時

<自分が直接得る情報>

- 雨音などから異常な大雨だと感じた時
- 近くの川の水位が上がっている時
→ (具体的に _____)
(例：橋桁まで水が来た時、普段見えている岩が沈んだ時など)
- 近くの川が越水した時
- 自宅付近まで浸水し始めた時
- 自宅が浸水し始めた時
- 近くの崖等に異常が見られた時
- その他 (_____)

問 16. 避難に対して心配事がありますか？該当するもの全てに✓を付けて下さい。

＜避難行動について＞

- 避難判断に必要な情報を適切に収集することができるか
- 安全に避難できるタイミングを適切に判断できるか
- 身体が不自由なため、安全なところまで避難できるかどうか
- 避難する時に、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
- 家族の中に子ども・高齢者・病人等がいるため、安全に避難できるかどうか
- ペットがいるため、避難できるかどうか

＜避難生活について＞

- 身体が不自由なため、避難先で生活できるかどうか
- 避難した先で、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
- 家族の中に子ども・高齢者・病人等がいるため、避難先で生活できるかどうか
- ペットがいるため、避難先で生活できるかどうか
- 避難所（避難場所）での集団生活に対応できるか
- 避難所（避難場所）で新型コロナに感染するのではないか

＜その他＞

(_____)

問 17. あなたの避難に対するお考えをお聞きします。

①～⑧のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けて下さい。

	とてもそう 思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
①あなたの家族は、大雨が降った時に積極的に避難すると思う	<input type="checkbox"/>				
②あなたの家族は、あなたが災害時に避難することを望んでいると思う	<input type="checkbox"/>				
③近所の方は、大雨が降った時に積極的に避難すると思う	<input type="checkbox"/>				
④近所の方は、あなたが災害時に避難することを望んでいると思う	<input type="checkbox"/>				
⑤災害に備えて避難することによって、あなた自身や家族の命を守ることが出来ると思う	<input type="checkbox"/>				
⑥災害に備えてあなた自身や家族は、安全なところまで避難することが出来ると思う	<input type="checkbox"/>				
⑦あなた一人では、安全なところまで避難することができない	<input type="checkbox"/>				
⑧災害に備えて事前に避難することは、あまりに負担が大きい	<input type="checkbox"/>				

4 災害に対する日頃の備えやこれまでのご経験についてお聞きします。

問 18. 日頃から災害に備えて準備していること全てに✓を付けて下さい。

家庭用備蓄
 非常持ち出し品の準備 → (マスク： 有 無/消毒液等： 有 無)
 避難場所の把握
 自主防災組織の加入・活動
 → (組織名) (年 回程度)
 避難訓練の参加 → (年 回程度)
 災害保険の加入 → (地震保険 水災保険)
 災害情報の取得
 → (市町の防災無線 テレビ ラジオ
 ホームページ (どこの))
 避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
 → (具体的に)
 親族・家族間での安否確認手段
 → (電話 メール LINE その他 ())

問 19. あなたの日常的な人づきあいについてお聞きします。

①～④のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けて下さい。

※新型コロナウイルスの影響を受ける前の平常時の状況をお答えください。

<p>①ご近所の方とのつきあいの頻度はどのくらいですか？</p>	<p> <input type="checkbox"/> 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 全くない </p>
<p>②家族と災害について会話することがありますか？</p>	<p> <input type="checkbox"/> 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 全くない </p>
<p>③ご近所の方と災害について会話することがありますか？</p>	<p> <input type="checkbox"/> 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 全くない </p>
<p>④職場の同僚や学校の友達と災害について会話することがありますか？</p>	<p> <input type="checkbox"/> 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 全くない </p>

問 20. 家族・親戚・知人に災害の危険がある時に、避難を呼びかけることがありますか？また、それはどのような時ですか？

避難の呼びかけ	避難を呼びかける時
<input type="checkbox"/> 必ず呼びかける (毎年数回程度)	<input type="checkbox"/> 家族・親戚・知人の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
<input type="checkbox"/> ときどき呼びかける (数年に1回程度)	<input type="checkbox"/> 家族・親戚・知人の住む地域に「避難指示」が発令された時
<input type="checkbox"/> 全くない	<input type="checkbox"/> ニュースで家族・親戚・知人の住む地域の危険を知った時
	<input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>)

問 21. あなたに災害の危険が迫った時に、家族・親戚・知人から避難を呼びかけられることがありますか？また、それはどのような時ですか？

避難の呼びかけ	避難を呼びかけられる時
<input type="checkbox"/> 必ず呼びかけられる (毎年数回程度)	<input type="checkbox"/> 自分の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
<input type="checkbox"/> ときどき呼びかけられる (数年に1回程度)	<input type="checkbox"/> 自分の住む地域に「避難指示」が発令された時
<input type="checkbox"/> 全くない	<input type="checkbox"/> ニュースで自分の住む地域の危険を知った時
	<input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>)

問 22. お住まいの地域では、災害に備えて住民の避難を積極的に進める地域のリーダーはいますか？

いる いない 分からない

問 23. これまでお住まいの地域で水害を経験したり、人からお住まいの地域での水害について聞いたりしたことがありますか？

経験したことがある

- 自分で経験したことはないが、他人から聞いたことがある
- 経験したことも、他人から聞いたこともない (→問 24 へ)

(1) それは、いつごろの経験ですか？

昭和・ 平成・ 令和 年 月) 頃

(2) その時の災害は何でしたか？

洪水 内水氾濫 高潮 ため池洪水
 土砂災害 その他 ()

(3) その時の被害はどのようなものでしたか？(どのようなものと聞いていますか？)

地域の一部が浸水した 地域の広い範囲が浸水した
 自宅が浸水した その他 ()

5 あなたご自身についてお聞きします。

問 24. あなたの性別、年齢について、それぞれあてはまるものに✓を付けて下さい。

性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性		
年齢	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代
	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代以上	

問 25. あなたの職業について、それぞれあてはまるものに✓を付けて下さい。

職業	<input type="checkbox"/> 会社員（正社員）	<input type="checkbox"/> 会社員（契約）	<input type="checkbox"/> 公務員（市・町）
	<input type="checkbox"/> 公務員（国・県）	<input type="checkbox"/> 農業関係	<input type="checkbox"/> 漁業関係
	<input type="checkbox"/> 自営業	<input type="checkbox"/> 無職	<input type="checkbox"/> 年金生活
	<input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）		

問 26. お住まいはどちらですか？

（※次頁で番地までの住所をご記入頂ける方はここでは記入頂かなくても結構です。）

〒（）－（）
 （）市・町（）※大字や字まで

問 27. 家族構成について、該当するもの全てに✓を付け、人数を記入して下さい。

<input type="checkbox"/> 65歳以上の家族 <input type="text"/> 人	<input type="checkbox"/> 18歳以上 64歳未満の家族(高校生除く) <input type="text"/> 人
<input type="checkbox"/> 高校生 <input type="text"/> 人	<input type="checkbox"/> 中学生 <input type="text"/> 人
<input type="checkbox"/> 小学生 <input type="text"/> 人	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="text"/> 人

問 28. 現在のお住まいに何年住んでいますか？該当するもの1つに✓を付けて下さい。

<input type="checkbox"/> 1年未満	<input type="checkbox"/> 1～2年	<input type="checkbox"/> 3～4年	<input type="checkbox"/> 5～7年	<input type="checkbox"/> 8～10年
<input type="checkbox"/> 11～15年	<input type="checkbox"/> 16～20年	<input type="checkbox"/> 21～30年	<input type="checkbox"/> 31～50年	<input type="checkbox"/> 51年以上

問 29. ご自宅の住居構造について、該当するもの1つに✓を付けて下さい。

<input type="checkbox"/> 持家と持土地（一戸建て等）	<input type="checkbox"/> 持家と持土地（アパート、マンション等）
<input type="checkbox"/> 借家・借地（一戸建て、長屋建て）	<input type="checkbox"/> 借家・借地（アパート、マンション等）
<input type="checkbox"/> 公営住宅	<input type="checkbox"/> 社宅・公務員住宅
<input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）	

問 30. ご家族に以下の方はおられますか？それぞれ該当するもの1つに✓を付けて下さい

避難に配慮を要する方(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦等) : いる いない
 ペット : いる いない

第2回アンケートへのご協力をお願い

今後、11月頃までに、第2回アンケート調査を予定しています。

たびたびのお願いとなり、誠に恐れ入りますが、引き続きご協力を頂ければ幸いです。

なお、ご協力頂ける方は、以下に、お名前・ご住所（番地・方書まで）をご記入頂きますようお願い申し上げます。

- 第2回アンケート調査では、大雨が降った時の皆さまの災害対応や防災意識についてお聞きする予定です。今回の調査とともに、適切な避難行動の促進を検討していく上で、とても重要な調査です。ぜひご協力を頂ければ幸いです。
- 以下のお名前とご住所宛てに、第2回アンケート調査票をお送りする予定です。
- お名前とご住所等の個人情報が公表されることは決してありません。
- 第2回アンケート調査は、すべての調査対象地区で実施するものではありません。
今後、第2回アンケート調査が実施されるまでの間に、自治体からの避難情報が発令された地区においてのみ実施しますので、ご了承ください。

ご記入頂ける方には、今回と次回の調査へのご協力に対する御礼の印として、第2回アンケート調査票をお送りする際に、粗品（QUOカード）を同封させていただきます。

（何卒ご協力をお願い致します）

お名前	()
ご住所	〒 () - () ()市・町 () ※番地・方書まで

第2回 水害・土砂災害からの避難についてのアンケート

1 8月の大雨時における避難情報の取得状況についてお聞きします。

以下は、和霊地区における8月の避難情報等の発令状況を表しています。

8月8日～9日 台風第9号による大雨	8月12日～20日 前線の発達による大雨
8日(日) 17時00分 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者等避難 21時25分 大雨警報(土砂災害) 21時55分 大雨警報(浸水害)、洪水警報 22時05分 土砂災害警戒情報 22時20分 <input checked="" type="checkbox"/> 避難指示	12日(木) 13時03分 大雨警報(土砂災害) →15日解除 16時00分 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者等避難 →15日解除 13日(金) 11時30分 土砂災害警戒情報 →13日解除 16日(月) 16時05分 大雨警報(土砂災害) →19日解除 17時00分 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者等避難 →19日解除 19日(木) 22時53分 大雨警報(土砂災害) 23時35分 土砂災害警戒情報

問1. 8月の大雨時に自治体が発令した避難情報（上記で◎を付けた高齢者等避難・避難指示）を受け取りましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。

- (1つでも) 受け取った
 全く受け取らなかった

↓
(1) どの情報を受け取りましたか？

- 高齢者等避難
 避難指示

(2) 何によって受け取りましたか？

- | | | |
|---|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> テレビ | <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> インターネット (パソコン等) |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 同居家族 | <input type="checkbox"/> 近所の人 |
| <input type="checkbox"/> 親戚・知人 | <input type="checkbox"/> 役所・職員 | <input type="checkbox"/> 消防団・警察 |
| <input type="checkbox"/> 自宅の個別防災無線・防災ラジオ | <input type="checkbox"/> 屋外の防災無線・広報車 | |
| <input type="checkbox"/> その他 (<input style="width: 100px;" type="text"/>) | | |

問2. 8月に発令された避難情報について、あなたはどのように思いますか？該当する項目すべてに✓を付けてください。

- 妥当であった
 発令する必要はなかった
 発令のタイミングが遅すぎた
 発令のタイミングが早すぎた
 その他

2 8月の大雨時の避難行動についてお聞きします。

問3. 8月の大雨時に、避難しましたか？

- 自宅の上階 又は 自宅外に避難した 避難しなかった (→問5へ)

(1) いつ避難しましたか？8月に複数回避難した方はそれぞれ記入ください。
また、その時の降雨状況について、該当する項目に✓を付けてください。

- (1度目：8月____日 午前・午後____時頃 降雨なし 小雨 大雨)
(2度目：8月____日 午前・午後____時頃 降雨なし 小雨 大雨)
(3度目：8月____日 午前・午後____時頃 降雨なし 小雨 大雨)

(2) どこに避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。
また、括弧内に施設名を記入してください。

- 指定避難所 (_____) 周辺施設 (_____)
 親戚・友人宅 自宅の上階 その他 (_____)

(3) だれと避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。

- 一人で 家族・親戚 知人・顔見知り その他 (_____)

(4) どのように避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。
※自宅の上階のみに避難した方は回答する必要はありません。

- 自分で車を運転(移動時間：____分) 他人の車に同乗(移動時間：____分)
 徒歩(移動時間：____分) その他(手段：____、移動時間：____分)

避難した人(自宅上階への避難者も含む)

問4. あなたが避難したきっかけは何ですか？
あてはまる項目すべてに✓を付けてください。

<気象情報等>

- 大雨・洪水警報が発表されたため
 土砂災害警戒情報が発表されたため
 ニュースの情報で危険であると判断したため
 SNS等の情報で危険であると判断したため

<避難情報等>

- 高齢者等避難が発令されたため
 避難指示が発令されたため

<周囲の呼びかけ等>

- 近所の人呼びかけがあったため
 近所の人避難していたため
 別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあったため
 行政や自治体職員からの呼びかけがあったため

(次頁に続く)

<雨量・河川水位・ダム情報等>

- 大雨が降り続けたため
- 川の水位が高くなったため
- ダムからの放流量が増えたため

<自分が直接得る情報>

- 雨音などから異常な大雨だと感じたため
- 近くの川の水位が上がっていたため
- 近くの川が越水したため
- 自宅付近まで浸水し始めたため
- 自宅が浸水し始めたため
- 近くの崖等に異常が見られたため
- その他 ()

避難しなかった人

**問5. あなたが避難しなかった理由は何ですか？
あてはまる項目すべてに✓を付けてください。**

- 自宅がハザードマップにおいて危険な箇所となっていないから
- 避難が必要なほどの大雨ではないと思ったから
- 避難しようとしたが、雨や浸水等により避難できなかったから
- 身体が不自由だったから
- 子供・老人・病人等がいて、避難するのが大変だったから
- 避難場所がわからなかったから
- 避難情報（高齢者等避難・避難指示）が出ていることを知らなかったから
- 近所の人誰も避難していなかったから
- 誰からも避難を勧められなかったから
- 避難する方がかえって危険だと思ったから
- 避難する道路が通行止めのため避難できなかったから
- 夜間だったから
- 浸水しても2階などに逃げればよいと思ったから
- ペットがいるため避難できなかったから
- 避難所に行きたくなかったから（トイレやプライバシーなどの問題）
- 避難所に行きたくなかったから（新型コロナウイルス感染症への不安）
- その他

()

3 自力で避難が困難な方の8月の大雨時の避難についてお聞きします。

問6. あなたの世帯には、お年寄りや身体が不自由な方など、子供以外で災害発生時に自力で避難することが困難な方がいますか？

いる いない (→問7へ)

(1) 8月の大雨時に、その方は自宅以外に避難しましたか？

- 避難した 避難しようとしたが、避難できなかった
 避難する必要がなかった

(2) 8月の大雨時に、その方が避難するために、近所の人や周りの人に何らかの支援をしてもらいましたか？

- 支援をもらった
 支援をもらいたかったが、支援してもらえなかった
 支援してもらわなかった (支援をもらう必要はなかった)

問7. あなたのご自宅の近くには、お年寄りや身体が不自由な方など、子供以外で災害発生時に自力で避難することが困難な方がいますか？

いる いない (→問8へ) 分からない (→問8へ)

(1) 8月の大雨時に、周りの状況を伝えたり、安否を確認したりするために、その方に声をかけましたか？

- 声をかけた 声をかける必要がなかった
 声をかける余裕がなかった 声をかけなかった

(2) 8月の大雨時に、その方が避難するために、支援しましたか？

- 支援した 支援する必要がなかった
 支援する余裕がなかった 支援しなかった

4 8月の大雨時の災害対応や災害意識についてお聞きします。

問8. 8月の大雨時に、あなたが行ったこと全てに✓を付けてください。

- 避難情報（高齢者等避難・避難指示）以外に、災害情報を取得した
 - 市町の防災無線 テレビ ラジオ
 - ホームページ（どこの)
 - 避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
(具体的に)
- 避難の必要性について家族や知人と話し合った
- 家財や車等を少しでも安全な場所（自宅の2階や高台など）に移動させた
- 土のう等を家の周囲に設置した
- 非常持ち出し品等、避難の準備をした
- 家庭用備蓄の準備をした
- 近所の人等に避難の呼びかけを行った
- 自宅が安全なので積極的に家に留まった
- 外出して雨や川の様子を見に行った
- 外出して水路や田畑等を見に行った
- 通勤や買い物等で日頃と同じように外出した
- その他 ()

問9. 8月の大雨時に、災害の発生や避難の必要性について
どのように感じていましたか？

①～④のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けてください。

	強く意識した	意識した	意識しなかった
①ご自宅が浸水する可能性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②ご自宅付近で土砂災害が発生する可能性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③あなた自身や家族の身の危険を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④あなた自身や家族の避難の必要性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5 今後の水害・土砂災害に備えた避難情報や避難意識についてお聞きします。

問 10. 災害時に自治体等が発令・発表する「5段階の警戒レベル」を知っていますか？

- 知っている 知らない

問 11. 次のうちどのレベルの情報が発令・発表されたら避難すべきか知っていますか？

- レベル2「注意報」 レベル3「高齢者等避難」
 レベル4「避難指示」 レベル5「緊急安全確保」 分からない

問 12. 自治体が発令するレベル3から5の避難情報を信頼していますか？

- 信頼している 信頼していない どちらとも言えない

問 13. あなたは、今後の災害に備えてどのような対応をしようと思えますか？

①～⑦のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けてください。

	とてもそう 思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
①災害に備えて、率先して安全なところに避難しようと思う	<input type="checkbox"/>				
②災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難させようと思う	<input type="checkbox"/>				
③災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意を払おうと思う	<input type="checkbox"/>				
④災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑤災害に備えて、事前にご近所に声掛けしようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑥災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑦大雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない、と思う	<input type="checkbox"/>				

氏名のご記入のお願い

最後に、7月に実施しました第1回アンケート調査の回答と照合するため、お名前をご記入いただきますようお願い申し上げます。

お名前を含め個人情報公表されることは決してありません。

お名前 (<input type="text"/>)
回答記入日 (<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日)

以上です。ご協力、ありがとうございました。



『水害・土砂災害からの避難についてのアンケート調査』

ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、水害や土砂災害からの避難に対する皆さまの意識やお考えについてお聞きするアンケート調査を企画いたしました。このアンケートは、愛媛県にお住いの方々を対象に、水害や土砂災害に対する日頃の防災意識や大雨が降った時の対応について把握することにより、適切な避難行動を促進するための防災施策のあり方について、検討することを目的としております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本アンケート調査にご協力いただければ幸甚でございます。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具

愛媛大学 防災情報研究センター 教授 森脇亮／准教授 羽鳥剛史

記

■ 同封物

- ご協力をお願い(本紙)
- 『水害・土砂災害からの避難についてのアンケート』 調査票
- 返信用封筒

■ 回答期限

お答えになった調査票は、**7月30日(金)まで**に、**同封の封筒に入れてご返送**ください。

■ 実施主体

愛媛大学 防災情報研究センター／愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課
(※この調査は、愛媛県からの委託を受けて愛媛大学が実施します。)

■ アンケート調査について

- ・今回の調査(第1回)に加えて、今後、11月頃までに自治体から避難情報が発令された地区を対象に、大雨が降った時の対応についてお聞きする**第2回アンケート調査**を予定しています。
- ・第2回アンケート調査にもご協力いただきたく存じますが、今回の調査(第1回)にのみご協力いただけるだけでも幸甚でございます。
- ・なお、第2回アンケート調査は、すべての調査対象地区で実施するものではありません。今後、第2回アンケート調査が実施されるまでの間に、自治体からの避難情報が発令された地区においてのみ実施します。
- ・さらに、第2回アンケート調査は、調査対象となった地区の中から、今回の調査(第1回)で氏名と住所(番地・方書まで)をご記入いただいた方のみを対象にいたします。
- ・第2回アンケート調査までご協力いただいた方には、粗品(QUOカード)をお送りいたします。

(裏面に続く)

■ 個人情報の取り扱い

- この調査は、県内において水害や土砂災害に対する避難情報が発令される可能性がある地区の居住者から、無作為に選定させていただいた方々を対象にしています。
- この調査票にご記入いただいた内容は、全て統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- この調査票は、調査実施主体である愛媛大学、愛媛県及び愛媛大学が集計業務を委託する復建調査設計株式会社のみで取り扱い、それ以外に開示することはありません。
- この調査では、氏名や住所のご記入をお願いしておりますが、これは第 2 回アンケート調査票の発送に用いるためです。個人情報公表されることは決してありません。
- なお、氏名や住所が未記入のご回答であっても、分析時には有用なデータとなりますので、氏名・住所のご記入にご協力いただくことが難しい方は、該当欄は空白のまま、お答えいただいた調査票をご返送いただけましたら幸甚です。

■ お問い合わせ先

愛媛大学 防災情報研究センター 『水害・土砂災害からの避難についてのアンケート』調査係
※お電話は混み合う場合がありますので、お問合せは可能な限りメールにてお願いいたします。

E-mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

TEL:090-8691-5112【有料】

(受付時間:平日 9 時 30 分～17 時 00 分)



『第2回 水害・土砂災害からの避難についてのアンケート調査』 ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

先日は、ご多忙の中、『水害・土砂災害からの避難についてのアンケート調査』にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。その際にお伝えいたしましたとおり、お住まいの地域における8月の避難情報発令を受けて、当日の避難行動や災害対応等についてお伺いする第2回目のアンケート調査にご協力いただきたく、調査票をお送りいたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、第1回目のアンケート調査にご回答いただいた皆様に、引き続きご回答いただければ幸甚でございます。

なお、些少ではございますが、第1回アンケート調査の際にお伝えいたしましたとおり、調査へのご協力に対する感謝の印として、粗品(QUOカード)を同封しておりますので、ご査収ください。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具

愛媛大学 防災情報研究センター 教授 森脇亮／准教授 羽鳥剛史

記

■ 同封物

- ご協力をお願い(本紙)
- 『第2回 水害・土砂災害からの避難についてのアンケート』 調査票
- 返信用封筒
- 粗品(QUOカード)
- 受領書(QUOカード)

■ 回答期限

お答えになった調査票と受領書は、**9月30日(木)まで**に、**同封の封筒に入れてご返送**ください。

■ 実施主体

愛媛大学 防災情報研究センター／愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課
(※この調査は、愛媛県からの委託を受けて愛媛大学が実施します。)

(裏面に続く)

■ アンケート調査について

- このアンケートは、7月の第1回アンケート調査においてお名前とご住所をご記入いただいた方のうち、8月中に大雨による避難情報が発令された地域にお住まいの方を対象に、当日の避難行動や災害対応を中心にお聞きするものです。
- 第1回アンケート調査にご回答いただいた方が、引き続き同封の調査票にご回答ください。
- ご回答は、該当する四角(□)に✓印をつけるか、()内に直接記入してください。

■ 個人情報の取り扱い

- この調査票にご記入いただいた内容は、全て統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- この調査票は、調査実施主体である愛媛大学、愛媛県及び愛媛大学より集計業務を委託している復建調査設計株式会社のみが取り扱い、それ以外に開示されることはありません。
- この調査では、ご氏名の記入をお願いしておりますが、これは第1回アンケート調査の回答結果と照合するためです。個人情報が公表されることは決してありません。

■ お問い合わせ先

愛媛大学 防災情報研究センター 『水害・土砂災害からの避難についてのアンケート』 調査係
※お電話は混み合う場合がありますので、お問合せは可能な限りメールにてお願いいたします。

E-mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

TEL:090-8691-5112【有料】

(受付時間:平日 9時30分～17時00分)

水害・土砂災害からの避難についての アンケート

- このアンケートでは、水害・土砂災害に対する皆さまのお考えや対策について、お聞きします。
- ご回答は、同封の調査票にご記入ください。
ご家族のうちどなたがご回答いただいても構いませんが、ご回答される方がご自身の立場でご回答ください。
- ご回答は、該当する四角（□）に✓印をつけるか、（）内に直接記入してください。
- 皆さまからのご回答は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。また、ご記入頂いたご氏名・ご住所等の個人情報は、管理を徹底いたします。

愛媛大学 防災情報研究センター
愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課

回答記入日： 月日

1 自治体等が発令する避難情報やハザードマップについてお聞きします。

問 1. 災害時に自治体等が発令・発表する「5段階の警戒レベル」を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない 99. 無回答

問 2. 自治体が発令する避難情報の見直しに伴い、令和3年5月20日より、従来の「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に一本化されたことを知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない 99. 無回答

問 3. 次のうちどのレベルの情報が発令・発表されたら避難すべきか知っていますか？

1. レベル2「注意報」 2. レベル3「高齢者等避難」
3. レベル4「避難指示」 4. レベル5「緊急安全確保」 5. 分からない

99. 無回答

問 4. 自治体が発令するレベル3から5の避難情報を信頼していますか？

1. 信頼している 2. 信頼していない 3. どちらとも言えない 99. 無回答

問 5. お住まいの地域におけるどのハザードマップをご覧になったことがありますか？
以下のうち、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい。

1. 洪水 ()

※ご覧になった全ての河川名を記載してください。

2. 内水氾濫^{注)} 3. 高潮 4. 土砂災害 5. ため池
6. 津波 7. 総合マップ 8. 見たことがない 99. 無回答

注)「内水氾濫」…市街地に多量の雨が降り、排水が雨量に追い付かず建物や土地が水に浸かる現象。

問 6. ご自宅のすぐに確認できるところにハザードマップはありますか？

1. すぐに確認できるところにある 2. すぐに確認できるところがない
3. 保管していない 99. 無回答

2 ご自宅の災害に対する危険性についてお聞きします。

問7. あなたのご自宅では、以下①～⑤の災害により被害が発生する可能性があると思いますか？また、発生する可能性があると思う場合、あなたのご自宅では、どのぐらいの被害が、どのぐらいの頻度で発生すると思いますか？
 災害ごとにそれぞれあてはまるもの一つに✓を付けて下さい。
 ※ハザードマップの記載内容にかかわらず、あなたのお考えをお答え下さい。

<p>①洪水</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 非常に発生する 2<input type="checkbox"/> 発生する 3<input type="checkbox"/> あまり発生しない 4<input type="checkbox"/> 全く発生しない 5<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 1-(1)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ 2<input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） 3<input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） 4<input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） 5<input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） 6<input type="checkbox"/> それ以上（5m～） 1-(2) 7<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答</p>	<p>1<input type="checkbox"/> ほぼ毎年 2<input type="checkbox"/> 10年に1回程度 3<input type="checkbox"/> 50年に1回程度 4<input type="checkbox"/> 100年に1回程度 5<input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 6<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 1-(3)</p>
<p>②内水 氾濫</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 非常に発生する 2<input type="checkbox"/> 発生する 3<input type="checkbox"/> あまり発生しない 4<input type="checkbox"/> 全く発生しない 5<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 2-(1)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ 2<input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） 3<input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） 4<input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） 5<input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） 6<input type="checkbox"/> それ以上（5m～） 2-(2) 7<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答</p>	<p>1<input type="checkbox"/> ほぼ毎年 2<input type="checkbox"/> 10年に1回程度 3<input type="checkbox"/> 50年に1回程度 4<input type="checkbox"/> 100年に1回程度 5<input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 6<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 2-(3)</p>
<p>③高潮</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 非常に発生する 2<input type="checkbox"/> 発生する 3<input type="checkbox"/> あまり発生しない 4<input type="checkbox"/> 全く発生しない 5<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 3-(1)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ 2<input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） 3<input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） 4<input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） 5<input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） 6<input type="checkbox"/> それ以上（5m～） 3-(2) 7<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答</p>	<p>1<input type="checkbox"/> ほぼ毎年 2<input type="checkbox"/> 10年に1回程度 3<input type="checkbox"/> 50年に1回程度 4<input type="checkbox"/> 100年に1回程度 5<input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 6<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 3-(3)</p>
<p>④ため池 洪水</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 非常に発生する 2<input type="checkbox"/> 発生する 3<input type="checkbox"/> あまり発生しない 4<input type="checkbox"/> 全く発生しない 5<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 4-(1)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> わずかな浸水のみ 2<input type="checkbox"/> ヒザまで浸水（～0.5m） 3<input type="checkbox"/> 腰まで浸水（0.5m～1m） 4<input type="checkbox"/> 一階が水没（1m～3m） 5<input type="checkbox"/> 二階が水没（3m～5m） 6<input type="checkbox"/> それ以上（5m～） 4-(2) 7<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答</p>	<p>1<input type="checkbox"/> ほぼ毎年 2<input type="checkbox"/> 10年に1回程度 3<input type="checkbox"/> 50年に1回程度 4<input type="checkbox"/> 100年に1回程度 5<input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 6<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 4-(3)</p>
<p>⑤土砂 災害</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 非常に発生する 2<input type="checkbox"/> 発生する 3<input type="checkbox"/> あまり発生しない 4<input type="checkbox"/> 全く発生しない 5<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 5-(1)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 被害が生じる恐れがある 2<input type="checkbox"/> 大きな被害が生じる恐れがある 3<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答 5-(2)</p>	<p>1<input type="checkbox"/> ほぼ毎年 5-(3) 2<input type="checkbox"/> 10年に1回程度 3<input type="checkbox"/> 50年に1回程度 4<input type="checkbox"/> 100年に1回程度 5<input type="checkbox"/> 1000年に1回程度 6<input type="checkbox"/> 分からない 99. 無回答</p>

問8. あなたは、以下①～⑤の災害を恐ろしいと思いますか？
それぞれの災害ごとに、あてはまるもの一つに✓を付けて下さい。

	1. 非常に恐ろしいと思う	2. 恐ろしいと思う	3. どちらとも言えない	4. あまり恐ろしいと思わない	5. 全く恐ろしいと思わない
①洪水	<input type="checkbox"/>				
②内水氾濫	<input type="checkbox"/>				
③高潮	<input type="checkbox"/>				
④ため池洪水	<input type="checkbox"/>				
⑤土砂災害	<input type="checkbox"/>				

99.
無回答

3 災害時の避難行動についてお聞きします。

問9. あなたは、災害に備えてどのような対応をしようと思いますか？
①～⑦のそれぞれについて、あてはまるもの一つに✓を付けて下さい。

	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらとも言えない	4. あまりそう思わない	5. 全くそう思わない
①災害に備えて、率先して安全なところに避難しようと思う	<input type="checkbox"/>				
②災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難させようと思う	<input type="checkbox"/>				
③災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意を払おうと思う	<input type="checkbox"/>				
④災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑤災害に備えて、事前にご近所に声掛けしようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑥災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断しようと思う	<input type="checkbox"/>				
⑦大雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない、と思う	<input type="checkbox"/>				

99.
無回答

問 10. あなたは、災害に備えて、以下①～④の避難場所に避難しようと思いませんか？
それぞれの避難場所について該当する項目に✓を付けて下さい。また、それぞれの避難場所について、避難しようと思う優先順位に✓を付けて下さい。

<p>①指定避難所 (指定緊急避難場所)</p> <p>優先順位 1<input type="checkbox"/> 1位 2<input type="checkbox"/> 2位 3<input type="checkbox"/> 3位 4<input type="checkbox"/> 4位</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 避難しようと思う 2<input type="checkbox"/> 避難しようと思わない 99. 無回答</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から 1(<input type="checkbox"/> 徒歩・2<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着 99. 無回答</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p>1<input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある 2<input type="checkbox"/> 避難訓練で行ったことがある 3<input type="checkbox"/> 避難訓練ではないが行ったことがある 4<input type="checkbox"/> 行ったことがないが場所は知っている 5<input type="checkbox"/> 場所は知らない 99. 無回答</p>
<p>②親戚・友人宅</p> <p>優先順位 1<input type="checkbox"/> 1位 2<input type="checkbox"/> 2位 3<input type="checkbox"/> 3位 4<input type="checkbox"/> 4位</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 避難しようと思う 2<input type="checkbox"/> 避難しようと思わない 99. 無回答</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から 1(<input type="checkbox"/> 徒歩・2<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着 99. 無回答</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p>1<input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある 2<input type="checkbox"/> 避難させてもらえる話をしている 3<input type="checkbox"/> 避難させてもらえる話はしていないが頼める関係である 4<input type="checkbox"/> 避難させてもらえるか分からない 99. 無回答</p>
<p>③周辺施設</p> <p>優先順位 1<input type="checkbox"/> 1位 2<input type="checkbox"/> 2位 3<input type="checkbox"/> 3位 4<input type="checkbox"/> 4位</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 避難しようと思う 2<input type="checkbox"/> 避難しようと思わない 99. 無回答</p> <p>↳ 場所 ()</p> <p>ご自宅から 1(<input type="checkbox"/> 徒歩・2<input type="checkbox"/> 車) で移動し () 分程度で到着 99. 無回答</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p>1<input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある 2<input type="checkbox"/> 避難訓練で行ったことがある 3<input type="checkbox"/> 避難訓練ではないが行ったことがある 4<input type="checkbox"/> 行ったことがないが場所は知っている 5<input type="checkbox"/> 場所は知らない 99. 無回答</p>
<p>④自宅上階</p> <p>優先順位 1<input type="checkbox"/> 1位 2<input type="checkbox"/> 2位 3<input type="checkbox"/> 3位 4<input type="checkbox"/> 4位</p>	<p>1<input type="checkbox"/> 避難しようと思う 2<input type="checkbox"/> 避難しようと思わない 99. 無回答</p> <p>(以下、あてはまる項目すべてに✓を付けて下さい)</p> <p>1<input type="checkbox"/> 実際に避難したことがある 2<input type="checkbox"/> 避難したことはないがハザードマップ上は安全である 3<input type="checkbox"/> ハザードマップ上安全かは知らない 99. 無回答</p>

問 11. あなたは、「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めてありますか？

- 1 しっかり決めている 2 決めている 3 どちらとも言えない
4 あまり決めていない 5 全く決めていない 99. 無回答

問 12. 「いつ避難を開始するか」について、これまで考えたことがありますか？

- 1 よく考えている 2 考えたことがある 3 どちらとも言えない
4 あまり考えたことがない 5 全く考えたことがない 99. 無回答

問 13. 「いつ避難を開始するか」は、その時にならないと分からないと思いますか？

- 1 とてもそう思う 2 そう思う 3 どちらとも言えない
4 あまりそう思わない 5 全くそう思わない 99. 無回答

問 14. 「いつ避難を開始するか」について、あらかじめ考える必要があると思いますか？

- 1 とてもそう思う 2 そう思う 3 どちらとも言えない
4 あまりそう思わない 5 全くそう思わない 99. 無回答

問 15. あなたは、どのような時に避難を開始しますか？
あてはまるもの全てに✓を付けて下さい。

<気象情報等>

- 1 大雨・洪水警報が発表された時
2 土砂災害警戒情報が発表された時
3 特別警報が発表された時
4 ニュースの情報で危険であると判断した時
5 SNS等の情報で危険であると判断した時

<避難情報等>

- 6 高齢者等避難が発令された時
7 避難指示が発令された時
8 緊急安全確保が発令された時

<周囲の呼びかけ等>

- 9 近所の人からの呼びかけがあった時
10 別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあった時
11 行政や自治体職員からの呼びかけがあった時

<雨量・河川水位・ダム情報等>

- 12 大雨が降り続けた時 (→ _____ 時間で _____ mm 程度の雨)
13 川の水位が高くなった時 (→ _____ 川の水位が _____ m 程度に達した時)
14 ダムからの放流量が増えた時 (→毎秒 _____ トン程度の放流量に達した時)
15 ダムが異常洪水時防災操作を実施した時

<自分が直接得る情報>

- 16 雨音などから異常な大雨だと感じた時
17 近くの川の水位が上がっている時
→ (具体的に _____)
(例：橋桁まで水が来た時、普段見えている岩が沈んだ時など)
18 近くの川が越水した時
19 自宅付近まで浸水し始めた時
20 自宅が浸水し始めた時
21 近くの崖等に異常が見られた時
22 その他 (_____)

99. 無回答

問 16. 避難に対して心配事がありますか？該当するもの全てに✓を付けて下さい。

＜避難行動について＞

- 1 避難判断に必要な情報を適切に収集することができるか
- 2 安全に避難できるタイミングを適切に判断できるか
- 3 身体が不自由なため、安全なところまで避難できるかどうか
- 4 避難する時に、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
- 5 家族の中に子ども・高齢者・病人等がいるため、安全に避難できるかどうか
- 6 ペットがいるため、避難できるかどうか

＜避難生活について＞

- 7 身体が不自由なため、避難先で生活できるかどうか
- 8 避難した先で、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
- 9 家族の中に子ども・高齢者・病人等がいるため、避難先で生活できるかどうか
- 10 ペットがいるため、避難先で生活できるかどうか
- 11 避難所（避難場所）での集団生活に対応できるか
- 12 避難所（避難場所）で新型コロナに感染するのではないか

13＜その他＞

()

99. 無回答

問 17. あなたの避難に対するお考えをお聞きします。

①～⑧のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けて下さい。

	1. <small>とてもそう</small> 思う	2. <small>そう思う</small>	3. <small>どちらとも</small> 言えない	4. <small>あまりそう</small> 思わない	5. <small>全くそう</small> 思わない
①あなたの家族は、大雨が降った時に積極的に避難すると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②あなたの家族は、あなたが災害時に避難することを望んでいると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③近所の方は、大雨が降った時に積極的に避難すると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④近所の方は、あなたが災害時に避難することを望んでいると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤災害に備えて避難することによって、あなた自身や家族の命を守ることが出来ると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥災害に備えてあなた自身や家族は、安全なところまで避難することが出来ると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦あなた一人では、安全なところまで避難することができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧災害に備えて事前に避難することは、あまりに負担が大きい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

99. 無回答

4 災害に対する日頃の備えやこれまでのご経験についてお聞きします。

問 18. 日頃から災害に備えて準備していること全てに✓を付けて下さい。

1. 家庭用備蓄
2. 非常持ち出し品の準備 → (マスク :1 有 2 無/消毒液等 :1 有 2 無)
3. 避難場所の把握
4. 自主防災組織の加入・活動
→ (組織名 _____) (年 _____ 回程度)
5. 避難訓練の参加 → (年 _____ 回程度)
6. 災害保険の加入 → 1. 地震保険 2. 水災保険
7. 災害情報の取得
→ 1. 市町の防災無線 2. テレビ 3. ラジオ
4. ホームページ (どこの _____)
8. 避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
→ (具体的に _____)
9. 親族・家族間での安否確認手段
→ 1. 電話 2. メール 3. LINE 4. その他 (_____)

99. 無回答

問 19. あなたの日常的な人づきあいについてお聞きします。

①～④のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けて下さい。

※新型コロナウイルスの影響を受ける前の平常時の状況をお答えください。

①ご近所の方とのつきあいの頻度はどのくらいですか？	<input type="checkbox"/> 1 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> 2 ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> 3 ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> 4 めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 5 全くない 99. 無回答
②家族と災害について会話することがありますか？	<input type="checkbox"/> 1 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> 2 ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> 3 ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> 4 めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 5 全くない 99. 無回答
③ご近所の方と災害について会話することがありますか？	<input type="checkbox"/> 1 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> 2 ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> 3 ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> 4 めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 5 全くない 99. 無回答
④職場の同僚や学校の友達と災害について会話することがありますか？	<input type="checkbox"/> 1 日常的にある (毎日～週に数回程度) <input type="checkbox"/> 2 ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度) <input type="checkbox"/> 3 ときどきある (月に1回～年に数回程度) <input type="checkbox"/> 4 めったにない (年に1回～数年に1回程度) <input type="checkbox"/> 5 全くない 99. 無回答

問 20. 家族・親戚・知人に災害の危険がある時に、避難を呼びかけることがありますか？また、それはどのような時ですか？

避難の呼びかけ	避難を呼びかける時
1. <input type="checkbox"/> 必ず呼びかける (毎年数回程度)	1. <input type="checkbox"/> 家族・親戚・知人の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
2. <input type="checkbox"/> ときどき呼びかける (数年に1回程度)	2. <input type="checkbox"/> 家族・親戚・知人の住む地域に「避難指示」が発令された時
3. <input type="checkbox"/> 全くない	3. <input type="checkbox"/> ニュースで家族・親戚・知人の住む地域の危険を知った時
99. 無回答	4. <input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>)

99. 無回答

問 21. あなたに災害の危険が迫った時に、家族・親戚・知人から避難を呼びかけられることがありますか？また、それはどのような時ですか？

避難の呼びかけ	避難を呼びかけられる時
1. <input type="checkbox"/> 必ず呼びかけられる (毎年数回程度)	1. <input type="checkbox"/> 自分の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
2. <input type="checkbox"/> ときどき呼びかけられる (数年に1回程度)	2. <input type="checkbox"/> 自分の住む地域に「避難指示」が発令された時
3. <input type="checkbox"/> 全くない	3. <input type="checkbox"/> ニュースで自分の住む地域の危険を知った時
99. 無回答	4. <input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>)

99. 無回答

問 22. お住まいの地域では、災害に備えて住民の避難を積極的に進める地域のリーダーはいますか？

1. いる 2. いない 3. 分からない 99. 無回答

問 23. これまでお住まいの地域で水害を経験したり、人からお住まいの地域での水害について聞いたりしたことがありますか？

1. 経験したことがある
2. 自分で経験したことはないが、他人から聞いたことがある
3. 経験したことも、他人から聞いたこともない (→問 24へ)
99. 無回答

(1) それは、いつごろの経験ですか？

(昭和・ 平成・ 令和 年 月) 頃 99. 無回答

(2) その時の災害は何でしたか？

1. 洪水 2. 内水氾濫 3. 高潮 4. ため池洪水

5. 土砂災害 6. その他 () 99. 無回答

(3) その時の被害はどのようなものでしたか？(どのようなものと聞いていますか？)

1. 地域の一部が浸水した 2. 地域の広い範囲が浸水した

3. 自宅が浸水した 4. その他 () 99. 無回答

5 あなたご自身についてお聞きします。

問 24. あなたの性別、年齢について、それぞれあてはまるものに✓を付けて下さい。

性別	1. <input type="checkbox"/> 男性	2. <input type="checkbox"/> 女性	99. 無回答	
年齢	1. <input type="checkbox"/> 10代	2. <input type="checkbox"/> 20代	3. <input type="checkbox"/> 30代	4. <input type="checkbox"/> 40代
	5. <input type="checkbox"/> 50代	6. <input type="checkbox"/> 60代	7. <input type="checkbox"/> 70代以上	99. 無回答

問 25. あなたの職業について、それぞれあてはまるものに✓を付けて下さい。

職業	1. <input type="checkbox"/> 会社員（正社員）	2. <input type="checkbox"/> 会社員（契約）	3. <input type="checkbox"/> 公務員（市・町）
	4. <input type="checkbox"/> 公務員（国・県）	5. <input type="checkbox"/> 農業関係	6. <input type="checkbox"/> 漁業関係
	7. <input type="checkbox"/> 自営業	8. <input type="checkbox"/> 無職	9. <input type="checkbox"/> 年金生活
	10. <input type="checkbox"/> その他 ()		
	99. 無回答		

問 26. お住まいはどちらですか？

(※次頁で番地までの住所をご記入頂ける方はここでは記入頂かなくても結構です。)

〒 () - ()	※次頁確認
()市・町 ()	※大字や字まで

問 27. 家族構成について、該当するもの全てに✓を付け、人数を記入して下さい。

<input type="checkbox"/> 65歳以上の家族 _____人	<input type="checkbox"/> 18歳以上 64歳未満の家族(高校生除く) _____人
<input type="checkbox"/> 高校生 _____人	<input type="checkbox"/> 中学生 _____人
<input type="checkbox"/> 小学生 _____人	<input type="checkbox"/> 乳幼児 _____人
99. 無回答	
※チェックがついているものに人数入力	

問 28. 現在のお住まいに何年住んでいますか？該当するもの1つに✓を付けて下さい。

1. <input type="checkbox"/> 1年未満	2. <input type="checkbox"/> 1～2年	3. <input type="checkbox"/> 3～4年	4. <input type="checkbox"/> 5～7年	5. <input type="checkbox"/> 8～10年
6. <input type="checkbox"/> 11～15年	7. <input type="checkbox"/> 16～20年	8. <input type="checkbox"/> 21～30年	9. <input type="checkbox"/> 31～50年	10. <input type="checkbox"/> 51年以上
99. 無回答				

問 29. ご自宅の住居構造について、該当するもの1つに✓を付けて下さい。

1. <input type="checkbox"/> 持家と持土地（一戸建て等）	2. <input type="checkbox"/> 持家と持土地（アパート、マンション等）
3. <input type="checkbox"/> 借家・借地（一戸建て、長屋建て）	4. <input type="checkbox"/> 借家・借地（アパート、マンション等）
5. <input type="checkbox"/> 公営住宅	6. <input type="checkbox"/> 社宅・公務員住宅
7. <input type="checkbox"/> その他 ()	
99. 無回答	

問 30. ご家族に以下の方はおられますか？それぞれ該当するもの1つに✓を付けて下さい

避難に配慮を要する方(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦等) :	1. <input type="checkbox"/> いる	2. <input type="checkbox"/> いない
ペット :	1. <input type="checkbox"/> いる	2. <input type="checkbox"/> いない
99. 無回答		99. 無回答

第2回アンケートへのご協力をお願い

今後、11月頃までに、第2回アンケート調査を予定しています。

たびたびのお願いとなり、誠に恐れ入りますが、引き続きご協力を頂ければ幸いです。

なお、ご協力頂ける方は、以下に、お名前・ご住所（番地・方書まで）をご記入頂きますようお願い申し上げます。

- 第2回アンケート調査では、大雨が降った時の皆さまの災害対応や防災意識についてお聞きする予定です。今回の調査とともに、適切な避難行動の促進を検討していく上で、とても重要な調査です。ぜひご協力を頂ければ幸いです。
- 以下のお名前とご住所宛てに、第2回アンケート調査票をお送りする予定です。
- お名前とご住所等の個人情報が公表されることは決してありません。
- 第2回アンケート調査は、すべての調査対象地区で実施するものではありません。
今後、第2回アンケート調査が実施されるまでの間に、自治体からの避難情報が発令された地区においてのみ実施しますので、ご了承ください。

ご記入頂ける方には、今回と次回の調査へのご協力に対する御礼の印として、第2回アンケート調査票をお送りする際に、粗品（QUOカード）を同封させていただきます。

（何卒ご協力をお願い致します）

お名前	()
ご住所	〒 () - () ()市・町 () ※番地・方書まで

図形ファイル名	避難行動アンケート	図形タイプ	点(ポイント)
データ形式	pointo	データ作成月	令和3年8月

フィールド番号	フィールド名	フィールド内容	データ型	備考
1	データ入力日	入力日	日付	
2	データ入力者	入力者	文字	
3	User No.	回答者id	数値	
4	消印日(1)	年号	数値	
5	消印日(2)	月日	日付	
6	回答記入日	月日	日付	
7	地区No.	番号	数値	テーブル1
8	問1	「5段階の警戒レベル」について	数値	テーブル2
9	問2	「避難指示」一本化について	数値	テーブル3
10	問3	避難レベル	数値	テーブル4
11	問4	自治体が発令する避難情報	数値	テーブル5
12~19	問5	ハザードマップ	数値	テーブル6
20~23	問5	洪水の河川名	文字	
24	問6	自宅のハザードマップ	数値	テーブル7
25~27	問7	災害発生可能性①洪水	数値	テーブル8, 9, 11
28~30	問7	災害発生可能性②内水氾濫	数値	〃
31~33	問7	災害発生可能性③高潮	数値	〃
34~36	問7	災害発生可能性④ため池洪水	数値	〃
37~39	問7	災害発生可能性⑤土砂災害	数値	テーブル8, 10, 11
40	問8	災害に対する恐怖①洪水	数値	テーブル12
41	問8	災害に対する恐怖②内水氾濫	数値	テーブル12
42	問8	災害に対する恐怖③高潮	数値	テーブル12
43	問8	災害に対する恐怖④ため池・洪水	数値	テーブル12
44	問8	災害に対する恐怖⑤土砂災害	数値	テーブル12
45	問9	災害時の対応①	数値	テーブル13
46	問9	災害時の対応②	数値	テーブル13
47	問9	災害時の対応③	数値	テーブル13
48	問9	災害時の対応④	数値	テーブル13
49	問9	災害時の対応⑤	数値	テーブル13
50	問9	災害時の対応⑥	数値	テーブル13
51	問9	災害時の対応⑦	数値	テーブル13
52	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)避難有無	数値	テーブル14
53	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)場所	文字	
54	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)移動方法	数値	テーブル15
55	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)到着時間	数値	
56	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)到着時間(集計用)	数値	テーブル16
57~61	問10	①指定避難所(指定緊急避難場所)(複数回答)	数値	テーブル17
62	問10	②親戚・友人宅 避難有無	数値	テーブル14
63	問10	②親戚・友人宅 場所	文字	
64	問10	②親戚・友人宅 移動方法	数値	テーブル15
65	問10	②親戚・友人宅 到着時間	数値	
66	問10	②親戚・友人宅 到着時間(集計用)	数値	テーブル16
67~70	問10	②親戚・友人宅(複数回答)	数値	テーブル18
71	問10	③周辺施設 避難有無	数値	テーブル14
72	問10	③周辺施設 場所	文字	
73	問10	③周辺施設 移動方法	数値	テーブル15
74	問10	③周辺施設 到着時間	数値	
75	問10	③周辺施設 到着時間(集計用)	数値	テーブル16
76~80	問10	③周辺施設(複数回答)	数値	テーブル17
81	問10	④自宅上階 避難有無	数値	テーブル14
82~84	問10	④自宅上階(複数回答)	数値	テーブル19
85	問10	優先順位①	数値	テーブル20
86	問10	優先順位②	数値	テーブル20
87	問10	優先順位③	数値	テーブル20
88	問10	優先順位④	数値	テーブル20
89	問11	避難意識	数値	テーブル21
90	問12	避難意識	数値	テーブル22
91	問13	避難開始	数値	テーブル23
92	問14	避難開始	数値	テーブル23
93~114	問15	避難開始(複数回答)	数値	テーブル24
115	問15	雨量・河川水位・ダム情報等 12 時間	文字	
116	問15	雨量・河川水位・ダム情報等 12 雨量	文字	
117	問15	雨量・河川水位・ダム情報等 13 川の名前	文字	
118	問15	雨量・河川水位・ダム情報等 13 水位	文字	
119	問15	雨量・河川水位・ダム情報等 14 放流量	文字	
120	問15	自分が直接得る情報 17 具体的に	文字	
121	問15	自分が直接得る情報 22 その他内容	文字	
122~134	問16	避難不安(複数回答)	数値	テーブル25
135	問16	避難不安 13 その他内容	文字	
136	問17	避難に対する考え①	数値	テーブル26
137	問17	避難に対する考え②	数値	テーブル26
138	問17	避難に対する考え③	数値	テーブル26
139	問17	避難に対する考え④	数値	テーブル26
140	問17	避難に対する考え⑤	数値	テーブル26
141	問17	避難に対する考え⑥	数値	テーブル26

142	問17	避難に対する考え⑦	数値	テーブル26
143	問17	避難に対する考え⑧	数値	テーブル26
144~152	問18	避難に対する備え (複数回答)	数値	テーブル27
153	問18	避難に対する備え 2_マスク	数値	テーブル28
154	問18	避難に対する備え 2_消毒液等	数値	テーブル28
155	問18	避難に対する備え 4_組織名	文字	
156	問18	避難に対する備え 4_年回数	数値	
157	問18	避難に対する備え 4_年回数 (集計用)	数値	テーブル29
158	問18	避難に対する備え 5_年回数	数値	
159	問18	避難に対する備え 5_年回数 (集計用)	数値	テーブル30
160~161	問18	避難に対する備え 6_災害保険の加入	数値	テーブル31
162~165	問18	避難に対する備え 7_情報 (複数回答)	数値	テーブル32
166	問18	避難に対する備え 7_ホームページ名	文字	
167	問18	避難に対する備え 8_避難アプリ名	文字	
168~171	問18	避難に対する備え 9_安否確認手段 (複数回答)	数値	テーブル33
172	問18	避難に対する備え 9_その他内容	文字	
173	問19	日常的な人づきあい①	数値	テーブル34
174	問19	日常的な人づきあい②	数値	テーブル34
175	問19	日常的な人づきあい③	数値	テーブル34
176	問19	日常的な人づきあい④	数値	テーブル34
177	問20	避難の呼びかけ	数値	テーブル35
178~180	問20	避難を呼びかける時 (複数回答)	数値	テーブル36
181	問20	避難を呼びかける時 4_その他内容	文字	
182	問21	避難の呼びかけ	数値	テーブル37
183~185	問21	避難を呼びかけられる時 (複数回答)	数値	テーブル38
186	問21	避難を呼びかけられる時 4_その他内容	文字	
187	問22	地域リーダー	数値	テーブル39
188~189	問23	水害経験について 経験有無 (複数回答)	数値	テーブル40
190	問23	水害経験について いつ頃	文字	
191~194	問23	災害内容 (複数回答)	数値	テーブル41
195	問23	災害内容 6_その他内容	文字	
196~199	問23	災害被害 (複数回答)	数値	テーブル42
200	問23	災害被害 4_その他内容	文字	
201	問24	性別	数値	テーブル43
202	問24	年齢	数値	テーブル44
203~205	問25	職業 (複数回答)	数値	テーブル45
206	問25	職業 10_その他内容	文字	
207	問26	住所 郵便番号(ハイフンなし)	郵便番号	
208	問26	町名等	文字	
209	問27	世帯構成 1.65歳以上の家族	数値	テーブル46
210	問27	世帯構成 2.18歳以上64歳未満の家族(高校生除く)	数値	テーブル46
211	問27	世帯構成 3.高校生	数値	テーブル46
212	問27	世帯構成 4.中学生	数値	テーブル46
213	問27	世帯構成 5.小学生	数値	テーブル46
214	問27	世帯構成 6.乳幼児	数値	テーブル46
215	問27	世帯構成 合計人数 (集計用)	数値	テーブル46
216	問27	世帯構成 無回答	数値	テーブル47
217	問28	居住年数	数値	テーブル48
218	問29	住宅の種類	数値	テーブル49
219	問29	住宅の種類 7_その他内容	文字	
220	問30	1.避難に配慮を要する方有無	数値	テーブル50
221	問30	2.ペット有無	数値	テーブル50
222	第2回アンケート	住所記入有無	数値	テーブル51
223	第2回アンケート	名前	文字	
224	第2回アンケート	郵便番号	郵便番号	
225	第2回アンケート	住所	文字	
226	集計用	郵便番号	郵便番号	
227	集計用	町丁目・字別スケール	文字	
228	集計用	地区別スケール	数値	テーブル52
229	備考欄		文字	

【テーブル1】 地区No.

コード	内容
1	松山市 潮見地区
2	松山市 河野地区
3	松山市 垣生地区
4	松山市 浮穴地区
5	松山市 余土地区
6	宇和島市 和霊地区
7	宇和島市 玉津地区
8	新居浜市 高木地区
9	西条市 玉津地区
10	大洲市 八多喜地区
11	伊予市 中山町中山・出瀬・栗田地区
12	四国中央市 土居町蕪崎地区
13	西予市 高川地区
14	東温市 下林地区
15	松前町 松前地区
16	松前町 岡田地区
17	松前町 北伊予地区
18	砥部町 旧広田地区
19	内子町 大瀬地区
20	伊方町 三崎地区
21	鬼北町 三島地区
22	愛南町 西海地区(船越、久家、下久家)

【テーブル2】 問1:「5段階の警戒レベル」について

コード	内容
1	知っている
2	知らない
少数(1.2)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル3】 問2:「避難指示」一本化について

コード	内容
1	知っている
2	知らない
99	無回答

【テーブル4】 問3:避難レベル

コード	内容
1	レベル2「注意報」
2	レベル3「高齢者等避難」
3	レベル4「避難指示」
4	レベル5「緊急安全確保」
5	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル5】 問4:自治体が発令する避難情報

コード	内容
1	信頼している
2	信頼していない
3	どちらとも言えない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル6】 問5:ハザードマップ(複数回答)

コード	内容
1	洪水
2	内水氾濫
3	高潮
4	土砂災害
5	ため池
6	津波
7	総合マップ
8	見たことがない
99	無回答

【テーブル7】 問6:自宅のハザードマップ

コード	内容
1	すぐに確認できるところにある
2	すぐに確認できるところがない
3	保管していない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル8】 問7-1:発生頻度

コード	内容
1	非常に発生する
2	発生する
3	あまり発生しない
4	全く発生しない
5	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル9】 問7-2:浸水深

コード	内容
1	わずかな浸水のみ
2	ヒザまで浸水(~0.5m)
3	腰まで浸水(0.5m~1m)
4	一階が水没(1m~3m)
5	二階が水没(3m~5m)
6	それ以上(5m~)
7	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル10】 問7-2:災害規模(土砂災害のみ)

コード	内容
1	被害が生じる恐れがある
2	大きな被害が生じる恐れがある
3	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル11】 問7-3:発生確率

コード	内容
1	ほぼ毎年
2	10年に1回程度
3	50年に1回程度
4	100年に1回程度
5	1000年に1回程度
6	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル12】 問8:災害に対する恐怖

コード	内容
1	非常に恐ろしいと思う
2	恐ろしいと思う
3	どちらとも言えない
4	あまり恐ろしいと思わない
5	全く恐ろしいと思わない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル13】 問9:災害時の対応

コード	内容
1	とてもそう思う
2	そう思う
3	どちらとも言えない
4	あまりそう思わない
5	全くそう思わない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル14】 問10:避難有無

コード	内容	備考
1	避難しようと思う	
1.1	避難しようと思う	99選択⇒場所記入ありのため避難しようと思うに変換
2	避難しようと思わない	
99	無回答	

99選択⇒場所記入ありのため避難しようと思うに変換

【テーブル15】 問10:移動方法

コード	内容	備考
1	徒歩	
1.1	徒歩	避難有無で2を選択。集計には入れないため
2	車	
2.1	車	避難有無で2を選択。集計には入れないため
99	無回答	
99.9	無回答	避難有無で2を選択。集計には入れないため

避難有無で2を選択。集計には入れないため

【テーブル16】 問10:到着時間(集計用)

コード	内容
1	5分以内
2	6～10分以内
3	11～20分以内
4	21～30分以内
5	31～40分以内
6	41～50分以内
7	51分以上
99	無回答

【テーブル17】 問10(複数回答)

コード	内容
1	実際に避難したことがある
2	避難訓練で行ったことがある
3	避難訓練ではないが行ったことがある
4	行ったことがないが場所は知っている
5	場所は知らない
99	無回答

【テーブル18】 問10(複数回答)

コード	内容
1	実際に避難したことがある
2	避難させてもらえる話をしている
3	避難させてもらえる話はしていないが頼める関係である
4	避難させてもらえるか分からない
99	無回答

【テーブル19】 問10(複数回答)

コード	内容
1	実際に避難したことがある
2	避難したことはないがハザードマップ上は安全である
3	ハザードマップ上は安全かは知らない
99	無回答

【テーブル20】 問10:優先順位

コード	内容
1	1位
2	2位
3	3位
4	4位
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル21】 問11:避難意識

コード	内容
1	しっかり決めている
2	決めている
3	どちらとも言えない
4	あまり決めていない
5	全く決めていない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル22】 問12:避難意識

コード	内容
1	よく考えている
2	考えたことがある
3	どちらとも言えない
4	あまり考えたことがない
5	全く考えたことがない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル23】 問13.14:避難開始

コード	内容
1	とてもそう思う
2	そう思う
3	どちらとも言えない
4	あまりそう思わない
5	全くそう思わない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル24】 問15:避難開始(複数回答)

コード	内容
1	大雨・洪水警報が発表された時
2	土砂災害警戒情報が発表された時
3	特別警報が発表された時
4	ニュースの情報で危険であると判断した時
5	SNS等の情報で危険であると判断した時
6	高齢者等避難が発令された時
7	避難指示が発令された時
8	緊急安全確保が発令された時
9	近所の人の呼びかけがあった時
10	別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあった時
11	行政や自治体職員からの呼びかけがあった時
12	大雨が降り続けた時
13	川の水位が高くなった時
14	ダムからの放流量が増えた時
15	ダムが異常洪水時防災操作を実施した時
16	雨音などから異常な大雨だと感じた時
17	近くの川の水位が上がっている時
18	近くの川が越水した時
19	自宅付近まで浸水し始めた時
20	自宅が浸水し始めた時
21	近くの崖等に異常が見られた時
22	その他
99	無回答

【テーブル25】 問16:避難不安(複数回答)

コード	内容
1	避難判断に必要な情報を適切に収集することができるか
2	安全に避難できるタイミングを適切に判断できるか
3	身体が不自由なため、安全なところまで避難できるかどうか
4	避難する時に、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
5	家族の中に子ども・高齢者・病人がいるため、安全に避難できるかどうか
6	ペットがいるため、避難できるかどうか
7	身体が不自由なため、避難先で生活できるかどうか
8	避難した先で、周囲の人に迷惑をかけてしまうのではないか
9	家族の中に子ども・高齢者・病人がいるため、避難先で生活できるかどうか
10	ペットがいるため、避難先で生活できるかどうか
11	避難所(避難場所)での集団生活に対応できるか
12	避難所(避難場所)で新型コロナに感染するのではないか
13	その他
99	無回答

【テーブル26】 問17:避難に対する考え

コード	内容
1	とてもそう思う
2	そう思う
3	どちらとも言えない
4	あまりそう思わない
5	全くそう思わない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル27】 問18:避難に対する備え(複数回答)

コード	内容
1	家庭用備蓄
2	非常持ち出し品の準備
3	避難場所の把握
4	自主防災組織の加入・活動
5	避難訓練の参加
6	災害保険の加入
7	災害情報の取得
8	避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
9	親族・家族間での安否確認手段
99	無回答

【テーブル28】 問18.2:マスク・消毒液等

コード	内容
1	有
2	無
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル29】 問18:4年回数(集計用)

コード	内容
1	1~2回
2	3~4回
3	5~6回
4	7~8回
5	9~10回
6	10回以上
99	無回答

【テーブル30】 問18:5年回数(集計用)

コード	内容
1	1回
2	2回
3	3回
4	4回
5	5回
6	6回以上
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル31】 問18:6災害保険の加入(複数回答)

コード	内容
1	地震保険
2	水災保険
99	無回答

【テーブル32】 問18:7情報(複数回答)

コード	内容
1	市町の防災無線
2	テレビ
3	ラジオ
4	ホームページ
99	無回答

【テーブル33】 問18:9安否確認手段(複数回答)

コード	内容
1	電話
2	メール
3	LINE
4	その他
99	無回答

【テーブル34】 問19:日常的なつきあい

コード	内容
1	日常的にある(毎日~週に数回程度)
2	ある程度頻繁にある(週に1回~月に数回程度)
3	ときどきある(月に1回~年に数回程度)
4	めったにない(年に1回~数年に1回程度)
5	全くない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル35】 問20:避難の呼びかけ(1)

コード	内容
1	必ず呼びかける(毎年数回程度)
2	ときどき呼びかける(数年に1回程度)
3	全くない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル36】 問20:避難の呼びかけ(2)(複数回答)

コード	内容
1	家族・親戚・知人の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
2	家族・親戚・知人の住む地域に「避難指示」が発令された時
3	ニュースで家族・親戚・知人の住む地域の危険を知った時
4	その他
99	無回答

【テーブル37】 問21:避難の呼びかけ(1)

コード	内容
1	必ず呼びかけられる(毎年数回程度)
2	ときどき呼びかけられる(数年に1回程度)
3	全くない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル38】 問21:避難の呼びかけ(2)(複数回答)

コード	内容
1	自分の住む地域に「高齢者等避難」が発令された時
2	自分の住む地域に「避難指示」が発令された時
3	ニュースで自分の住む地域の危険を知った時
4	その他
99	無回答

【テーブル39】 問22:地域リーダー

コード	内容
1	いる
2	いない
3	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル40】 問23:水害経験について(複数回答)

コード	内容
1	経験したことがある
2	自分で経験したことはないが、他人から聞いたことがある
3	経験したことも、他人から聞いたこともない
99	無回答

【テーブル41】 問23:災害内容(複数回答)

コード	内容
1	洪水
2	内水氾濫
3	高潮
4	ため池洪水
5	土砂災害
6	その他
99	無回答

【テーブル42】 問23:災害被害(複数回答)

コード	内容
1	地域の一部が浸水した
2	地域の広い範囲が浸水した
3	自宅が浸水した
4	その他
99	無回答

【テーブル43】 問24:性別

コード	内容
1	男性
2	女性
99	無回答

【テーブル44】 問24:年齢

コード	内容
1	10代
2	20代
3	30代
4	40代
5	50代
6	60代
7	70代以上
99	無回答

【テーブル45】 問25:職業(複数回答)

コード	内容
1	会社員(正社員)
2	会社員(契約)
3	公務員(市・町)
4	公務員(国・県)
5	農業関係
6	漁業関係
7	自営業
8	無職
9	年金生活
10	その他
99	無回答

【テーブル46】 問27:世帯構成

コード	内容
1	1人
2	2人
3	3人
4	4人
5	5人
6	6人
7	7人
8	8人以上

【テーブル47】 問27:世帯構成

コード	内容
99	無回答

【テーブル48】 問28:居住年数

コード	内容
1	1年未満
2	1~2年
3	3~4年
4	5~7年
5	8~10年
6	11~15年
7	16~20年
8	21~30年
9	31~50年
10	51年以上
99	無回答

【テーブル49】 問29:住宅の種類

コード	内容
1	持家と持土地(一戸建て等)
2	持家・借地(アパート、マンション等)
3	借家・賃貸(一戸建て、長屋建て)
4	借家・賃貸(アパート、マンション)
5	公営住宅
6	社宅・公務員社宅
7	その他
少数(1,2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル50】 問30:世帯構成

コード	内容
1	いる
2	いない
99	無回答

【テーブル51】 第2回アンケート記入有無

コード	内容
1	記入有り
2	名前不明
3	住所不備
4	名前不明・住所不備
99	記入無し

【テーブル52】 地域別スケール

コード	内容
97	丁目不足
98	情報なし
99	対象外

第2回 水害・土砂災害からの避難についてのアンケート

1 8月の大雨時における避難情報の取得状況についてお聞きします。

以下は、和霊地区における8月の避難情報等の発令状況を表しています。

8月8日～9日 台風第9号による大雨	8月12日～20日 前線の発達による大雨
8日(日) 17時00分 ◎高齢者等避難 21時25分 大雨警報(土砂災害) 21時55分 大雨警報(浸水害)、洪水警報 22時05分 土砂災害警戒情報 22時20分 ◎避難指示	12日(木) 13時03分 大雨警報(土砂災害) →15日解除 16時00分 ◎高齢者等避難 →15日解除 13日(金) 11時30分 土砂災害警戒情報 →13日解除 16日(月) 16時05分 大雨警報(土砂災害) →19日解除 17時00分 ◎高齢者等避難 →19日解除 19日(木) 22時53分 大雨警報(土砂災害) 23時35分 土砂災害警戒情報

問1. 8月の大雨時に自治体が発令した避難情報(上記で◎を付けた高齢者等避難・避難指示)を受け取りましたか? 該当する項目すべてに✓を付けてください。

1. (1つでも) 受け取った 2. 全く受け取らなかった 99. 無回答

(1) どの情報を受け取りましたか? ※宇和島市和霊地区・玉津地区のみ (※複数回答)

1. 高齢者等避難 2. 避難指示 99. 無回答

(2) 何によって受け取りましたか? (※複数回答)

1. テレビ 2. ラジオ 3. インターネット(パソコン等)
4. 携帯電話 5. 同居家族 6. 近所の人
7. 親戚・知人 8. 役所・職員 9. 消防団・警察
10. 自宅の個別防災無線・防災ラジオ 11. 屋外の防災無線・広報車
12. その他 () 99. 無回答

問2. 8月に発令された避難情報について、あなたはどのように思いますか? 該当する項目すべてに✓を付けてください。

1. 妥当であった 2. 発令する必要はなかった (※複数回答)
3. 発令のタイミングが遅すぎた 4. 発令のタイミングが早すぎた
5. その他 99. 無回答

2 8月の大雨時の避難行動についてお聞きします。

問3. 8月の大雨時に、避難しましたか？

1. 自宅の上階 又は 自宅外に避難した 2. 避難しなかった (→問5へ) 99. 無回答

(1) いつ避難しましたか？8月に複数回避難した方はそれぞれ記入ください。
また、その時の降雨状況について、該当する項目に✓を付けてください。

- (※日付入力8/●) (※24時間入力)
(1度目：8月 日 午前・午後 時頃 1. 降雨なし 2. 小雨 3. 大雨)
(2度目：8月 日 午前・午後 時頃 1. 降雨なし 2. 小雨 3. 大雨)
(3度目：8月 日 午前・午後 時頃 1. 降雨なし 2. 小雨 3. 大雨)

(2) どこに避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。
また、括弧内に施設名を記入してください。 (※複数回答)

1. 指定避難所 () 2. 周辺施設 ()
3. 親戚・友人宅 4. 自宅の上階 5. その他 () 99. 無回答

(3) だれと避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。(※複数回答)

1. 一人で 2. 家族・親戚 3. 知人・顔見知り 4. その他 () 99. 無回答

(4) どのように避難しましたか？該当する項目すべてに✓を付けてください。
※自宅の上階のみに避難した方は回答する必要はありません。(※複数回答)

1. 自分で車を運転(移動時間：分) 2. 他人の車に同乗(移動時間：分)
3. 徒歩(移動時間：分) 4. その他(手段：、移動時間：分)

99. 無回答

避難した人(自宅上階への避難者も含む)

問4. あなたが避難したきっかけは何ですか？
あてはまる項目すべてに✓を付けてください。

<気象情報等>

1. 大雨・洪水警報が発表されたため
2. 土砂災害警戒情報が発表されたため
3. ニュースの情報で危険であると判断したため
4. SNS等の情報で危険であると判断したため

(※複数回答)

<避難情報等>

5. 高齢者等避難が発令されたため
6. 避難指示が発令されたため

<周囲の呼びかけ等>

7. 近所の人呼びかけがあったため
8. 近所の人避難していたため
9. 別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあったため
10. 行政や自治体職員からの呼びかけがあったため

(次頁に続く)

<雨量・河川水位・ダム情報等>

- 11. 大雨が降り続けたため
- 12. 川の水位が高くなったため
- 13. ダムからの放流量が増えたため

<自分が直接得る情報>

- 14. 雨音などから異常な大雨だと感じたため
- 15. 近くの川の水位が上がっていたため
- 16. 近くの川が越水したため
- 17. 自宅付近まで浸水し始めたため
- 18. 自宅が浸水し始めたため
- 19. 近くの崖等に異常が見られたため
- 20. その他 ()

99. 無回答

避難しなかった人

問5. あなたが避難しなかった理由は何ですか？
あてはまる項目すべてに✓を付けてください。

- 1. 自宅がハザードマップにおいて危険な箇所となっていないから
- 2. 避難が必要なほどの大雨ではないと思ったから
- 3. 避難しようとしたが、雨や浸水等により避難できなかったから
- 4. 身体が不自由だったから
- 5. 子供・老人・病人等がいて、避難するのが大変だったから
- 6. 避難場所がわからなかったから
- 7. 避難情報（高齢者等避難・避難指示）が出ていることを知らなかったから
- 8. 近所の人誰も避難していなかったから
- 9. 誰からも避難を勧められなかったから
- 10. 避難する方がかえって危険だと思ったから
- 11. 避難する道路が通行止めのため避難できなかったから
- 12. 夜間だったから
- 13. 浸水しても2階などに逃げればよいと思ったから
- 14. ペットがいるため避難できなかったから
- 15. 避難所に行きたくなかったから（トイレやプライバシーなどの問題）
- 16. 避難所に行きたくなかったから（新型コロナウイルス感染症への不安）
- 17. その他

(※複数回答)

99. 無回答

3 自力で避難が困難な方の8月の大雨時の避難についてお聞きします。

問6. あなたの世帯には、お年寄りや身体が不自由な方など、子供以外で災害発生時に自力で避難することが困難な方がいますか？

1. いる 2. いない (→問7へ) 99. 無回答

(1) 8月の大雨時に、その方は自宅以外に避難しましたか？

1. 避難した 2. 避難しようとしたが、避難できなかった
3. 避難する必要がなかった 99. 無回答

(2) 8月の大雨時に、その方が避難するために、近所の人や周りの人に何らかの支援をしてもらいましたか？

1. 支援をもらった
2. 支援をもらいたかったが、支援してもらえなかった
3. 支援してもらわなかった (支援をもらう必要はなかった)

99. 無回答

問7. あなたのご自宅の近くには、お年寄りや身体が不自由な方など、子供以外で災害発生時に自力で避難することが困難な方がいますか？

1. いる 2. いない (→問8へ) 3. 分からない (→問8へ) 99. 無回答

(1) 8月の大雨時に、周りの状況を伝えたり、安否を確認したりするために、その方に声をかけましたか？

1. 声をかけた 2. 声をかける必要がなかった
3. 声をかける余裕がなかった 4. 声をかけなかった 99. 無回答

(2) 8月の大雨時に、その方が避難するために、支援しましたか？

1. 支援した 2. 支援する必要がなかった
3. 支援する余裕がなかった 4. 支援しなかった 99. 無回答

4 8月の大雨時の災害対応や災害意識についてお聞きします。

問8. 8月の大雨時に、あなたが行ったこと全てに✓を付けてください。

1. 避難情報（高齢者等避難・避難指示）以外に、災害情報を取得した（※複数回答）
 →1. 市町の防災無線 2. テレビ 3. ラジオ
 4. ホームページ（どこの)
 5. 避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
 （具体的に)
2. 避難の必要性について家族や知人と話し合った
3. 家財や車等を少しでも安全な場所（自宅の2階や高台など）に移動させた
4. 土のう等を家の周囲に設置した
5. 非常持ち出し品等、避難の準備をした
6. 家庭用備蓄の準備をした
7. 近所の人等に避難の呼びかけを行った
8. 自宅が安全なので積極的に家に留まった
9. 外出して雨や川の様子を見に行った
10. 外出して水路や田畑等を見に行った
11. 通勤や買い物等で日頃と同じように外出した
12. その他（)
99. 無回答

問9. 8月の大雨時に、災害の発生や避難の必要性について
 どのように感じていましたか？

①～④のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けてください。

	1. 強く意識した	2. 意識した	3. 意識しなかった
①ご自宅が浸水する可能性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②ご自宅付近で土砂災害が発生する可能性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③あなた自身や家族の身の危険を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④あなた自身や家族の避難の必要性を意識しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5 今後の水害・土砂災害に備えた避難情報や避難意識についてお聞きします。

問 10. 災害時に自治体等が発令・発表する「5段階の警戒レベル」を知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない 99. 無回答

問 11. 次のうちどのレベルの情報が発令・発表されたら避難すべきか知っていますか？

1. レベル2「注意報」 2. レベル3「高齢者等避難」
 3. レベル4「避難指示」 4. レベル5「緊急安全確保」 5. 分からない 99. 無回答

問 12. 自治体が発令するレベル3から5の避難情報を信頼していますか？

1. 信頼している 2. 信頼していない 3. どちらとも言えない 99. 無回答

問 13. あなたは、今後の災害に備えてどのような対応をしようと思いますか？

①～⑦のそれぞれについて、あてはまるもの1つに✓を付けてください。

	1. <input type="checkbox"/> とてもそう 思う	2. <input type="checkbox"/> そう思う	3. <input type="checkbox"/> どちらとも 言えない	4. <input type="checkbox"/> あまりそう 思わない	5. <input type="checkbox"/> 全くそう 思わない
①災害に備えて、率先して安全なところに避難しようと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難させようと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意を払おうと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離しようと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤災害に備えて、事前にご近所に声掛けしようと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断しようと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦大雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない、と思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

氏名のご記入のお願い

最後に、7月に実施しました第1回アンケート調査の回答と照合するため、お名前をご記入いただきますようお願い申し上げます。

お名前を含め個人情報が公表されることは決してありません。

お名前 ()

回答記入日 (月 日)

以上です。ご協力、ありがとうございました。

図形ファイル名	避難行動アンケート	図形タイプ	点(ポイント)
データ形式	pointo	データ作成月	令和3年10月

フィールド番号	フィールド名	フィールド内容	データ型	備考
1	データ入力日	入力日	日付	
2	データ入力者	入力者	文字	
3	User No.	回答者第2回目id	数値	
4	User No.	回答者第1回目id	数値	
5	消印日(1)	年号	数値	
6	消印日(2)	月日	日付	
7	回答記入日	月日	日付	
8	地区No.	番号	数値	テーブル1
9	問1	避難情報受け取りについて	数値	テーブル2
10~11	問1	どの情報(複数回答) ※宇和島市和重地区・玉津地区のみ	数値	テーブル3
12~23	問1	何によって受け取り(複数回答)	数値	テーブル4
24	問1	何によって受け取り 12 その他内容	文字	
25~29	問2	避難情報について(複数回答)	数値	テーブル5
30	問2	避難情報について 5 その他内容	文字	
31	問3	避難について 避難有無	数値	テーブル6
32	問3	避難について(1)いつ避難 1度目 日付	日付	
33	問3	避難について(1)いつ避難 1度目 時間	時間(24時間入力)	
34	問3	避難について(1)いつ避難 1度目 雨量	数値	テーブル7
35	問3	避難について(1)いつ避難 2度目 日付	日付	
36	問3	避難について(1)いつ避難 2度目 時間	時間(24時間入力)	
37	問3	避難について(1)いつ避難 2度目 雨量	数値	テーブル7
38	問3	避難について(1)いつ避難 3度目 日付	日付	
39	問3	避難について(1)いつ避難 3度目 時間	時間(24時間入力)	
40	問3	避難について(1)いつ避難 3度目 雨量	数値	テーブル7
41~45	問3	避難について(2)どこに避難(複数回答)	数値	テーブル8
46	問3	避難について(2)どこに避難 1 場所	文字	
47	問3	避難について(2)どこに避難 2 場所	文字	
48	問3	避難について(2)どこに避難 5 その他	文字	
49~52	問3	避難について(3)だれと避難(複数回答)	数値	テーブル9
53	問3	避難について(3)だれと避難 4 その他	文字	
54~57	問3	避難について(4)どのように避難(複数回答)	数値	テーブル10
58	問3	避難について(4)どのように避難 1 移動時間	数値	
59	問3	避難について(4)どのように避難 1 移動時間(集計用)	数値	テーブル11
60	問3	避難について(4)どのように避難 2 移動時間	数値	
61	問3	避難について(4)どのように避難 2 移動時間(集計用)	数値	テーブル11
62	問3	避難について(4)どのように避難 3 移動時間	数値	
63	問3	避難について(4)どのように避難 3 移動時間(集計用)	数値	テーブル11
64	問3	避難について(4)どのように避難 4 移動手段	文字	
65	問3	避難について(4)どのように避難 4 移動時間	数値	
66	問3	避難について(4)どのように避難 4 移動時間(集計用)	数値	テーブル11
67~86	問4	避難したきっかけ(複数回答)	数値	テーブル12
87	問4	避難したきっかけ 20 その他	文字	
88~104	問5	避難しなかった理由(複数回答)	数値	テーブル13
105	問5	避難しなかった理由 17 その他	文字	
106	問6	避難困難について 避難困難有無	数値	テーブル14
107	問6	避難困難について (1)自宅以外に避難	数値	テーブル15
108	問6	避難困難について (2)支援	数値	テーブル16
109	問7	避難困難について 避難困難有無	数値	テーブル17
110	問7	避難困難について (1)声掛け	数値	テーブル18
111	問7	避難困難について (2)支援	数値	テーブル19
112~123	問8	災害対応・意識について(複数回答)	数値	テーブル20
124~128	問8	災害対応・意識について 1 情報(複数回答)	数値	テーブル21
129	問8	災害対応・意識について 1.4 ホームページ名	文字	
130	問8	災害対応・意識について 1.5 避難アプリ名	文字	
131	問8	災害対応・意識について 12 その他	文字	
132~135	問9	避難の必要性	数値	テーブル22
136	問10	「5段階の警戒レベル」について	数値	テーブル23
137	問11	避難レベル	数値	テーブル24
138	問12	自治体が発令する避難情報	数値	テーブル25
139~145	問13	災害時の対応	数値	テーブル26
146		名前記入有無	数値	テーブル27
147		名前	文字	
148	備考欄		文字	

【テーブル1】 地区No.

コード	内容
6	宇和島市 和霊地区
7	宇和島市 玉津地区
10	大洲市 八多喜地区
13	西予市 高川地区
19	内子町 大瀬地区

【テーブル2】 問1:避難情報受け取りについて

コード	内容
1	(1つでも)受け取った
1.1	(1つでも)受け取った
2	全く受け取らなかった
99	無回答

備考
99選択⇒(1)(2)記入ありのため(1つでも)受け取ったに変換

【テーブル3】 問1-1:どの情報(複数回答)※宇和島市和霊地区・玉津地区のみ

コード	内容
1	高齢者等避難
2	避難指示
99	無回答

【テーブル4】 問1-1:何によって受け取り(複数回答)

コード	内容
1	テレビ
2	ラジオ
3	インターネット(パソコン等)
4	携帯電話
5	同居家族
6	近所の人
7	親戚・知人
8	役所・職員
9	消防団・警察
10	自宅の個別防災無線・防災ラジオ
11	屋外の防災無線・広報車
12	その他
99	無回答

【テーブル5】 問2:避難情報について(複数回答)

コード	内容
1	妥当であった
2	発令する必要はなかった
3	発令のタイミングが遅すぎた
4	発令のタイミングが早すぎた
5	その他
99	無回答

【テーブル6】 問3:避難について

コード	内容
1	自宅の上階、又は自宅外に避難した
1.1	自宅の上階、又は自宅外に避難した
2	避難しなかった
99	無回答

備考
99選択⇒(1)(2)(3)(4)記入ありのため自宅の上階、又は自宅外に避難したに変換

【テーブル7】 問3:避難について 雨量

コード	内容
1	降雨なし
2	小雨
3	大雨
少数(1.2.など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル8】 問3:避難について(2)どこに避難(複数回答)

コード	内容
1	指定避難場所
2	周辺施設
3	親戚・友人宅
4	自宅の上階
5	その他
99	無回答

【テーブル9】 問3:避難について(3)だれと避難(複数回答)

コード	内容
1	一人で
2	家族・親戚
3	知人・顔見知り
4	その他
99	無回答

【テーブル10】 問3:避難について(4)どのように避難(複数回答)

コード	内容
1	自分で車を運転
2	他人の車に同乗
3	徒歩
4	その他
99	無回答

【テーブル11】 問3:移動時間(集計用)

コード	内容
1	5分以内
2	6～10分以内
3	11～20分以内
4	21～30分以内
5	31～40分以内
6	41～50分以内
7	51分以上
99	無回答

【テーブル12】 問4:避難したきっかけ(複数回答)

コード	内容
1	大雨・洪水警報が発表されたため
2	土砂災害警戒情報が発表されたため
3	ニュースの情報で危険であると判断したため
4	SNS等の情報で危険であると判断したため
5	高齢者等避難が発令されたため
6	避難指示が発令されたため
7	近所の人の呼びかけがあったため
8	近所の人が避難していたため
9	別居の家族や親族等から電話等で呼びかけがあったため
10	行政や自治体職員からの呼びかけがあったため
11	大雨が降り続けたため
12	川の水位が高くなったため
13	ダムからの放流量が増えたため
14	雨音などから異常な大雨だと感じたため
15	近くの川の水位が上がっていたため
16	近くの川が越水したため
17	自宅付近まで浸水し始めたため
18	自宅が浸水し始めたため
19	近くの崖等に異常が見られたため
20	その他
99	無回答

【テーブル13】 問5:避難しなかった理由(複数回答)

コード	内容
1	自宅がハザードマップにおいて危険な箇所となっていないから
2	避難が必要なほどの大雨ではないと思ったから
3	避難しようとしたが、雨や浸水等により避難できなかったから
4	身体が不自由だったから
5	子供・老人・病人等がいて、避難するのが大変だったから
6	避難場所がわからなかったから
7	避難情報(高齢者等避難・避難指示)が出ていることを知らなかったから
8	近所の人は誰も避難していなかったから
9	誰からも避難を勧められなかったから
10	避難する方がかえって危険だと思ったから
11	避難する道路が通行止めのため避難できなかったから
12	夜間だったから
13	浸水しても2階などに逃げればよいと思ったから
14	ベットのいるため避難できなかったから
15	避難所に行きたくなかったから(トイレやプライバシーなどの問題)
16	避難所に行きたくなかったから(新型コロナウイルス感染症への不安)
17	その他
99	無回答

【テーブル14】 問6:避難困難有無

コード	内容
1	いる
2	いない
99	無回答

【テーブル15】 問6:(1)自宅以外に避難

コード	内容
1	避難した
2	避難しようとしたが、避難できなかった
3	避難する必要がなかった
99	無回答

【テーブル16】 問6:(2)支援

コード	内容
1	支援をもらった
2	支援をもらいたかったが、支援してもらわなかった
3	支援してもらわなかった(支援をもらう必要がなかった)
99	無回答

【テーブル17】 問7:避難困難有無

コード	内容
1	いる
2	いない
3	わからない
99	無回答

【テーブル18】 問7:(1)声掛け

コード	内容
1	声をかけた
2	声をかける必要がなかった
3	声をかける余裕がなかった
4	声をかけなかった
少数(1,2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル19】 問7:(2)支援

コード	内容
1	支援をした
2	支援する必要がなかった
3	支援をする余裕がなかった
4	支援しなかった
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル20】 問8:災害対応・意識について(複数回答)

コード	内容
1	避難情報(高齢者等避難・避難指示)以外に、災害情報を取得した
2	避難の必要性について家族や知人と話し合った
3	家財や車等を少しでも安全な場所(自宅の2階や高台など)に移動させた
4	土のう等を家の周囲に設置した
5	非常持ち出し品等避難の準備をした
6	家庭用備蓄の準備をした
7	近所の人等に避難の呼びかけを行った
8	自宅が安全なので積極的に家に留まった
9	外出して雨や川の様子を見に行った
10	外出して水路や田畑等を見に行った
11	通勤や買い物等で日頃と同じように外出した
12	その他
99	無回答

【テーブル21】 問8:1 情報(複数回答)

コード	内容
1	市町の防災無線
2	テレビ
3	ラジオ
4	ホームページ
5	避難アプリ、防災メール、SNS等の利用
99	無回答

【テーブル22】 問9:避難の必要性

コード	内容
1	強く意識した
2	意識した
3	意識しなかった
99	無回答

【テーブル23】 問10:「5段階の警戒レベル」について

コード	内容
1	知っている
2	知らない
99	無回答

【テーブル24】 問11:避難レベル

コード	内容
1	レベル2「注意報」
2	レベル3「高齢者等避難」
3	レベル4「避難指示」
4	レベル5「緊急安全確保」
5	分からない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

【テーブル25】 問12:自治体が発令する避難情報

コード	内容
1	信頼している
2	信頼していない
3	どちらとも言えない
99	無回答

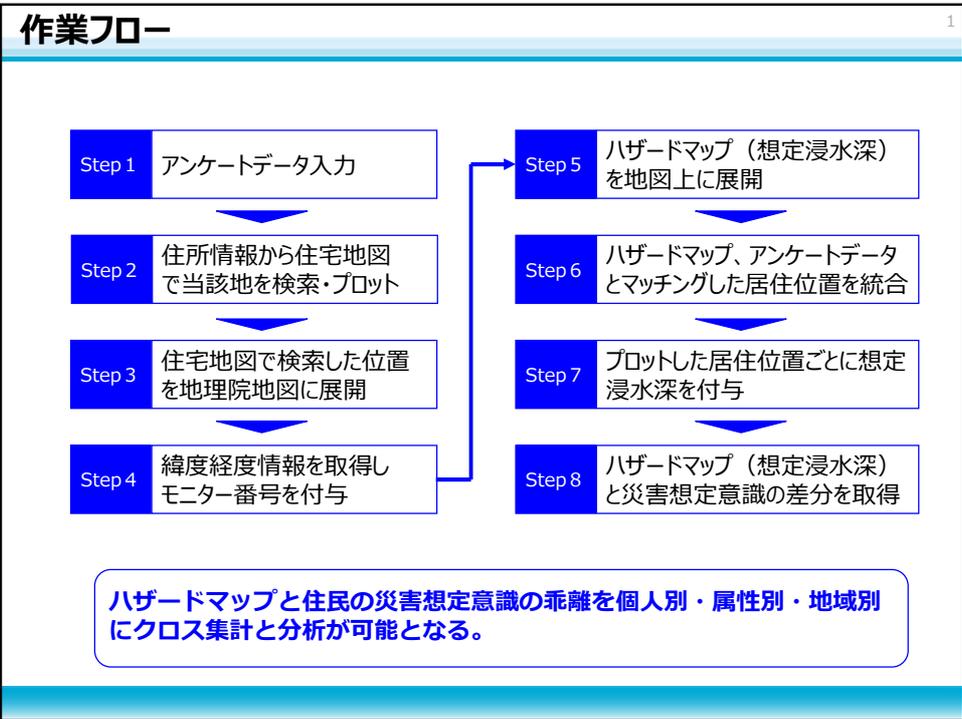
【テーブル26】 問13:災害時の対応

コード	内容
1	とてもそう思う
2	そう思う
3	どちらとも言えない
4	あまりそう思わない
5	全くそう思わない
少数(1.2など)	複数回答 → 無効回答
99	無回答

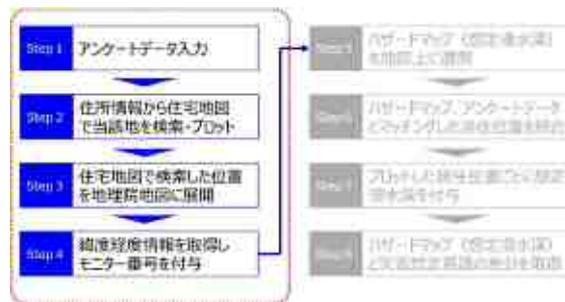
【テーブル27】 名前記入有無

コード	内容
1	記入有り
2	記入無し

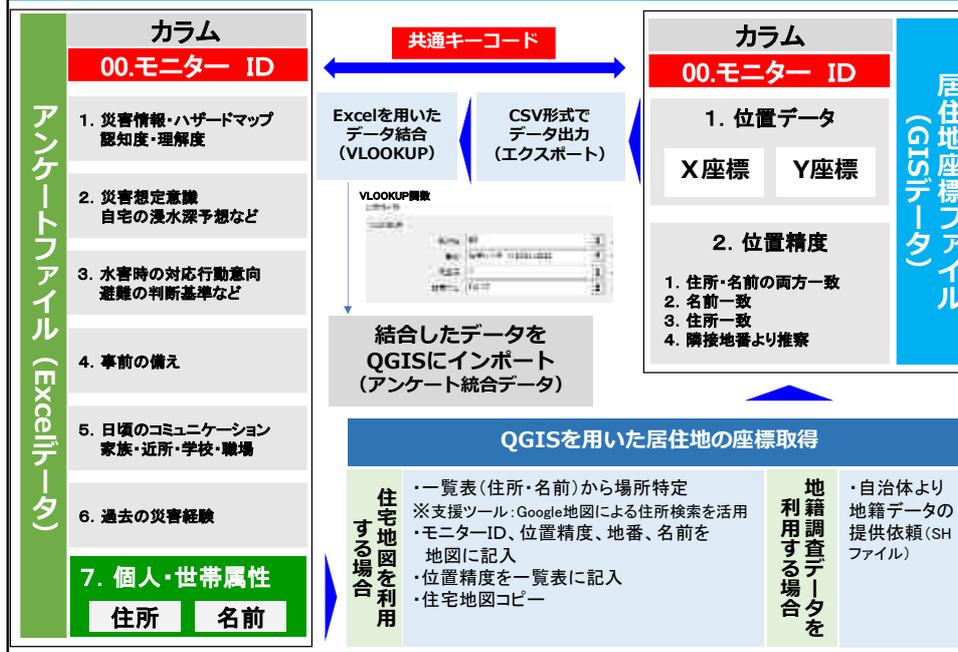
マップマッチング 手引書



アンケートファイルと居住地座標ファイルの結合手順について

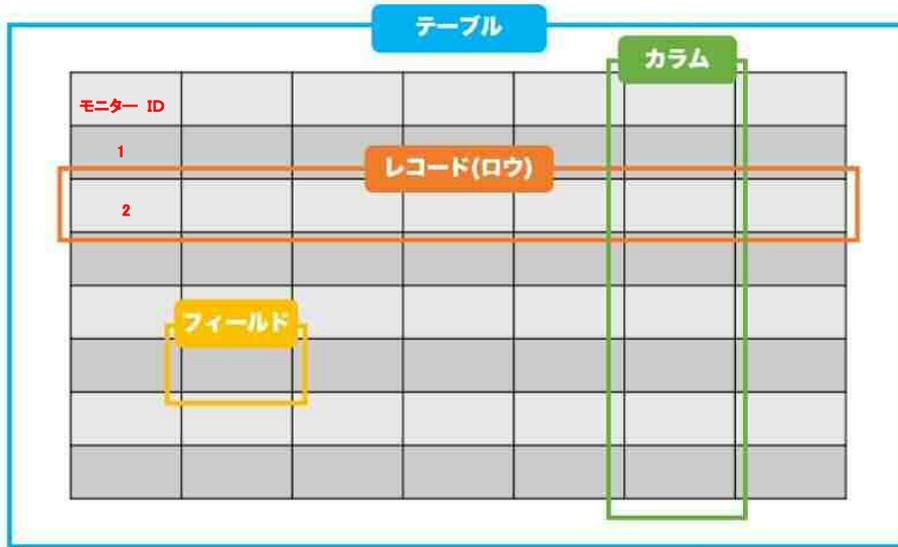


1. 作成方法の全容



2. アンケートファイル (Excel) の構成

4



3. 居住地座標ファイル (SHP) の作成

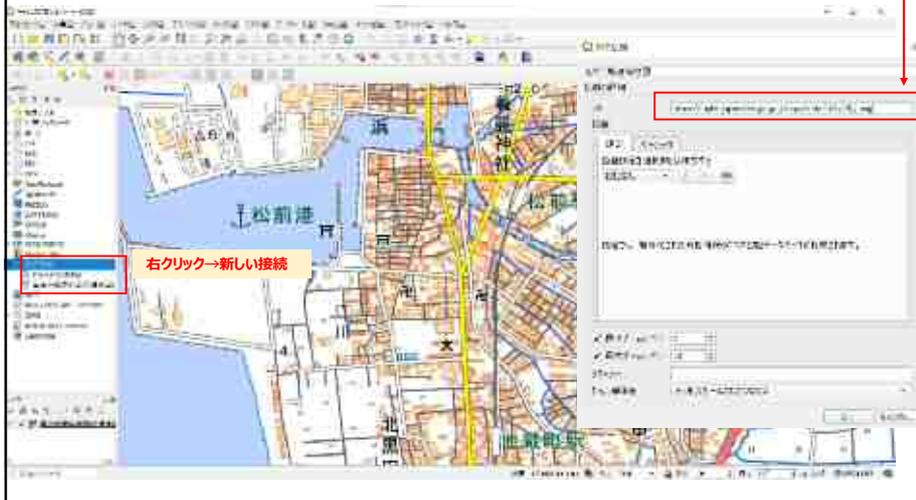
5

手順1 : 背景図 (下地) に地理院地図 (1/2.5万地形図) を設定

【XYZ Tiles】

QGISでインターネット地図を表示することができる

<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png>



3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

6

手順2：居住地（新規）レイヤーの作成とジオメトリタイプの設定

The screenshot shows the ArcGIS interface. On the left, the 'Layers' panel is open, and a context menu is visible over the 'New Layer' button. The menu options are: '新規GeoPackageレイヤー...' (Ctrl+Shift+N), '新規シェープファイルレイヤー...', '新規SpatiaLiteレイヤー...', '新しい一時スクラッチレイヤー...', '仮想レイヤーを新規作成...', and '新規GPXレイヤー作成(O)'. A red box highlights '新規シェープファイルレイヤー...'. An arrow points from this option to the 'New Layer' dialog box on the right. In the dialog, the 'Geometry Type' dropdown is set to 'ポイント' (Point), which is also highlighted with a red box. Below the dialog, a separate window shows the 'Geometry Type' dropdown menu with options: 'ポイント', 'マルチポイント', 'ライン', and 'ポリゴン'. A red arrow points from the 'ポイント' option in the dialog to this menu.

3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

7

手順3：参照座標系の選択

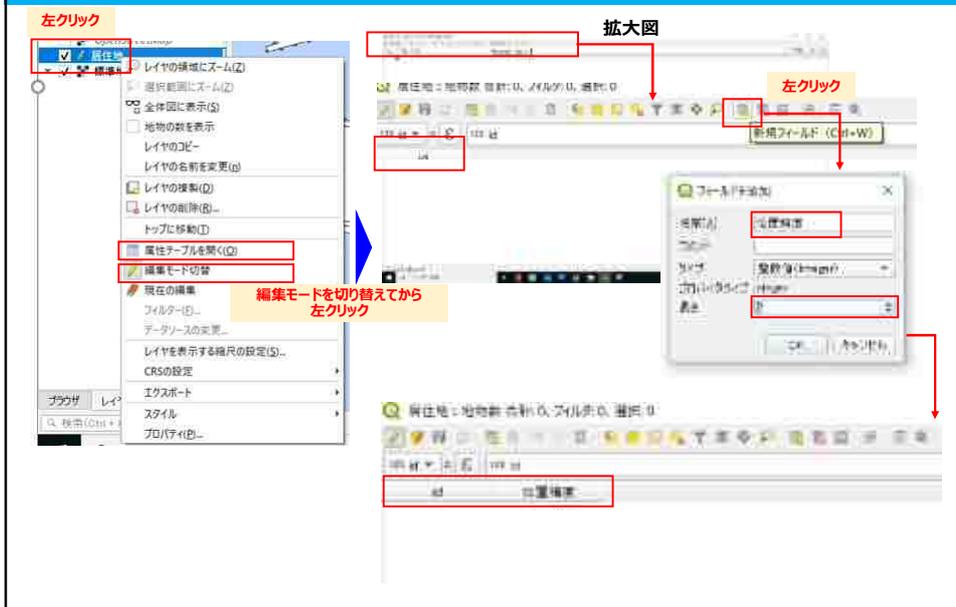
The screenshot shows the 'New Layer' dialog box on the left and the 'Coordinate System Selection' dialog box on the right. In the 'New Layer' dialog, the 'Coordinate System' dropdown is set to 'None', and a red box highlights the 'None' option. A red arrow points from this option to the 'Coordinate System Selection' dialog. In the 'Coordinate System Selection' dialog, the 'Name' list is expanded to show 'Geographic Coordinate Systems > Asia > Japan Plane Rectangular CS IV'. The 'Japan Plane Rectangular CS IV' option is highlighted with a red box. Below the dialog, a text box contains the following information:

座標参照系：日本測地系2011/IV系
参照ID：EPSG6672（European Petroleum Survey Group）
※参照IDのコードは、各国の様々な測地系や投影法に対して、ユニークなID番号を振り分けたもの。

3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

8

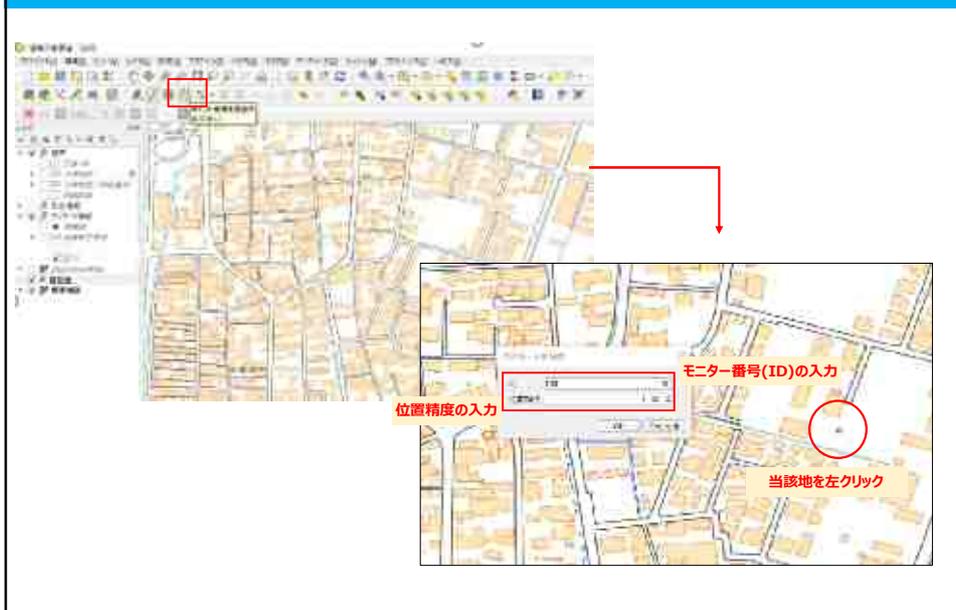
手順4：新規フィールド（カラム）の追加



3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

9

手順5：位置情報の取得



3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

10

手順6：データの確認

右クリック

左クリック

居住地：地物数 合計: 3、フィルタ: 3、選択: 0

id	位置精度
1	23
2	36
3	NULL

3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

11

手順7：データの確認（ラベルの設定）

右クリック

左クリック

3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

12

手順8：ポイントデータの座標取得

「\$x」を入力

フィールド名: x
フィールド型: 小数点付き...
精度: 3桁 (小数点3位)

id	x
1	-73786.748
2	-73497.724

Y座標も同様に行う

3.居住地座標ファイル（SHP）の作成

13

手順9：データをエクスポートする（CSV形式）

右クリック

左クリック

地物の保存...

選択地物の保存...

レイヤ定義ファイルとして保存...

QGISレイヤスタイルファイルとして保存...

CSV (コンマ区切り)を選択

id	x	y
1	-73786.748	80288.915
2	-73497.724	80288.915
1080	-73786.444	80278.463
1082	-73788.252	80418.268
2001	-73499.314	80413.264

4. アンケートファイルと居住地座標ファイルの結合

14

手順1 : VLOOKUP関数を用いて結合する

**アンケートファイル
(Excelデータ)**

**居住座標ファイル
(QGIS出力CSVデータ)**

5. データのインポート

15

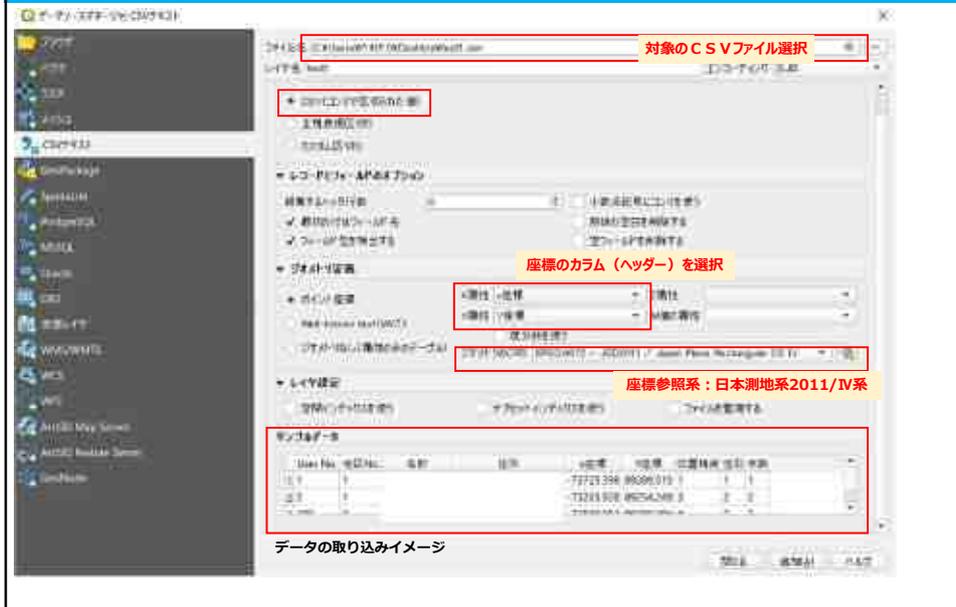
手順1 : CSVテキストレイヤの追加①

User No.	地区No.	名前	住所	x座標	Y座標	位置精度	性別	年齢
1	1	〇〇 〇〇	松山市〇〇丁目〇〇	-73725.398	89289.515	1	1	1
2	1	〇〇 〇〇	松山市〇〇丁目〇〇	-73203.928	89254.249	3	2	2
100	3	〇〇 〇〇	松山市〇〇丁目〇〇	-72500.053	89200.394	4	2	3
1013	14	〇〇 〇〇	東温市〇〇丁目〇〇	-72748.752	89419.506	2	1	4

5.データのインポート

16

手順1：CSVテキストレイヤの追加②



5.データのインポート

17

手順1：CSVテキストレイヤの追加③

【インプットデータ】

User No.	地区No.	名前	住所	X座標	Y座標	位置精度	性別	年齢
1	1/00	00	松山市〇〇丁目〇〇	-73728.398	89239.515	1	1	1
2	1/00	00	松山市〇〇丁目〇〇	-73703.928	89254.249	3	2	2
100	3/00	00	松山市〇〇丁目〇〇	-73500.053	89630.394	4	2	3
1013	14/00	00	東温市〇〇丁目〇〇	-72748.752	89419.508	2	1	4

【属性データテーブル】

User No.	地区No.	名前	住所	X座標	Y座標	位置精度	性別	年齢
1	1	00	松山市	-73728.398	89239.515	1	1	1
2	1	00	松山市	-73703.928	89254.249	3	2	2
100	3	00	松山市	-73500.053	89630.394	4	2	3
1013	14	00	東温市	-72748.752	89419.508	2	1	4

【データの可視化】

【主題：性別】



【主題：年齢】



6.地籍調査データを利用した居住座標の取得

18

地籍調査とは、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査。

【法務局に備え付け地籍調査図の例】

【当該地番を申請し、地籍図提供の例】

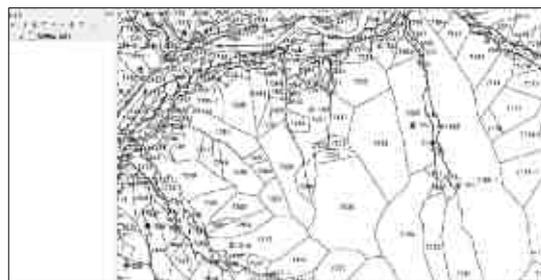


6.地籍調査データを利用した居住座標の取得

19

手順1：地籍調査のデジタルデータを読み込み展開する（SHP形式）

【データの読み込み】



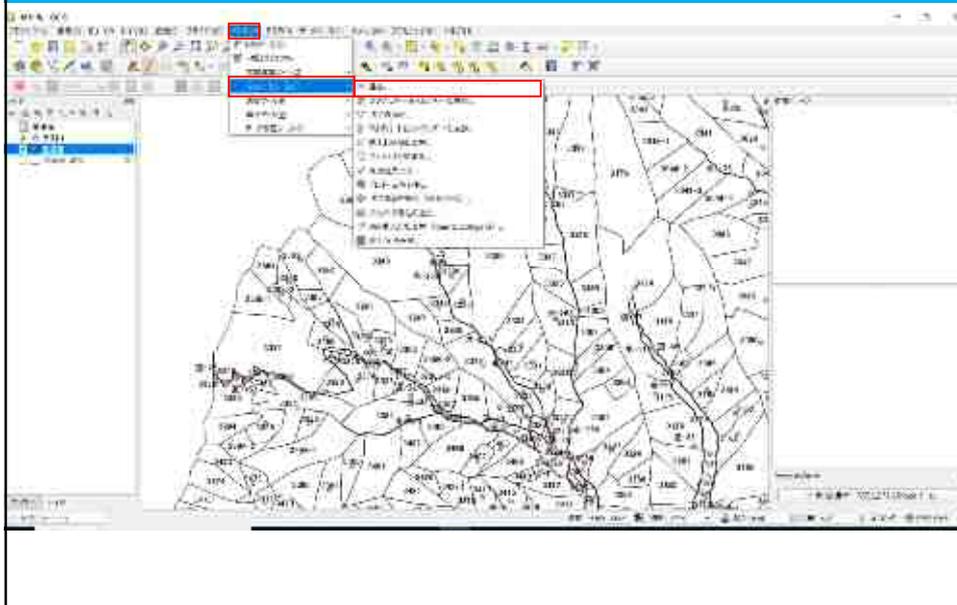
【属性データテーブル】

ID	地番	地目	面積	所有者	用途
1	10001	住宅	100.00	山田太郎	住宅
2	10002	住宅	150.00	山田太郎	住宅
3	10003	住宅	200.00	山田太郎	住宅
4	10004	住宅	250.00	山田太郎	住宅
5	10005	住宅	300.00	山田太郎	住宅
6	10006	住宅	350.00	山田太郎	住宅
7	10007	住宅	400.00	山田太郎	住宅
8	10008	住宅	450.00	山田太郎	住宅
9	10009	住宅	500.00	山田太郎	住宅
10	10010	住宅	550.00	山田太郎	住宅

6.地籍調査データを利用した居住座標の取得

20

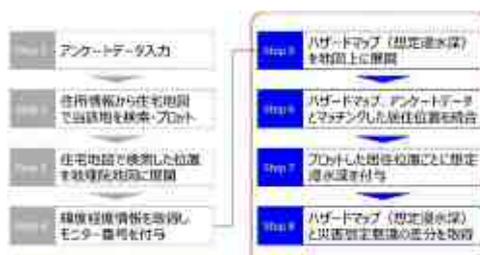
手順2：地籍調査のデータ画地重心の取得



21

QGISを用いた 避難行動アンケートの分析

【実際の危険度データ作成】



1.現状把握

22

アンケートによる
避難行動に関する実態調査・分析

- ① 実際の危険度
- ② 住民の理解度



①実際の危険度と②住民の理解度の乖離比較

2.必要なデータ

23

手順1：防災情報のダウンロード

洪水浸水

■ 洪水浸水想定区域データ（国土数値情報ダウンロードサービス）
https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A31-v2_2.html#prefecture38

■ 松前町総合防災マップ（高潮、内水氾濫の実績記載）※関連してハザードマップ
<https://www.town.masaki.ehime.jp/site/bousai/bousai-1.html>

土砂災害

■ 土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域・特別警戒区域（えひめ土砂災害情報マップ）
<https://www.sabomap.pref.ehime.jp/GisDownload.aspx>

手順2：ダウンロードしたファイルをQGISへ取り込み



3. 浸水深データの取得

24

手順1：洪水浸水深ランクコードの分類①

Legend (浸水深):

- 0~0.5m未満 (5段階) = 11
- 0.5~1.0m未満 (5段階) = 12
- 1.0~2.0m未満 (5段階) = 13
- 2.0~5.0m未満 (5段階) = 14
- 5.0m以上 (5段階) = 15
- 0~0.5m未満 (7段階) = 21
- 0.5~1.0m未満 (7段階) = 22
- 1.0~2.0m未満 (7段階) = 23
- 2.0~3.0m未満 (7段階) = 24
- 3.0~4.0m未満 (7段階) = 25
- 4.0~5.0m未満 (7段階) = 26
- 5.0m以上 (7段階) = 27

ランクコード	浸水深	取得日	取得時刻	取得場所	取得場所
11	0~0.5m未満 (5段階)	2014/11/21	14:11:21	東京都中央区	東京都中央区
11	0~0.5m未満 (5段階)	2014/11/21	14:11:21	東京都中央区	東京都中央区
13	1.0~2.0m未満 (5段階)	2014/11/21	14:11:21	東京都中央区	東京都中央区
14	2.0~5.0m未満 (5段階)	2014/11/21	14:11:21	東京都中央区	東京都中央区
15	5.0m以上 (5段階)	2014/11/21	14:11:21	東京都中央区	東京都中央区

3. 浸水深データの取得

25

手順1：洪水浸水深ランクコードの分類②

Annotation: カテゴリ値による定義
浸水深ランクコードがあるカラム

Legend (浸水深):

- 0~0.5m未満 (5段階) = 11
- 0.5~1.0m未満 (5段階) = 12
- 1.0~2.0m未満 (5段階) = 13
- 2.0~5.0m未満 (5段階) = 14
- 5.0m以上 (5段階) = 15
- 0~0.5m未満 (7段階) = 21
- 0.5~1.0m未満 (7段階) = 22
- 1.0~2.0m未満 (7段階) = 23
- 2.0~3.0m未満 (7段階) = 24
- 3.0~4.0m未満 (7段階) = 25
- 4.0~5.0m未満 (7段階) = 26
- 5.0m以上 (7段階) = 27

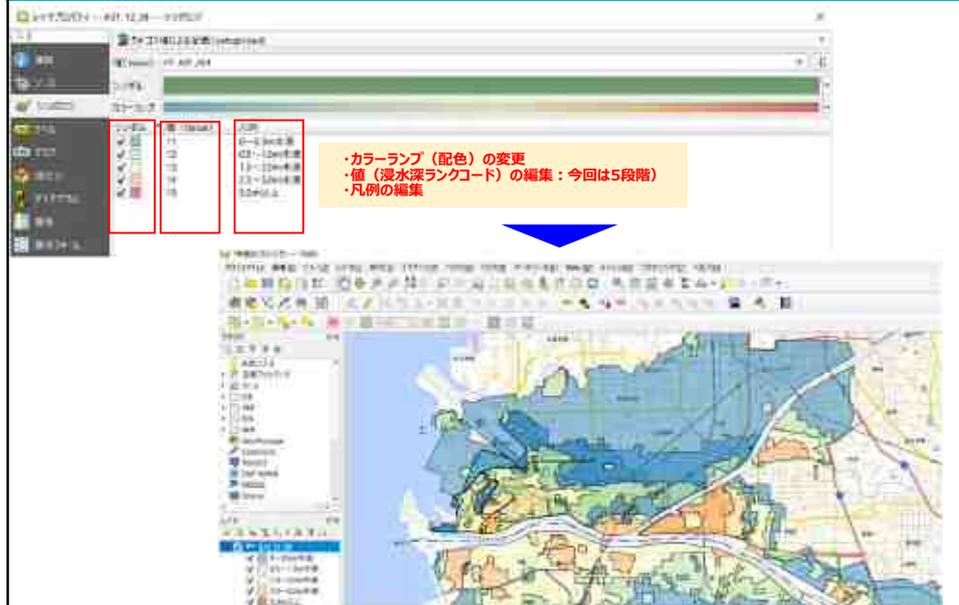
Annotation: 5段階
7段階

Annotation: 5段階か7段階かのどちらかのみ表示しなければ、ランクコードが重複する

3. 浸水深データの取得

26

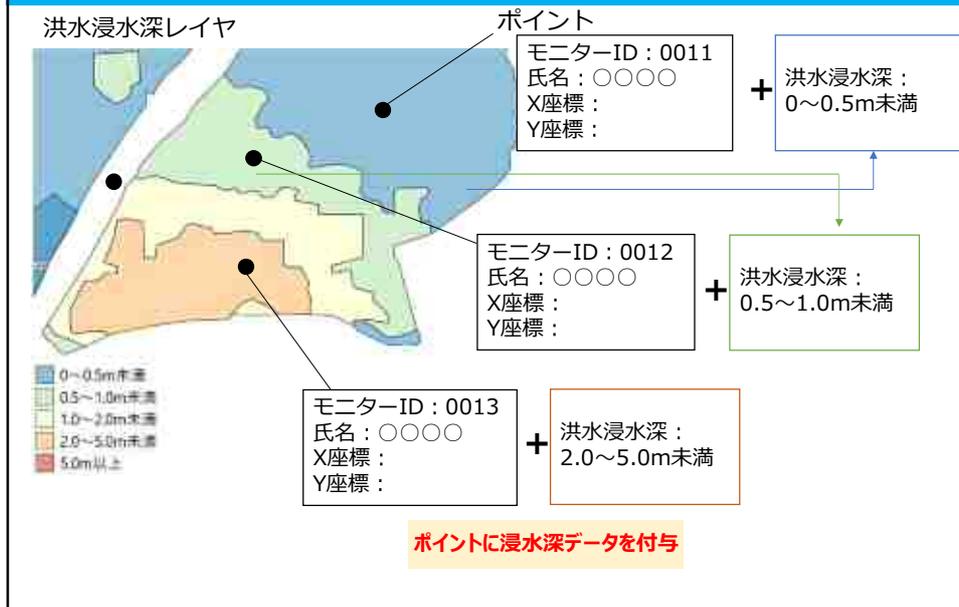
手順1：洪水浸水深ランクコードの分類③



4. 浸水データ

27

手順1：場所（ポイントごと）による属性データの結合①



4. 浸水データ

28

手順1：場所（ポイントごと）による属性データの結合②

プロセッシング
→ ツールボックス

「結合」 → 検索

属性の空間統合

4. 浸水データ

29

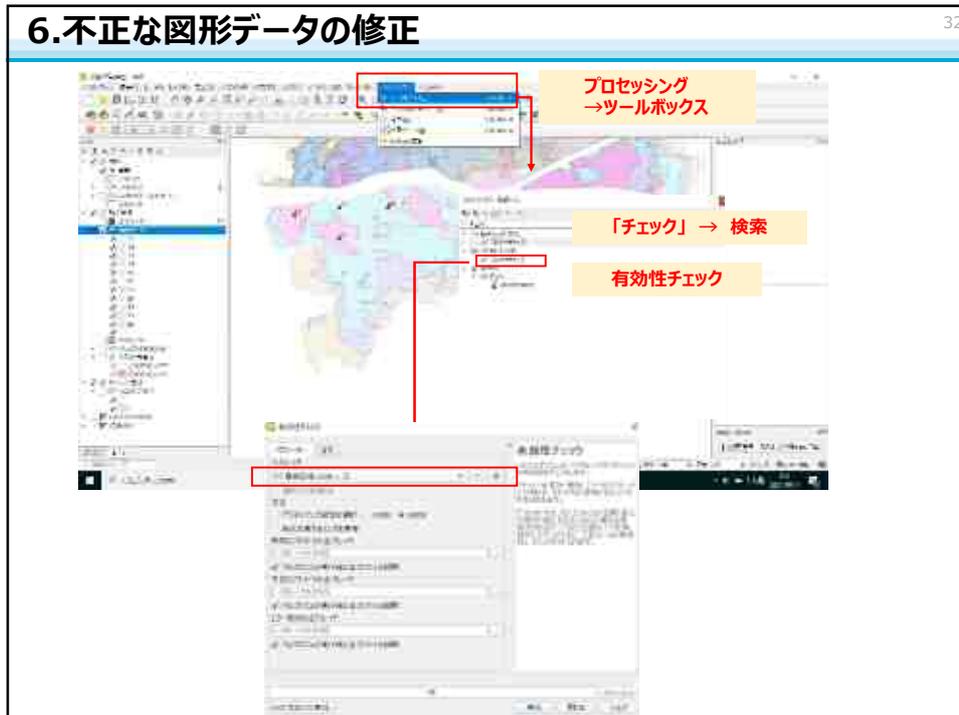
手順1：場所（ポイントごと）による属性データの結合③

浸水深の付与

	id	A31_001
1	10	14
2	40	13
3	35	14
4	15	13

6.不正な図形データの修正

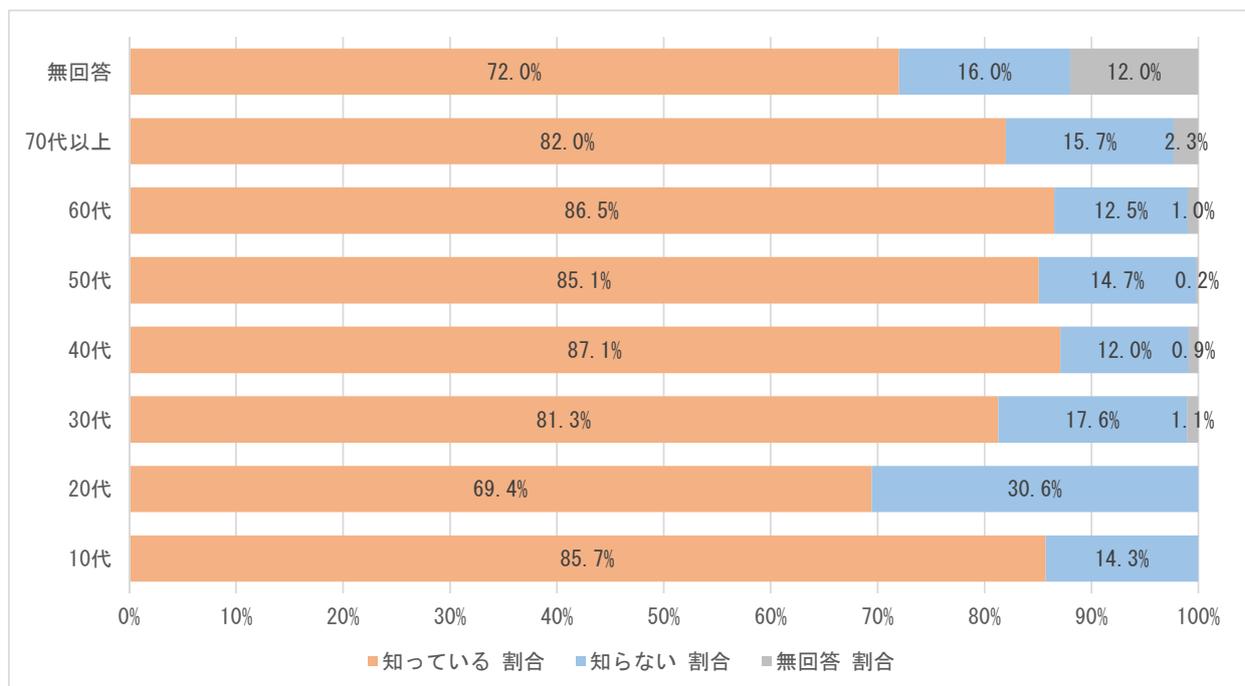
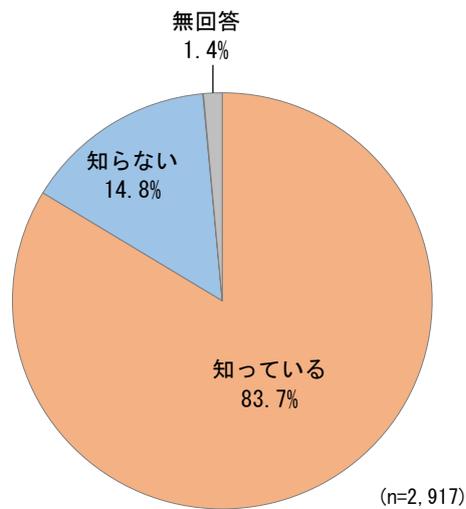
32



自治体等が発令する避難情報やハザードマップについて

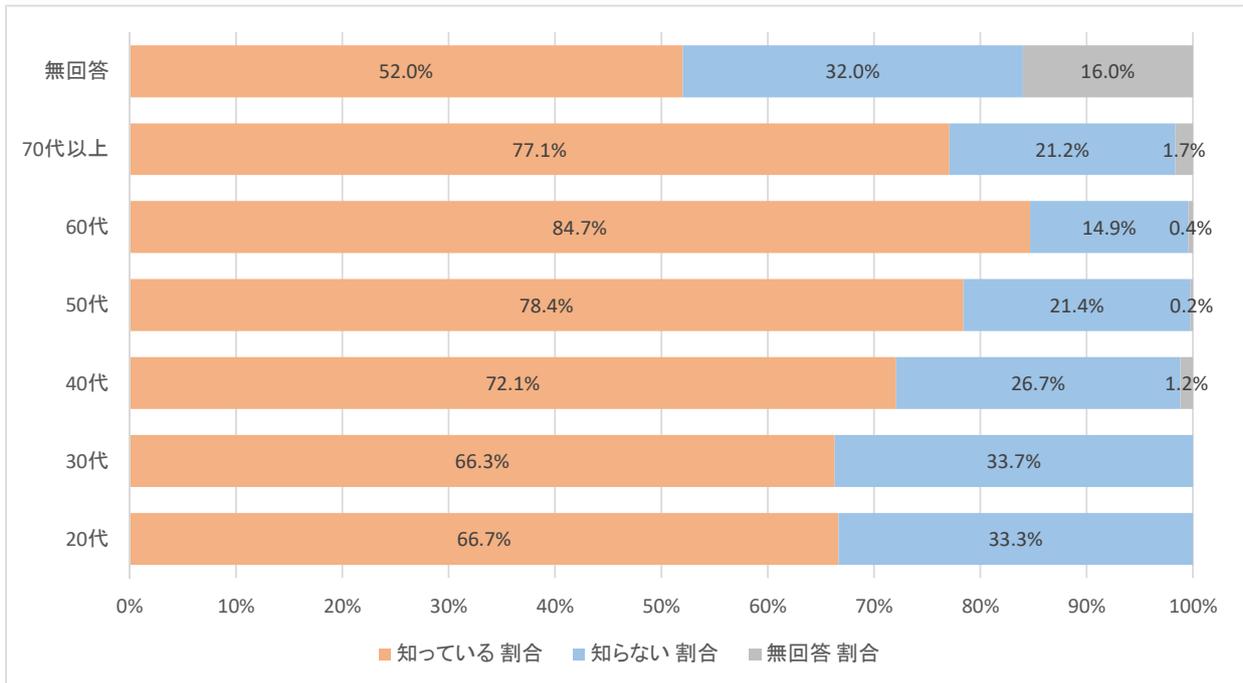
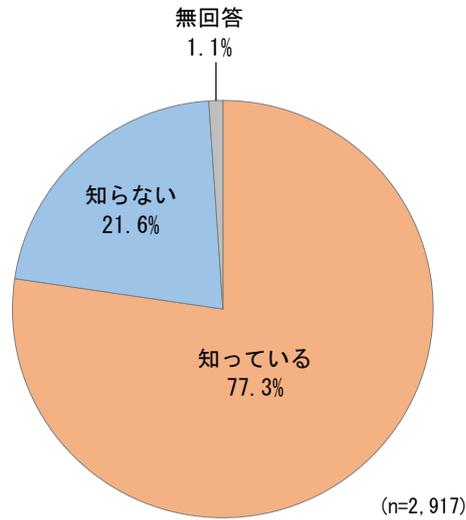
問 1 「5 段階の警戒レベル」の認知

「5 段階の警戒レベル」の認知度は、83.7%と高く、多くの世帯が認知していた。回答を年代別に見ると 20 代の認知度が 69.4%と極端に低く、それ以外の年代では、年代による認知度の違いはあまり見られなかった。



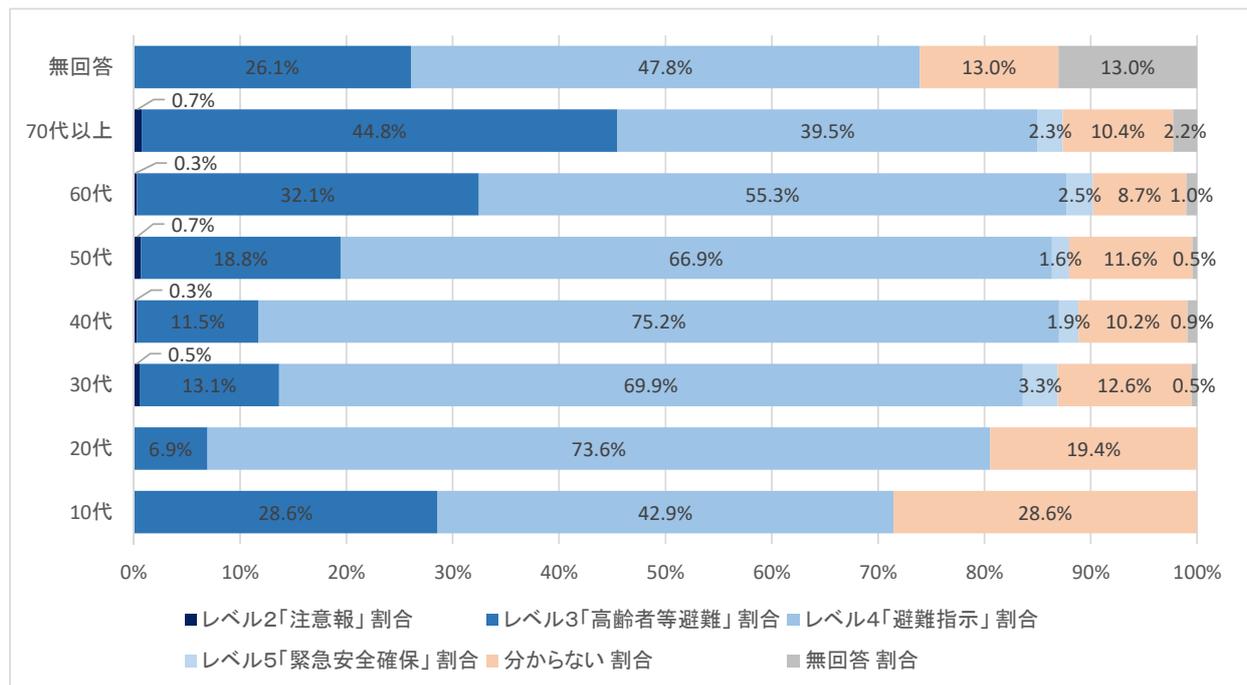
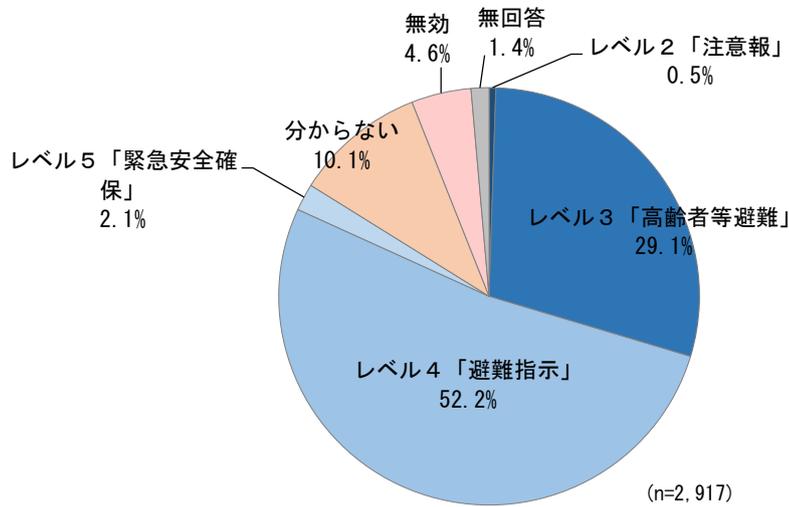
問2 「避難指示」一本化の認知

「避難指示」一本化の認知度は、77.3%と高く、多くの世帯が認知していたが、「5段階の警戒レベル」と比べると認知度は低かった。回答を年代別に見ると、60代の認知度が、84.7%と最も高くなっていた。また、20代、30代の認知度は60%台となっており、若年層の認知度が他の年代より低くなっていた。



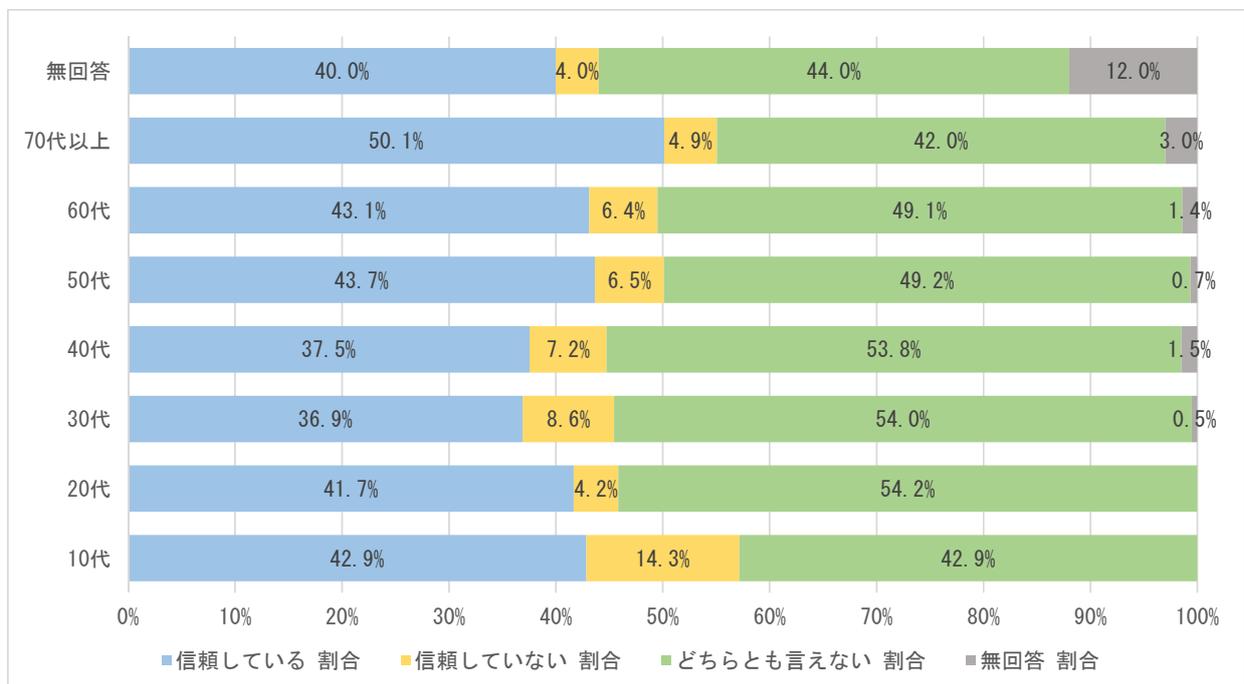
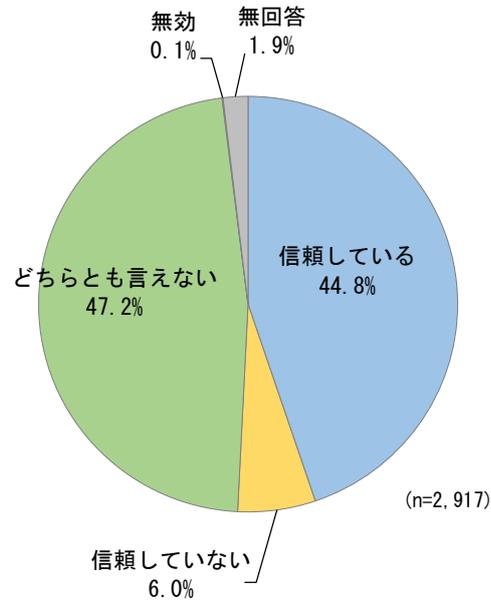
問3 避難すべき避難レベルの認知

レベル4「避難指示」で避難すべきと回答した世帯は52.2%と最も高くなった。次にレベル3「高齢者等避難」で避難すべきと回答した世帯が29.1%となっており、多くの世帯でレベル3、レベル4で避難すべきと回答していた。回答を年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、レベル3「高齢者等避難」と回答した世帯の割合が高くなっていった。



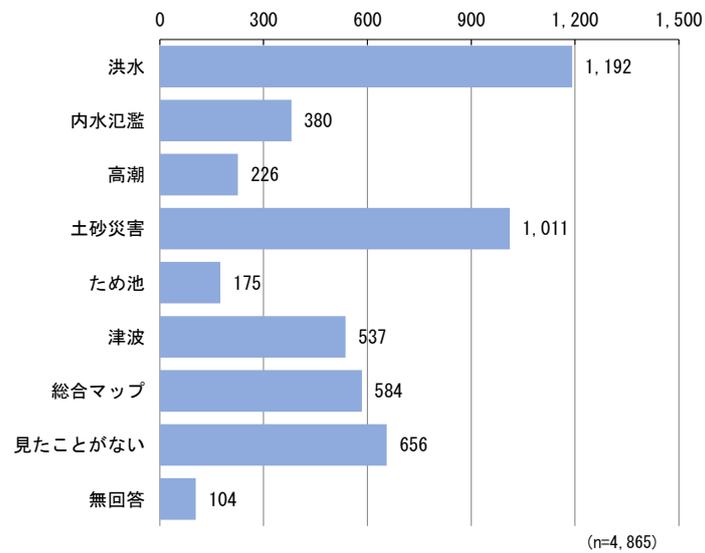
問 4 自治体が発令する避難情報について

自治体が発令する避難情報を「信頼している」と回答した世帯は44.8%、「どちらともいえない」と回答した世帯は47.2%となっており、ほとんど同じ割合を占めている。一方で、「信頼していない」と回答した世帯は6.0%と少数であった。回答を年代別に見ると、70代以上の高齢者の50.1%が「信頼している」と回答していた。30代、40代は他の年代と比べて「信頼していない」と回答する割合が高くなっていた。



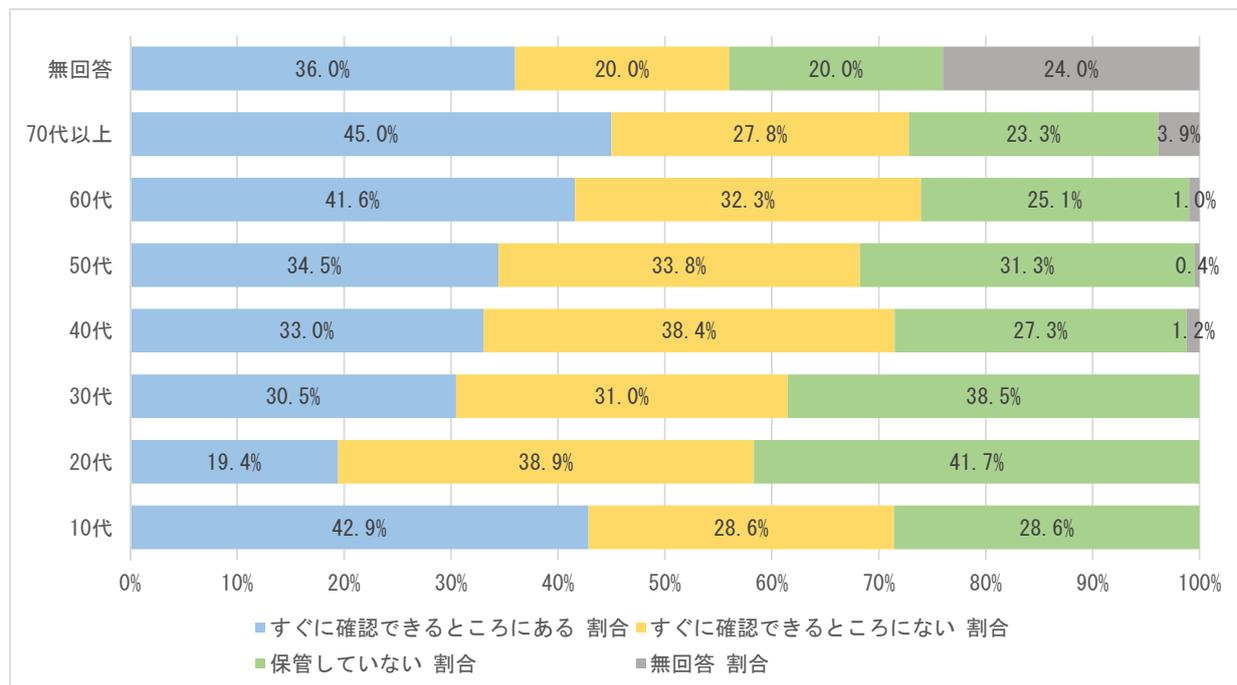
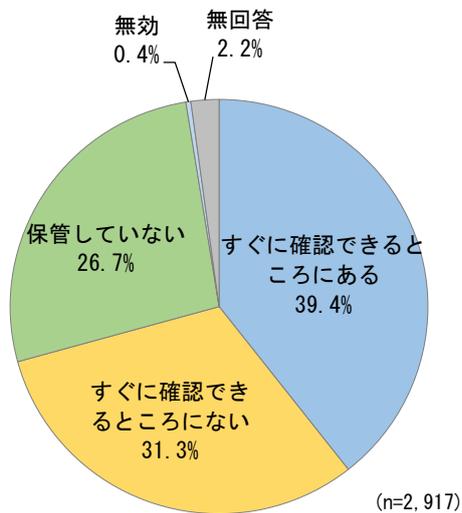
問5 ハザードマップの閲覧経験（※複数回答あり）

洪水のハザードマップの閲覧経験がある世帯は 1,192 世帯と最も多くなった。次いで土砂災害のハザードマップの閲覧経験がある世帯が 1,011 世帯と多くなっていた。その他の災害のハザードマップの閲覧経験がある世帯は、洪水や土砂災害に比べて半数または、半数以下となっている。また、見たことがないと回答した世帯が 656 世帯と多数いることが確認された。



問6 自宅のハザードマップについて

「すぐ確認できるところにある」と回答した世帯は39.4%となり、全体の半数以下であった。回答を年代別に見ると、年代が上がるほど、「すぐに確認できるところにある」と回答する割合が高くなっている。また、「保管していない」と回答した世帯が26.7%おり、年代別に見ると20代、30代の割合が高い。これは、若年層はインターネットを利用しハザードマップを閲覧すると思われ、紙媒体のハザードマップを保管する割合が低くなると考えられる。



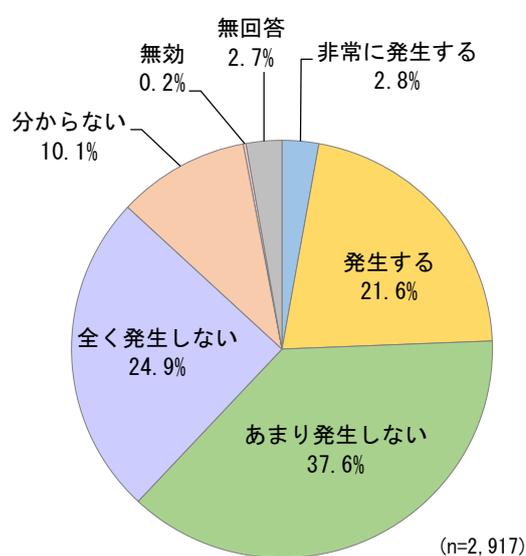
個人の考える災害リスクについて

問7 災害発生可能性

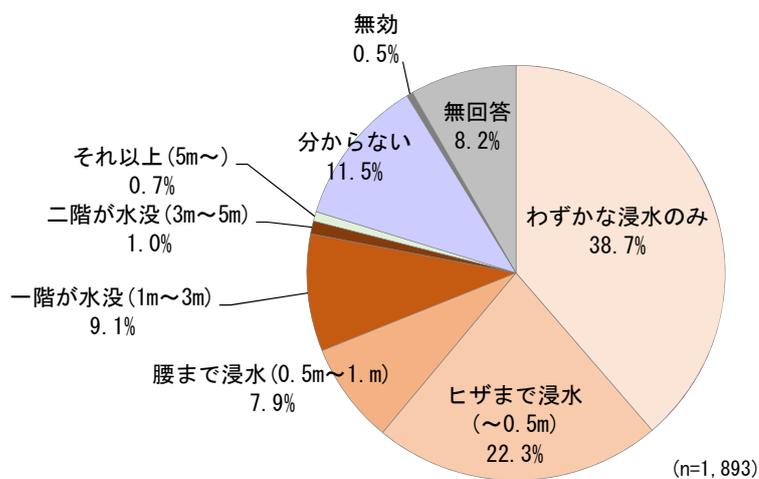
(1) 洪水

洪水の発生予想は、「非常に発生する」、「発生する」と回答した世帯は合わせて24.4%、「あまり発生しない」が37.6%、「全く発生しない」が24.9%となり、あまり発生しないと予想する世帯が最も多い。被害予想では、「わずかな浸水のみ」と回答した世帯は38.7%、「ひざまでの浸水」が22.3%となっており、発生予想・被害予想ともに楽観的な予想となっていた。発生頻度については、「50年に1回程度」の回答が24.2%と最も多い。

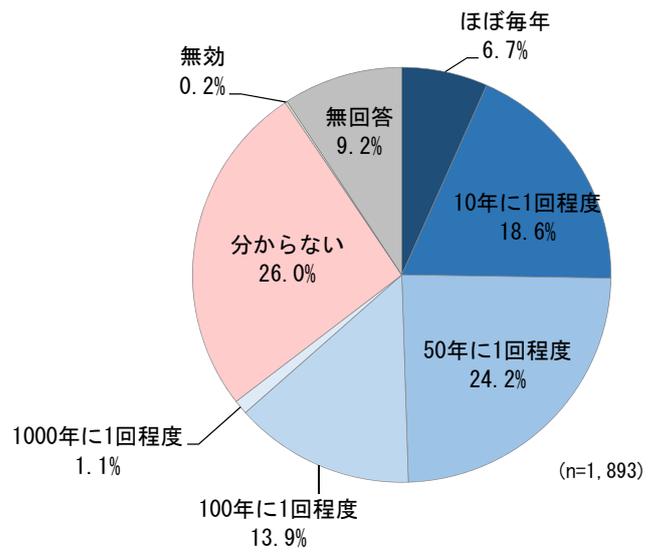
洪水（災害予想）



洪水（被害予想）



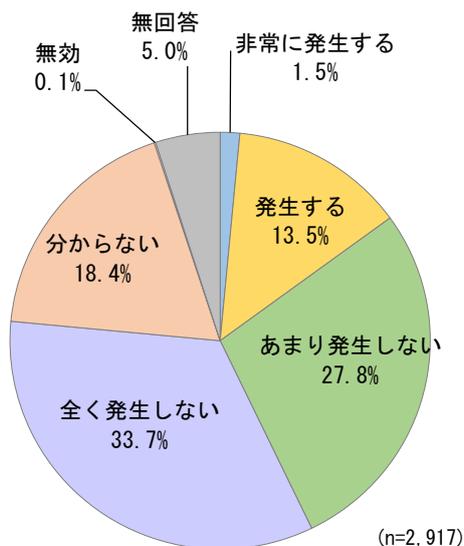
洪水（発生頻度）



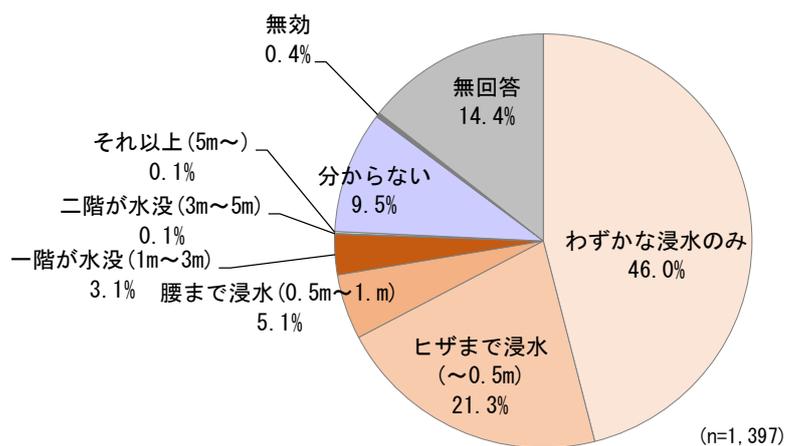
(2) 内水氾濫

内水氾濫の発生予想は、「非常に発生する」、「発生する」と回答した世帯は合わせて15%、「あまり発生しない」が27.8%、「全く発生しない」が33.7%となり、全く発生しないと予想する世帯が最も多い。被害予想では、「わずかな浸水のみ」と回答した世帯は46.0%、「ひざまでの浸水」が21.3%となっており、発生予想・被害予想ともに楽観的な予想となっていた。発生頻度については、「50年に1回程度」の回答が20.6%、「10年に1回程度」20.2%の順で高い。

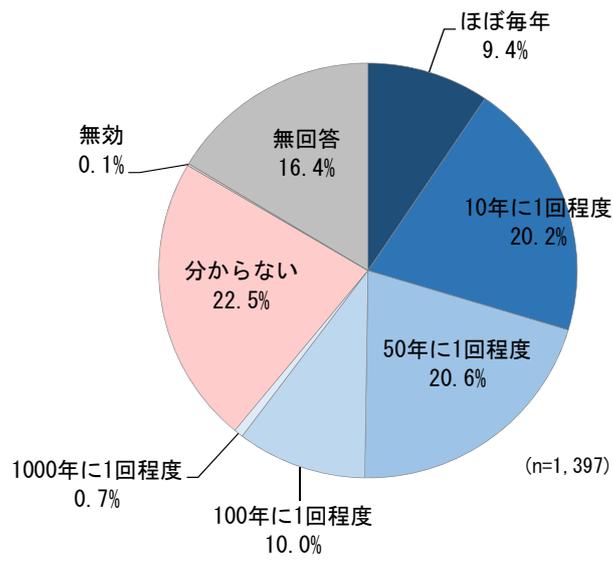
内水氾濫（災害予想）



内水氾濫（被害予想）



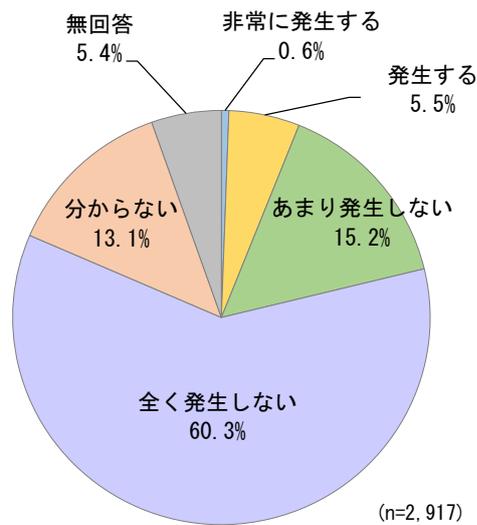
内水氾濫（発生頻度）



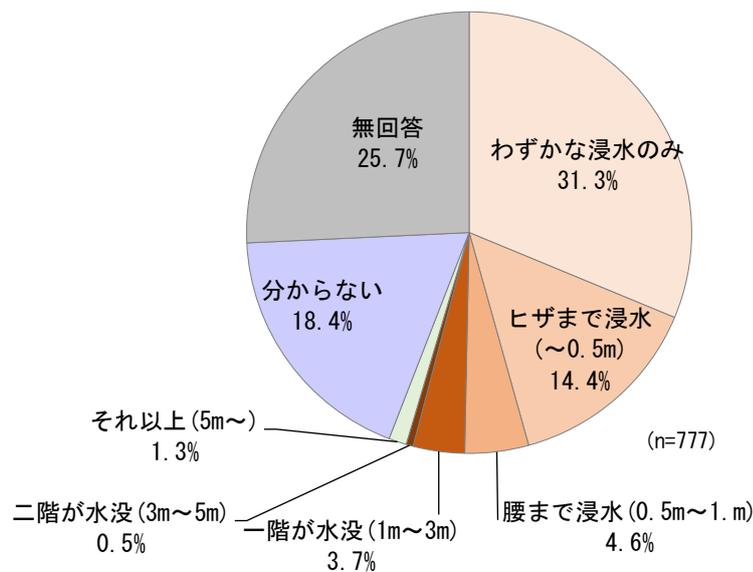
(3) 高潮

高潮の発生予想は、「非常に発生する」、「発生する」と回答した世帯は合わせて6.1%、「あまり発生しない」が15.2%、「全く発生しない」が60.3%となっており、全く発生しないと予想する世帯が最も多い。被害予想では、「わずかな浸水のみ」と回答した世帯は31.3%、「ひざまでの浸水」が14.4%となり、発生予想・被害予想ともに楽観的な予想となっていた。発生頻度については、「分からない」が28.6%と最も割合が高く、次いで「50年に1回程度」が19.0%となっていた。

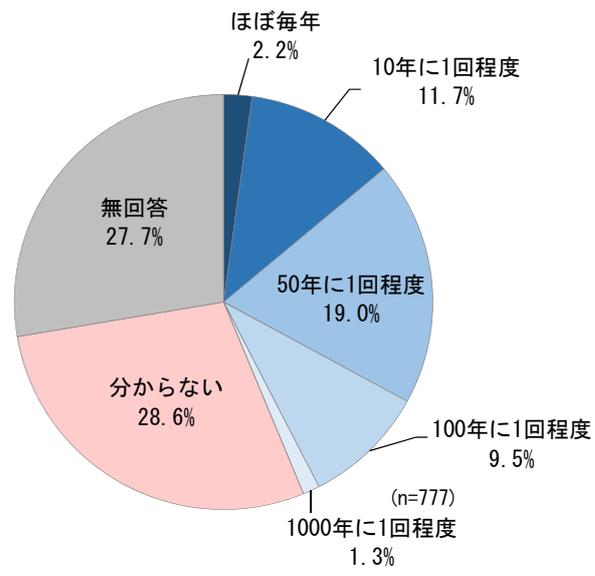
高潮（災害予想）



高潮（被害予想）



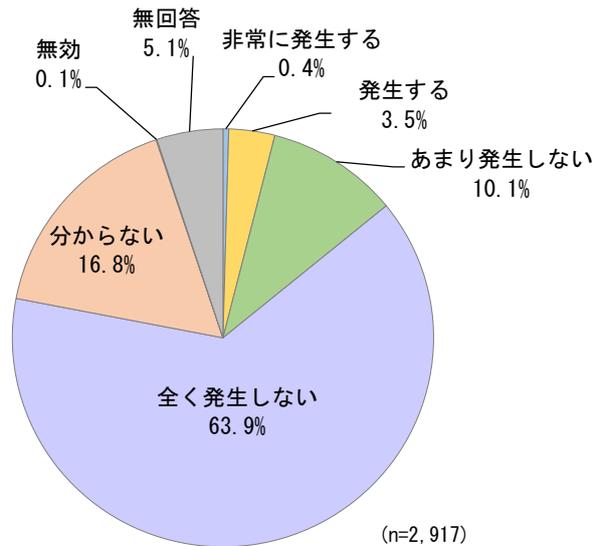
高潮（発生頻度）



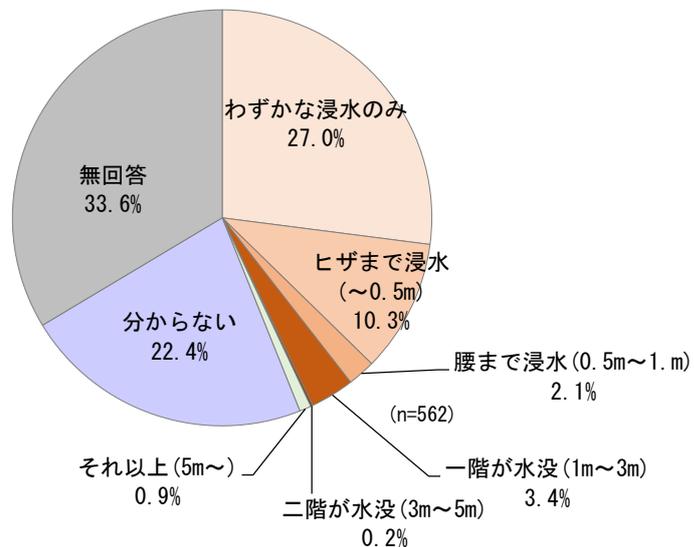
(4) ため池洪水

ため池洪水の発生予想は、「非常に発生する」、「発生する」と回答した世帯は合わせて3.9%、「あまり発生しない」が10.1%、「全く発生しない」が63.9%となっており、全く発生しないと予想する人が最も多い。被害予想では、「わずかな浸水のみ」と回答した世帯は27.0%、「わからない」が22.4%の順で大きくなっている。発生頻度については、「分からない」が30.4%と割合が最も大きくなっており、次いで「50年に1回程度」が13.7%となっている。

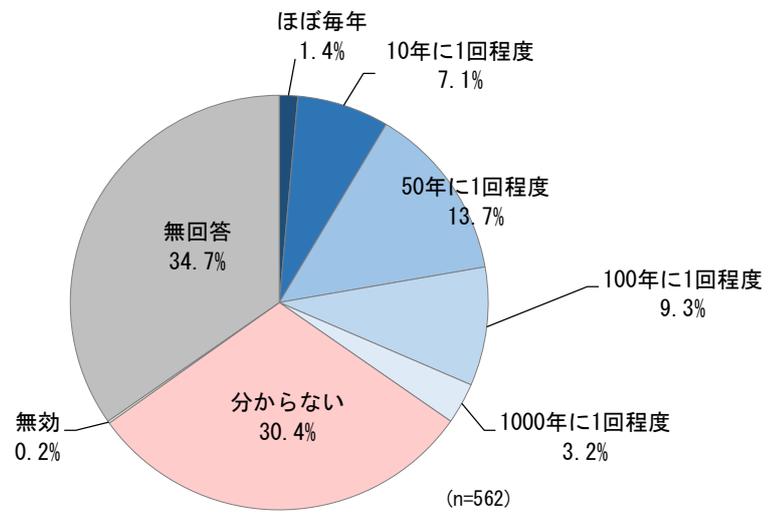
ため池洪水（災害予想）



ため池洪水（被害予想）



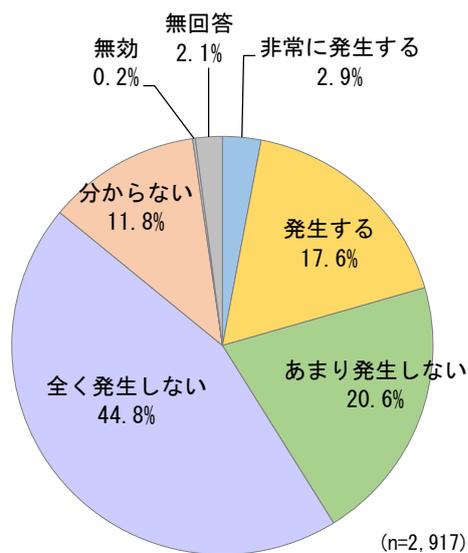
ため池洪水（発生頻度）



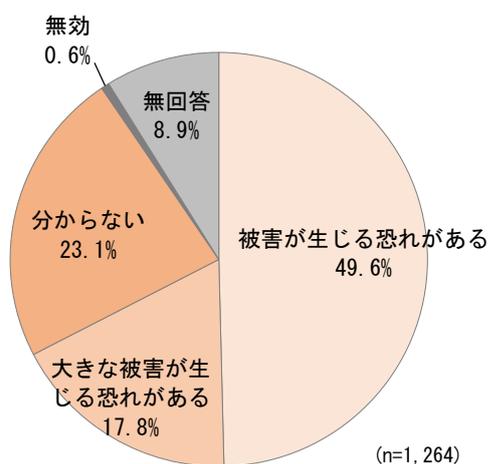
(5) 土砂災害

土砂災害の発生予想は、「非常に発生する」、「発生する」と回答した世帯は合わせて 20.5%、「あまり発生しない」が 20.6%、「全く発生しない」が 44.8%となっており、全く発生しないと予想する世帯が最も多い。被害予想では、「被害が生じる恐れがある」と回答した世帯は 49.6%、「大きな被害が生じる恐れがある」が 17.8%となっている。発生頻度については、「分からない」が 36.3%と最も割合が大きくなっており、次いで「50年に1回程度」が 15.8%となっていた。

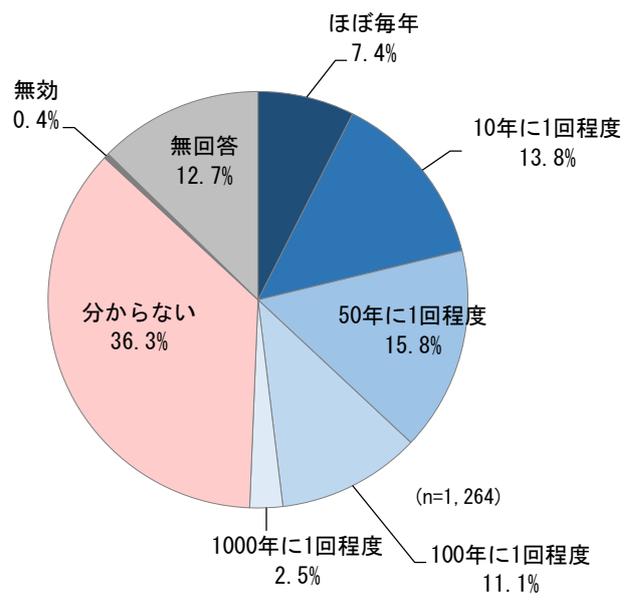
土砂災害（発生予想）



土砂災害（被害予想）



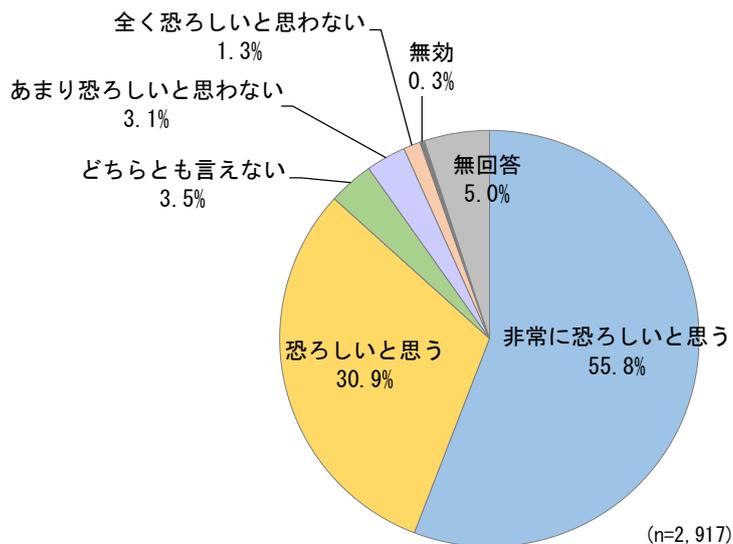
土砂災害（発生頻度）



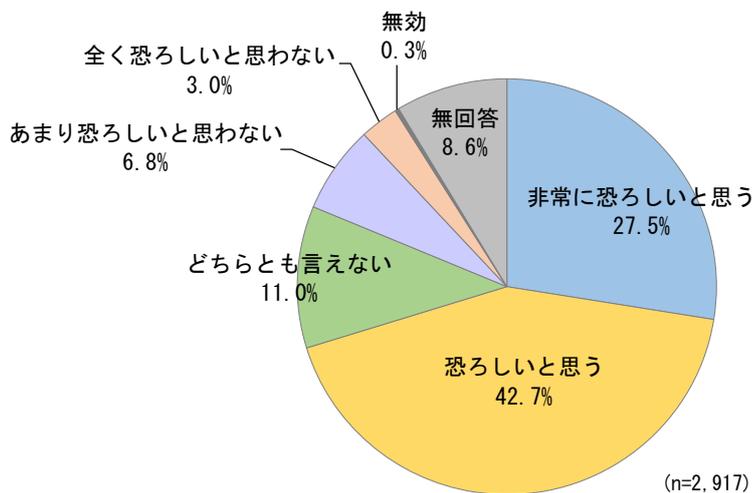
問 8 災害に対する恐怖

洪水を「非常に恐ろしい」と回答した世帯は55.8%、「恐ろしい」と回答した世帯は30.9%と9割近くの世帯が洪水に対し恐怖感を有していた。土砂災害については、「非常に恐ろしい」と回答した世帯は57.5%、「恐ろしい」と回答した世帯は23.4%であった。これらの災害は、内水氾濫、高潮、ため池洪水、に比べて恐怖感を有している人が多い結果となっていた。これは災害の発生予想や被害予想と同様の結果であった。

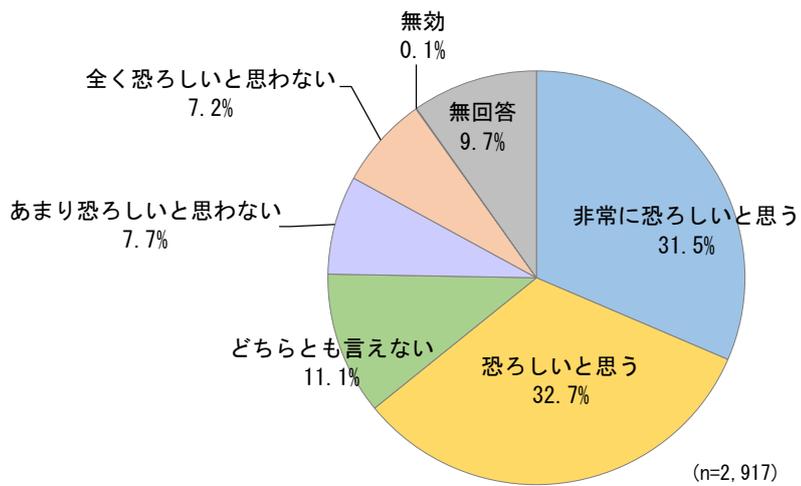
(1) 洪水



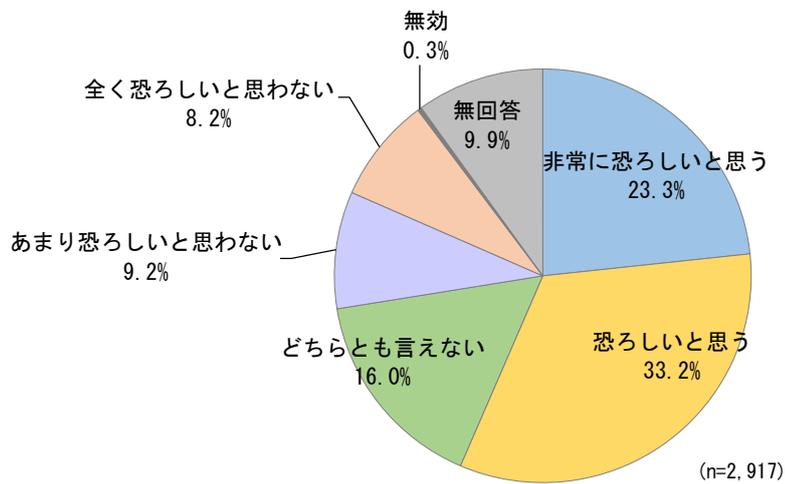
(2) 内水氾濫



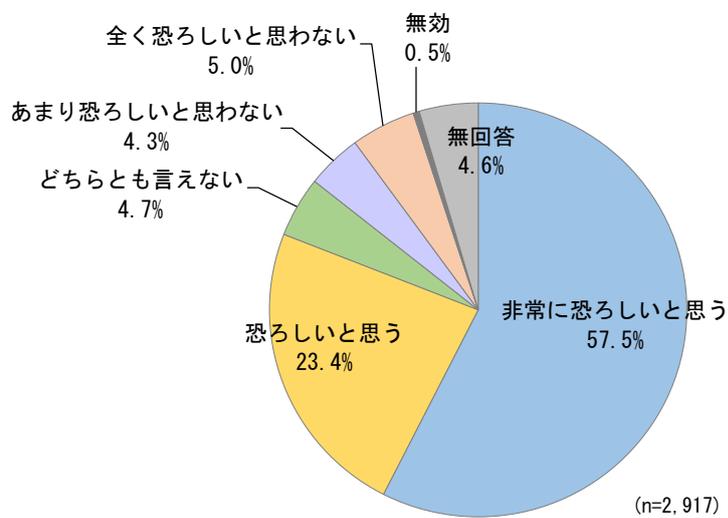
(3) 高潮



(4) ため池洪水



(5) 土砂災害

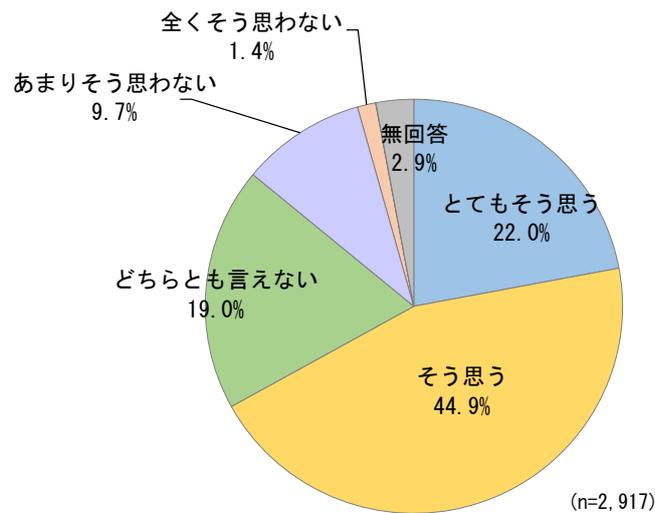


災害時の対応行動意向について

問9 災害時の対応

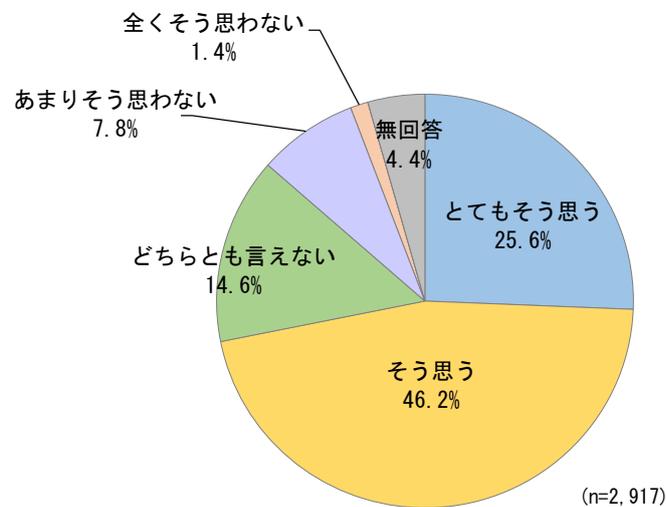
(1) 災害に備えて、率先して安全なところに避難

「とてもそう思う」と回答した世帯は22.0%、「そう思う」と回答した世帯は44.9%と約7割の世帯が安全なところに避難する意向を有していた。一方、安全なところに避難しようと思わない世帯は10%程度であった。



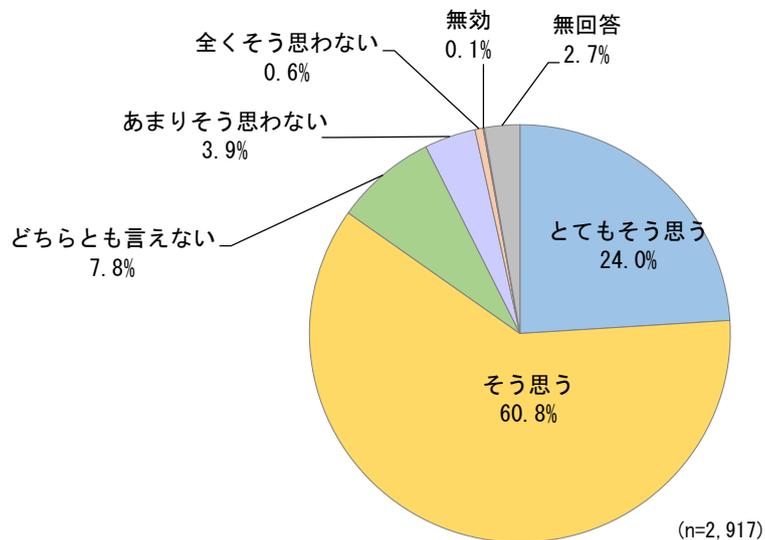
(2) 災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難

「とてもそう思う」と回答した世帯は25.6%、「そう思う」と回答した世帯は46.2%と約7割の世帯が事前に家族を安全なところに避難させる意向を有していた。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて10%程度であった。



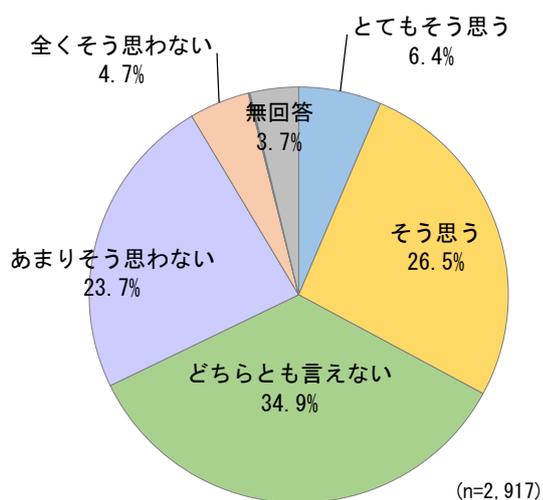
(3) 災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意

「とてもそう思う」と回答した世帯は24.0%、「そう思う」と回答した世帯は60.8%と約8割の世帯が災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意する意向を有していた。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて約5%程度と少数であった。



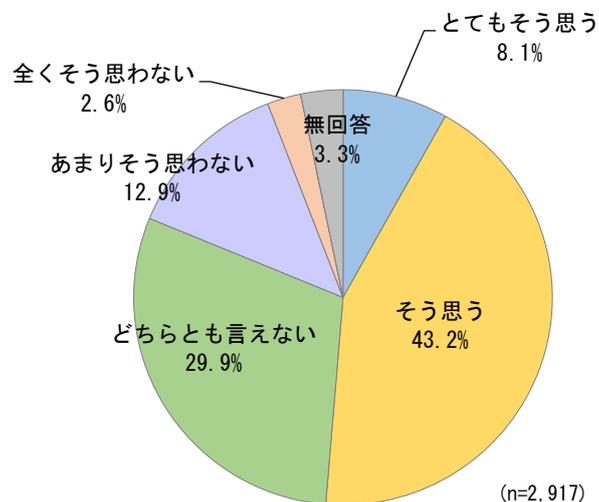
(4) 災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離

「とてもそう思う」と回答した世帯は6.4%、「そう思う」と回答した世帯は26.5%と約3割の世帯が災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離する意向を有していた。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて30%程度であり、家財を隔離する意向を持つ世帯は少ないという結果となった。



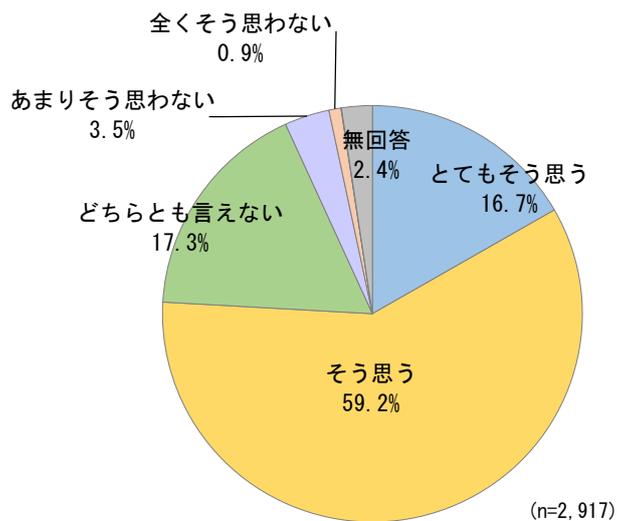
(5) 災害に備えて、事前にご近所に声掛け

「とてもそう思う」と回答した世帯は8.1%、「そう思う」と回答した世帯は43.2%と約5割の世帯が災害に備えて、事前にご近所に声掛けをする意向を有していた。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて15%程度であった。



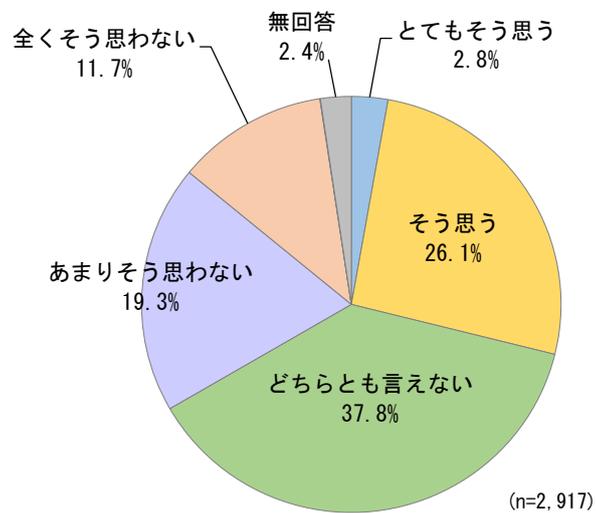
(6) 災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断

「とてもそう思う」と回答した世帯は16.7%、「そう思う」と回答した世帯は59.2%と約8割の人が災害に備えて避難するかどうか自分自身で判断する意向を有していた。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて5%程度であった。災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断する意向を有する世帯が大半という結果となった。



(7) 雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない

「とてもそう思う」と回答した世帯は2.8%、「そう思う」と回答した世帯は26.1%と約3割の世帯が雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないと回答した。一方、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」と回答した世帯は合わせて30%程度であった。

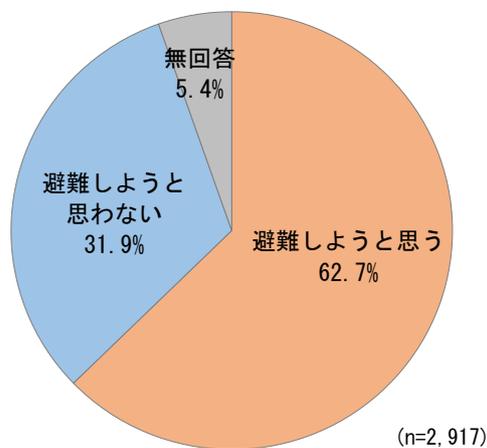


問 10 避難場所

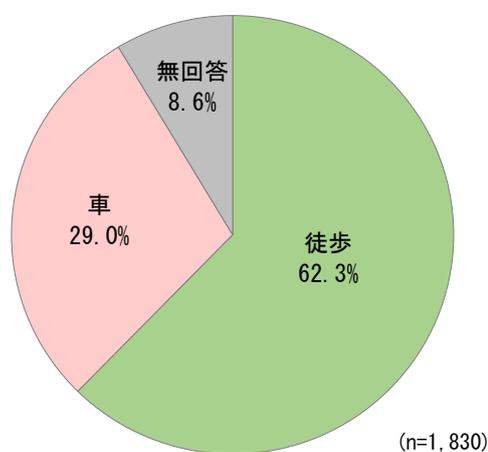
(1) 指定避難所

指定避難所に「避難しようと思う」と回答した世帯は62.7%、「避難しようと思わない」と回答した世帯は31.9%であった。指定避難所に避難する意向を有する世帯の割合は、他の施設と比べて最も高い結果となった。また、移動方法については「徒歩」と回答した世帯は62.3%、「車」と回答した世帯は29.0%であった。到着時間については、「5分以内」と回答した世帯は51.5%、「6～10分以内」と回答した世帯は23.6%と、指定避難所に10分以内に到着すると回答した世帯は全体の75%程度であった。実際の避難については、「訓練ではないが、行ったことがある」と回答した世帯は942人と最も多かった。

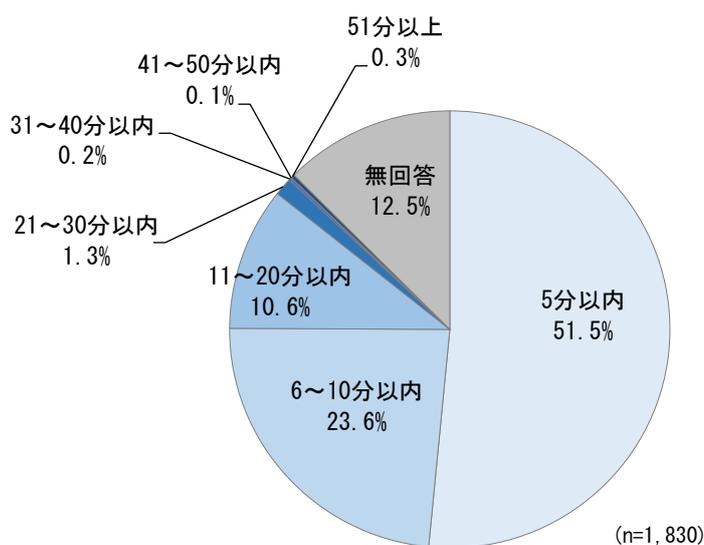
避難意向



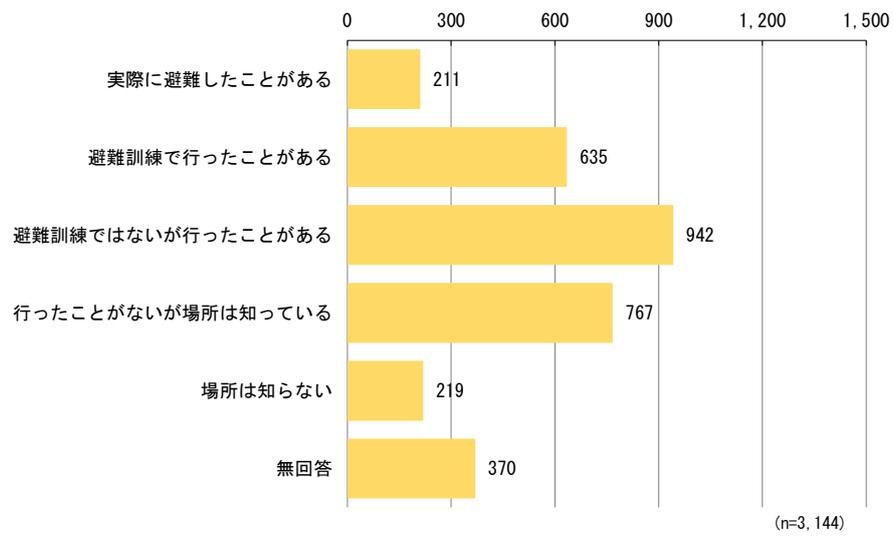
移動方法



到着時間



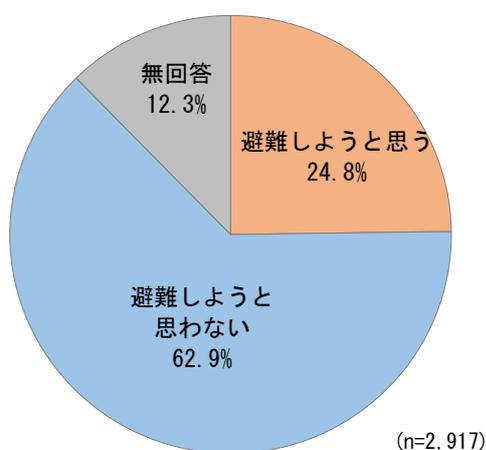
実際の避難（複数回答）



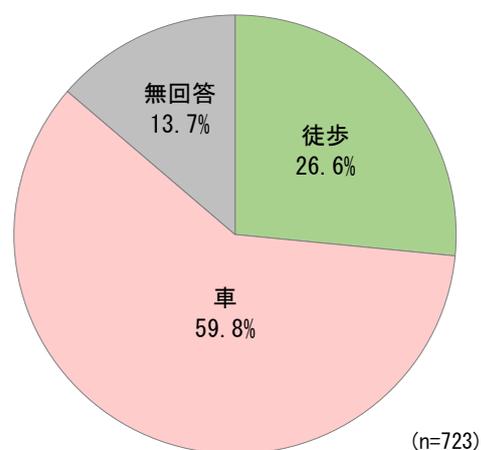
(2) 親戚・友人宅

親戚・友人宅に「避難しようと思う」と回答した世帯は24.8%、「避難しようと思わない」と回答した世帯は62.9%であった。親戚・友人宅に避難する意向を有する世帯の割合は、他の施設と比べて最も低い結果となった。その移動方法については、「徒歩」と回答した世帯が26.6%、「車」と回答した世帯が59.8%であった。その到着時間については、「5分以内」と回答した世帯が27.5%、「6～10分以内」と回答した世帯が19.4%と、親戚・友人宅に10分以内に到着すると回答した世帯の割合は45%程度であった。実際の避難については、「実際に行ったことがある」と回答した世帯は119人と少ない結果となった。

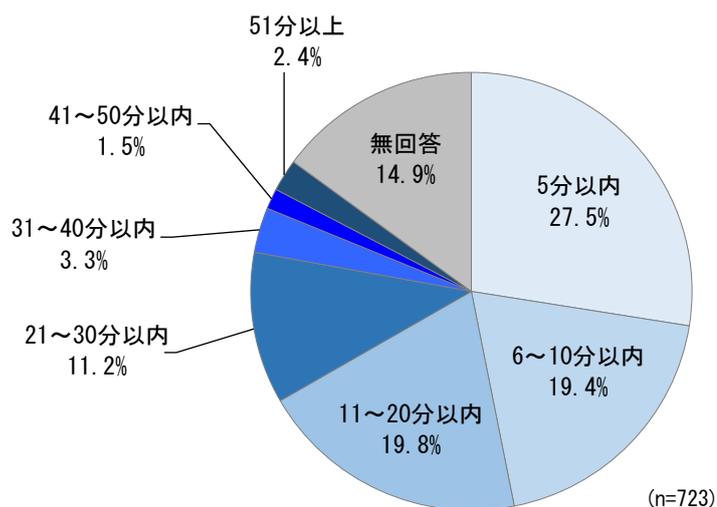
避難意向



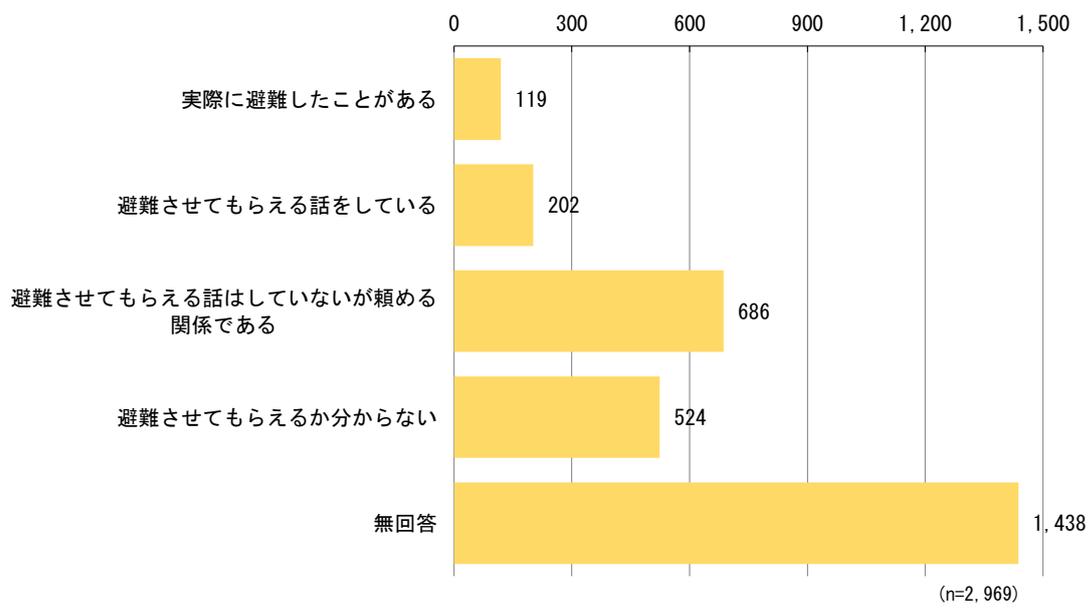
移動方法



到着時間



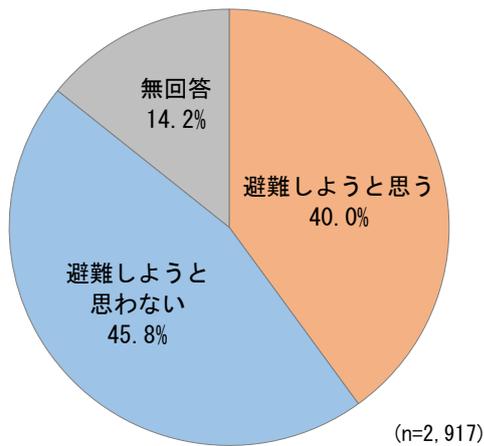
実際の避難（複数回答）



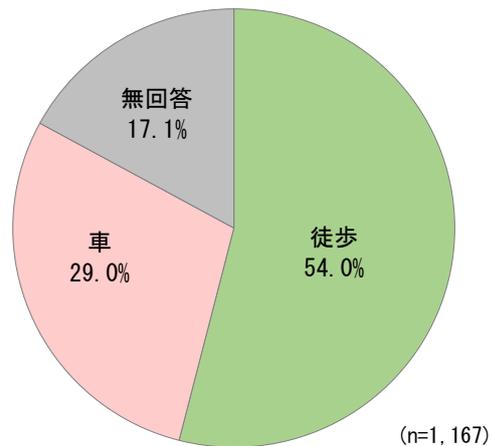
(3) 周辺施設

周辺施設に「避難しようと思う」と回答した世帯は40.0%、「避難しようと思わない」と回答した世帯は45.8%であり、概ね同数となった。その移動方法については、「徒歩」と回答した世帯が54.0%、「車」と回答した世帯が29.0%であった。その到着時間については、「5分以内」と回答した世帯が51.3%、「6～10分以内」と回答した世帯が21.2%と、周辺施設に10分以内に到着すると回答した世帯の割合は70%程度となった。実際の避難については、「訓練ではないが、行ったことがある」と回答した世帯が694人と最も多かった。

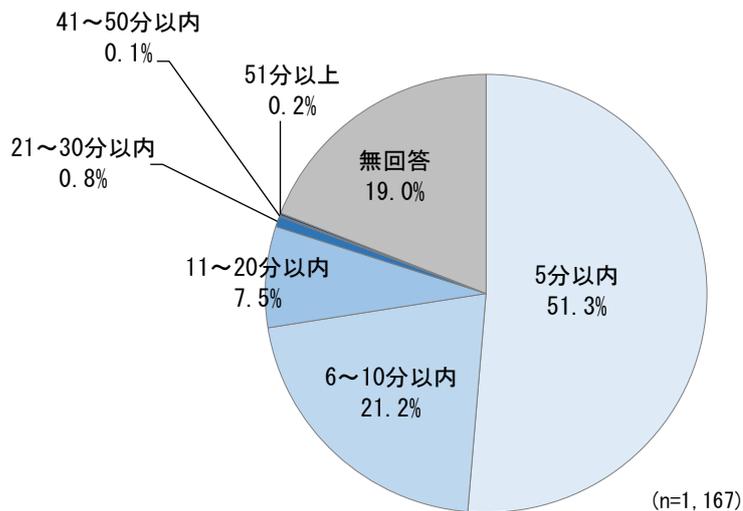
避難意向



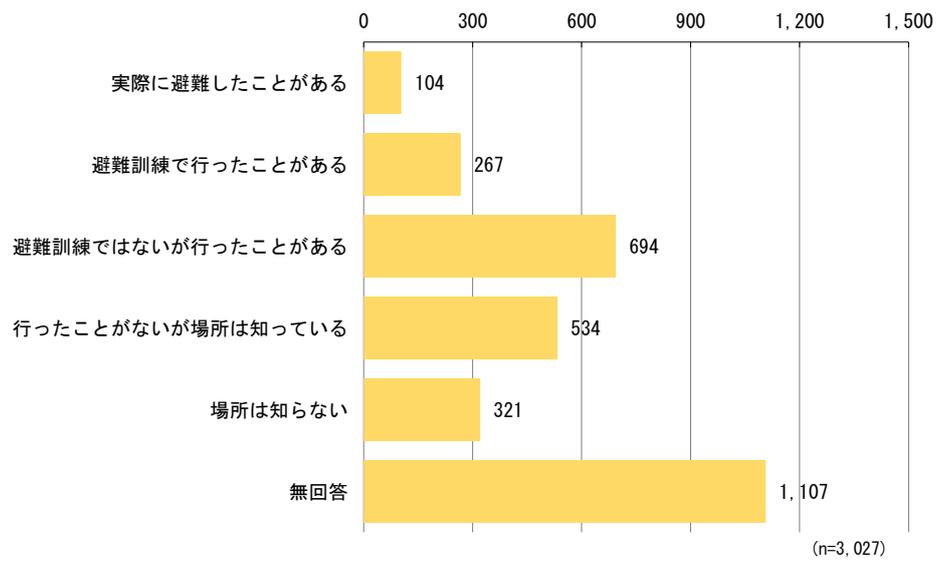
移動方法



到着時間



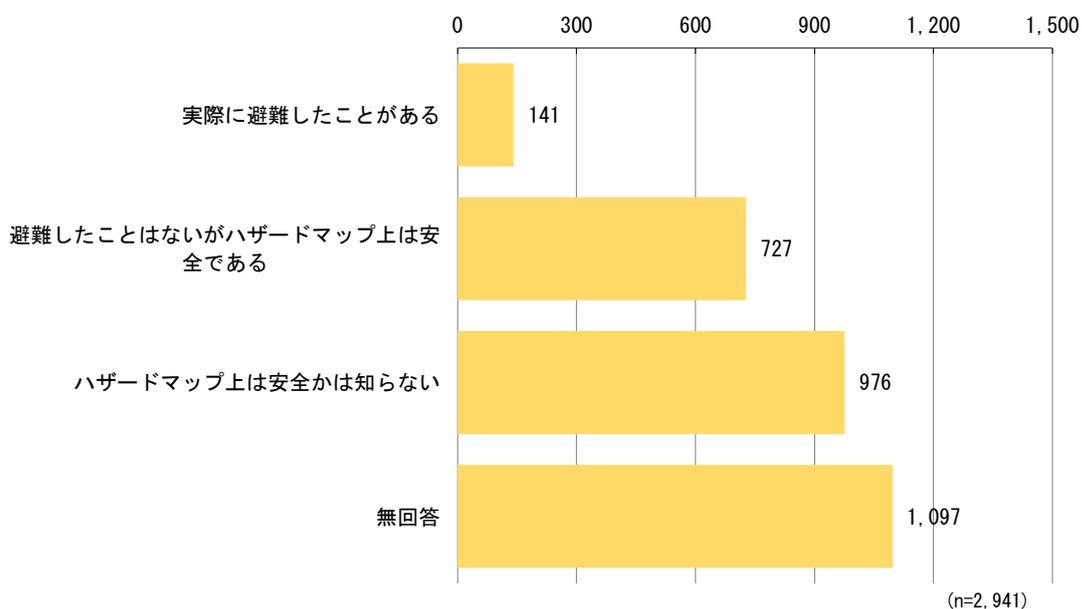
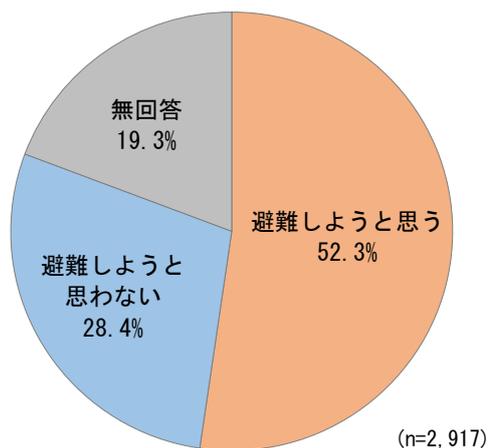
実際の避難（複数回答）



(4) 自宅上階

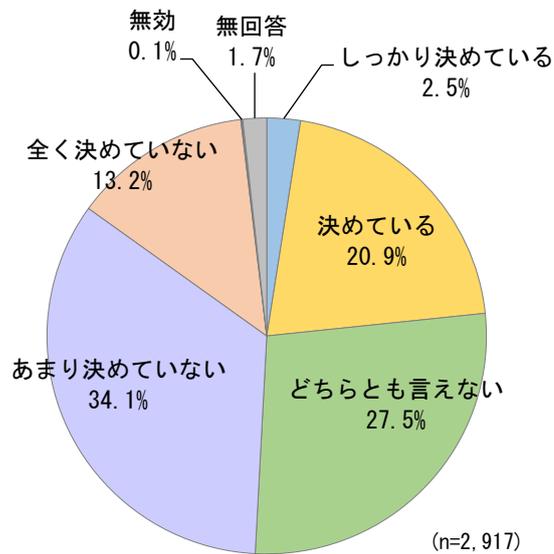
自宅上階に「避難しようと思う」と回答した世帯は 52.3%、「避難しようと思わない」と回答した世帯は 28.4%であった。自宅上階に避難する意向を持つ世帯の割合は、指定避難所に次いで 2 番目に高い結果となった。一方、ハザードマップ上安全か知らない世帯が 976 世帯と最も多いことが課題である。

避難意向



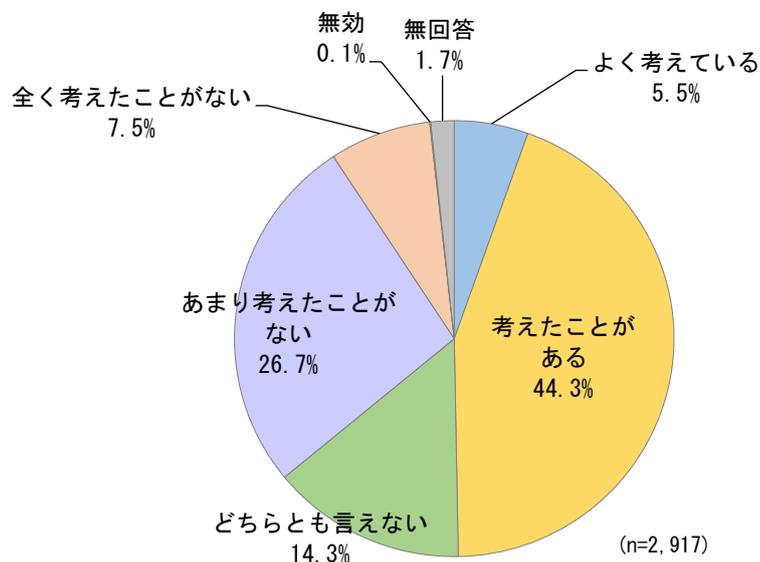
問 11 避難意識について（「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めているか）

いつ避難を開始するか「しっかり決めている」と回答した世帯は2.5%、「決めている」と回答した世帯は20.9%と約2割の世帯が「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めていると回答した。「あまり決めていない」と回答した世帯は34.1%、「全く決めていない」と回答した世帯は13.2%となり、「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めている世帯より、決めていない世帯の割合の方が高いという結果となった。



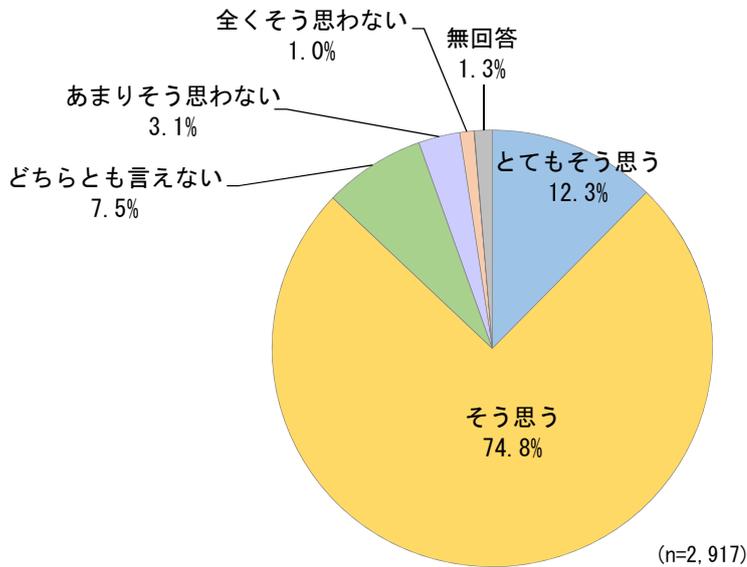
問 12 避難意識について（「いつ避難を開始するか」をこれまで考えたことがあるか）

いつ避難を開始するかこれまでに「よく考えている」と回答した世帯は5.5%、「考えたことがある」と回答した世帯は44.3%と約半数の世帯が、いつ避難を開始するかについてこれまで考えたことがあるという結果となった。一方、「あまり考えたことがない」と回答した世帯は26.7%、「全く考えたことがない」と回答した世帯は7.5%となっている。「いつ避難を開始するか」考えたことがある世帯は、「いつ避難を開始するか」をあらかじめ決めている世帯より多いという結果になった。



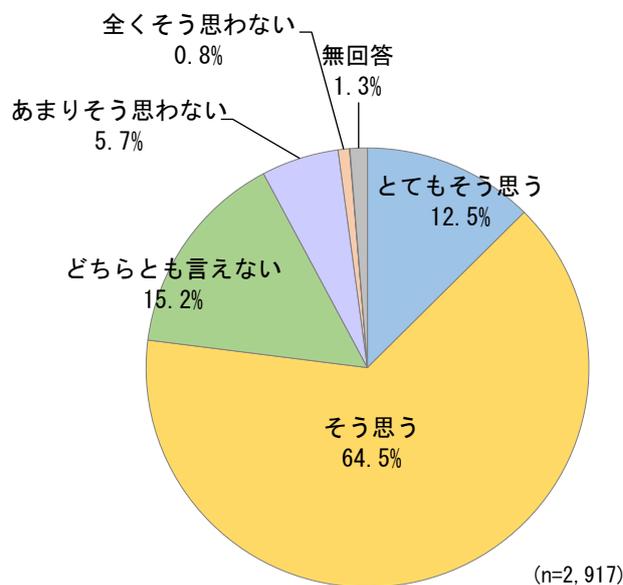
問 13 避難開始について（「いつ避難を開始するか」はその時にならないとわからない）

「とてもそう思う」と回答した世帯は12.3%、「そう思う」と回答した世帯は74.8%と、約9割の世帯が、「いつ避難を開始するか」はその時にならないとわからないと回答した。少数であるが「あまり考えたことがない」と回答した世帯が3.1%、「全く考えたことがない」と回答した世帯が1.0%となった。



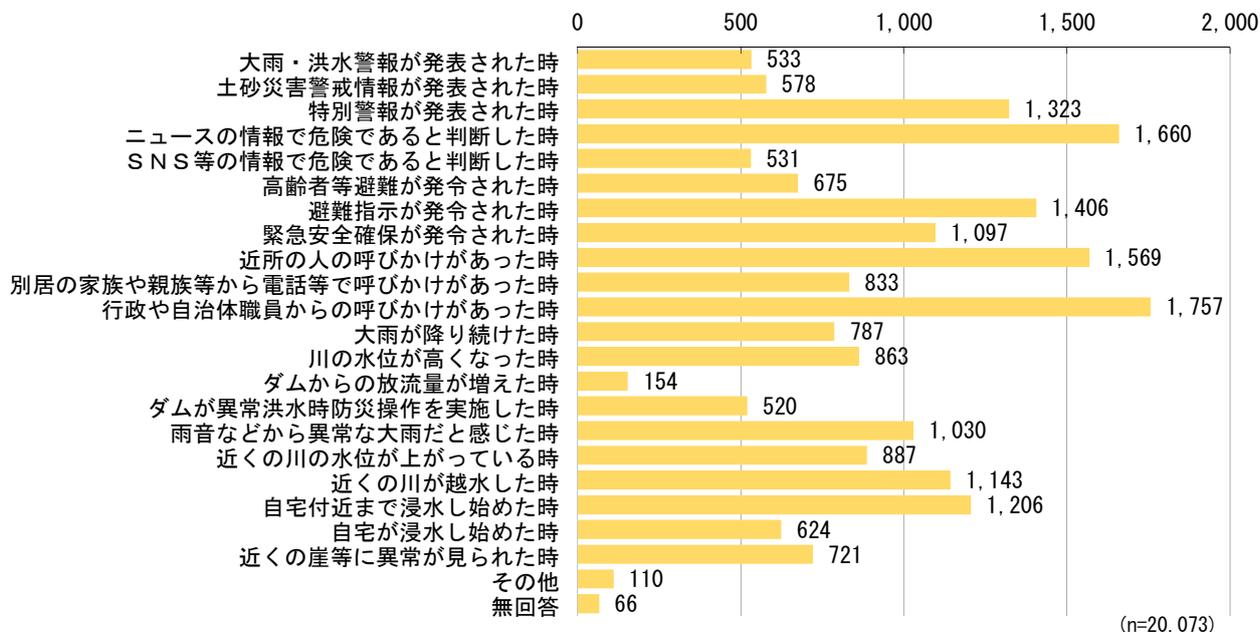
問 14 避難開始について（「いつ避難を開始するか」あらかじめ考える必要があるか）

「とてもそう思う」と回答した世帯は12.5%、「そう思う」と回答した世帯は64.5%と約8割の世帯が、「いつ避難を開始するか」あらかじめ考える必要があると考えている。少数であるが「あまり考えたことがない」と回答した世帯が5.7%、「全く考えたことがない」と回答した世帯が0.8%であった。「いつ避難を開始するか」はその時にならないとわからないと回答している世帯が多い一方で、「いつ避難を開始するか」あらかじめ考える必要があると考えている世帯がほとんどである。



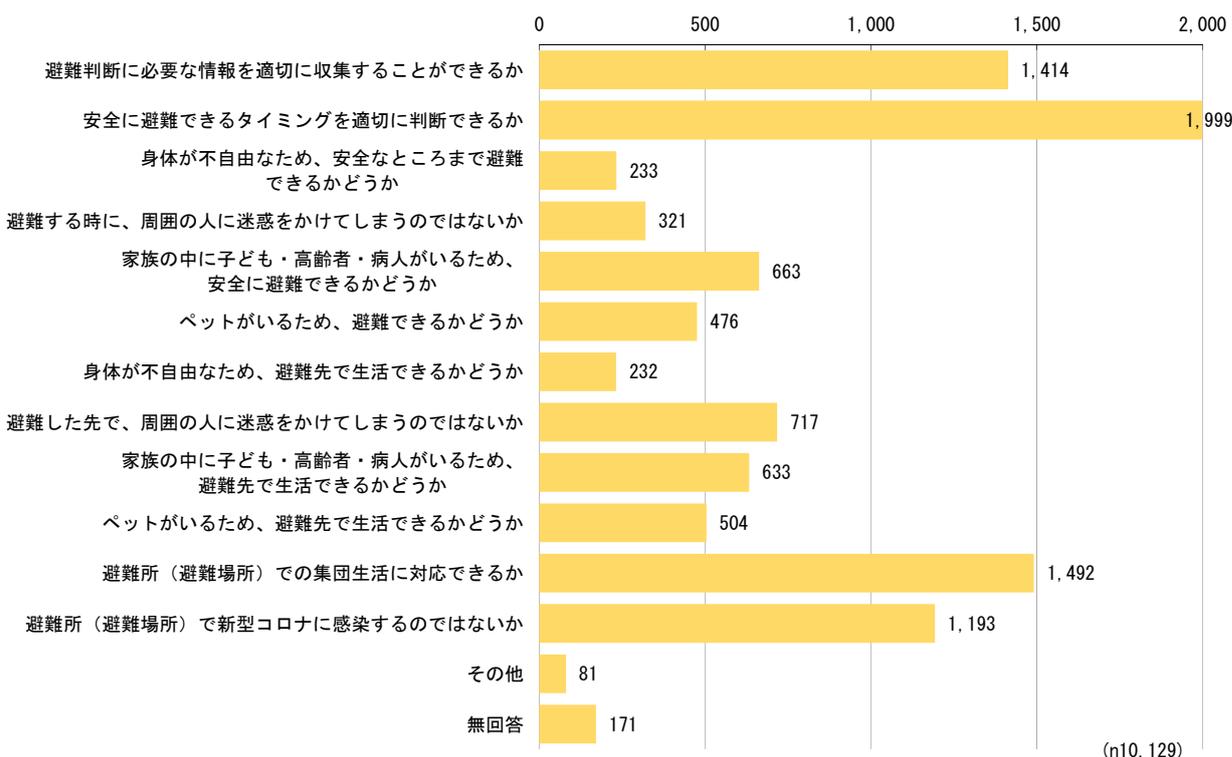
問 15 避難開始（どのような時に避難を開始するか）（※複数回答あり）

避難を開始するタイミングは、「行政や自治体職員からの呼びかけがあった時」と回答した世帯が最も多く、次いで「ニュースの情報で危険であると判断した時」、「近所の世帯の呼びかけがあった時」、「避難指示が発令された時」の順が多い。人からの呼びかけについては、行政や自治体職員からの呼びかけが、最も効果があることがわかる。一方、自宅が浸水し始めた時や、近くの川が越水した時など、自身で危険であると感じたときに避難を開始する世帯も少なくない。



問 16 避難不安（※複数回答あり）

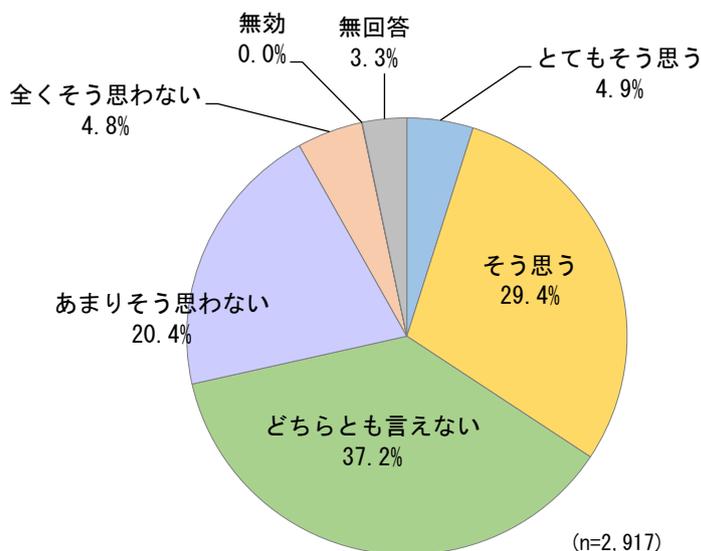
避難不安について、「安全に避難できるタイミングを適切に判断できるか」不安に思うと回答した世帯が最も多く、次いで「避難所での集団生活に対応できるか」、「避難判断に必要な情報を適切に収集することができるか」、「避難所で新型コロナに感染するのではないか」の順が多い。



問 17 避難に対する備え

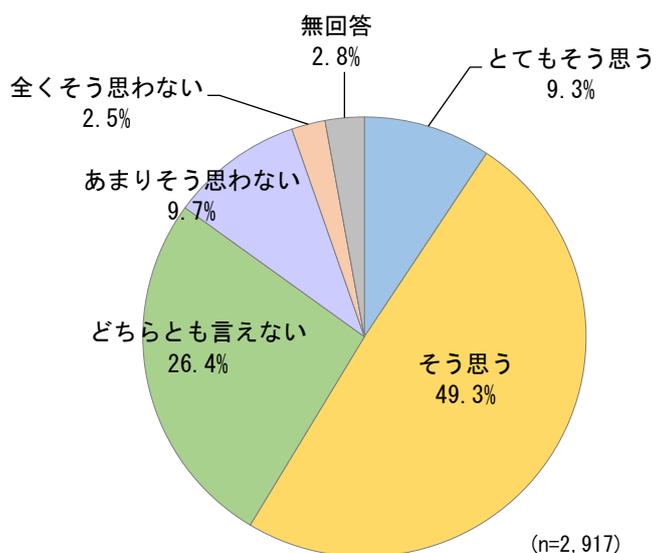
(1) あなたの家族は、大雨が降った時に積極的に避難する

「とてもそう思う」と回答した世帯は 4.9%、「そう思う」と回答した世帯は 29.4%であり、家族は大雨が降った時に積極的に避難する意向を有している世帯は全体の 3 割であった。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 20.4%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 4.8%であり、「どちらとも言えない」と回答した世帯は 37.2%と最も高くなっている。



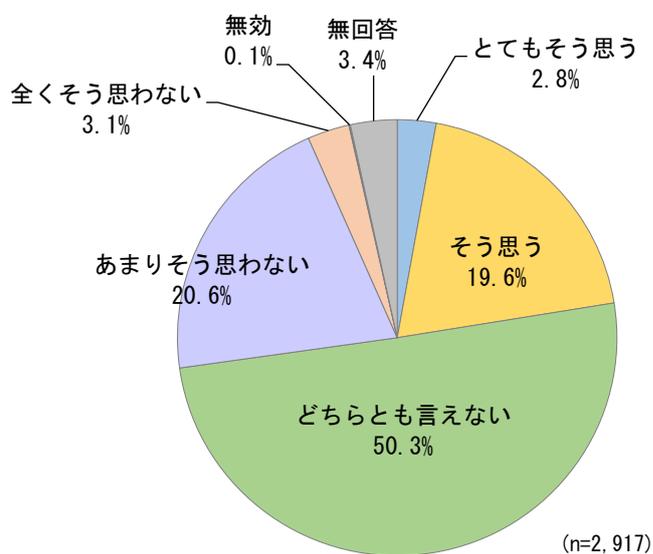
(2) あなたの家族は、あなたが災害時に避難することを望んでいる

「とてもそう思う」と回答した世帯は 9.3%、「そう思う」と回答した世帯は 49.3%となり全体の 6 割の世帯が家族は、あなたが災害時に避難することを望んでいると考えていた。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 9.7%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 2.5%となっている。



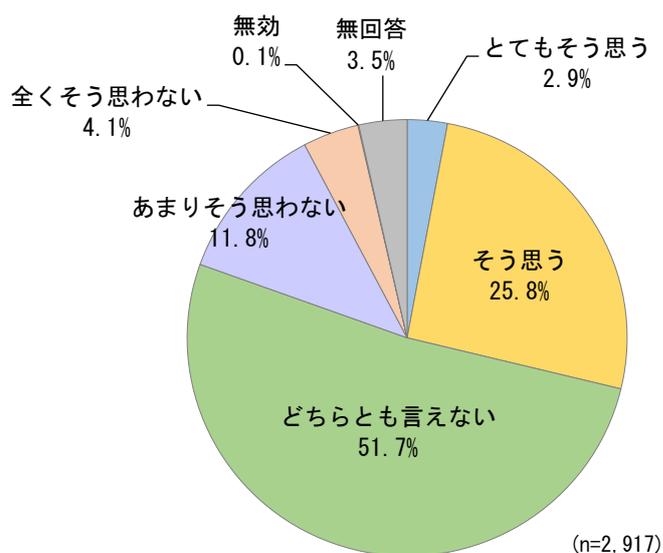
(3) 近所の人は、大雨が降った時に積極的に避難する

「とてもそう思う」と回答した世帯は 2.8%、「そう思う」と回答した世帯は 19.6%であり、家族は大雨が降った時に積極的に避難する意向を有する世帯は全体の 2 割と少数であった。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 20.6%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 3.1%となっており、「どちらともいえない」と回答した世帯が 50.3%と最も高くなっている。



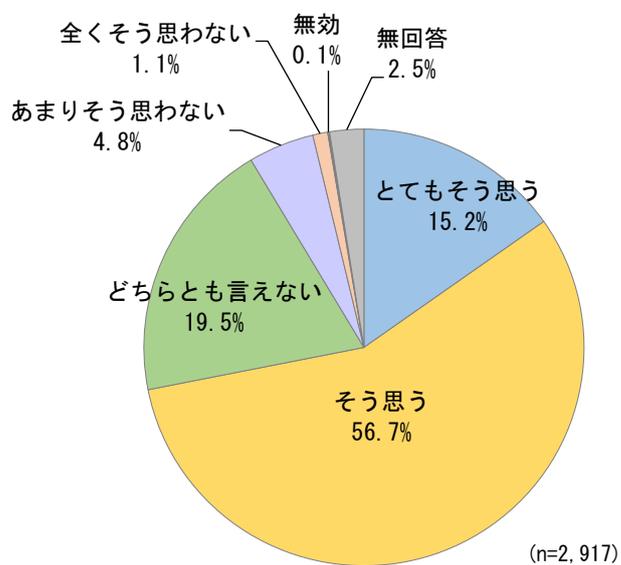
(4) 近所の人は、あなたが災害時に避難することを望んでいる

「とてもそう思う」と回答した世帯は 2.9%、「そう思う」と回答した世帯は 25.8%であり、近所の人は、あなたが災害時に避難することを望んでいると思う世帯は全体の 3 割と少数であった。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 11.8%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 4.1%となっている。「どちらともいえない」と回答した世帯が 51.7%と最も高くなっている。



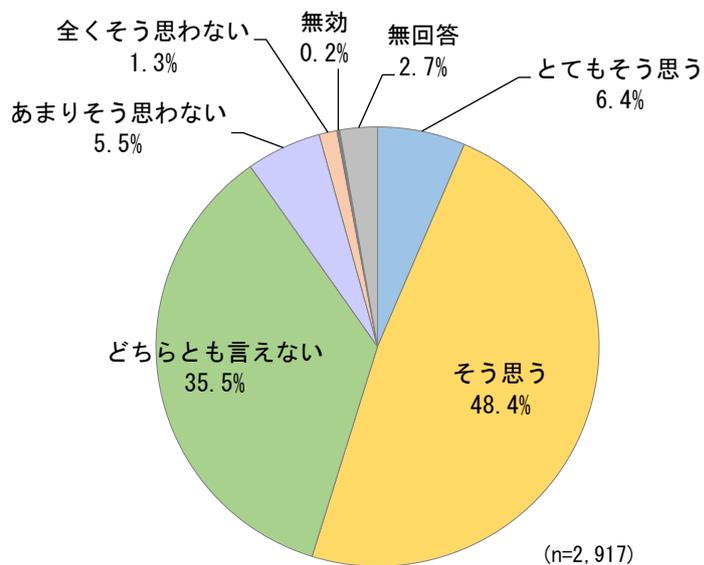
(5) 災害に備えて避難することによって、あなた自身や家族の命を守ることが出来る

「とてもそう思う」と回答した世帯は15.2%、「そう思う」と回答した世帯は56.7%であり、災害に備えて避難することによって、あなた自身や家族の命を守ることができると思う世帯は全体の7割であった。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は4.8%、「全くそう思わない」と回答した世帯は1.1%となっている。



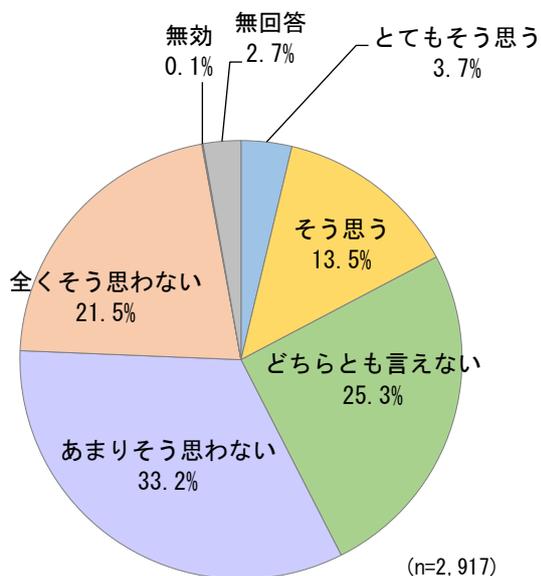
(6) 災害に備えてあなた自身や家族は、安全なところまで避難することができる

「とても思う」と回答した世帯は 6.4%、「思う」と回答した世帯は 48.4%であり、全体の半数以上の世帯が、災害に備えてあなた自身や家族は、安全なところまで避難することができると考えていた。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 5.5%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 1.3%となっており、「どちらとも言えない」と回答した世帯は 35.5%と少なくなかった。



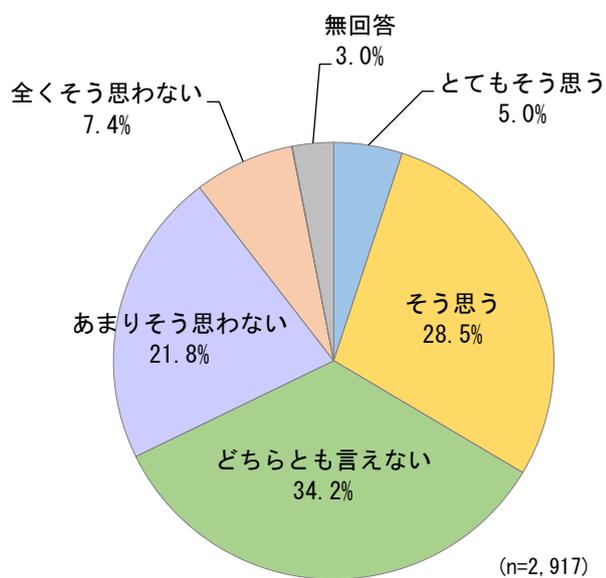
(7) あなた一人では、安全なところまで避難することができない

「とても思う」と回答した世帯は 3.7%、「思う」と回答した世帯は 13.5%であり、一人では安全なところまで避難することができないと考える人は全体の 2 割と少数であった。また、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 33.2%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 21.5%であり、約 5 割が一人で、安全なところまで避難できると回答している。



(8) 災害に備えて事前に準備することは、あまりに負担が大きい

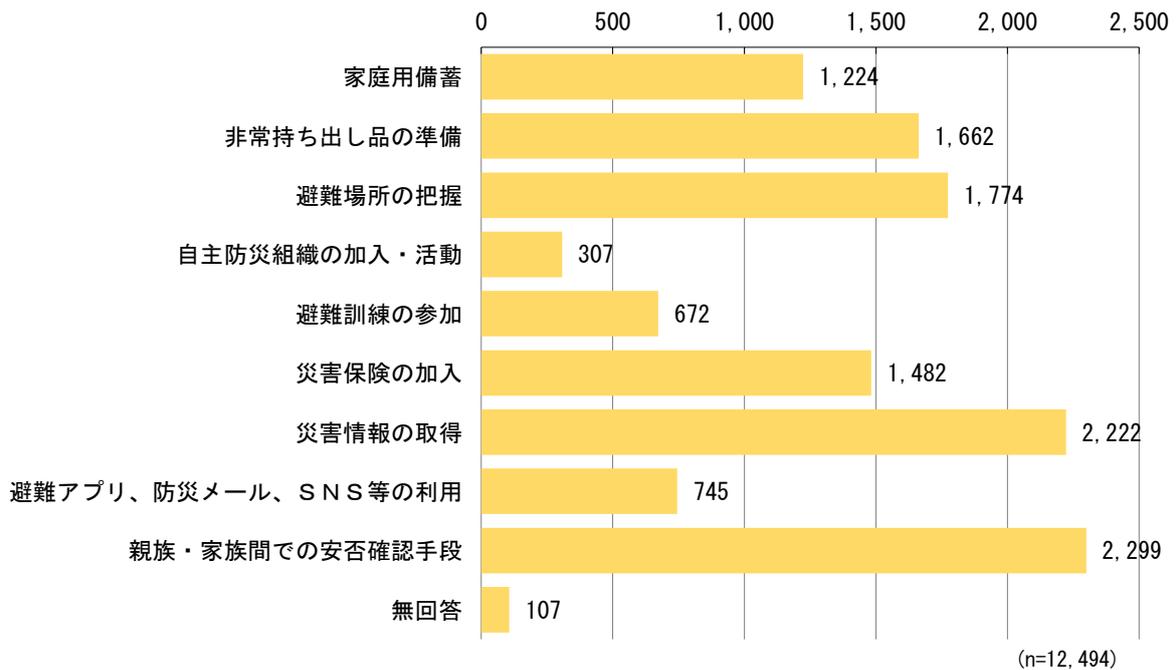
「とてもそう思う」と回答した世帯は 5.0%、「そう思う」と回答した世帯は 28.5%であり、災害に備えて事前に準備することは、負担が大きいと感じている世帯は、全体の 3 割であった。また、「あまりそう思わない」と回答した世帯は 21.8%、「全くそう思わない」と回答した世帯は 7.4%であり、負担を感じている世帯と負担に感じない世帯の割合は同等の割合となっている。



災害に対する日頃の備えとこれまでの経験について

問 18 避難に対する備え（※複数回答あり）

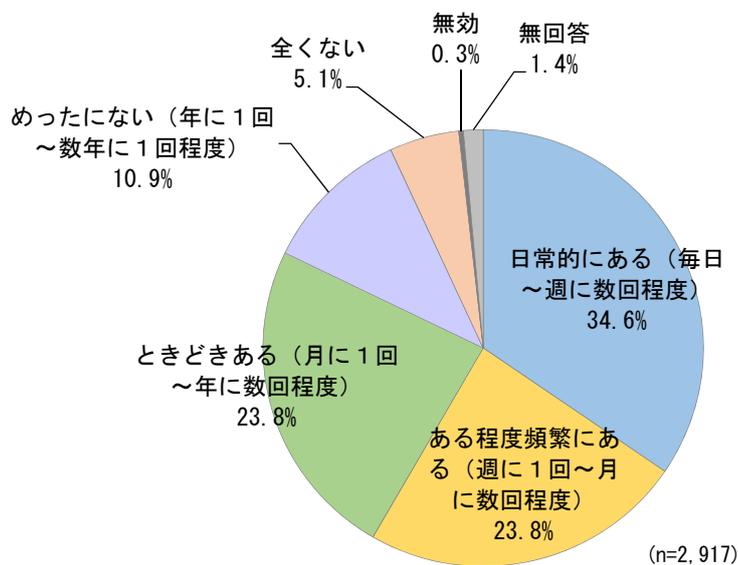
避難に対し、「親族・家族間での安否確認手段」と「災害情報の取得」を備えとしていると回答した世帯が概ね同数で最も多い。次いで、「避難場所の把握」、「非常持ち出し品の準備」、「災害保険加入」の順で回答した世帯が多くなっている。一方、「自主防災組織の加入・活動」や「避難訓練の参加」と回答した世帯は少ないという結果になっている。



問 19 日常的な人づきあい

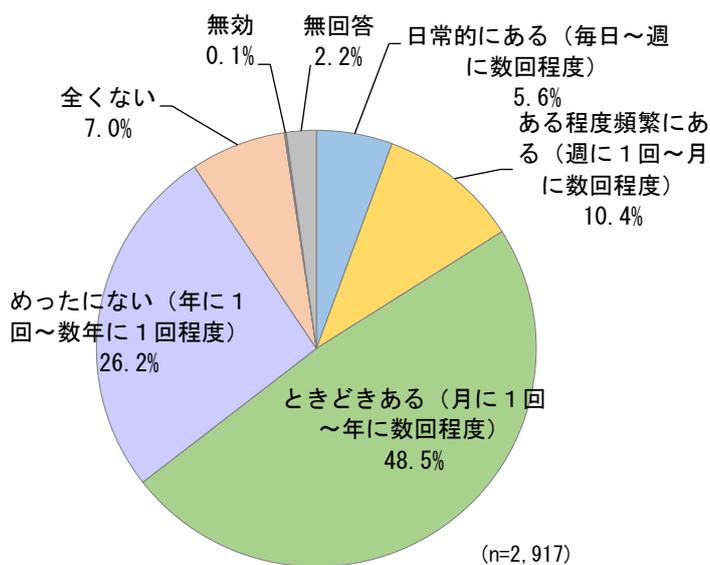
(1) ご近所の方とのつきあいの頻度

ご近所の方とのつきあいは「日常的にある」と回答した世帯は34.6%、「ある程度頻繁にある」と回答した世帯は23.8%、「ときどきある」と回答した世帯は23.8%であり、全体の8割程度の世帯が月に1回以上のご近所づきあいがあると回答した。



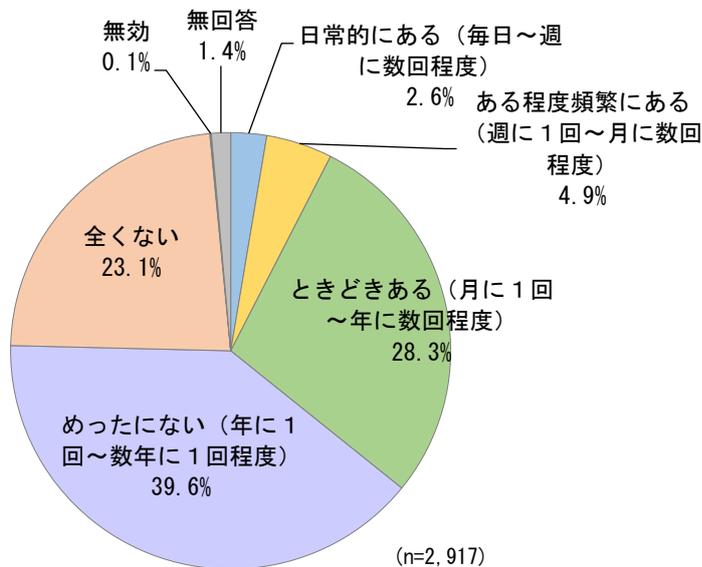
(2) 家族と災害について会話すること

家族と災害について会話することが「日常的にある」と回答した世帯は5.6%、「ある程度頻繁にある」と回答した世帯は10.4%、「ときどきある」と回答した世帯は48.5%であり、月に1回以上家族と災害について話す世帯は全体の6割程度であった。一方、「めったにない」と回答した世帯は26.2%、「全くない」と回答した世帯は7.0%と少なくなかった。



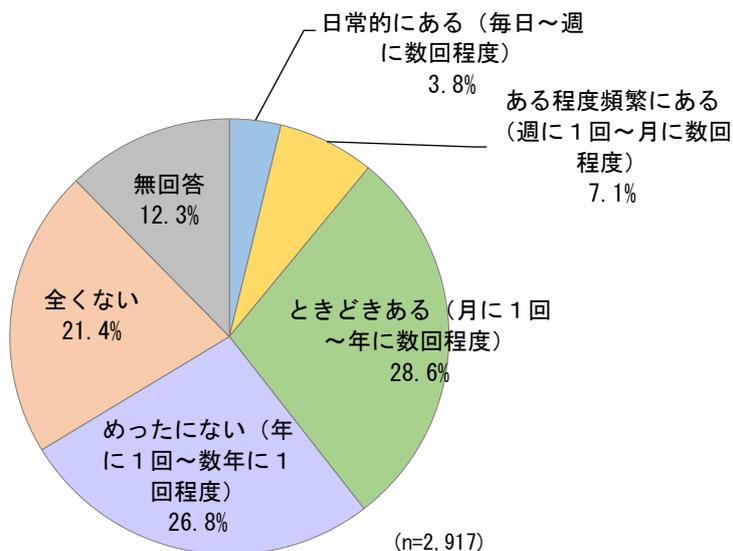
(3) ご近所の方と災害について会話すること

ご近所の方と災害について会話することが「日常的にある」と回答した世帯は2.6%、「ある程度頻繁にある」と回答した世帯は4.9%、「ときどきある」と回答した世帯は28.3%であり、月に1回以上ご近所の方と災害について話す世帯が全体の3割程度と少数であった。「めったにない」と回答した世帯は39.6%、「全くない」と回答した世帯は23.1%となり、家族と災害について話す世帯の割合よりも少ないという結果になった。



(4) 職場の同僚や学校の友達と災害について会話すること

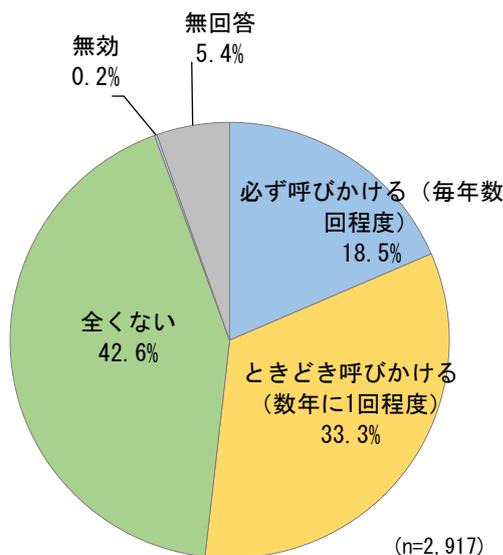
職場の同僚や学校の友達と災害について会話することが「日常的にある」と回答した世帯は3.8%、「ある程度頻繁にある」と回答した世帯は7.1%、「ときどきある」と回答した世帯は28.6%であり、月に1回以上職場の同僚や学校の友達と災害について話す世帯は全体の4割程度であった。「めったにない」と回答した世帯は26.8%、「全くない」と回答した世帯は21.4%となった。



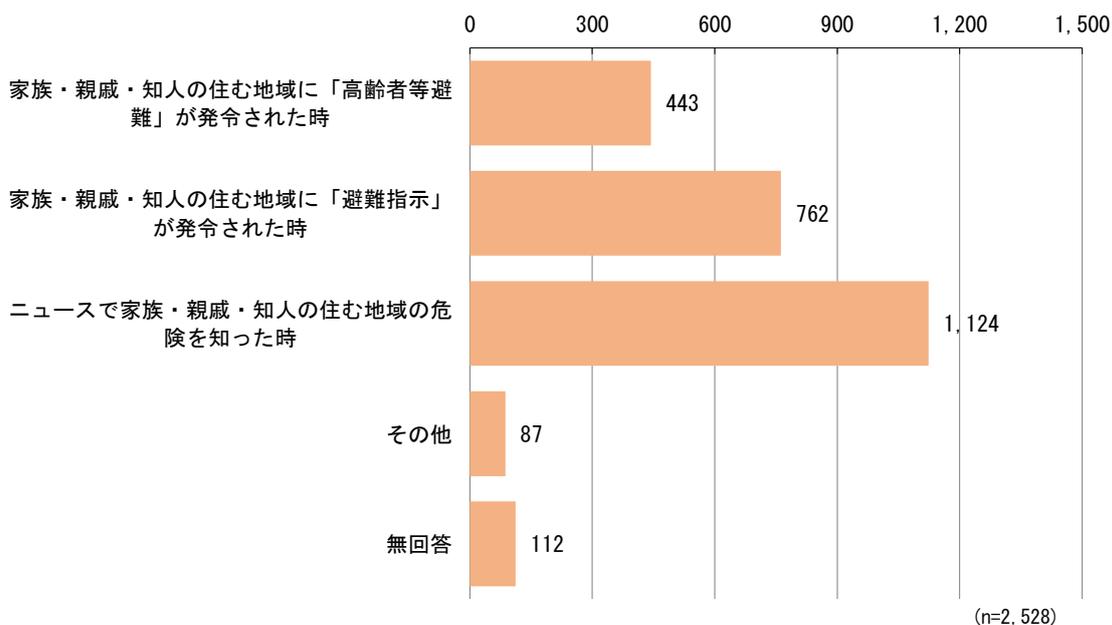
問 20 避難の呼びかけ

災害時、「必ず避難を呼びかける」と回答した世帯は18.5%、「ときどき呼びかける」と回答した世帯は33.3%、「全くない」と回答した世帯は42.6%であり、呼びかけることが全くないと回答した世帯の割合が最も高い。避難を呼びかけるときは、「ニュースで家族・知人・親戚の住む地域の危険を知った時」が最も多く、次いで「家族・知人・親戚の住む地域に避難指示が発令された時」、「家族・知人・親戚の住む地域に高齢者等避難が発令された時」の順で回答した世帯の割合が高かった。

(1) 避難の呼びかけ



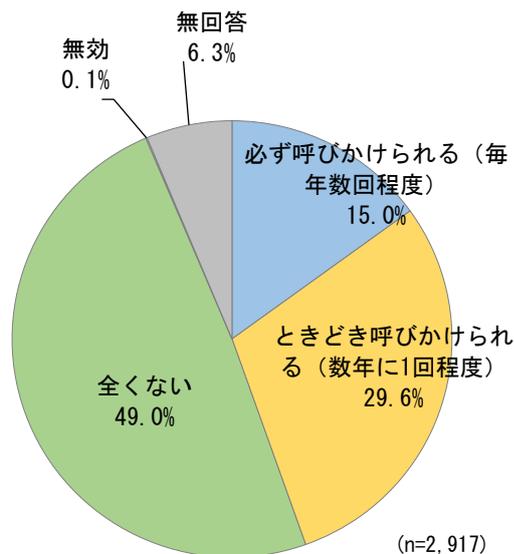
(2) 避難を呼びかけるとき (※複数回答あり)



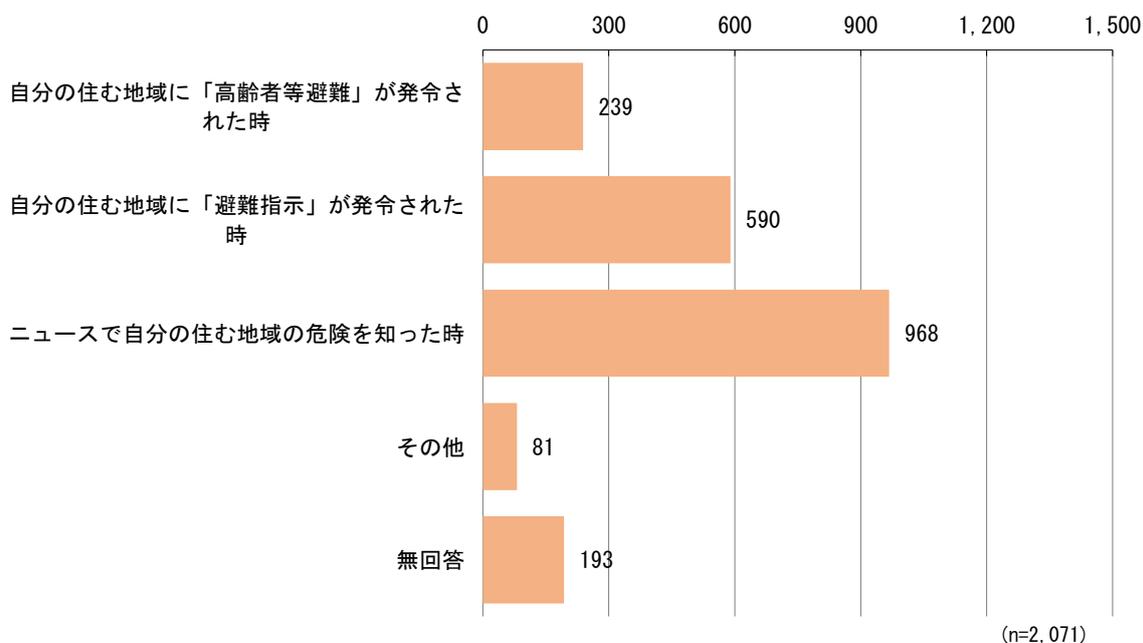
問 21 避難の呼びかけ

災害時、「必ず避難を呼びかけられる」と回答した世帯は 15.0%、「ときどき呼びかけられる」と回答した世帯は 29.6%、「全くない」と回答した世帯は 49.0%であり、避難を呼びかけられることが全くないと回答した世帯の割合が最も高い。避難を呼びかけられるときは、「ニュースで自分の住む地域の危険を知った時」が最も多く、次いで「自分の住む地域に避難指示が発令された時」、「自分の住む地域に高齢者等避難が発令された時」の順で回答した世帯の割合が高かった。

(1) 避難の呼びかけ

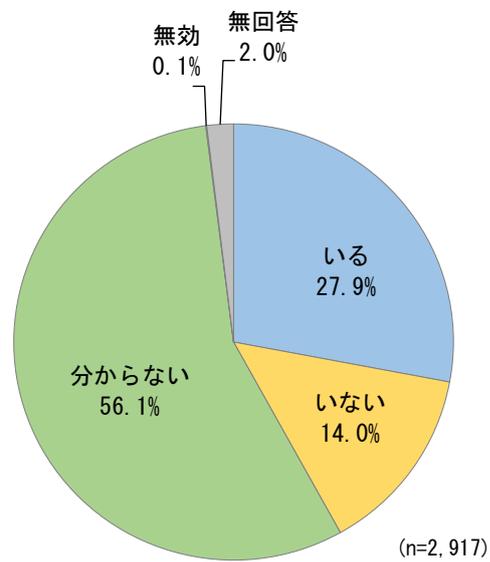


(2) 避難を呼びかけられるとき (※複数回答あり)



問 22 地域リーダー

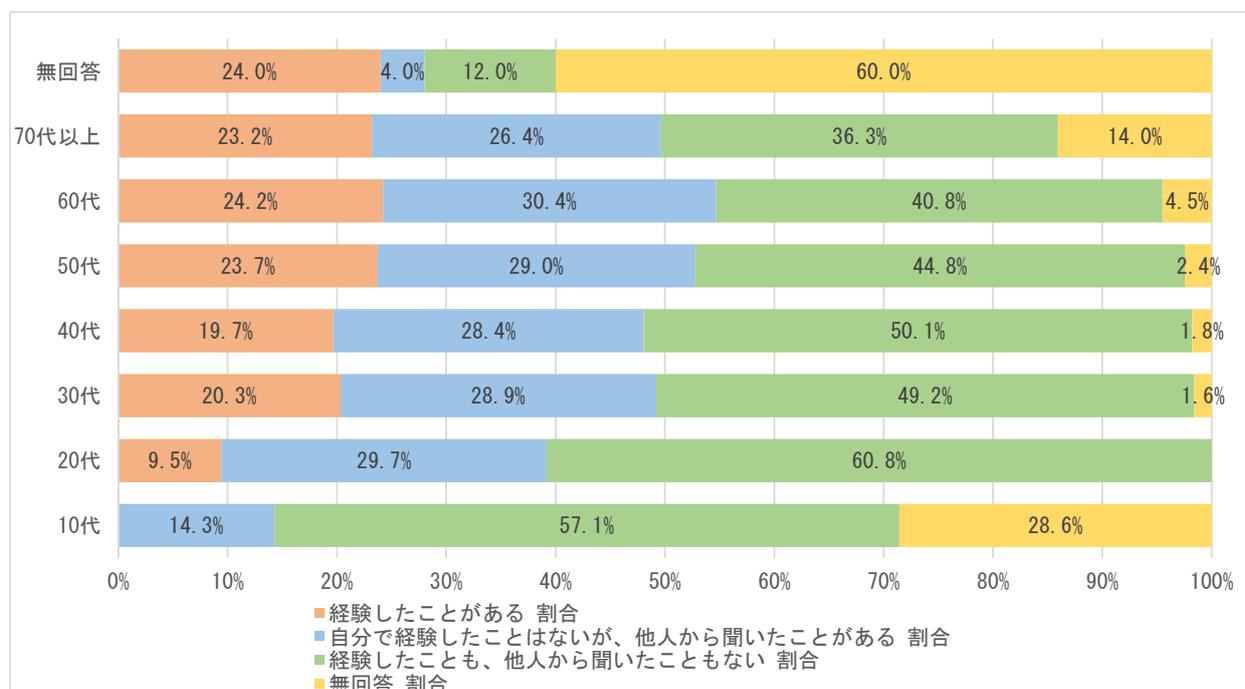
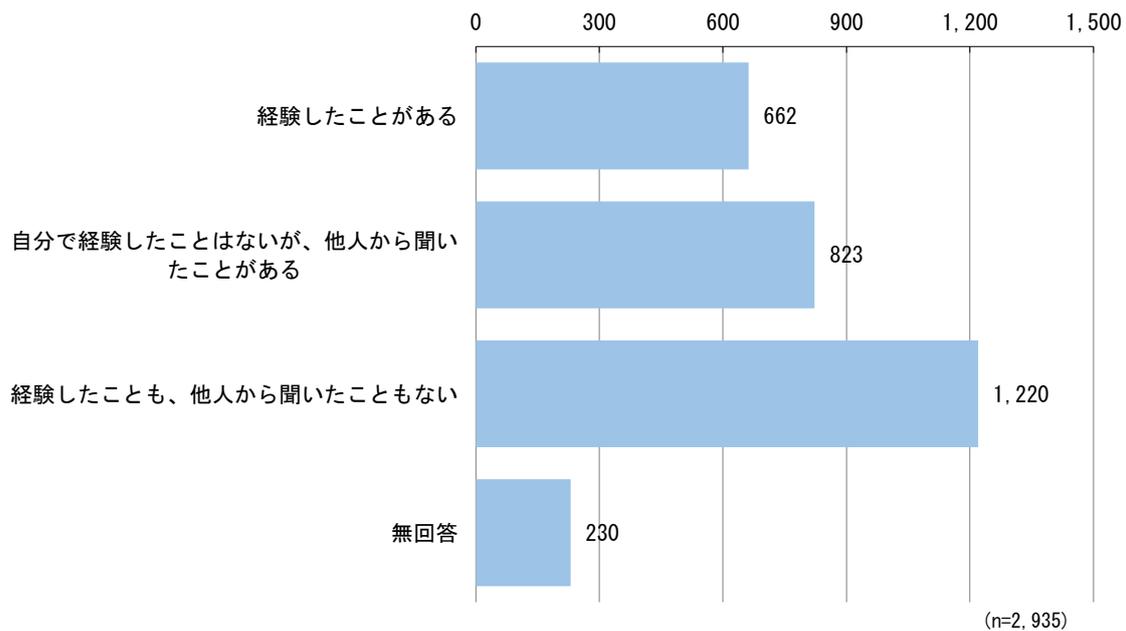
地域リーダーが「いる」と回答した世帯は27.9%、「いない」と回答した世帯は14.0%、「分からない」と回答した世帯は56.1%となっている。



問 23 水害経験について（※複数回答あり）

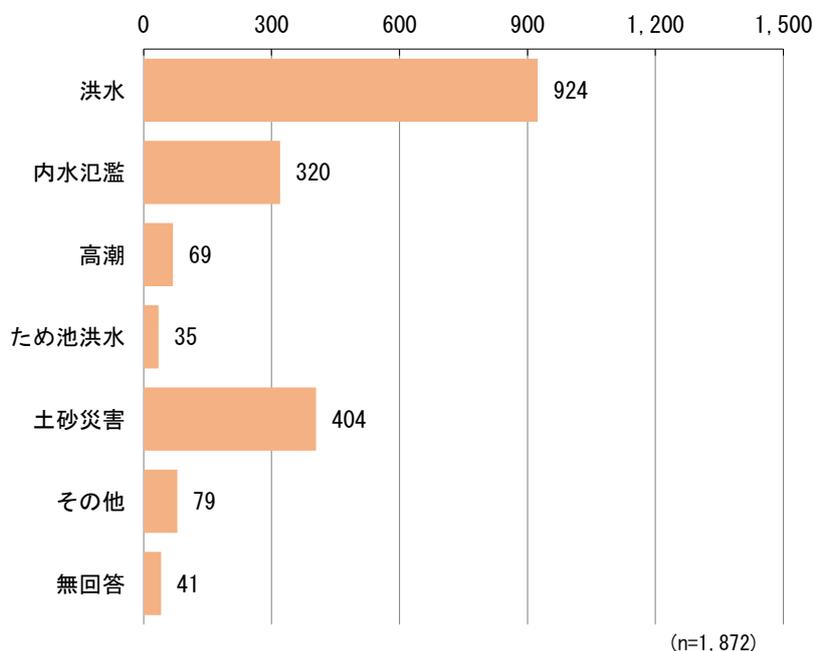
(1) 災害経験の有無

災害を「経験したことがある」と回答した世帯は 662 世帯、「自分では経験したことはないが、他人から聞いたことがある」と回答した世帯は 823 世帯、「経験したことも他人から聞いたこともない」と回答した世帯が 1,220 世帯となり、経験したことも他人から聞いたこともない世帯が最も多かった。年代別の回答を見ると、災害経験の有無は年代による違いはさほど見られなかった。また、「経験したことも他人から聞いたこともない」と回答した割合は、どの年代でも 40～50% 近くあり、災害経験の伝承があまりされていないと考えられる。



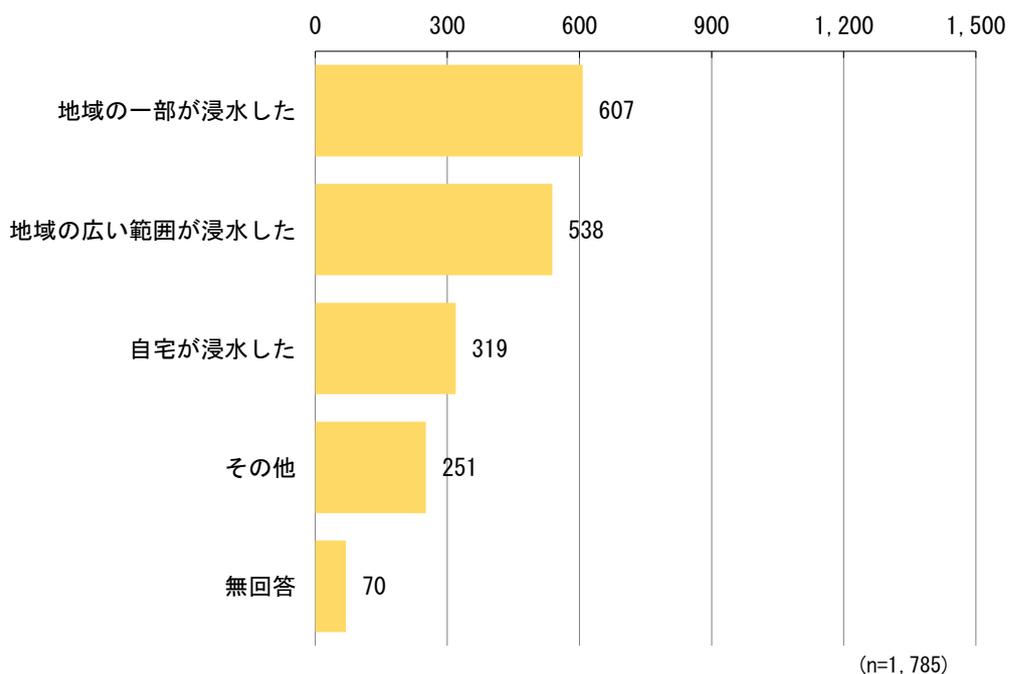
(2) 災害内容（※複数回答あり）

災害内容については、「洪水」が924世帯と最も多く、次いで、「土砂災害」が404世帯、「内水氾濫」が320世帯であった。また、「高潮」は69世帯、「ため池洪水」は35世帯となった。



(3) 災害被害（※複数回答あり）

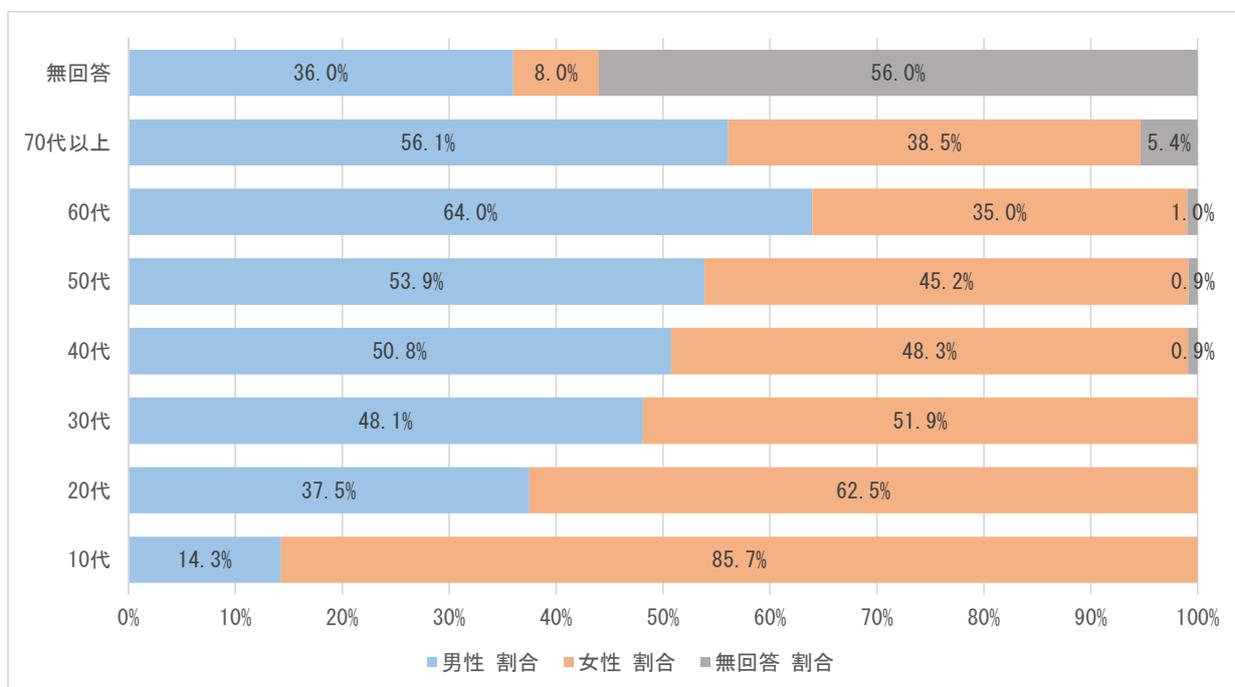
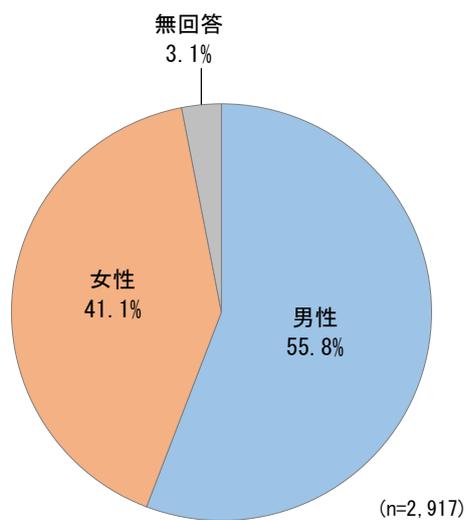
災害被害については、「地域の一部が浸水した」と回答した世帯が607世帯で最も多く、次いで「地域の広い範囲が浸水した」と回答した世帯が538世帯、「自宅が浸水した」が319世帯となった。



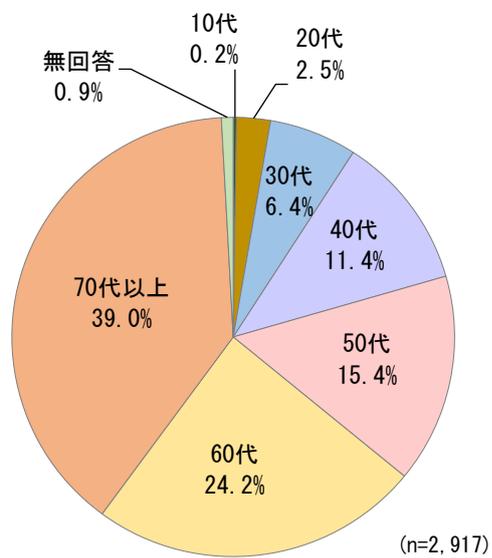
個人・世帯属性について

問 24 性別・年齢

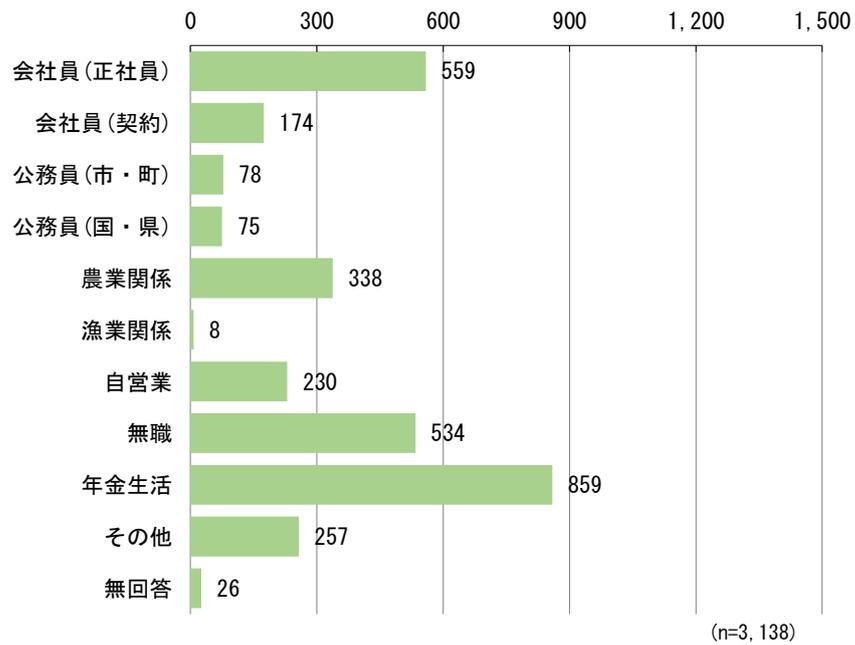
(1) 性別



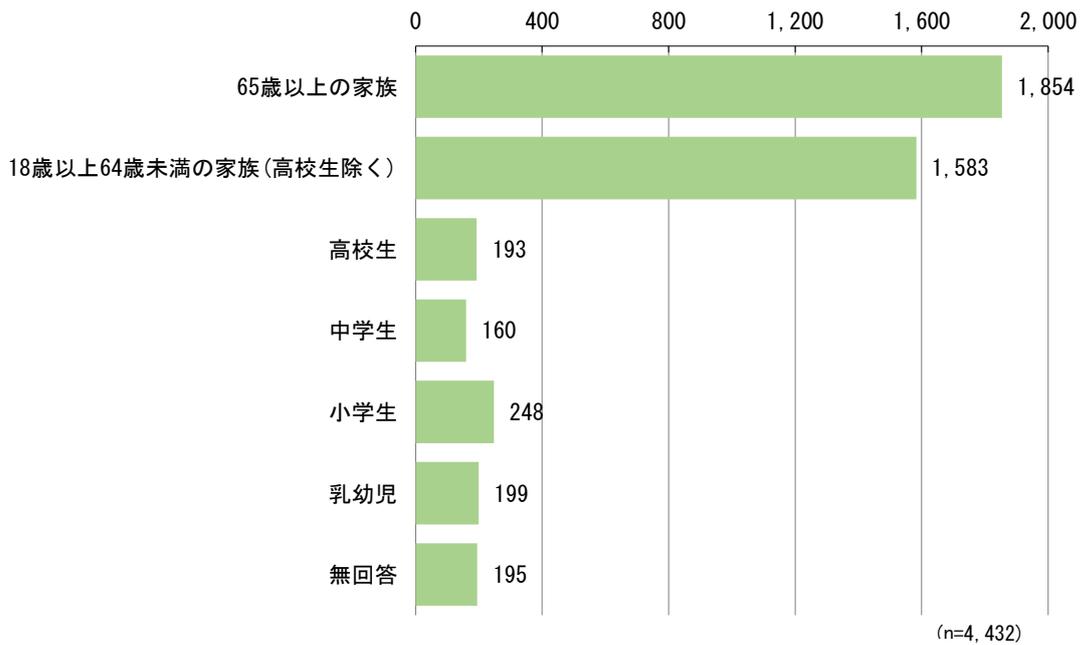
(2) 年齢



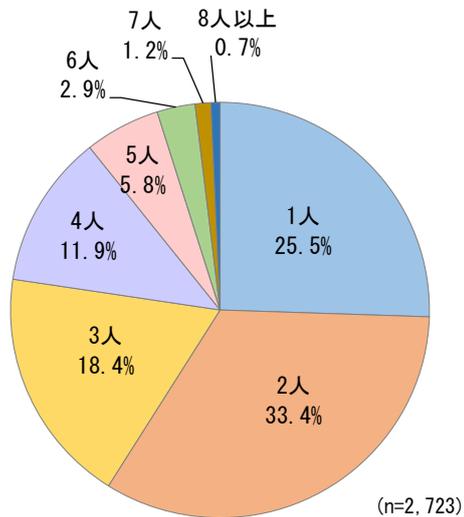
問 25 職業（※複数回答あり）



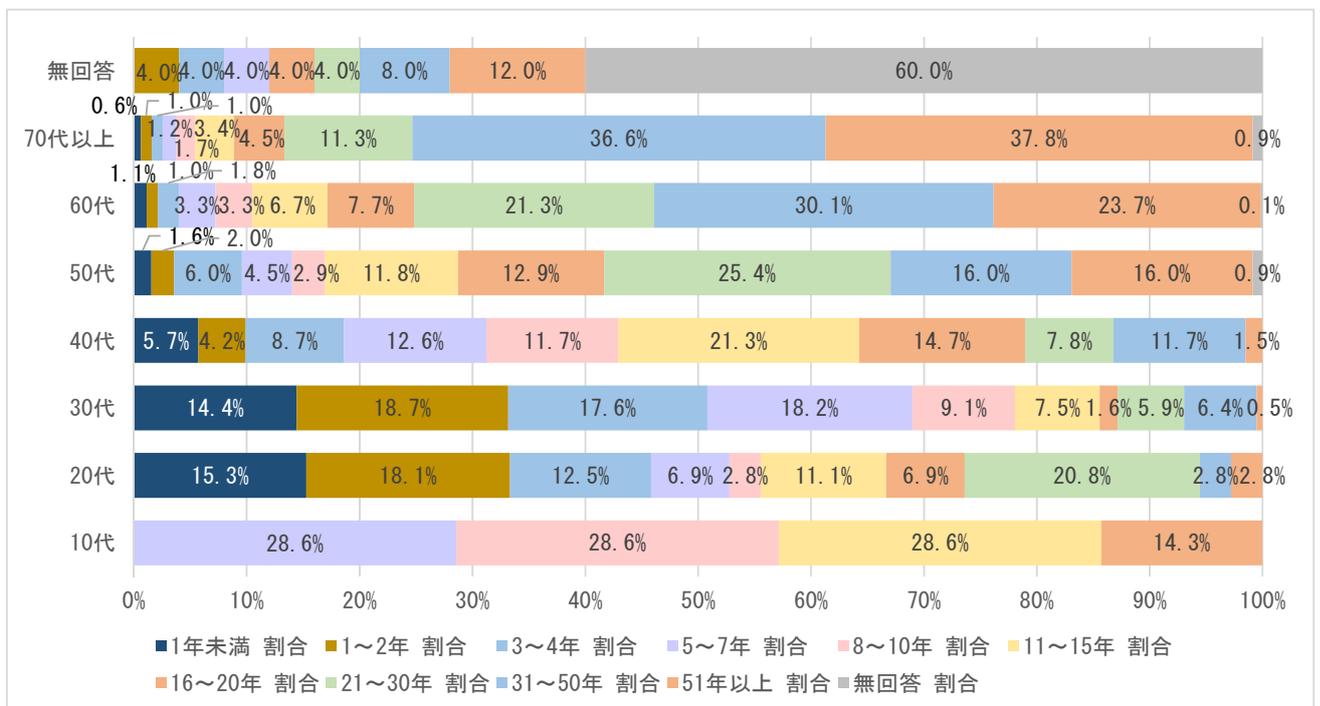
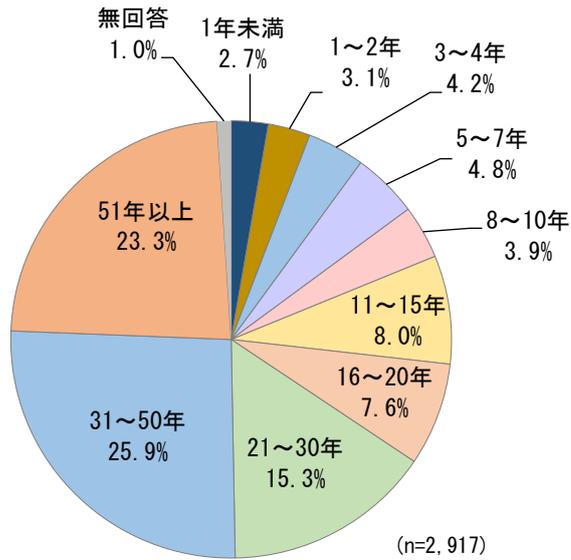
問 27 家族の人数（※複数回答あり）



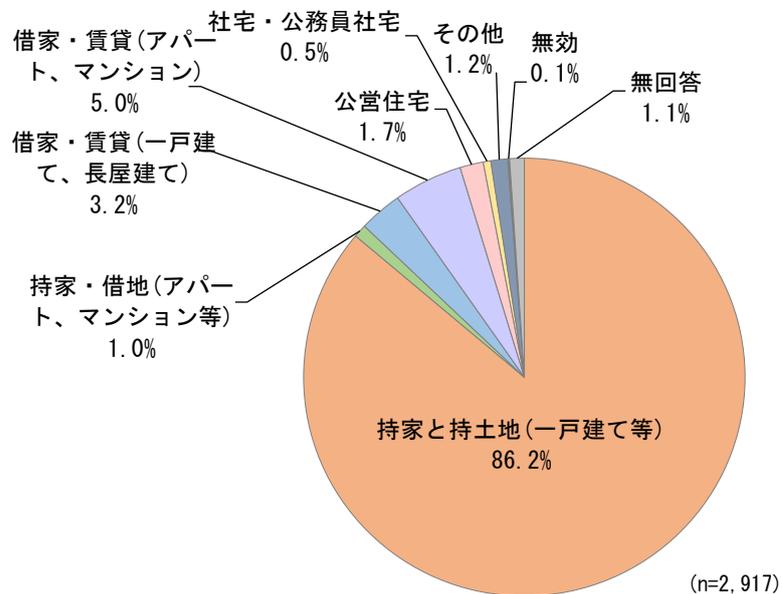
合計人数



問 28 居住年数

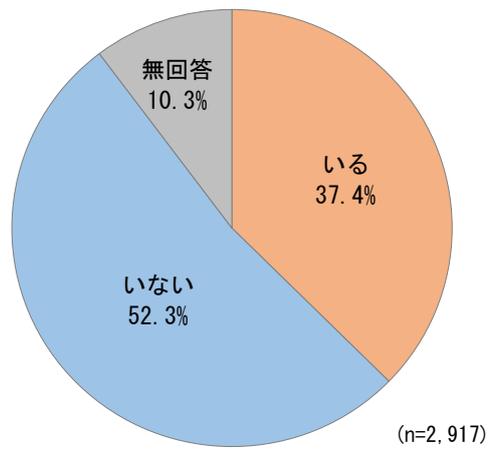


問 29 居住形態

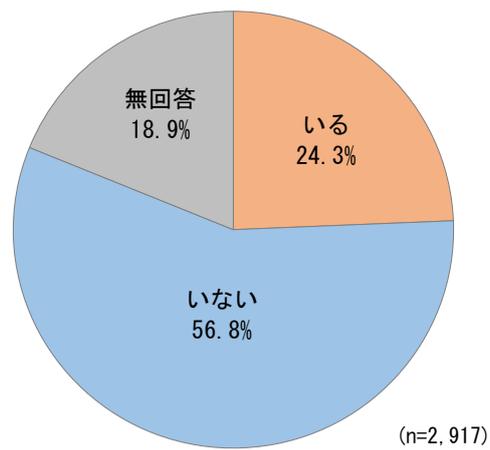


問 30 世帯構成

(1) 避難に配慮を要する方



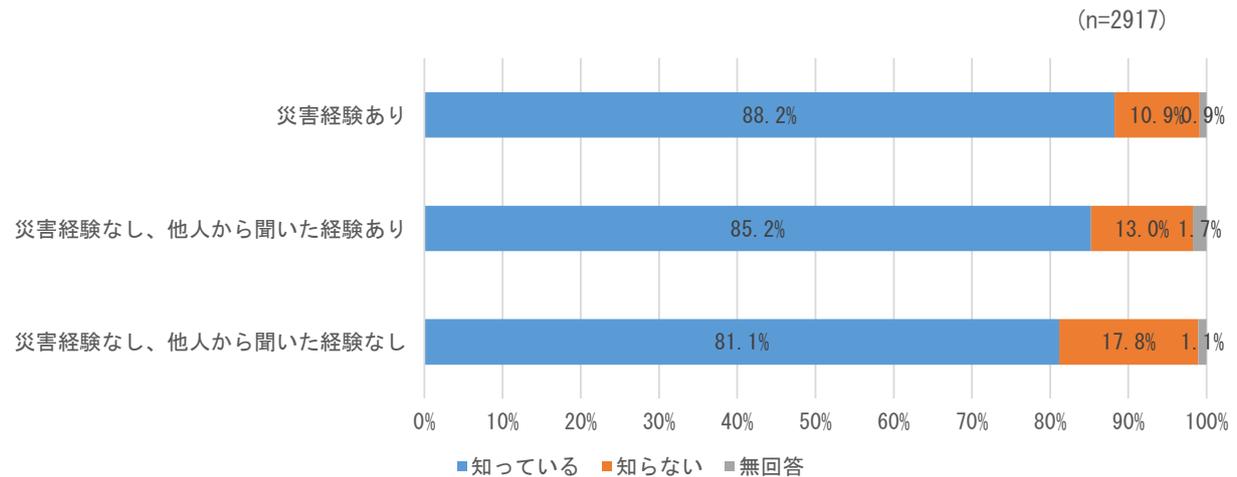
(2) ペット



クロス集計（災害経験の有無別）

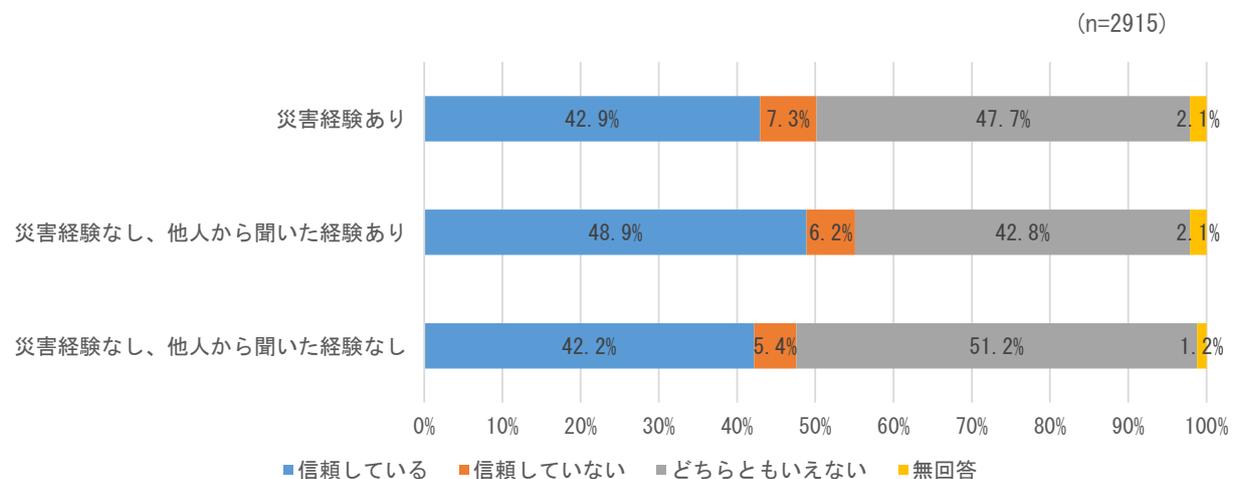
災害経験と 5 段階の警戒レベルの認知について

災害経験がある世帯の 5 段階の警戒レベルの認知率は 88.2%、他人から聞いたことがある世帯は 85.2%、経験したことも他人から聞いたこともない世帯は 81.1%となった。災害の経験や他人から聞いたことがある世帯は、経験したことも他人から聞いたこともない世帯に比べ 5 段階の警戒レベルの認知率が高いことがわかった。



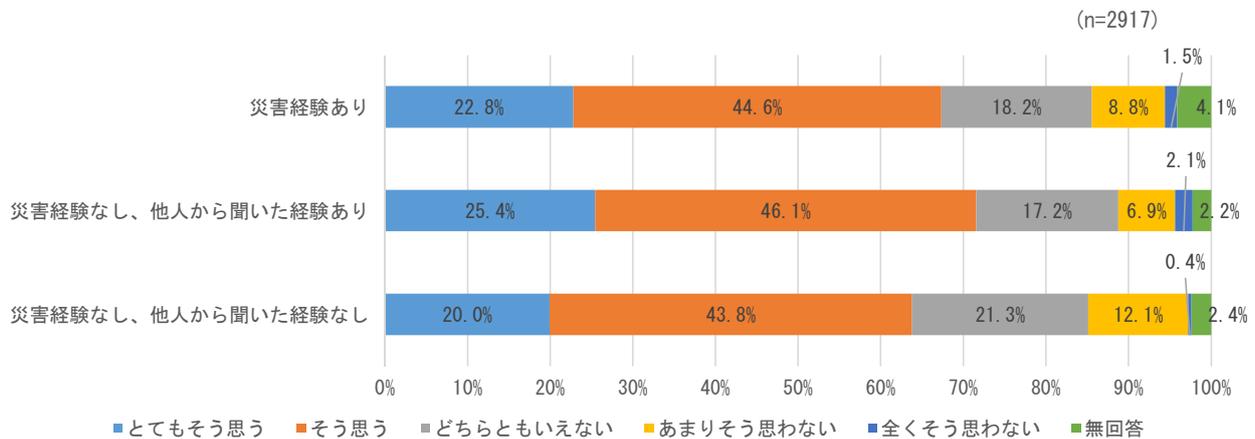
災害経験と自治体が発令する避難情報への信頼度

自分では経験したことがないが、他人から聞いたことがある世帯の 48.9%が「自治体を信頼している」と回答した。これは、災害を経験したことがある世帯や、災害を経験したことも聞いたこともない世帯に比べて約 6%多いという結果になった。また、災害を経験したことがある世帯は、自治体が発令する避難情報を「信頼していない」と回答した割合が 7.3%と最も高くなった。



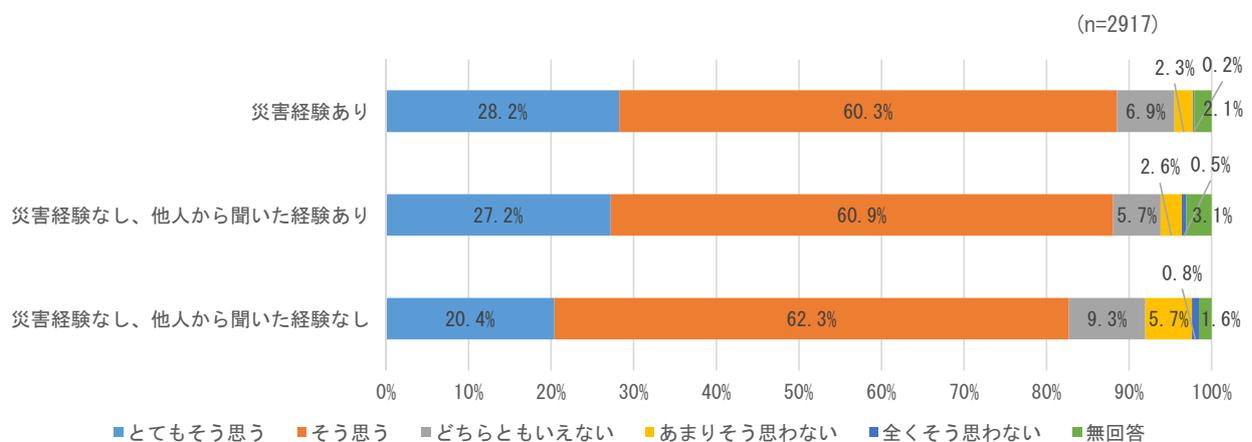
災害経験と災害に備えて、率先して安全なところに避難するか

災害を自分で経験したことはないが、他人から聞いたことがある世帯の71.5%が、災害に備えて、率先して安全なところに避難する意向を有していた。次いで、災害を経験したことがある世帯が67.4%、災害を経験したことも、他人から聞いたこともない世帯が63.8%の順で率先して安全な所に避難する意向を有していた。



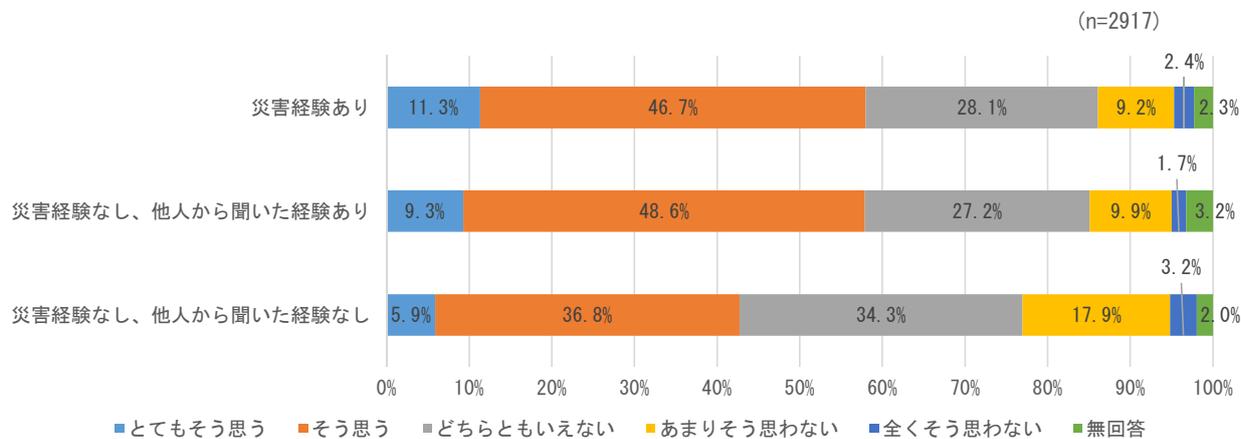
災害経験と災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意するか

災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯は、経験したことも聞いたこともない世帯に比べて、災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意する意向を有する世帯の割合が約6%高いという結果となった。また、災害を経験したことも、他人から聞いたこともない世帯は「そう思わない」と回答する割合が、他の世帯と比べて約2倍高くなっていた。



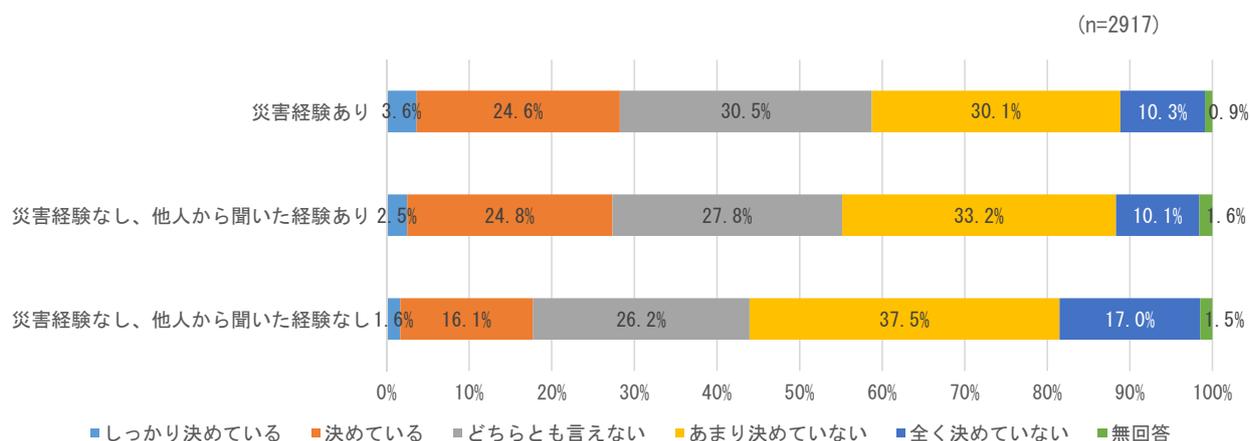
災害経験と災害に備えて、事前にご近所に声掛け

災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯は、災害を経験したことも聞いたこともない世帯に比べて、災害に備えて、事前にご近所に声掛けする意向を有する世帯の割合が約15%高い結果となった。



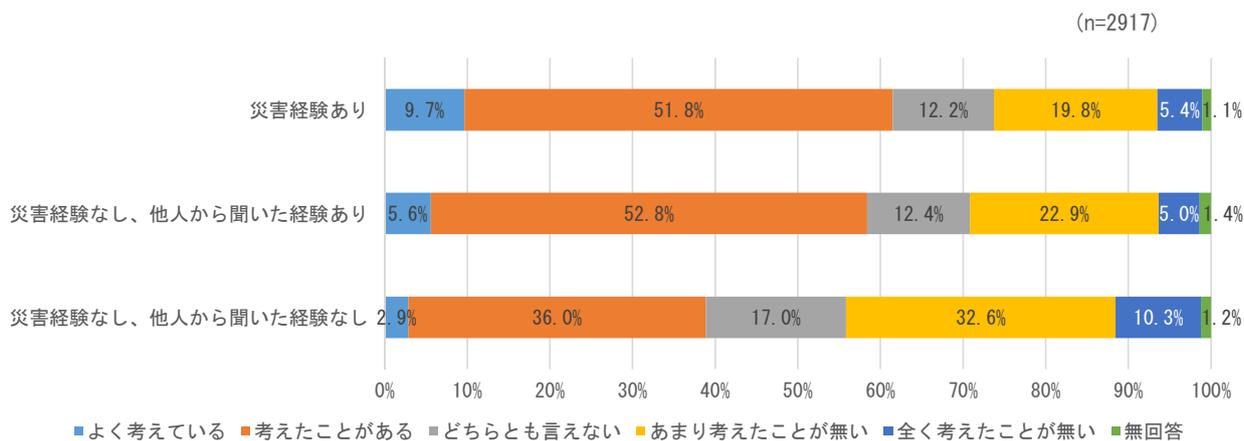
災害経験と避難意識について（いつ避難するかあらかじめ決めているか）

災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯は、災害を経験も聞いたこともない世帯に比べて、いつ避難するかあらかじめ決めていると回答した世帯が約9%高い結果となった。



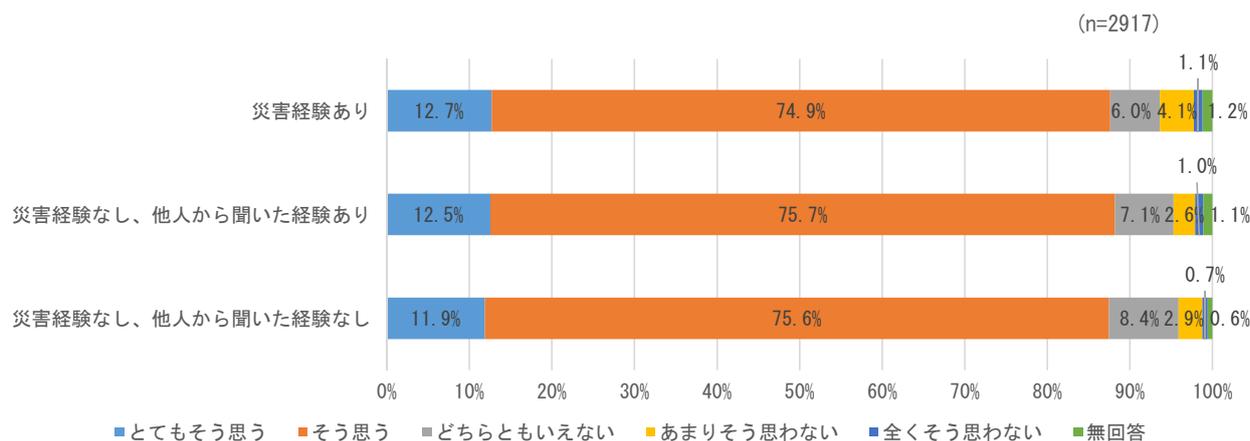
災害経験と避難意識について（いつ避難するかこれまで考えたことがあるか）

災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯は、災害を経験したことも聞いたこともない世帯に比べて、いつ避難するかについてよく考えていると回答した世帯が3~7%高く、考えたことがあると回答した世帯は約15%高い結果となった。また、災害を経験したことも聞いたこともない人は、いつ避難するかについて「あまり考えたことがない」と回答した世帯の割合が他の世帯より約10%高くなっていた。



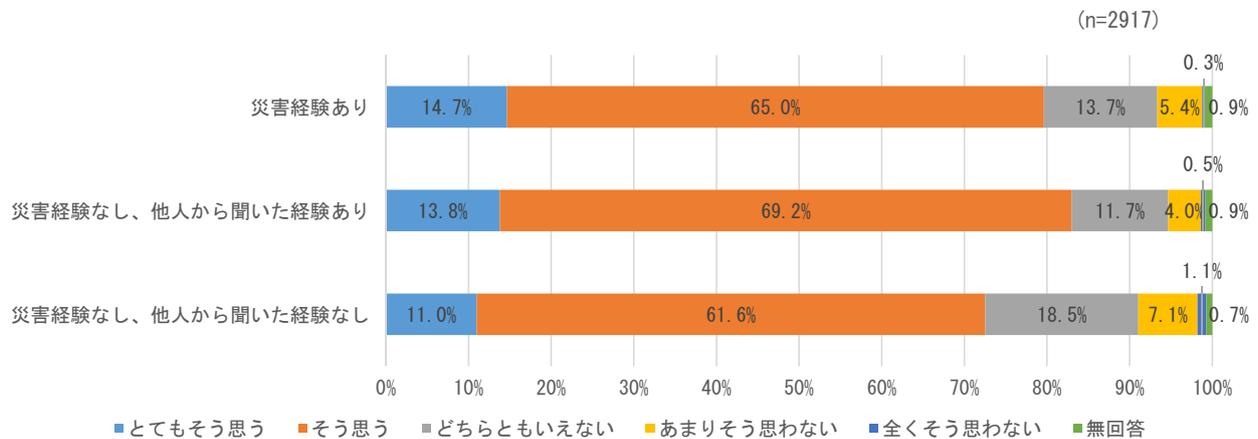
災害経験と避難開始について（「いつ避難を開始するか」はその時にならないとわからない）

災害経験の差による違いはあまり見られなかった。



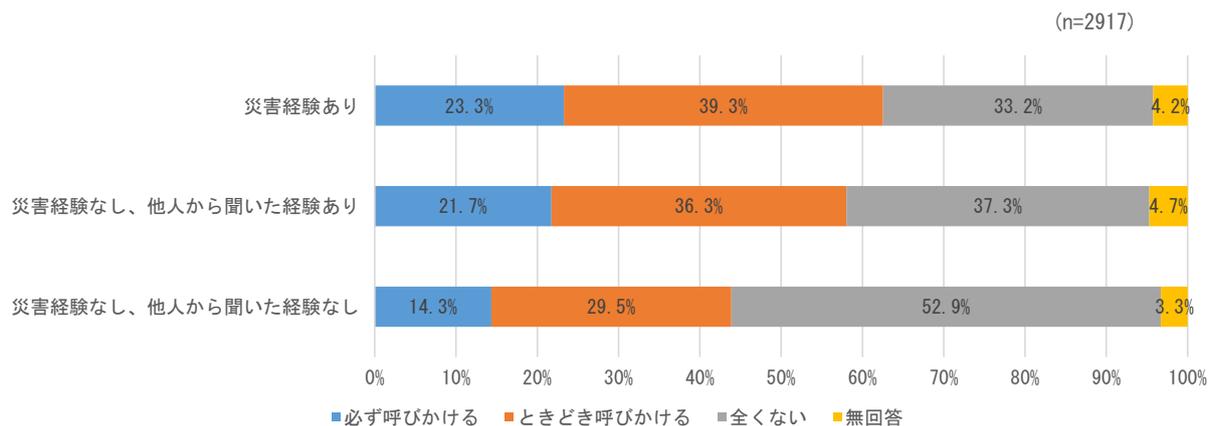
災害経験と避難開始について（「いつ避難を開始するか」はあらかじめ考える必要があるか）

災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯のうち、「いつ避難を開始するか」はあらかじめ考える必要があると回答した世帯の割合は、災害を経験したことも、他人から聞いたこともない世帯に比べ、約7~10%高い結果となった。



災害経験と避難を呼びかけるか

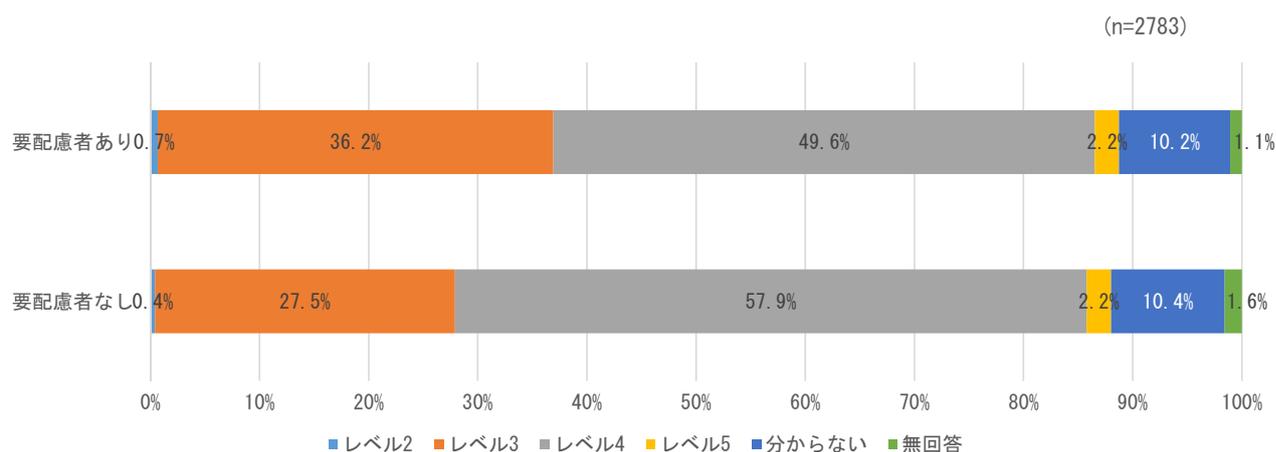
災害を経験したことがある世帯や、他人から聞いたことがある世帯は、経験も聞いたこともない世帯に比べて、避難について「必ず呼びかける」と回答した世帯の割合が7~10%高く、「ときどき呼びかける」と回答した世帯は約7%高い結果となった。また、災害を経験したことも聞いたこともない世帯は、「全くない」の割合が他より約15%高くなっていた。



クロス集計（要配慮者の有無別）

要配慮者の有無と、どの避難レベルで避難すべきか知っているか

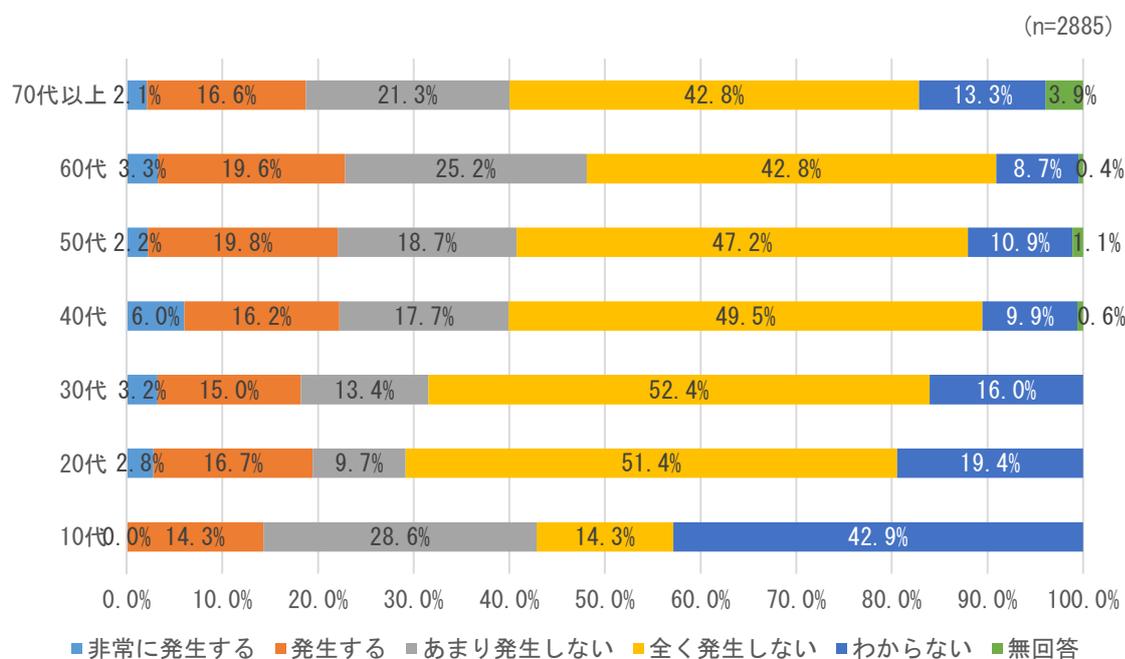
避難レベル3で避難すべきと回答した世帯の割合は、要配慮者がいる世帯では36%、要配慮者がいない世帯では28%となり、要配慮者がいる世帯ほど早い段階で避難する意向を有していた。また、要配慮者の有無に関わらず全体の50%~60%の世帯が避難レベル4で避難すべきと考えていた。



クロス集計（年齢別）

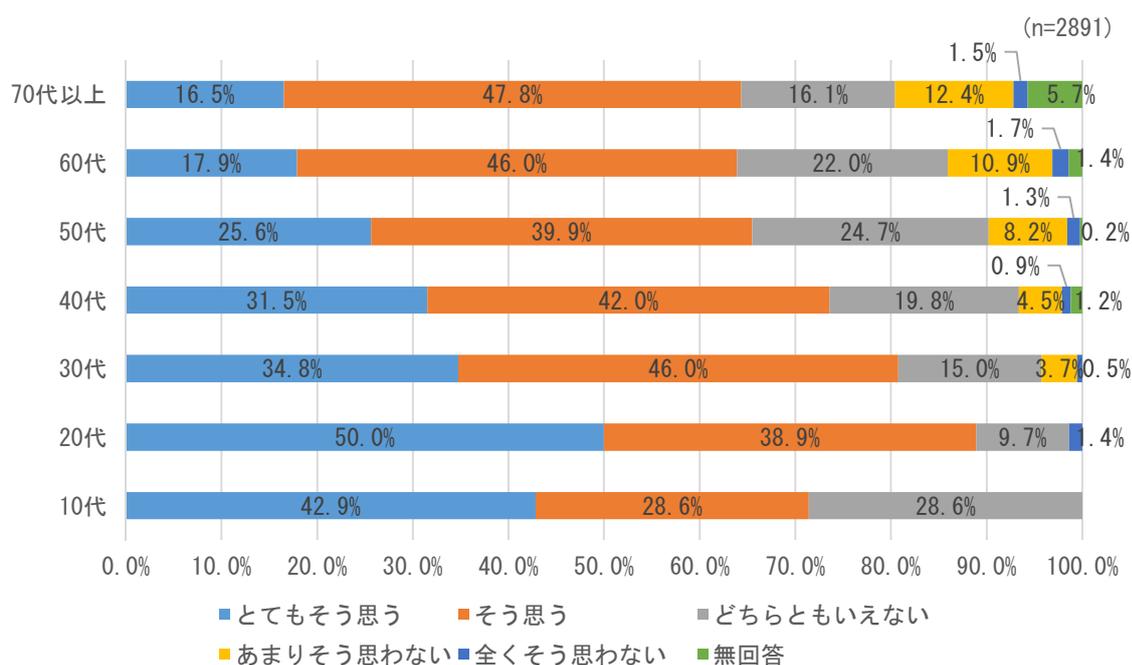
土砂災害の発生予想と年齢

年代が低くなるにつれ、土砂災害に対し「全く発生しない」と回答した世帯の割合が高くなっていく。また、「わからない」と回答した世帯の割合は若年層の方が高くなっている。



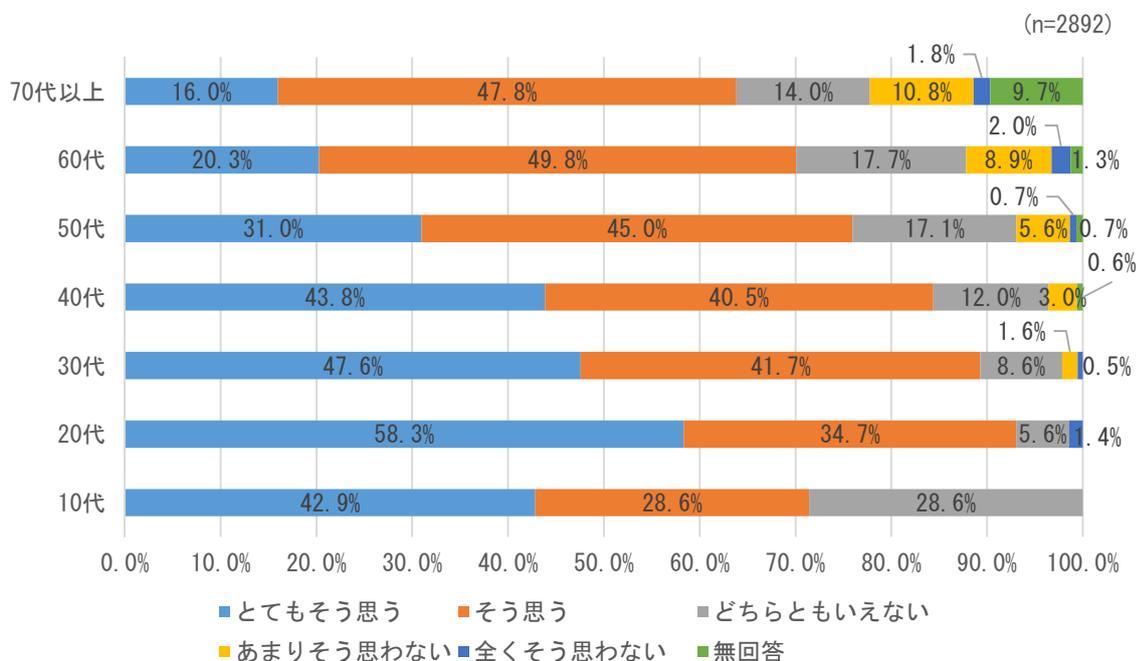
災害に備えて、率先して安全な所に避難するか、年齢別の回答

年代が低くなるにつれ、災害に備えて、率先して安全な所に避難する意向を有する世帯の割合が高くなった。一方、年代が高くなるにつれ、「そう思わない」と回答する世帯の割合が高くなっていく。



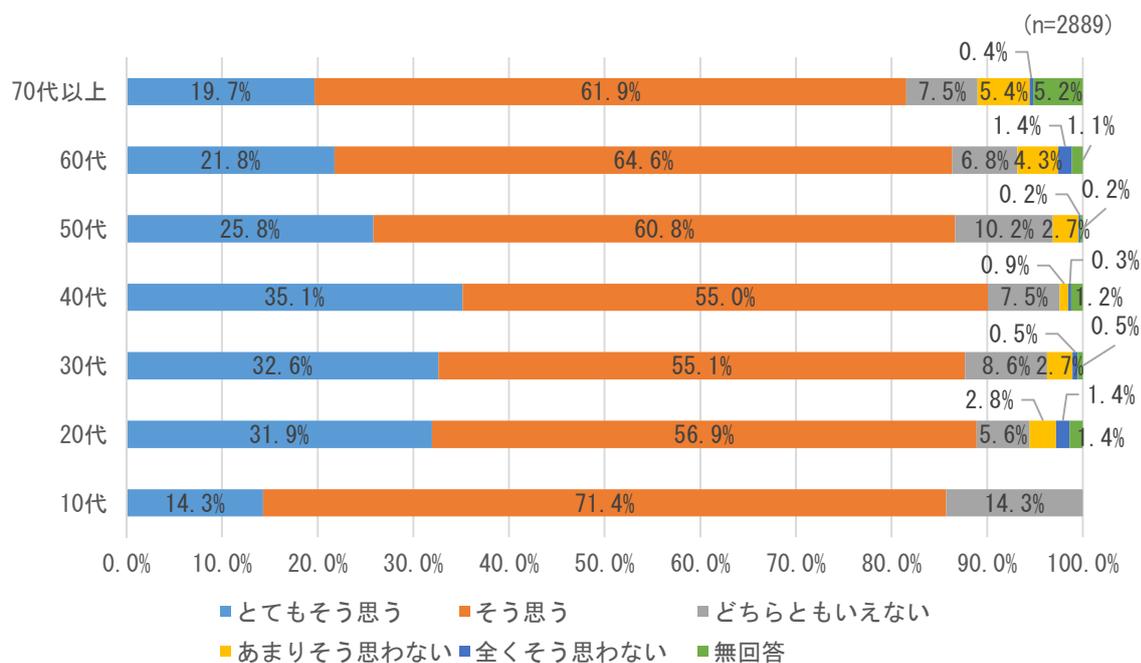
災害に備えて、事前に家族を安全な所に避難するか、年齢別の回答

年代が低くなるにつれ、災害に備えて、事前に家族を安全な所に避難する意向を有する世帯の割合が高くなった。一方、年代が高くなるにつれ、「そう思わない」と回答する世帯の割合が高くなっている。



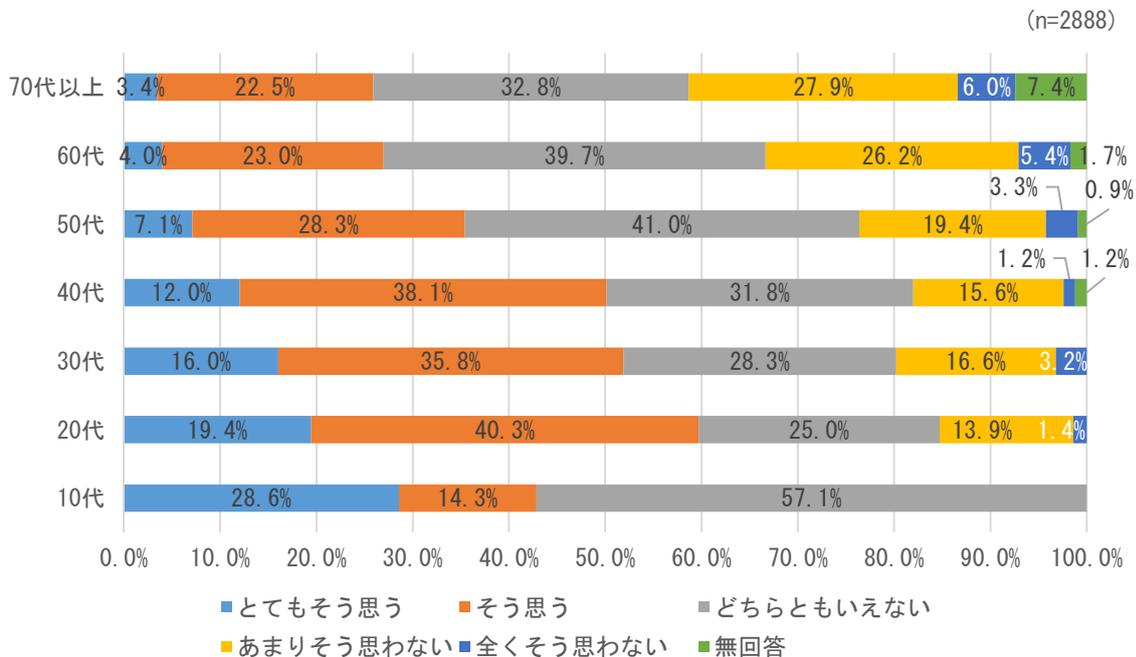
災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意するか、年齢別の回答

災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意する意向を有する世帯の割合は若年層の方が高くなっていた。



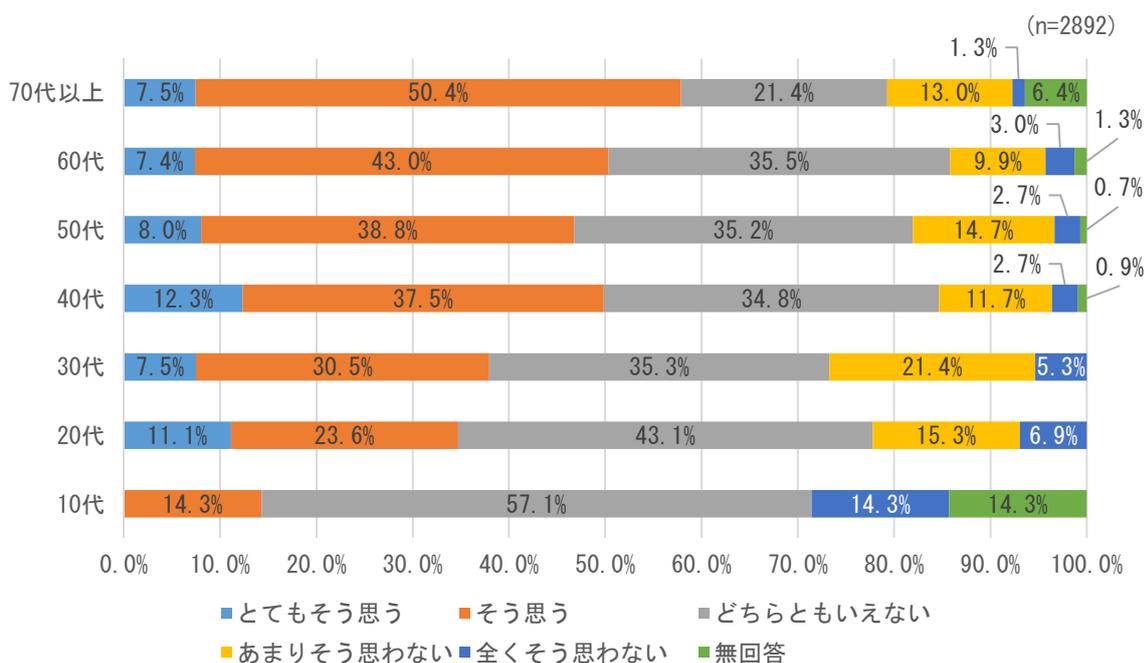
災害に備えて、家財道具を安全な所へ隔離するか、年齢別の回答

年代が低くなるにつれ、災害に備えて、家財道具を安全な所へ隔離する意向を有する世帯の割合が高くなった。また、20代～40代の世帯は特に意識が高く、年代的に子供と生活している人が家財道具に対する危険意識が高いのではないかと予想する。



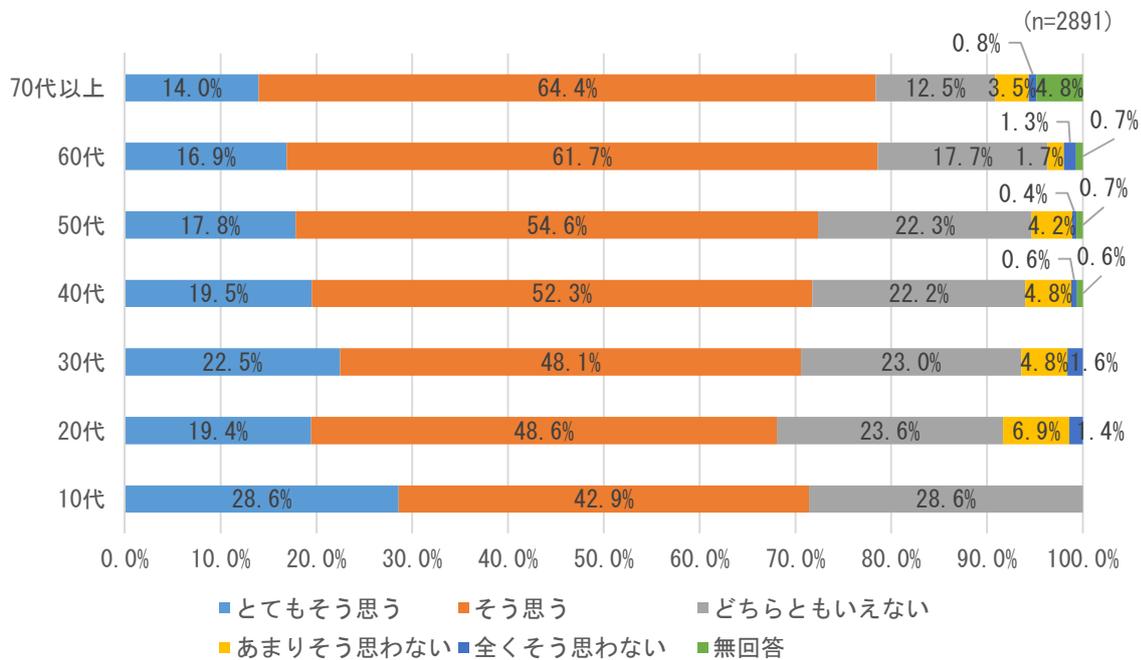
災害に備えて、事前に近所に声掛けするか、年齢別の回答

年代が高くなるにつれ、災害に備えて、事前に近所に声掛けする意向を有する世帯の割合が高くなった。高齢者の方が、若年層と比べてご近所付き合いが活発であるからと予想する。



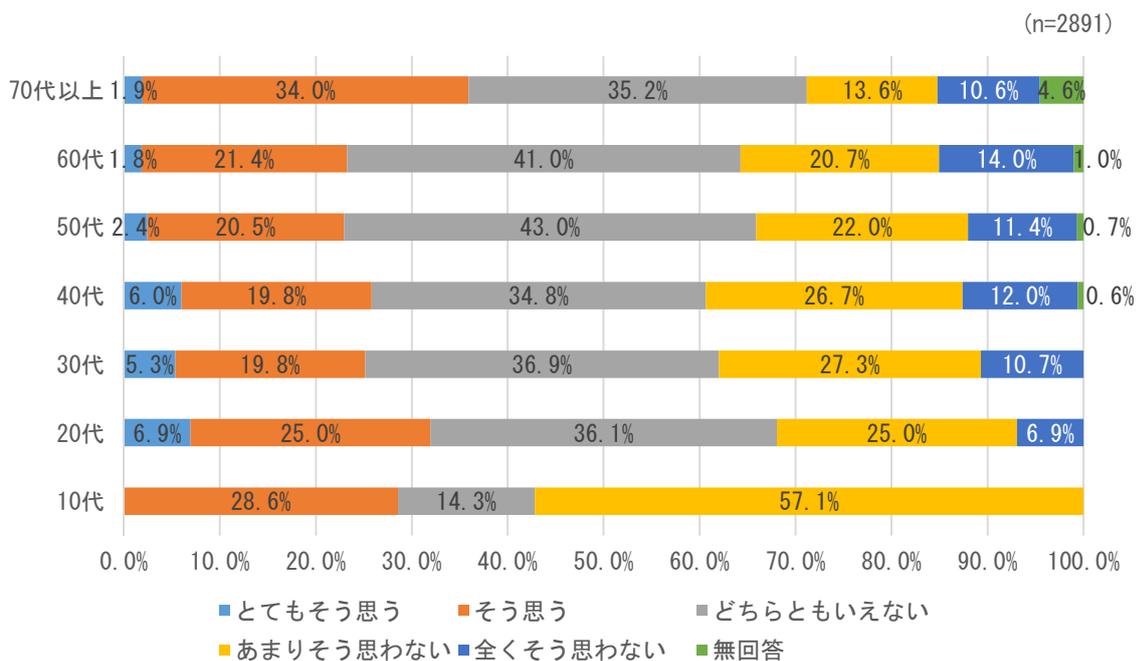
災害に備えて避難するかを自分自身で判断するかと、年齢の関係

年代が高くなるにつれ、災害に備えて、避難するかを自分自身で判断する意向を有する世帯の割合が高くなっている。一方、「あまりそう思わない」と回答した世帯は、若年層の方が高くなっている。



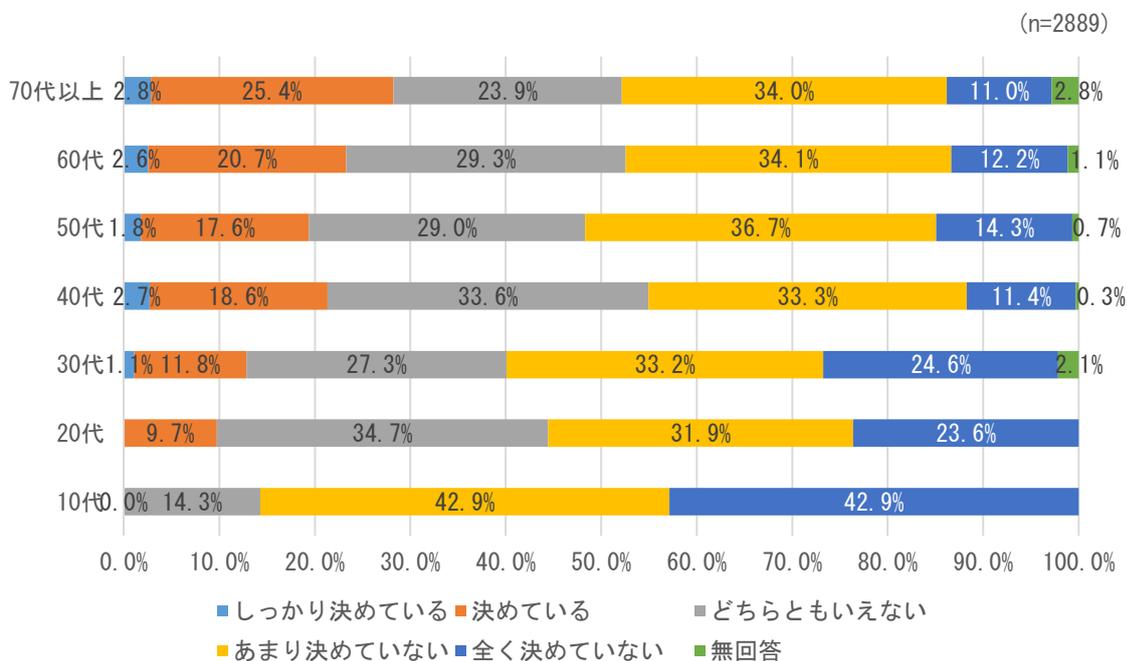
雨の中でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないか、年齢別の回答

雨の中でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないと考える世帯の割合は、70代以上の世帯が35.9%と最も高く、次いで、20代の世帯が34.9%という結果となった。



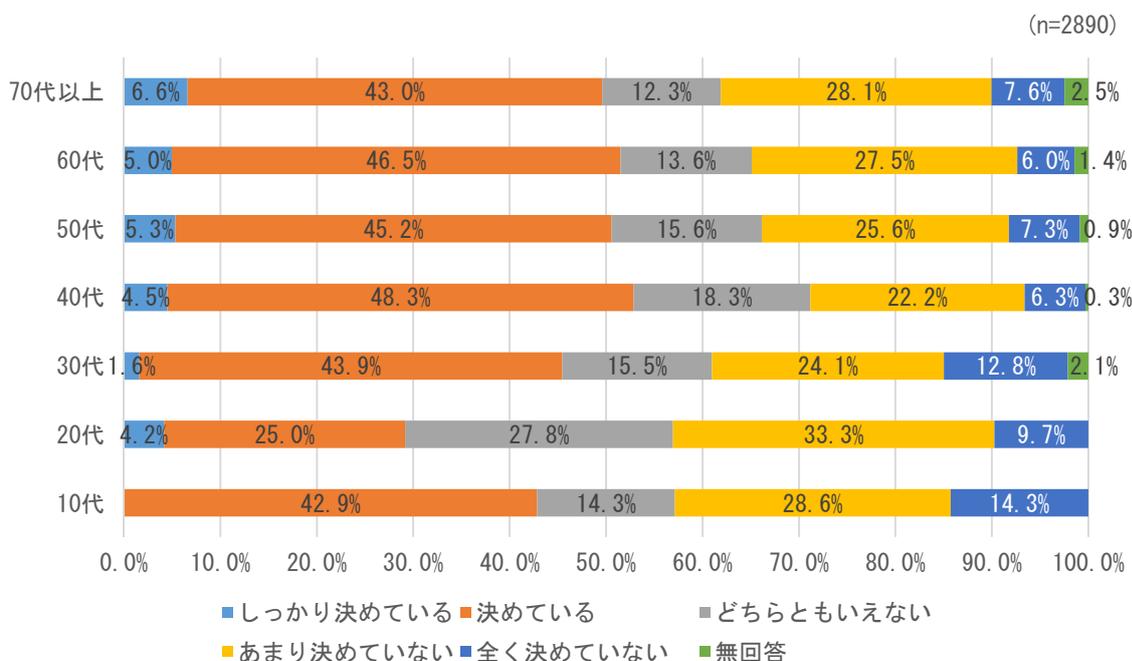
いつ避難を開始するかあらかじめ決めているかと、年齢の関係

年代が高くなるにつれ、いつ避難を開始するかあらかじめ決めている世帯の割合が高くなっていった。一方、あらかじめ決めていないと回答した世帯は、30代が58.2%と最も高くなっていった。



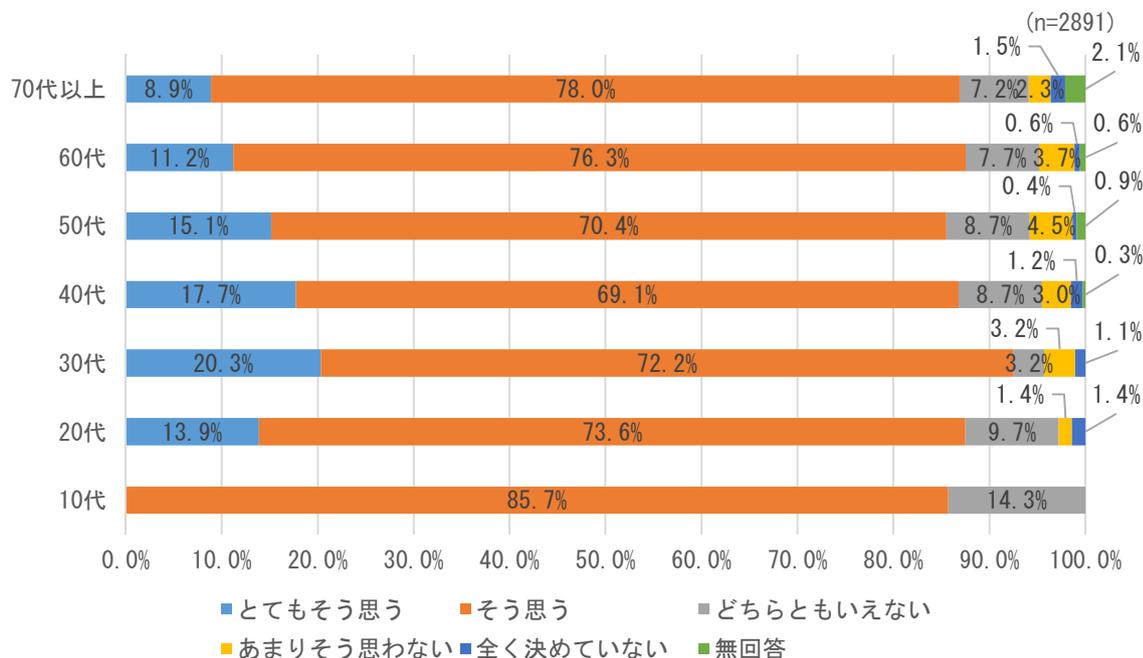
いつ避難を開始するかをこれまで考えたことがあるか、年齢別の回答

いつ避難を開始するかをこれまで考えたことがあると回答した世帯の割合は、20代が29.2%と最も低くなっていった。



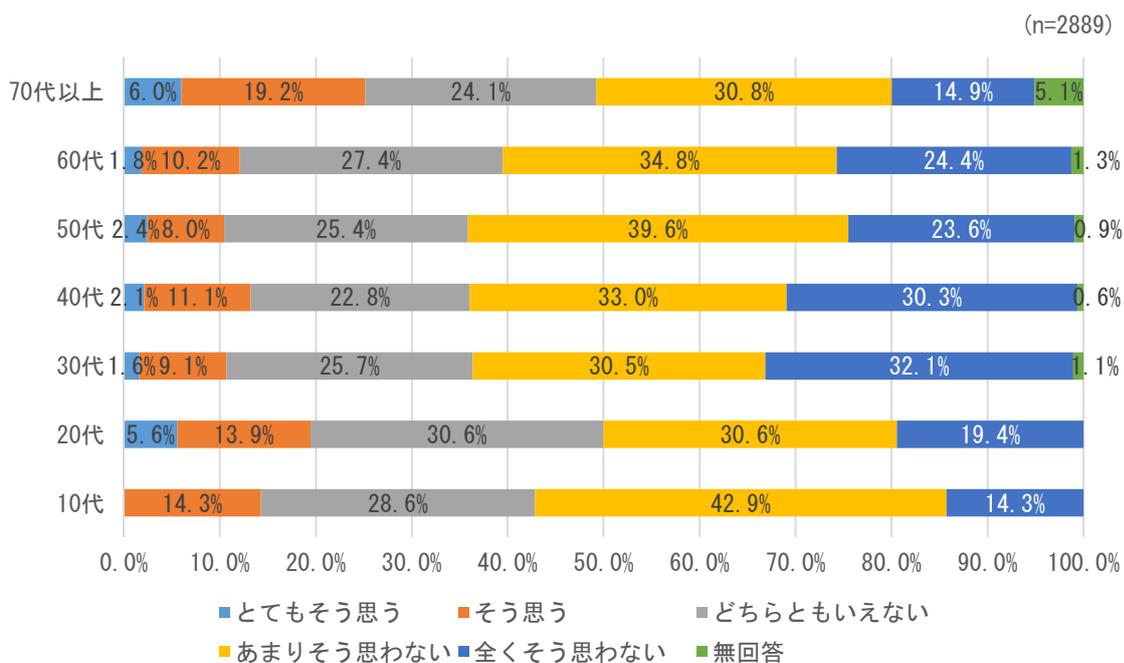
いつ避難を開始するかはその時にならないとわからないか、年齢別の回答

年代での大きな差は見られなかった。年代が高くなるにつれ、多少「とてもそう思う」と回答した世帯の割合は低くなっていた。



あなた一人では、安全なところまで避難することができないか、年齢別の回答

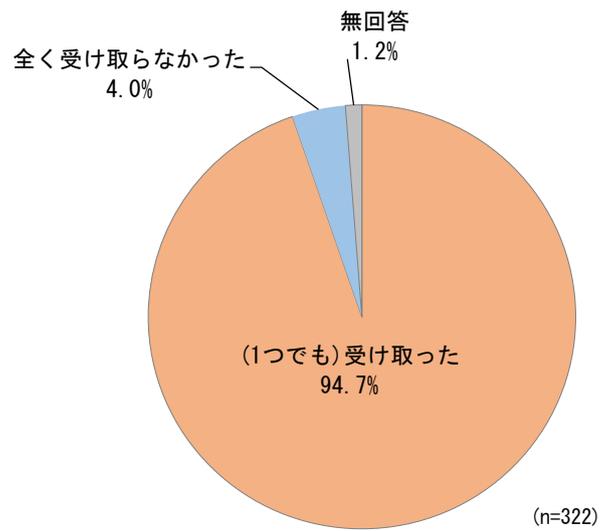
年代での特徴が顕著に表れており、一人で安全な所まで避難することができないと感じている世帯の割合は、70代以上の世帯が25.2%と最も高く、次いで20代が19.5%という結果となった。



8月の大雨時における避難情報の取得状況について

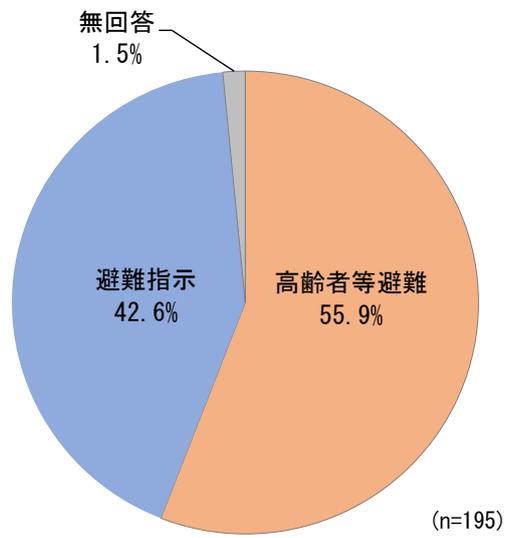
問1 8月の大雨時、自治体が発令した避難情報の受け取りについて

94.7%の世帯が、自治体が発令する情報を1つでも受け取ったと回答した。ほとんどの世帯が自治体からの避難情報を受け取っていた。



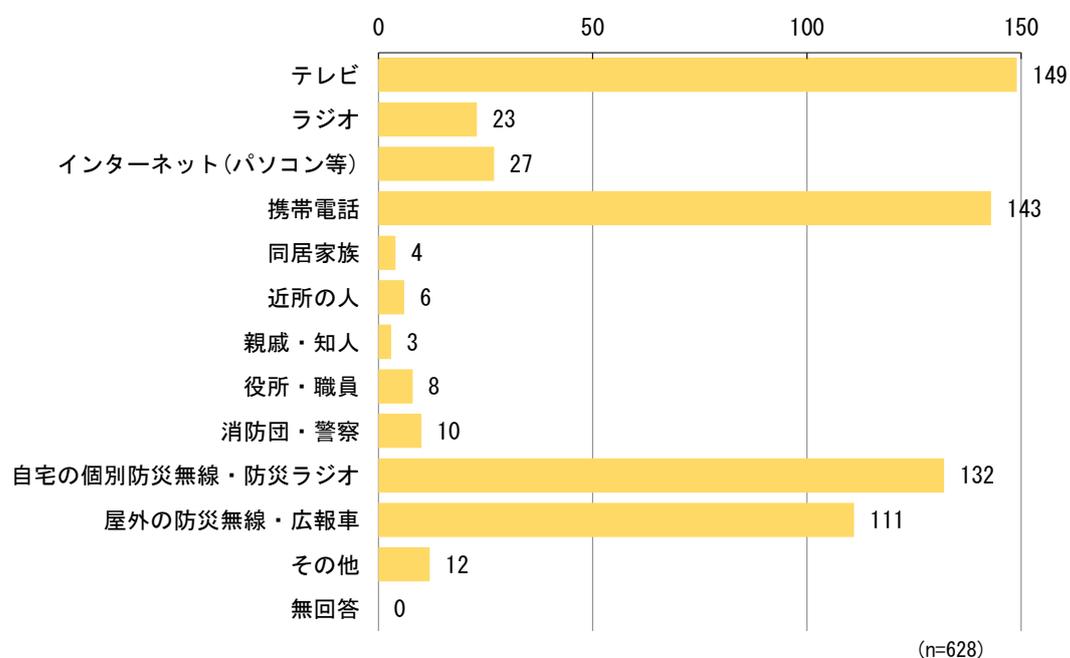
(1) どの情報を受け取りしたか (※複数回答あり)

55.9%の世帯が高齢者等避難、42.6%の世帯が避難指示の情報を受け取っていた。



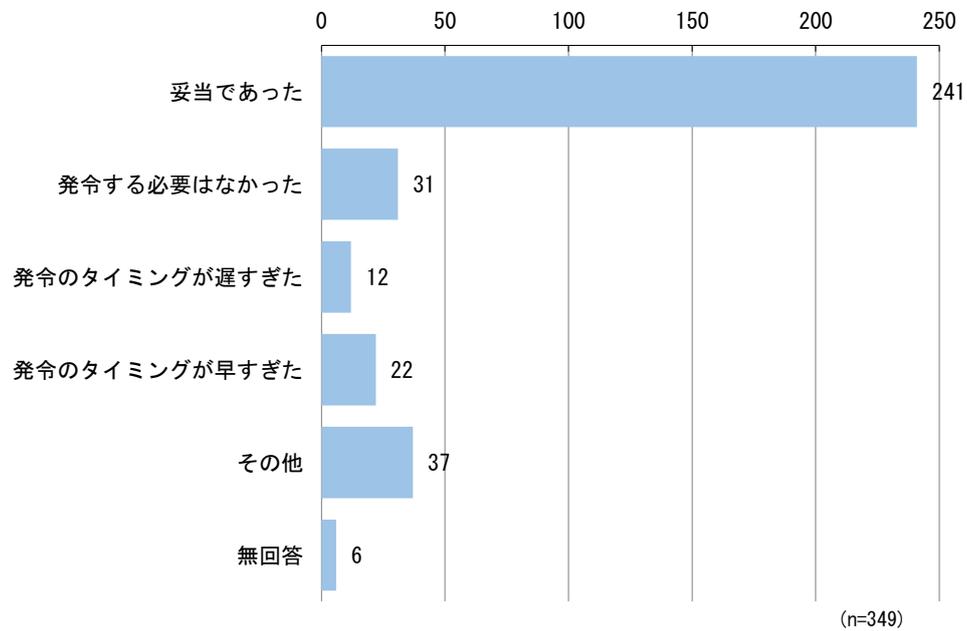
(2) 何によって受け取りしたか（※複数回答あり）

「テレビ」から情報を受け取った世帯が、149世帯と最も多く、次いで「携帯電話」が143世帯、「自宅の個別防災無線・防災ラジオ」が132世帯、「屋外の防災無線・広報車」が111世帯の順で多くなっていた。また、「同居家族」や、「親戚・知人」、「近所の人」、「役所・職員」から情報を受け取った世帯は、一桁代と少ない人数になっていた。



問2 8月に発令された避難情報について（※複数回答あり）

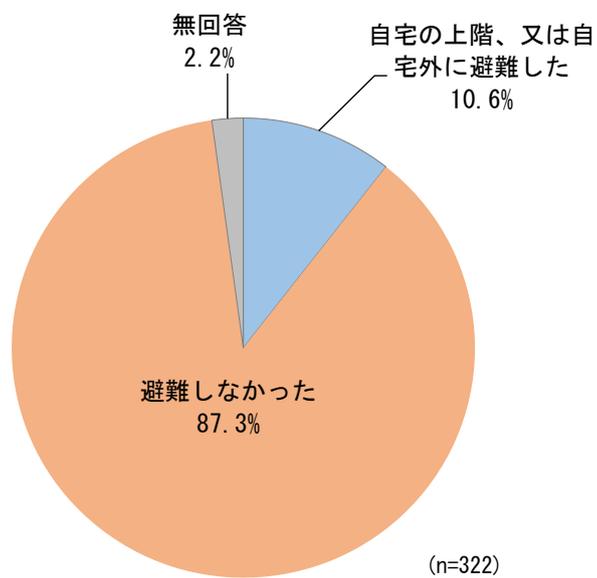
241世帯が避難情報は妥当であったと回答、31世帯が発令する必要はなかったと回答していることから、大半の世帯が妥当であったと感じているといえる。



8月の大雨時の避難行動について

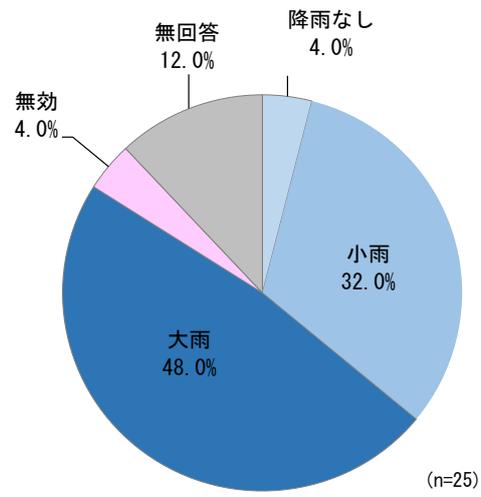
問3 避難について

ほとんどの世帯が、行政からの避難情報を受け取っている一方で、実際に避難した世帯は10.6%と1割程度に留まっていた。

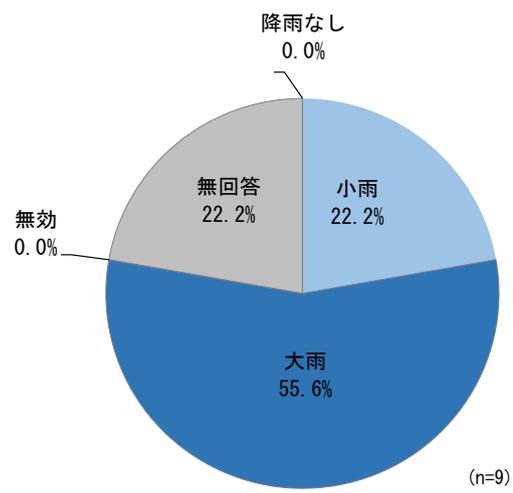


(1) 降雨状況

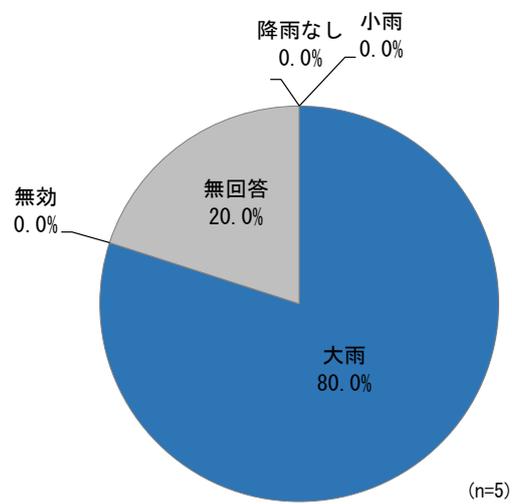
1 度目



2 度目

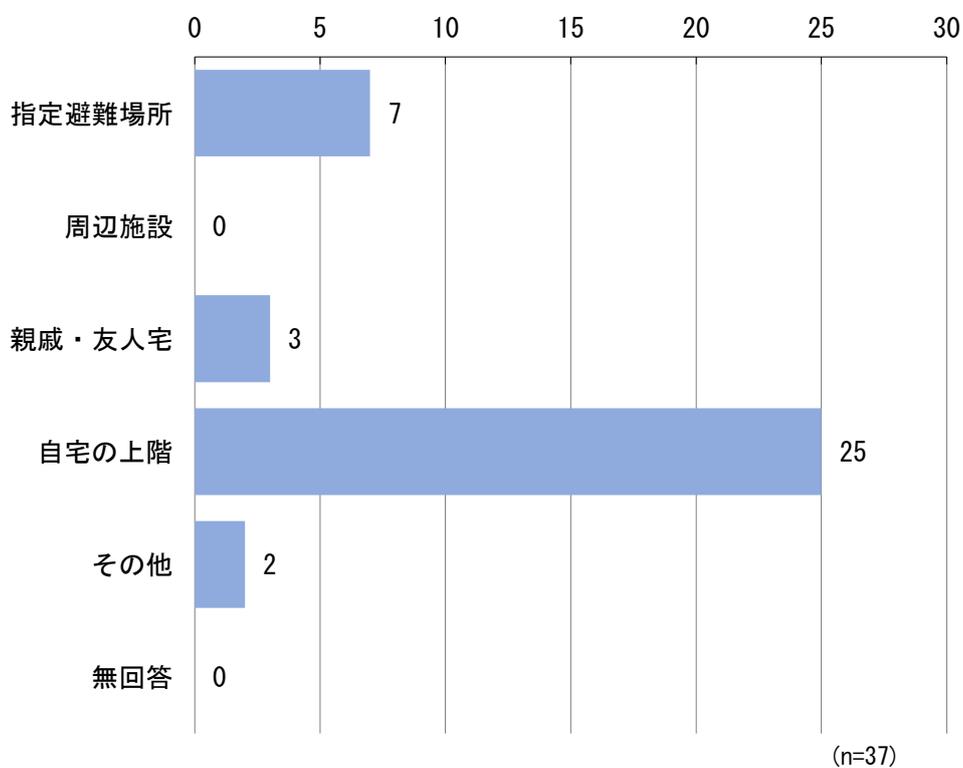


3 度目

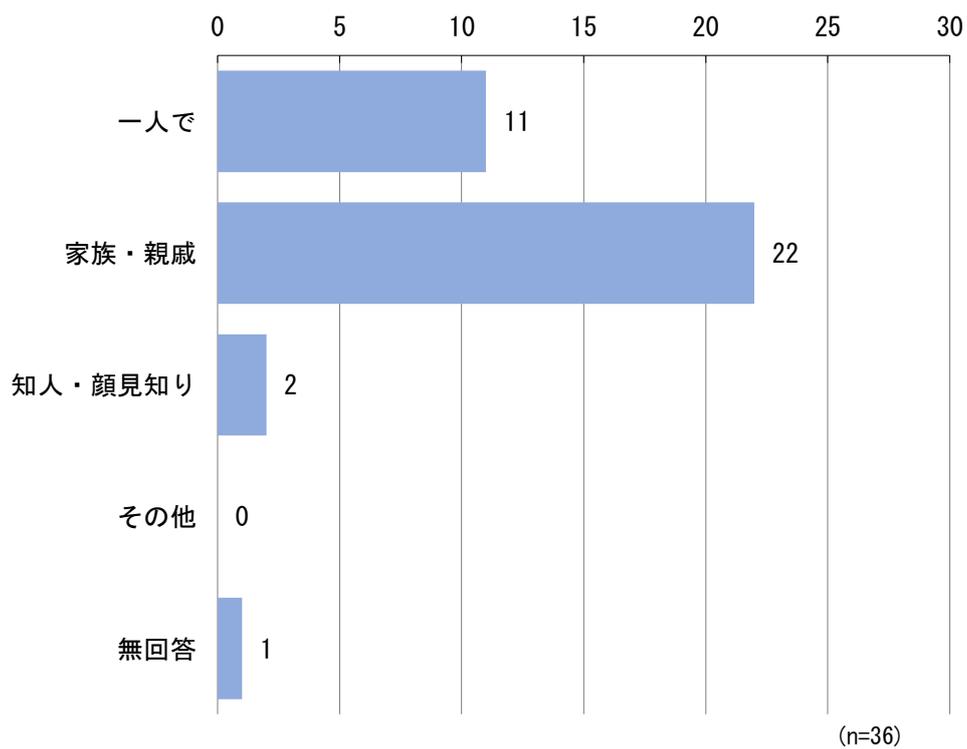


(2) どこに避難したか (※複数回答あり)

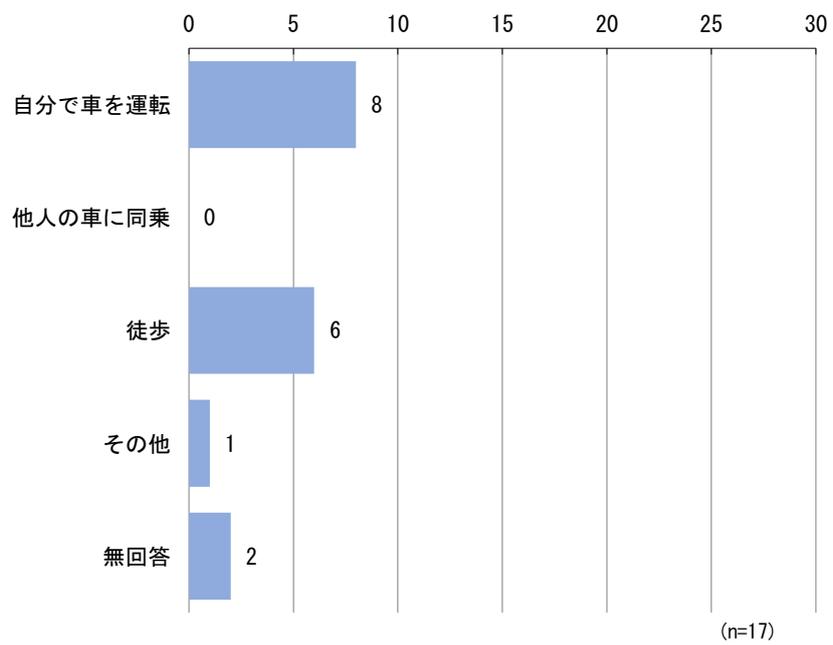
避難した世帯のうち、自宅の上階に垂直避難の選択が多い。また、指定避難所に避難した世帯も7世帯あった。



(3) 誰と避難したか (※複数回答あり)

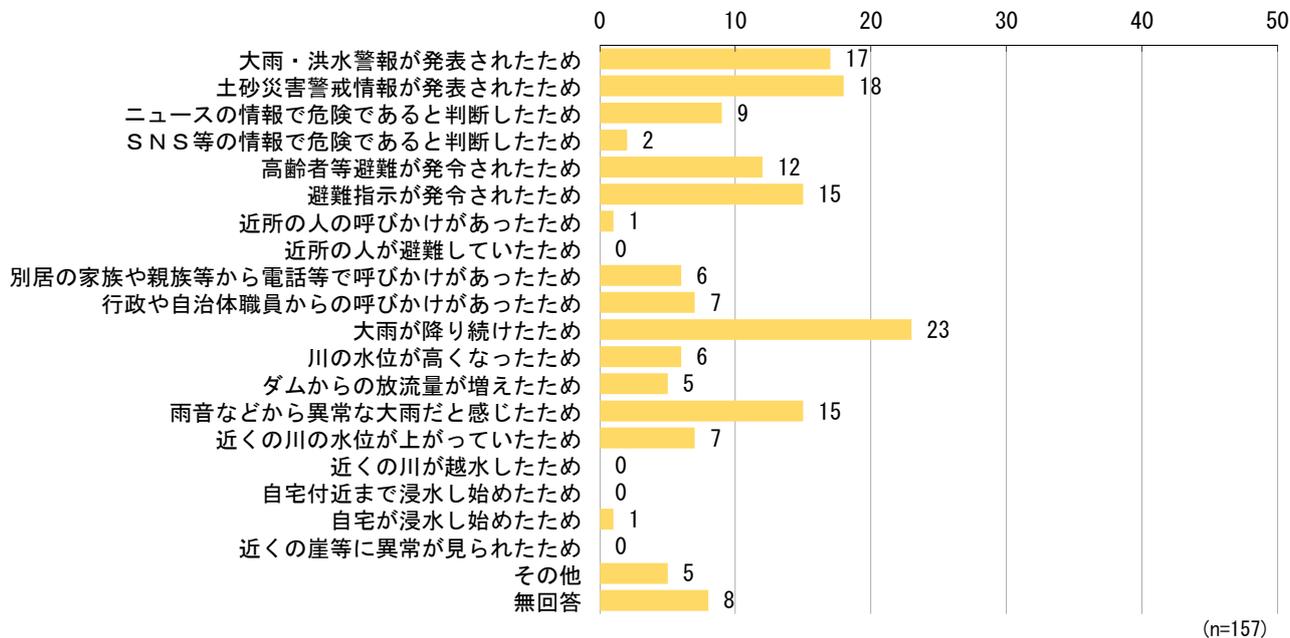


(4) どのように避難したか (※複数回答あり)



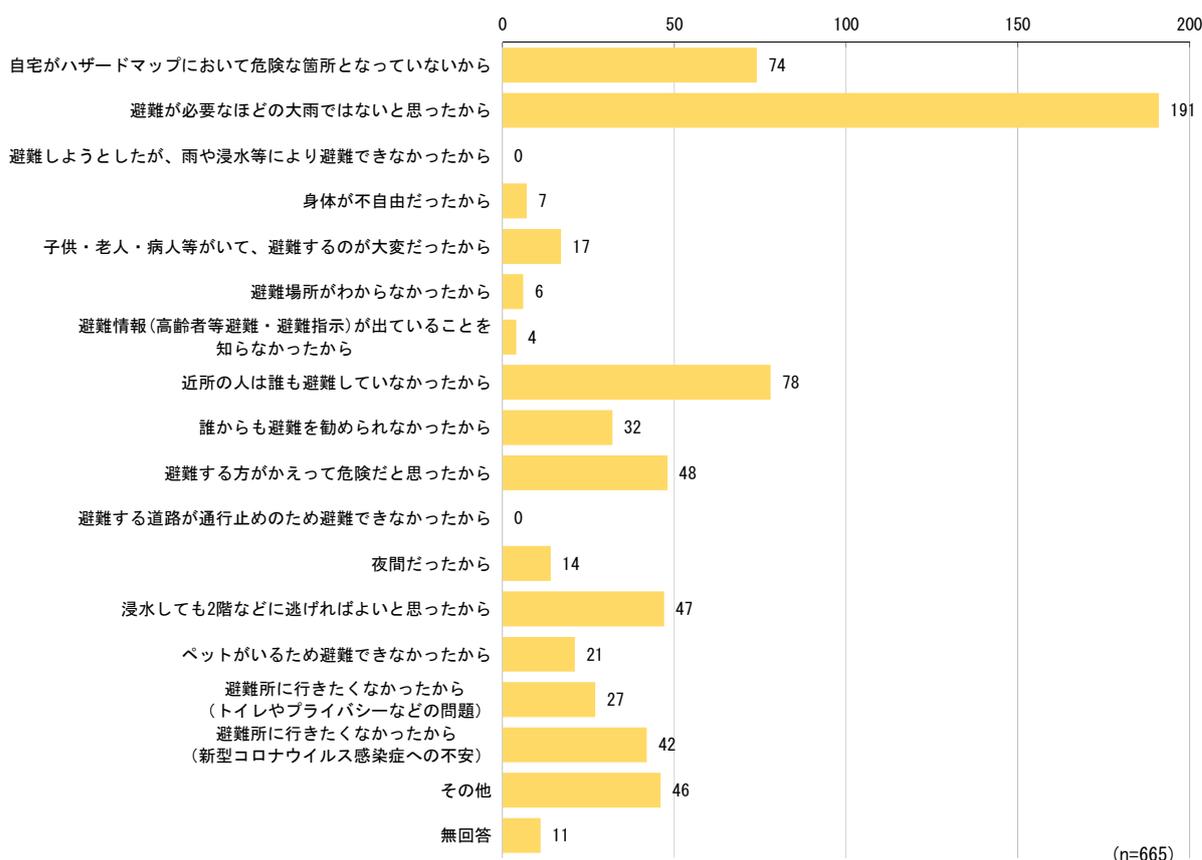
問4 《避難した人（自宅上階への避難者も含む）》避難したきっかけ（※複数回答あり）

避難したきっかけとして、「大雨が降り続いたため」と回答した世帯が最も多くなった。その他、大雨・洪水警報、土砂災害警戒情報、高齢者等避難、避難指示等に基づいて避難したと回答した世帯が多い傾向が見られた。



問5 《避難しなかった人》避難しなかった理由（※複数回答あり）

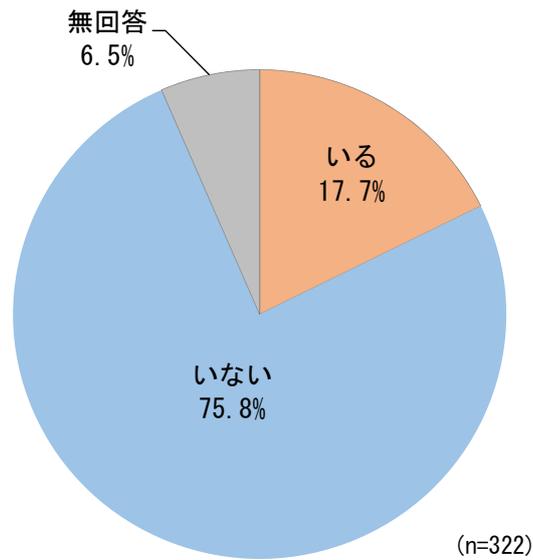
避難しなかった理由として、「避難が必要なほどの大雨ではないと思ったから」と回答した世帯が最も多くなった。次いで「近所の人誰も避難していなかったから」、「自宅がハザードマップにおいて危険な箇所となっていないから」となった。



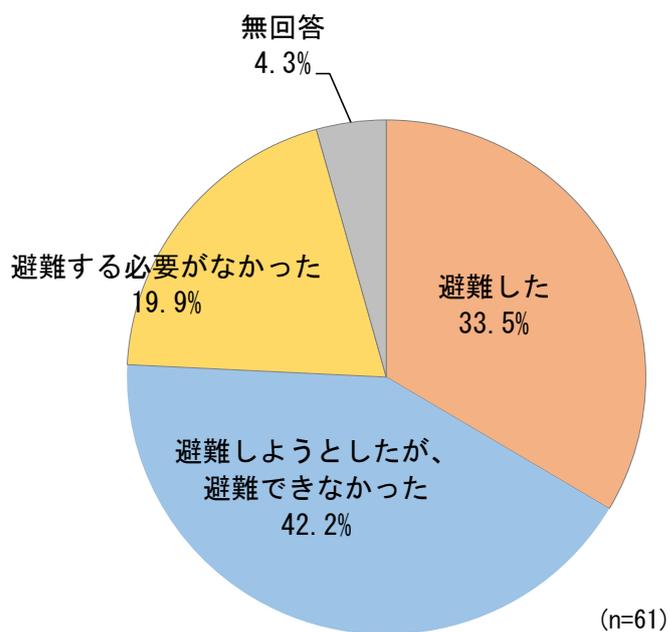
自力で避難が困難な方の8月の大雨時の避難について

問6 世帯の避難困難者の有無

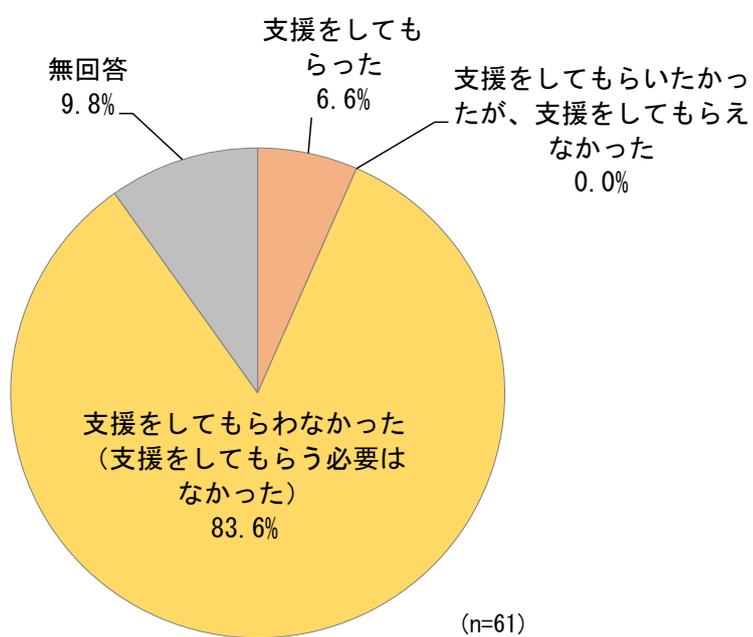
17.7%の世帯が、避難困難者がいると回答した。その中で、「自宅外で避難した」と回答した世帯が33.5%、「避難しようとしたが、避難できなかった」が42.2%であった。また、6.6%の世帯が「周りの人に支援をもらった」、83.6%の世帯が「支援をもらわなかった・支援をもらう必要がなかった」と回答した。



(1) 自宅以外に避難

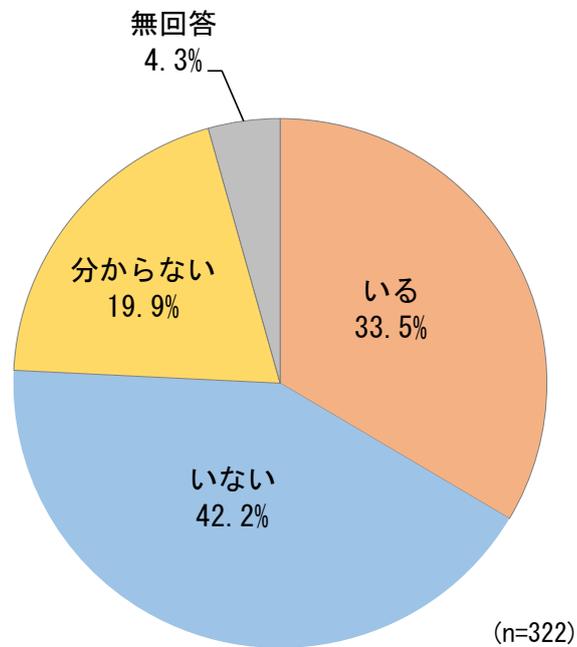


(2) 周りの人に支援してもらったか

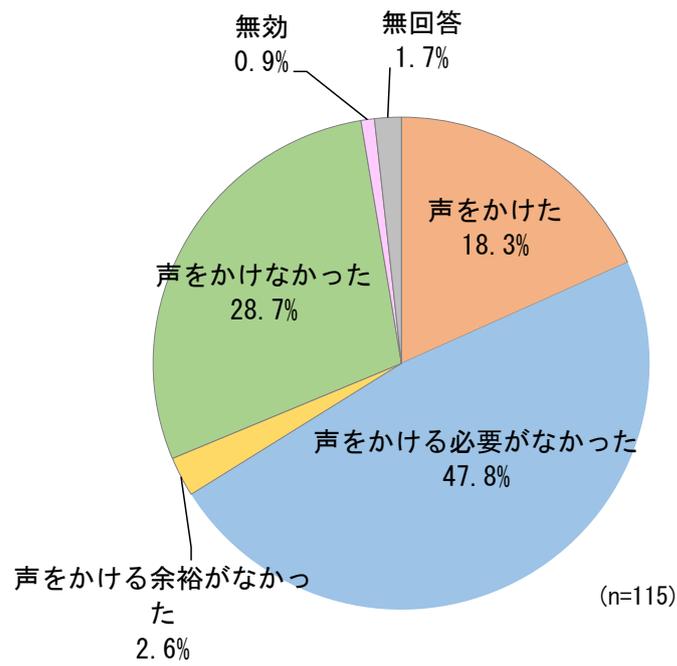


問7 近所の避難困難者の有無

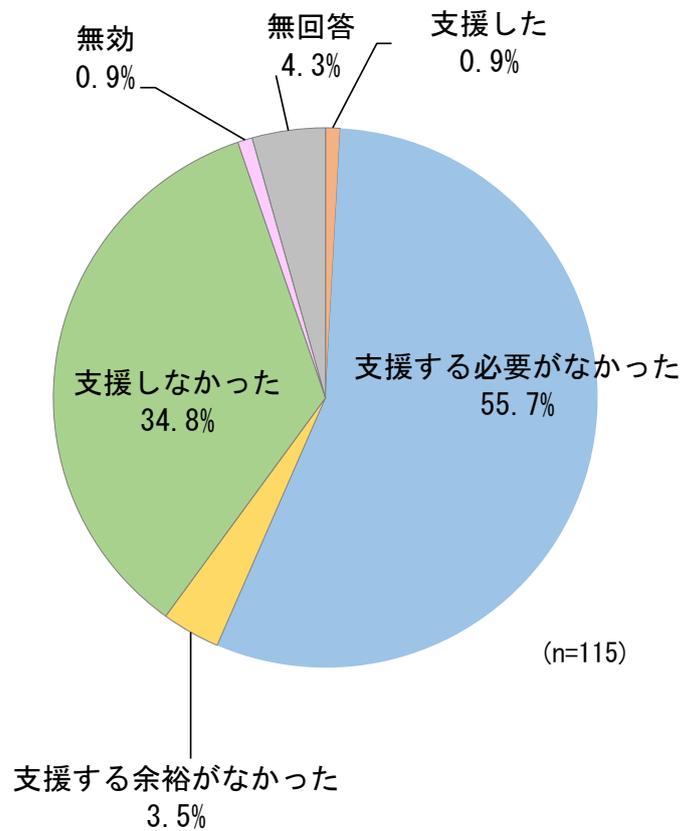
33.5%の世帯が近所に避難困難者がいると回答した。その中で、18.3%が「声をかけた」と回答した。47.8%が「声をかける必要はなかった」、28.7%が「声をかけなかった」と回答した。避難の支援をしたかについては、0.9%が「支援した」、55.7%が「支援をする必要はなかった」、34.8%が「支援しなかった」と回答した。



(1) 声かけ



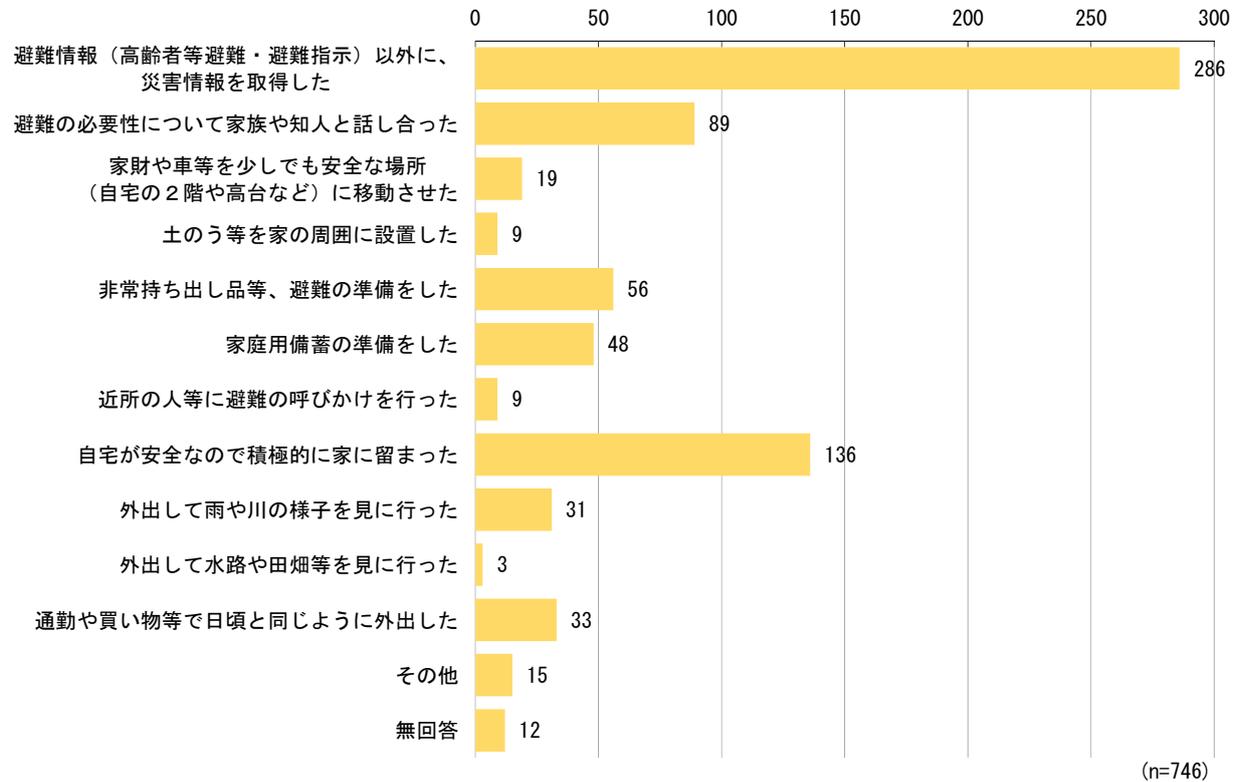
(2) 避難の支援をしたか



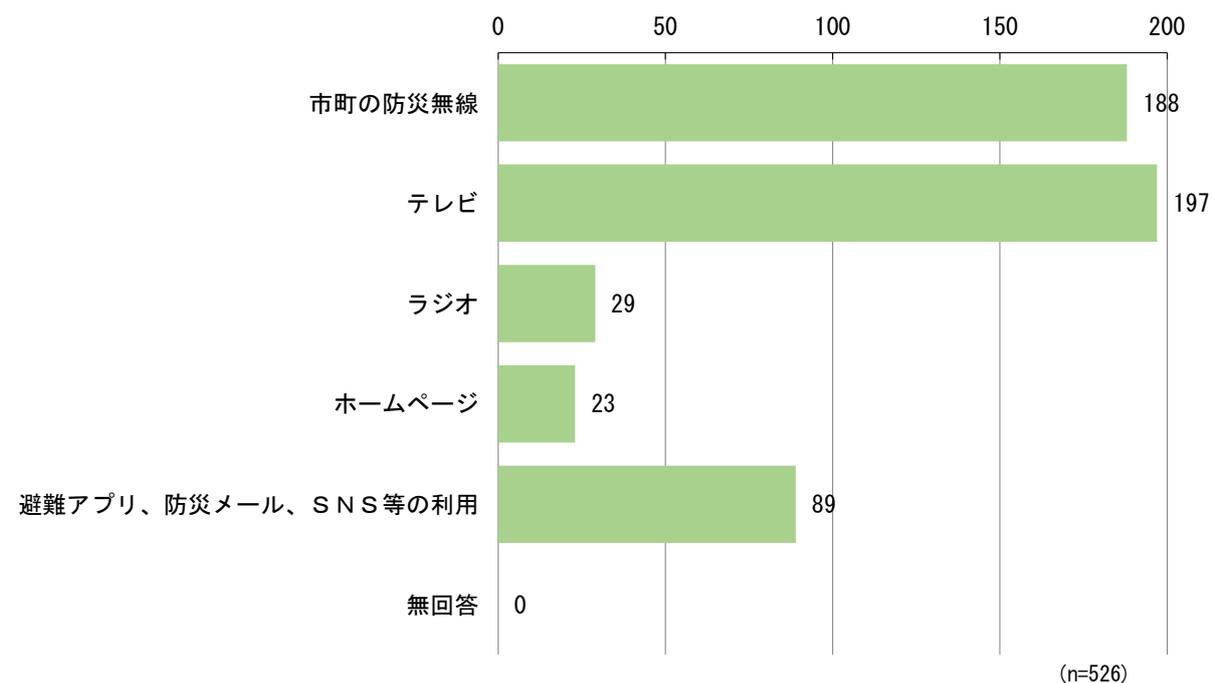
8月の大雨時の災害対応や災害意識について

問8 災害対応・意識について（※複数回答あり）

多くの世帯が、避難情報以外にも災害情報を取得していた。その他、「自宅が安全なので積極的に家に留まった」と回答した世帯も多くを占めていた。



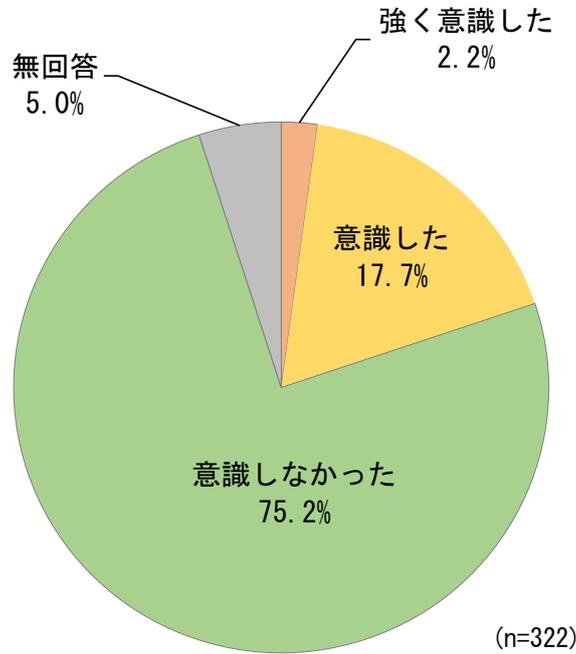
避難情報の取得方法



問9 避難の必要性

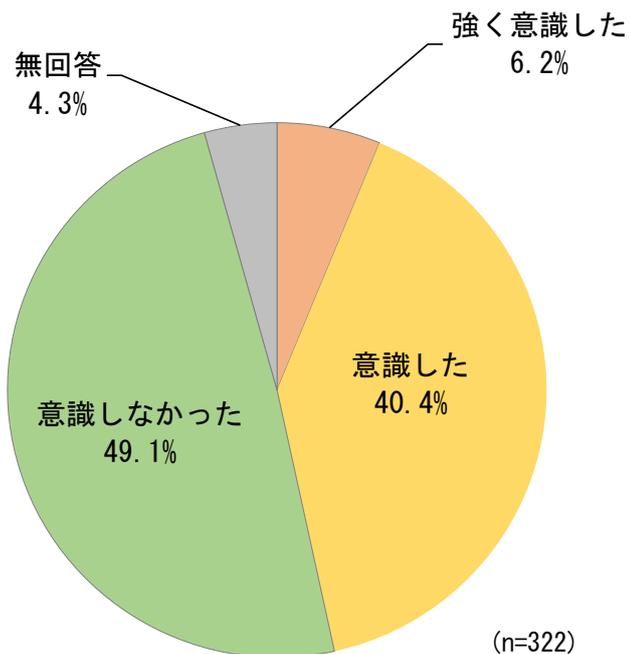
(1) 自宅が浸水する可能性を意識

自宅が浸水する可能性を「強く意識した」と回答した世帯が2.2%、「意識したが」17.7%、「意識しなかった」が75.2%であった。



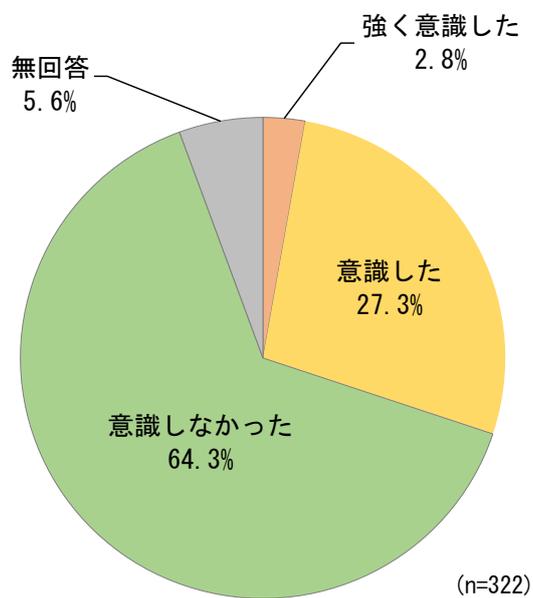
(2) 自宅付近で土砂災害が発生する可能性を意識

自宅付近で土砂災害が発生する可能性を「強く意識した」と回答した世帯が6.2%、「意識したが」40.4%、「意識しなかった」が49.1%であった。



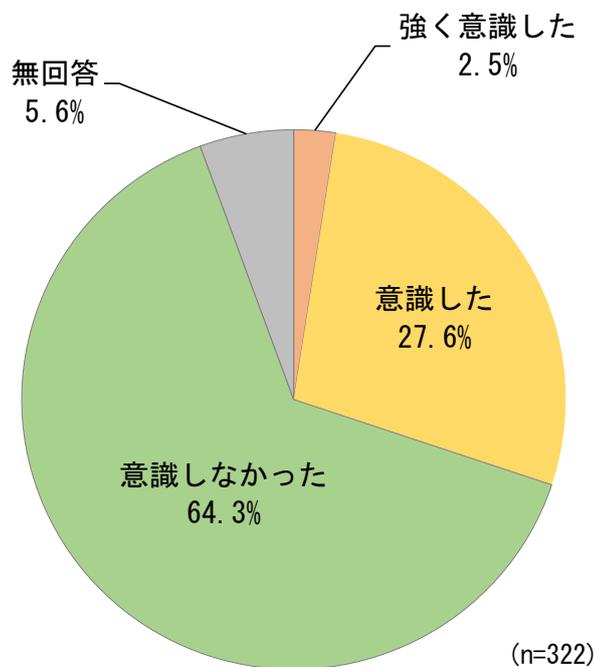
(3) あなた自身や家族の身の危険を意識

あなた自身や家族の身の危険を「強く意識した」と回答した世帯が2.8%、「意識した」が27.3%、「意識しなかった」が64.3%であった。



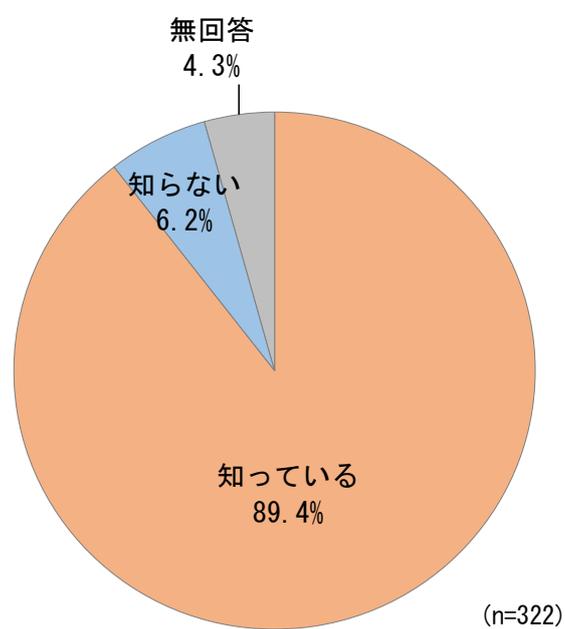
(4) あなた自身や家族の避難の必要性を意識

あなた自身や家族の避難の必要性を「強く意識した」と回答した世帯が2.5%、「意識した」が27.6%、「意識しなかった」が64.3%であった。



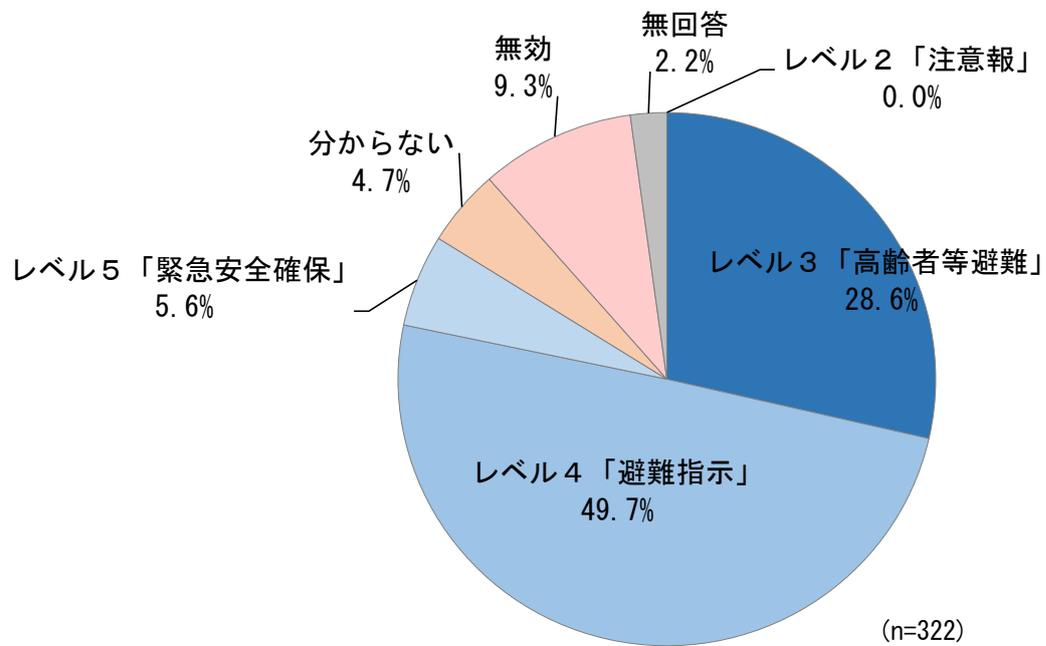
問 10 「5段階の警戒レベル」の認知

「5段階の警戒レベル」の認知度は、89.4%と高く、大半の世帯が認知している。



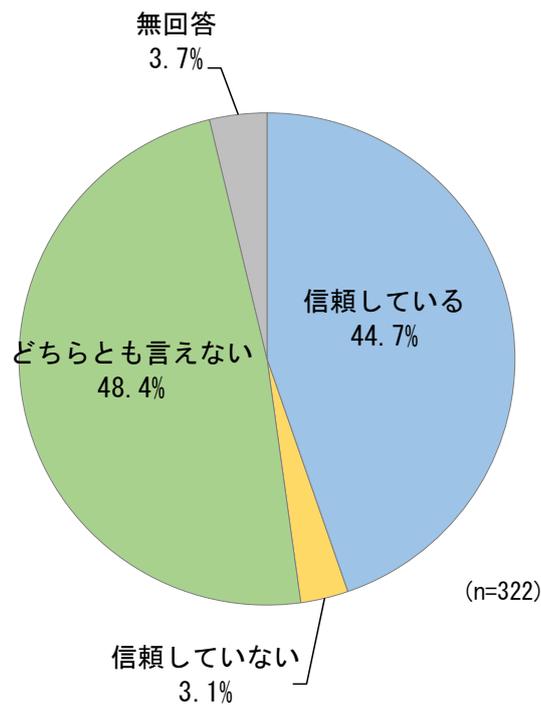
問 11 避難すべき避難レベルの認知

レベル4「避難指示」で避難すべきと回答した世帯が49.7%と最も高くなっている。次にレベル3「高齢者等避難」で避難すべきと回答した世帯が28.6%となっており、レベル3、レベル4で避難すべきと回答した世帯が大半である。



問 12 自治体が発令する避難情報について

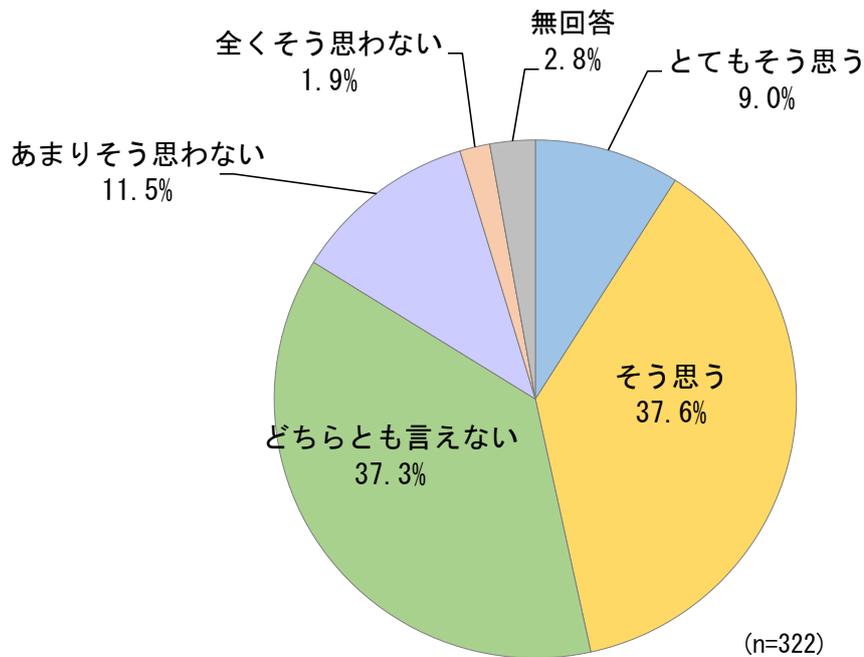
自治体が発令する情報を「信頼している」と回答した世帯が44.7%、「どちらともいえない」と回答した世帯が48.4%となっており、約半々になっている。「信頼していない」と回答した世帯は、3.1%と少なかった。このことから、自治体の情報を信頼して良いか迷っている人も多いことが分かる。



問 13 災害時の対応

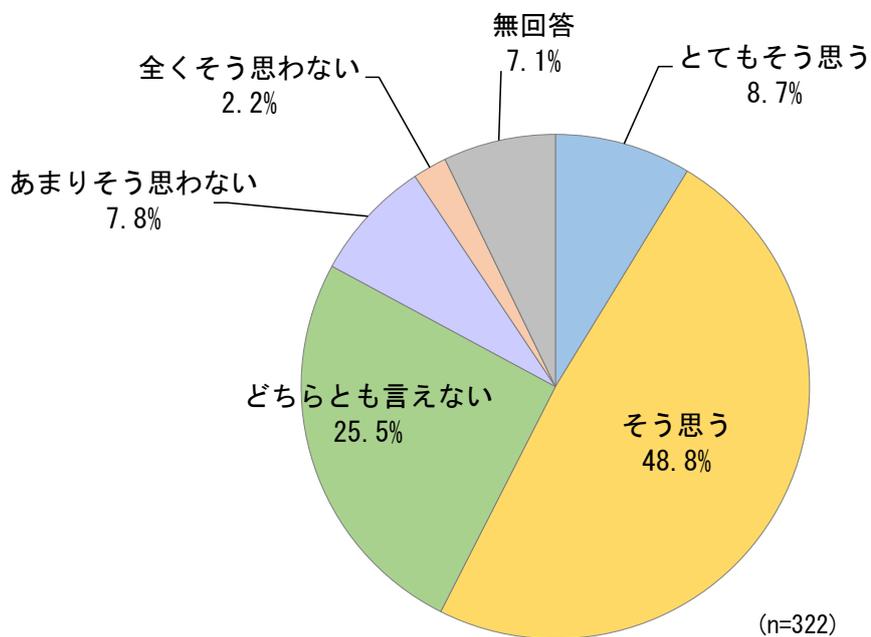
(1) 災害に備えて、率先して安全なところに避難

「とてもそう思う」と回答した世帯は9.0%、「そう思う」と回答した世帯は37.6%と約5割の世帯が安全なところに避難しようと考えている。安全なところに避難しようと思わない世帯は10%程度だった。



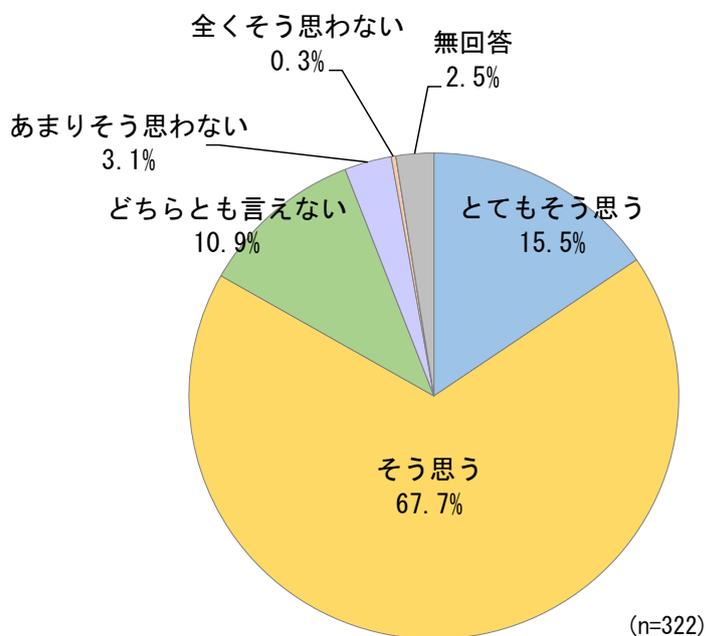
(2) 災害に備えて、事前に家族を安全なところに避難

「とてもそう思う」と回答した世帯は、8.7%、「そう思う」と回答した世帯が48.8%と約6割の世帯が事前に家族を安全なところに避難させると回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせると10%程度だった。



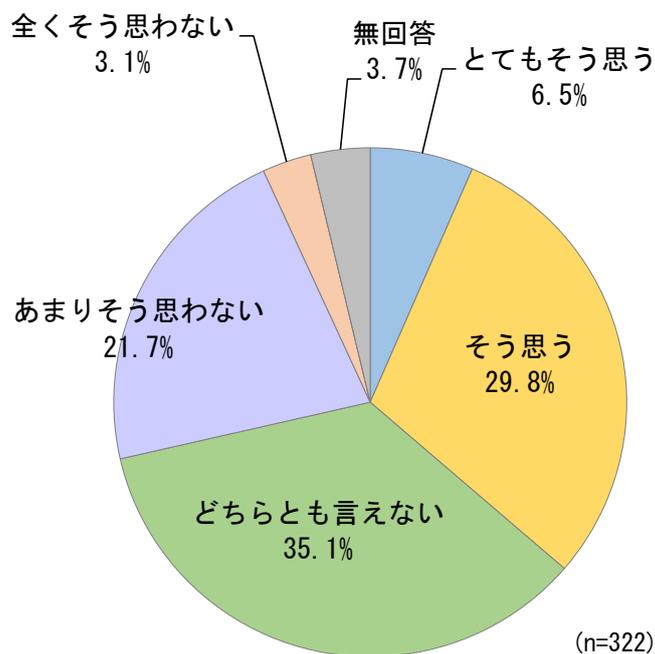
(3) 災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意

「とてもそう思う」と回答した世帯は、15.5%、「そう思う」と回答した世帯が67.7%と約8割の世帯が災害に備えて、事前に地域の状況や情報に注意すると回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」は合わせて約3%程度だった。



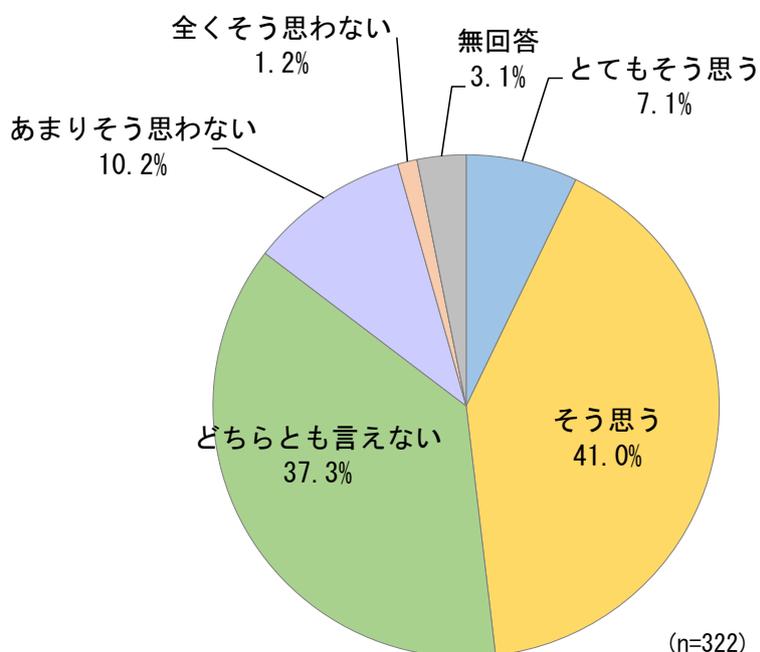
(4) 災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離

「とてもそう思う」と回答した世帯は、6.5%、「そう思う」と回答した世帯が29.8%と約4割の世帯が災害に備えて、家財道具を安全な場所に隔離する回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」は合わせて20%程度だった。家財を隔離する世帯は、少ないという結果になっている。



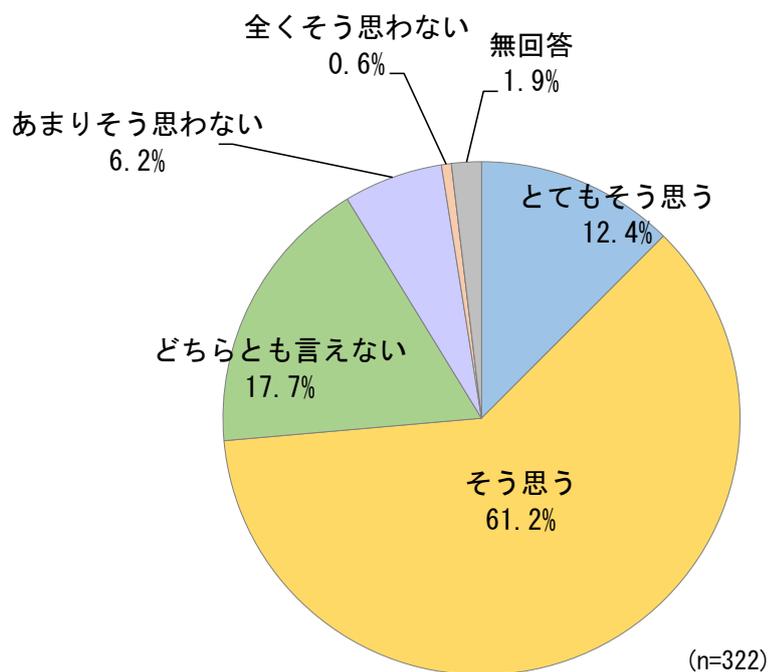
(5) 災害に備えて、事前にご近所に声掛け

「とてもそう思う」と回答した世帯は、7.1%、「そう思う」と回答した世帯が41.0%と約5割の世帯が災害に備えて、事前にご近所に声掛けをする回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」は合わせて10%程度だった。



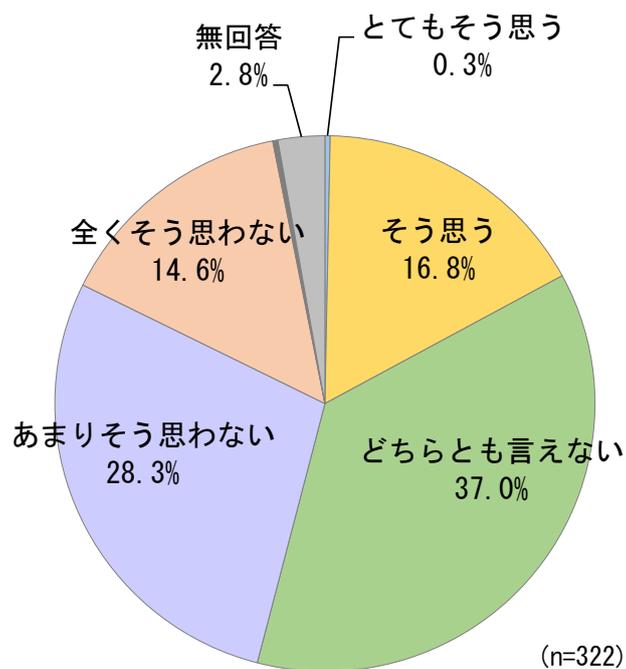
(6) 災害に備えて避難するかどうかを自分自身で判断

「とてもそう思う」と回答した世帯は、12.4%、「そう思う」と回答した世帯が61.2%と約7割の世帯が災害に備えて避難するかどうか自分自身で判断すると回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」は合わせて5%程度だった。避難の判断を自分自身で判断する世帯が大半という結果になっている。



(7) 雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はない

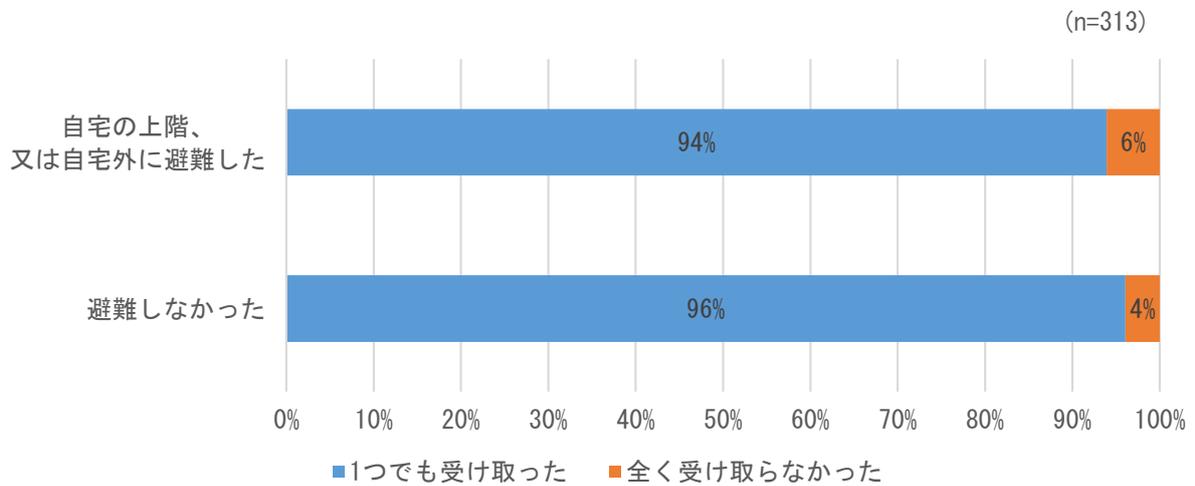
「とてもそう思う」と回答した世帯は、0.3%、「そう思う」と回答した世帯が16.8%と約2割の世帯が雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないと回答した。また、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」は合わせて40%程度だった。



クロス集計（避難の有無別）

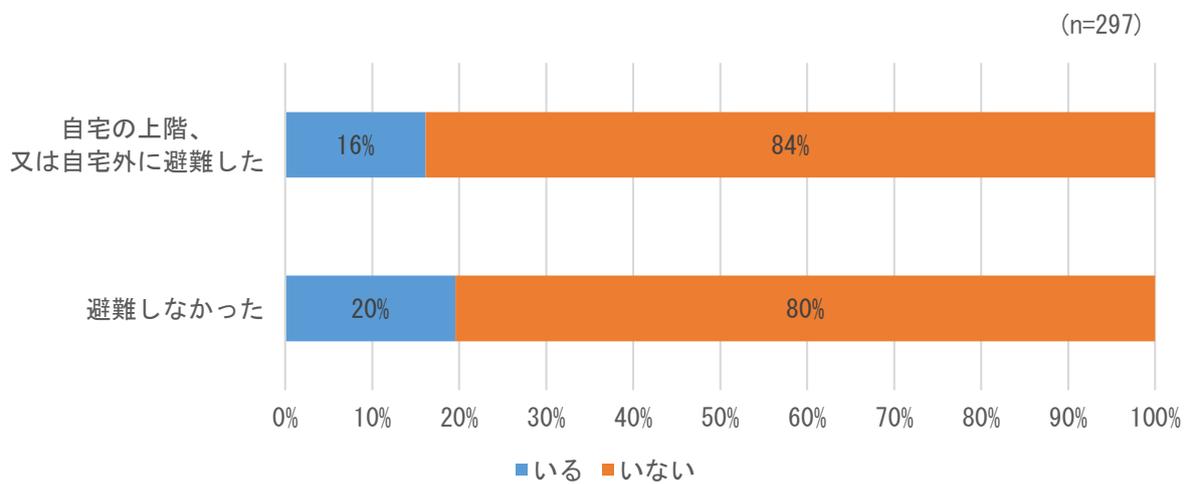
避難有無と避難情報の受け取り

避難の有無に限らず、ほとんどの世帯が避難情報を受け取っていた。



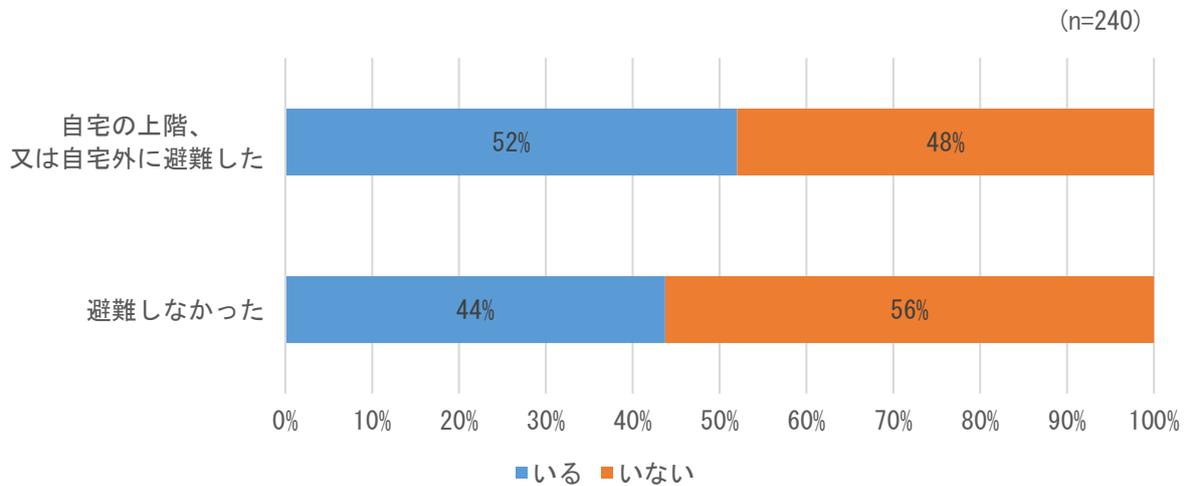
避難有無と世帯の避難困難者の有無

避難困難者の有無による、避難有無の差はあまり見られなかった。



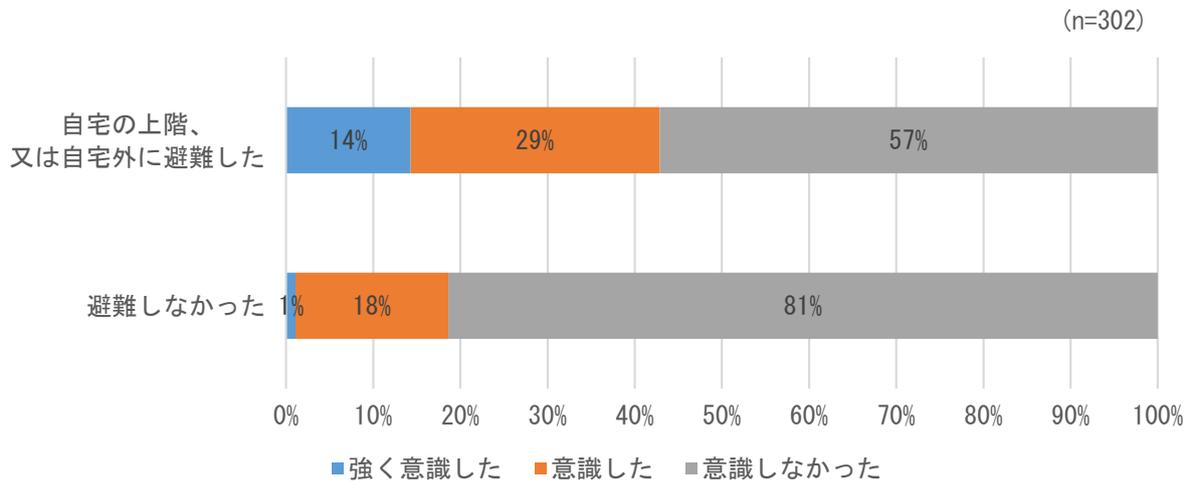
避難有無と近所の避難困難者の有無

実際に避難したと回答した 52%の世帯の近所に避難困難者がいた。一方、避難しなかった 44%の世帯の近所に避難困難者がおり、約 8%の差があった。



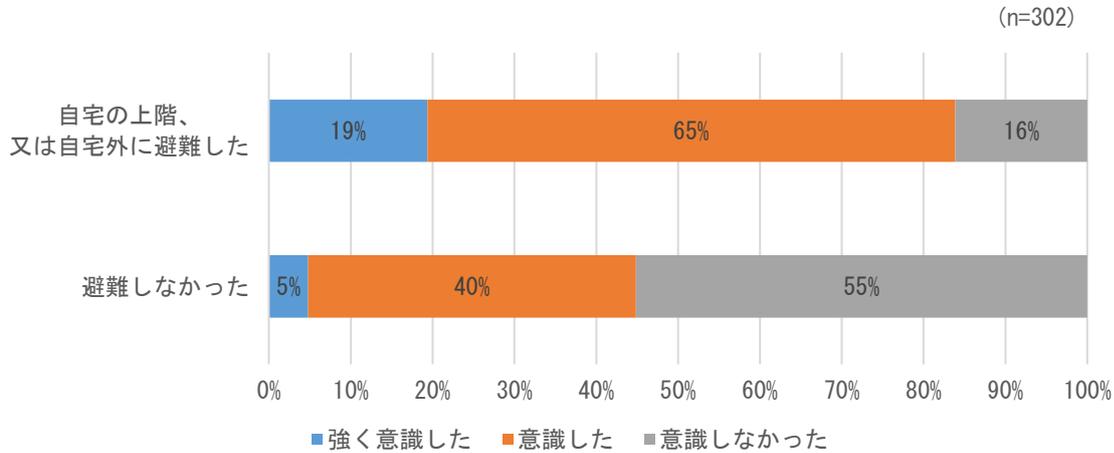
避難有無と自宅が浸水する可能性の意識

実際に避難した世帯の 43%が、自宅が浸水する可能性を意識したと回答した。一方、避難しなかった世帯の 19%が、自宅が浸水する可能性を意識しており、その差は 24%となった。



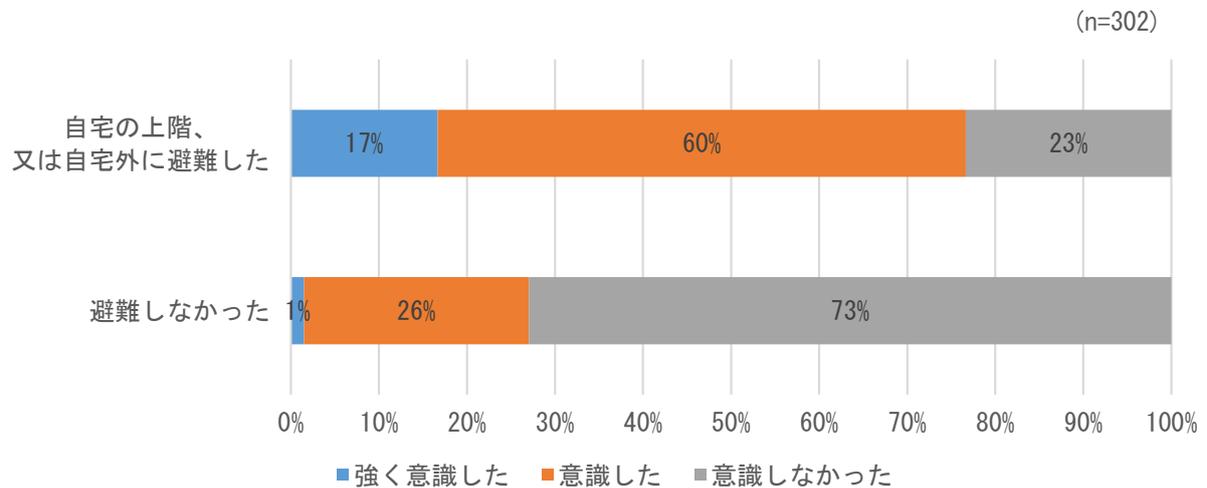
避難有無と自宅付近の土砂災害発生可能性意識

実際に避難した世帯の84%が、自宅付近の土砂災害発生可能性を意識したと回答した。一方、避難しなかった世帯の45%が、自宅付近の土砂災害発生可能性を意識しており、その差は39%となった。自宅の浸水可能性の意識よりも、多くの世帯が土砂災害発生の可能性を意識していた。



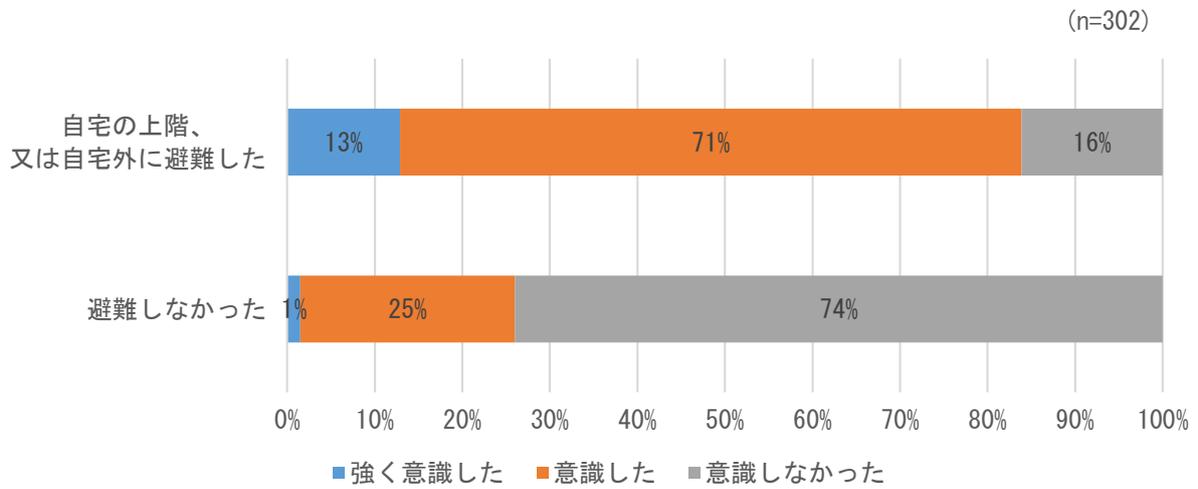
避難有無と自身や家族の身の危険の意識

実際に避難した世帯の77%が、自宅が浸水する可能性を意識したと回答した。一方、避難しなかった世帯の27%が、自宅が浸水する可能性を意識しており、その差は50%となった。



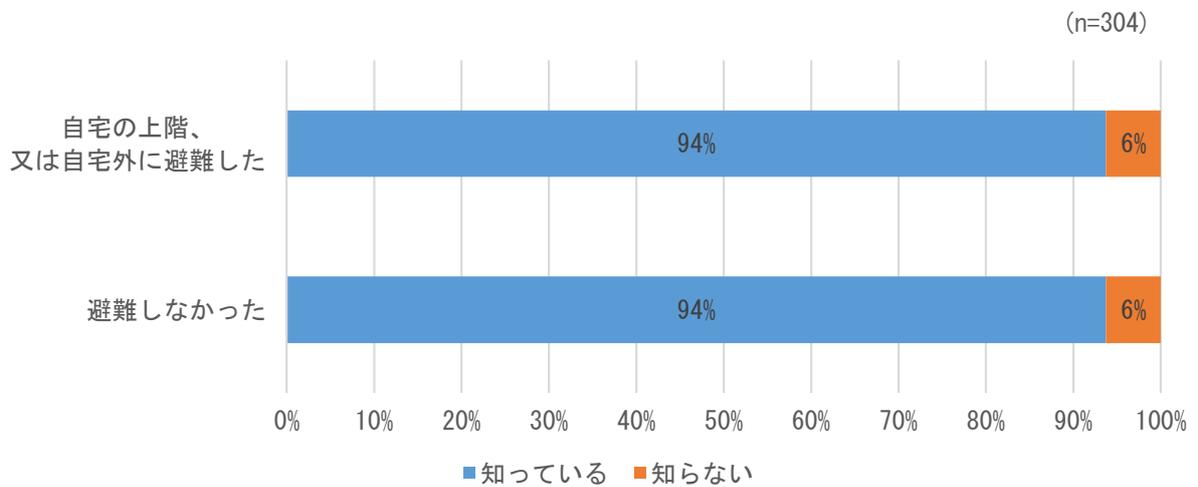
避難有無と回答者自身や家族の避難の必要性の意識

実際に避難した世帯の84%が、自宅が浸水する可能性を意識したと回答した。一方、避難しなかった世帯の26%が、自宅が浸水する可能性を意識しており、その差は58%となった。



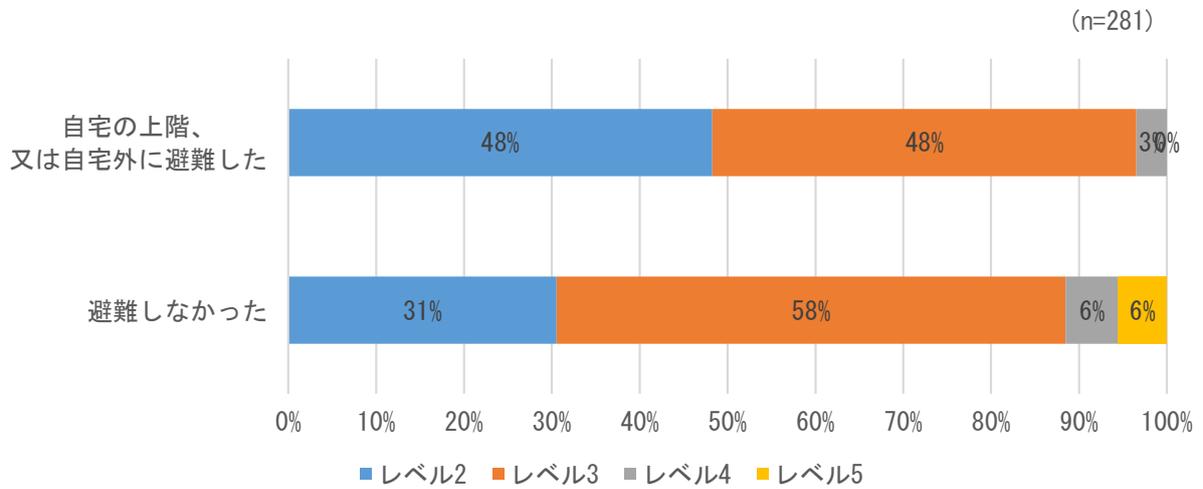
避難有無と5段階の警戒レベルの認知度

避難の有無に限らず、ほとんどの世帯が5段階の警戒レベルを認知していた。



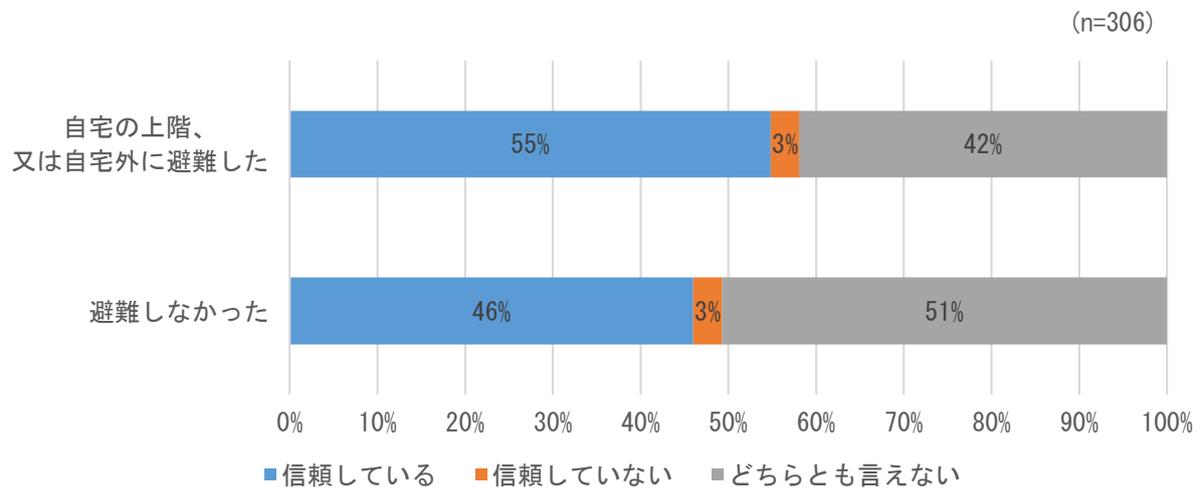
避難有無とどの警戒レベルで避難をするか

実際に避難した世帯の 48%が警戒レベル 2 で避難をする意向を有していた。一方で、避難しなかった世帯は 31%となり、実際に避難した世帯は、早期の避難を意識していることが分かった。



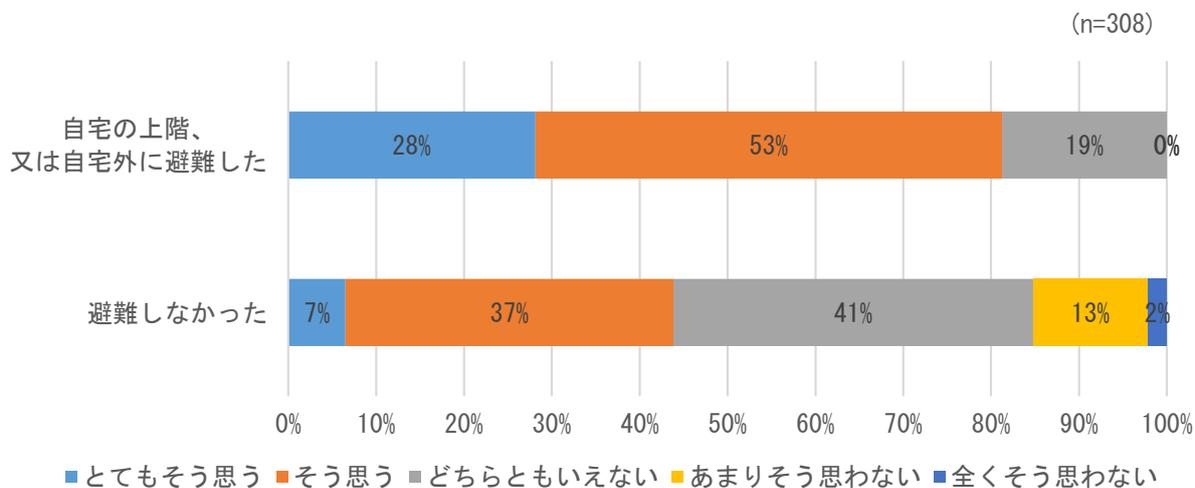
避難有無と自治体が発令するレベル3からレベル5の避難情報を信頼しているか

実際に避難した世帯の 55%が警戒レベル 3 から 5 の避難情報を信頼していると回答した。一方で、避難しなかった世帯は 48%となり、実際に避難した世帯の方が、信頼している割合が高くなっていった。



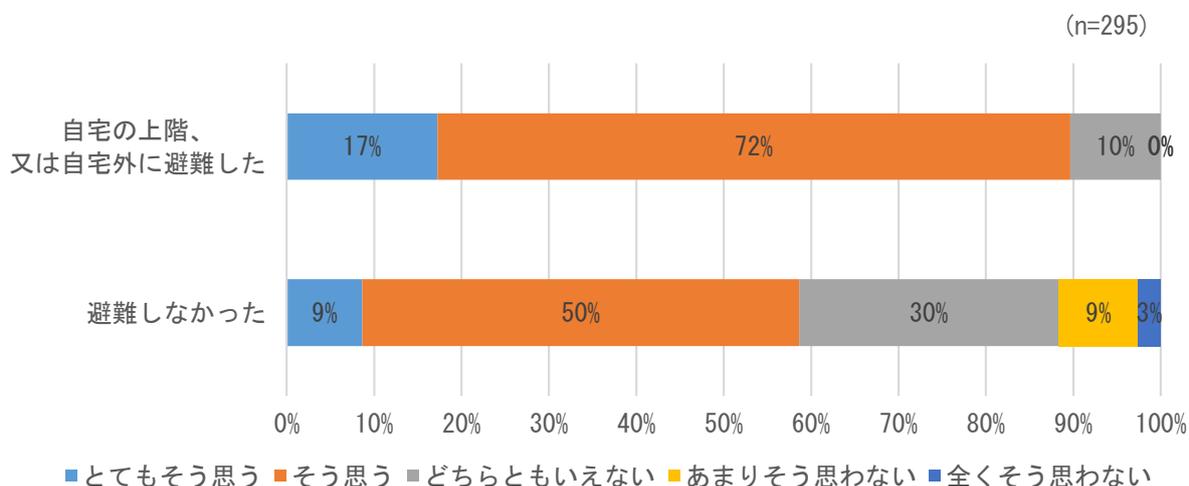
避難有無と災害に備えて率先して安全なところに避難しようと思うか

実際に避難した世帯の81%が、災害に備えて率先して安全な所に避難する意向を有していた。一方で、避難しなかった世帯は44%となり、意識の差が大きく生じていた。



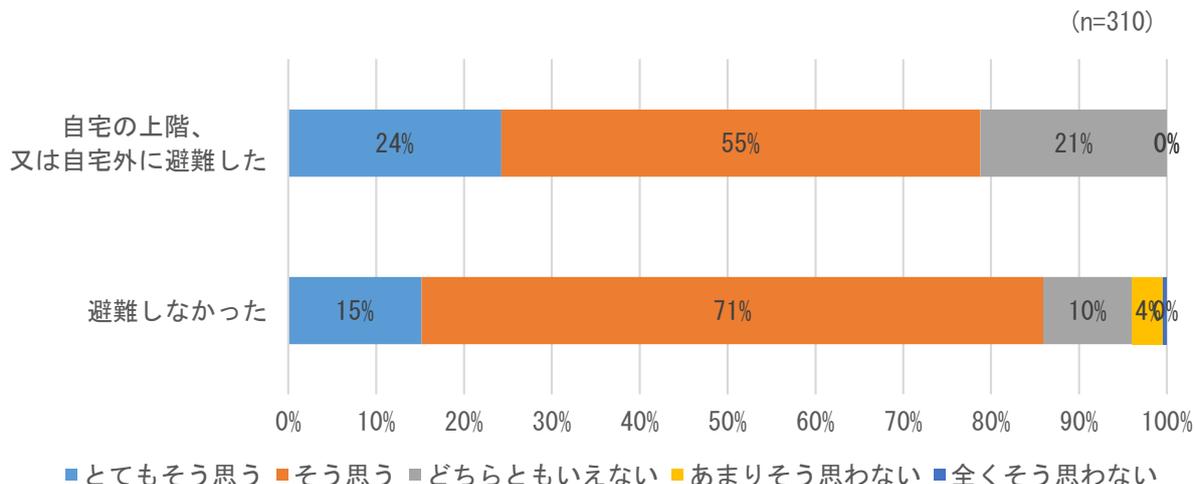
避難有無と災害に備えて事前に家族を安全な所に避難させるか

実際に避難した世帯の89%が、災害に備えて事前に家族を安全な所に避難させる意向を有していた。一方で、避難しなかった世帯は59%となり、避難しなかった世帯でも、半数以上が家族を安全な所に避難させる意向を有していることがわかった。



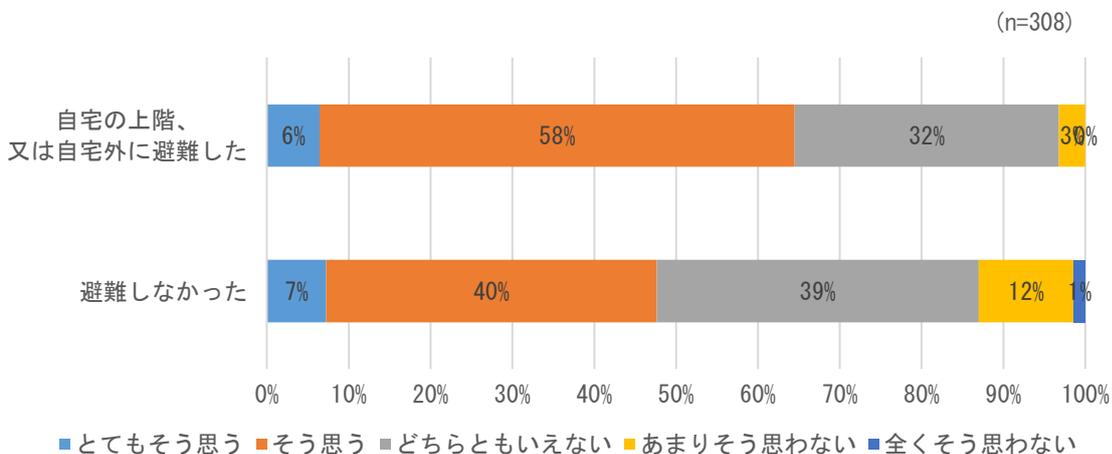
避難有無と災害に備えて事前に地域の状況や情報に注意を払うか

実際に避難した世帯の 79%が、災害に備えて事前に地域の状況や情報に注意を払う意向を有していた。一方で、避難しなかった世帯は 86%となり、避難しなかった世帯の方が、地域の状況や情報に注意を払う意識が高いことが分かった。



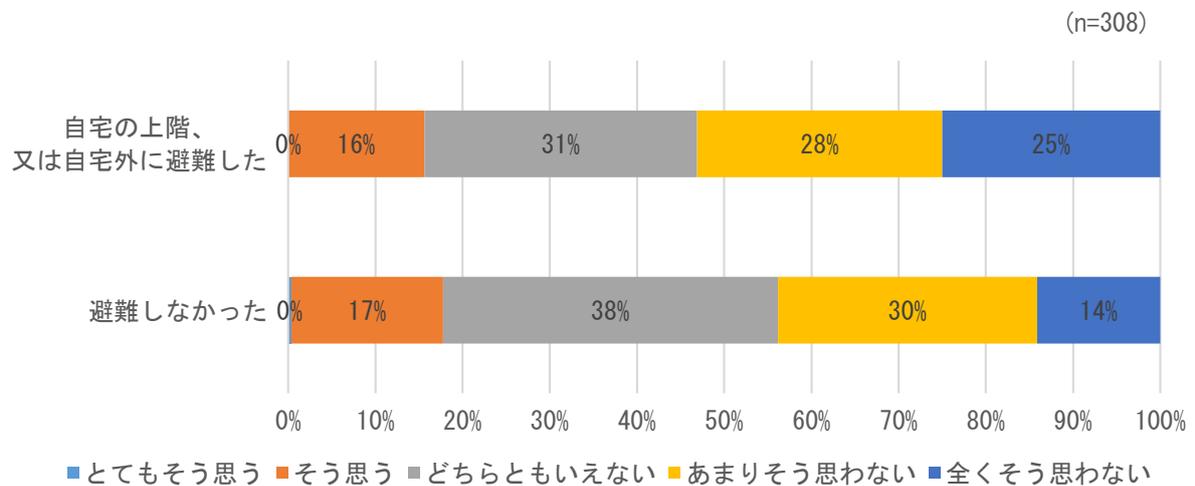
避難有無と災害に備えて、事前にご近所に声掛けしようと思うか

実際に避難した世帯の 64%が、災害に備えて事前にご近所に声掛けする意向を有していた。一方で、避難しなかった世帯は 47%となり、その差は 17%となった。



避難有無と大雨の時でも、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないと思うか

実際に避難した世帯の16%が、大雨時、行政から避難するよう指示がなければ、避難する必要はないと回答していた。一方で、避難しなかった世帯は17%となり、その差は1%とあまり差はないことが分かった。



(1) 概要

地形的特徴が防災意識に与える要因を明らかにするために、GIS を用いた分析を行った。また、アンケート回答者の居住地データは、第 3 章の基礎データの整備により作成した、ポイントデータを用いて分析を行う。

(2) 土砂災害警戒区域指定の有無

GIS を用いて、土砂災害警戒区域内に住む人と警戒区域外に住む人の区別を行った。解析のイメージを図-1(参考資料)に示す。愛媛県が公開している土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域のデータをダウンロードし、アンケート回答者の居住位置と GIS 上で重ね合わせる。続いて、空間演算ツール「交差」を用いて、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域内（以下、「警戒区域」という）に入っているアンケート回答者の居住地の判定区分を行った。



図-1(参考資料) 土砂災害警戒区域内・外の区別

問 7「あなたのご自宅では、土砂災害により被害が発生する可能性があると思いますか」という問について、警戒区域外に住んでいる人の回答と、警戒区域内に住んでいる人の回答結果を図-2(参考資料)、図-3(参考資料)に示す。

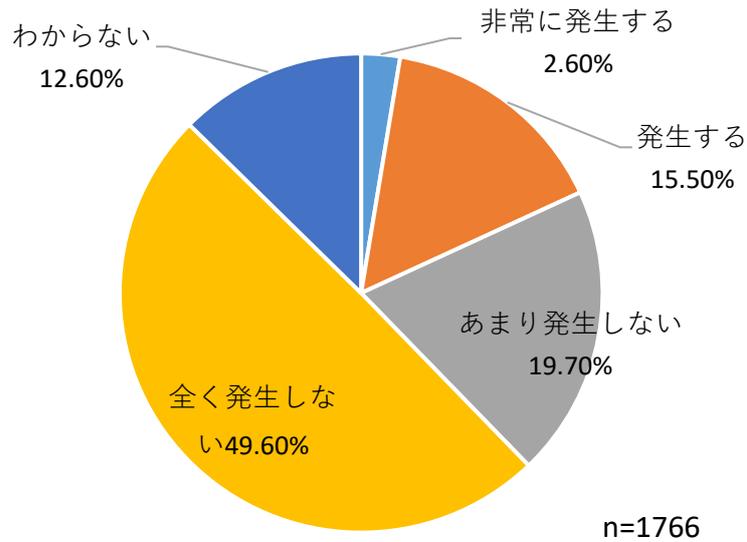


図-2(参考資料) 土砂災害警戒区域外に住んでいる人の分布

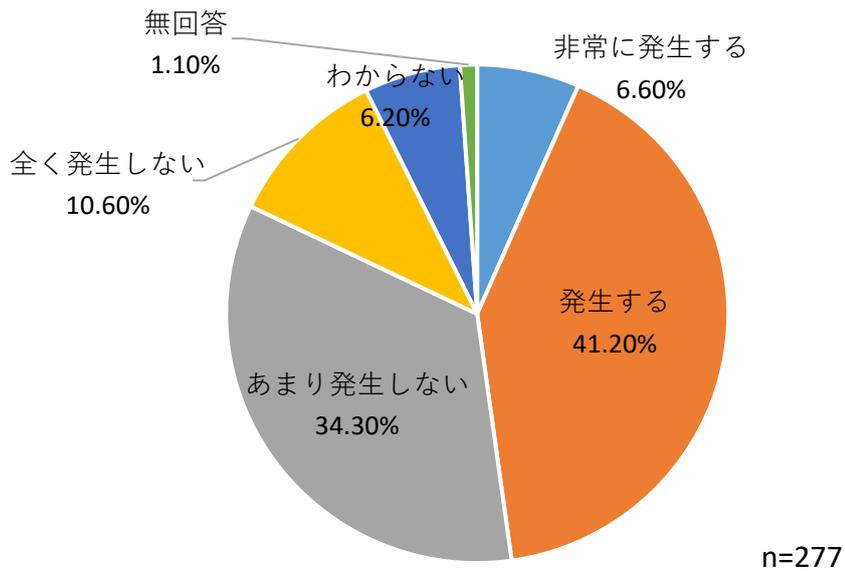


図-3(参考資料) 土砂災害警戒区域内に住んでいる人の分布

警戒区域内と警戒区域外に住んでいる人を比較すると、警戒区域外の人よりも、警戒区域内に住んでいる人の方が、土砂災害が発生すると思っている人が多いという結果が得られた。警戒区域内に住んでいる人は、全員が自分の地域で土砂災害が発生すると危惧する必要があるが、土砂災害が発生すると思っている人は、全体の半数以下という結果となった。

(3) 居住地周辺の地形（標高差）

GIS を用いて、アンケート回答者の居住地から、半径 10 m 、100 m 以内の標高差の算出を行った。解析のイメージを図-4(参考資料)に示す。行った解析は、初めに、DEM5（基盤地図

情報)を用いてアンケート回答者のポイント(居住地)の標高を算出する。次に、空間演算ツールであるバッファを用いてアンケート回答者のポイント(居住地)から半径10mの円を作成する。次に、空間演算ツールである交差を用いて、半径10mの円の中にあるDEM5のポイントの中で標高が最大のポイントを算出する。最後に、円の中で標高が最大のポイントの標高とアンケート回答者のポイントの標高の差を算出すると、半径10m以内の標高差が分かる。また、半径100m以内の標高差は、10mで設定した半径を100mに変更して行った。



図-4(参考資料) 半径10m以内の標高差の算出

半径10m、100m以内の標高差と、問7「あなたのご自宅では、土砂災害により被害が発生する可能性があると思いますか」という間について、警戒区域内に住んでいる人に限定した結果の関係をそれぞれ図-5(参考資料)、図-6(参考資料)に示す。なお、わからない、無回答は解析から除外している。

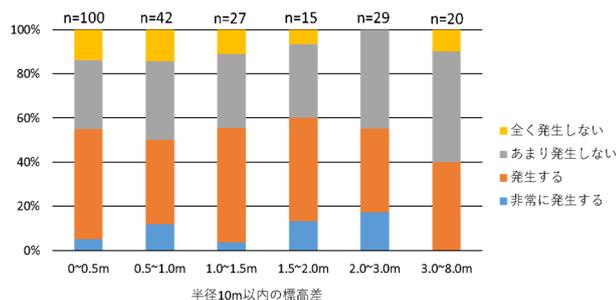


図-5(参考資料) アンケート回答と半径10m以内の標高差の関係

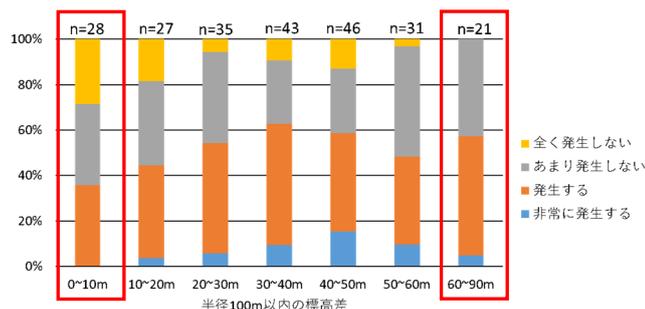


図-6(参考資料) アンケート回答と半径100m以内の標高差の関係

半径が 10 m 以内の場合では、標高差によって回答に大きな差は見られず、標高差別の特徴的な結果は得られなかった。

一方、半径が 100 m 以内の場合では、標高差が大きいほど、土砂災害により被害が発生すると回答した人が多いという傾向が確認できた。しかし、標高差が 30m を超えるとその傾向は見られず、被害が発生すると回答した人の割合に大きな変化が見られない。また、標高差が小さいほど全く発生しないと回答した人が多いという傾向が見られた。さらに、標高差 0～10m 以内に居住している 28 人のうち、“非常に発生する”という回答はなく、加えて標高差が 60～90m 以内に居住している 21 人のうち、“全く発生しない”という回答もない。

アンケート回答項目別に半径 100m 以内の平均標高差を見ると、非常に発生すると回答した人が 41.87m、発生すると回答した人が 36.5m、あまり発生しないと回答した人が 36.38m、全く発生しないと回答した人が 24.55m という結果が得られた。非常に発生すると回答した人は、半径 100m 以内の平均標高差が高いということが分かった。また、全く発生しないと回答した人は、半径 100m 以内の平均標高差が低いという結果が出た。以上の結果から、半径 100m 以内の標高差と、警戒区域内に住んでいる人の防災意識には相関性があると考えられる。

(4) 土砂災害特別警戒区域までの距離

GIS を用いて、アンケート回答者の居住地から土砂災害特別警戒区域までの距離の算出を行った。解析のイメージを図-7(参考資料)に示す。行った解析は、初めに警戒区域のポリゴンから土砂災害特別警戒区域の範囲を切り取り、土砂災害特別警戒区域のポリゴンを作成する。次に、ジオメトリツールである頂点の抽出を用いて、土砂災害特別警戒区域ポリゴンの頂点を抽出する。最後に、解析ツールである距離行列を用いて、アンケート回答者のポイント(居住地)から、土砂災害特別警戒区域のポリゴンの頂点の中で最も距離が近い頂点までの距離を算出する。以上の作業を行うことで、土砂災害警戒区域内に住んでいるアンケート回答者のポイントから、土砂災害特別警戒区域までの距離を算出することができる。



図-7(参考資料) 土砂災害特別警戒区域までの距離の算出

土砂災害警戒区域に住んでいるアンケート回答者のポイントから、土砂災害特別警戒区域までの距離と、問7「あなたのご自宅では、土砂災害により被害が発生する可能性があると思いますか」という問について、土砂災害警戒区域に住んでいる人に限定した結果の関係を図-8(参考資料)に示す。

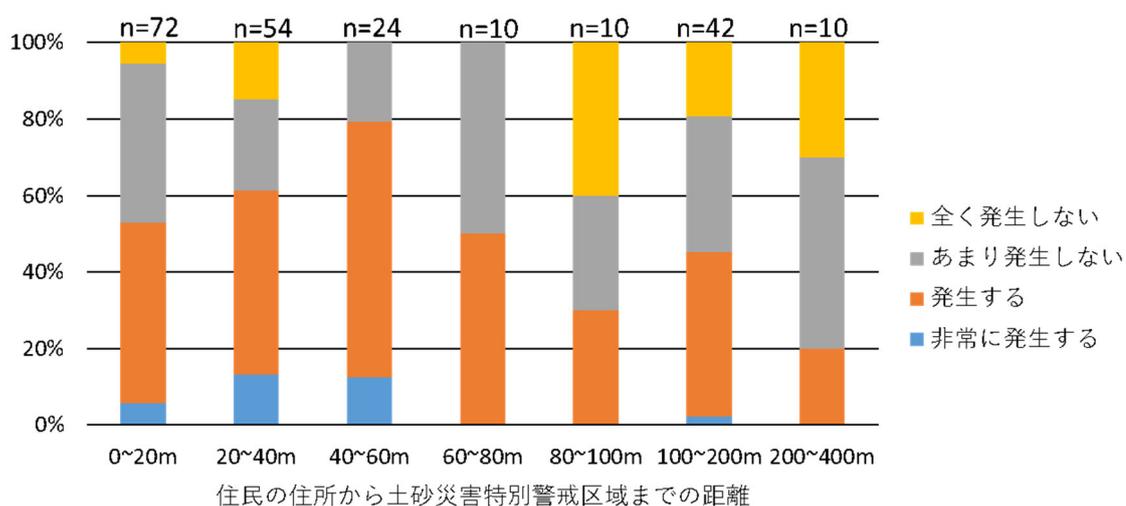


図-8(参考資料) アンケート回答と土砂災害特別警戒区域までの距離の関係

非常に発生すると回答した人は土砂災害特別警戒区域までの距離が短く、全く発生しないと回答した人は警戒区域までの距離が長いという傾向が見られた。

また、アンケート回答項目別のアンケート回答者のポイントから、土砂災害特別警戒区域までの距離を平均で見ると、非常に発生すると回答した人が39.04 m、発生すると回答した人が52.82 m、あまり発生しないと回答した人が69.59 m、全く発生しないと回答した人が95.8 m という結果が得られた。土砂災害が発生すると強く思っている人の方が土砂災害特別警戒区域までの距離が短く、土砂災害が発生しないと強く思っている人の方が土砂災害特別警戒区域までの距離が長いということが分かった。以上の結果から、土砂災害特別警戒区域までの距離と、住民の防災意識が関係していると考えられる。

(5) 斜面までの家屋軒数

GIS を用いて、アンケート回答者の居住地から土砂災害警戒区域の最大標高点までの急傾斜ルート上の家の軒数の算出を行った。解析のイメージを図-9(参考資料)に示す。行った解析は、初めに、DEM5(基盤地図情報)をダウンロードし、基盤地図情報ビューアを用いて必要な範囲を切り取る。次に、切り取ったデータを基盤地図情報標高 DEM 変換ツールでラスタに変換し、GIS を用いて傾斜ラスタを作成する。次に、その傾斜ラスタをベクタ化し、傾斜の逆数を数式で追加する。そして、傾斜の逆数ベクタをラスタ化する。次に、コストが最小になるように点と点を結んでルートを出力するツールである least cost path を用いて、cost raster layer を傾斜の逆数ラスタに設定し、開始地点をアンケート回答者のポイントに、最終地点を土砂災害警戒区域ポリゴンの中で最も標高が高い点に設定すると、アンケート回答者のポイント(居住地)から、土砂災害警戒区域ポリゴンで最も標高が高い点までの、最も傾斜が急なルートが作成できる。最後にそのルートに重なる家の数を計測する。重なる家の数は、基盤地図情報ダウンロードサービスの建築物の外周線をダウンロードして計測を行ったが、建築物の外周線のデータが正確でない地域は、国土地理院の地図を用いて、目視で重なる家の数を計測した。



図-9(参考資料) 開始地点から最終地点までの最も傾斜が急なルートの算出

崖の定義は、地表面が水平面に対し 30° を超える角度を成す土地で、硬岩盤以外のものとされている。GIS では崖の方向を正確に特定することができなかつたので、今回は、アンケート回答者のポイントと重なっている土砂災害警戒区域ポリゴンの中で、最も標高が高い点から、アンケート回答者のポイントまでの最も傾斜が急なルート上の家の軒数を算出した。警戒区域ポリゴンの中で最も標高が高い点からアンケート回答者のポイントまでの急傾斜ルー

ト上の家の軒数と、問7「あなたのご自宅では、土砂災害により被害が発生する可能性があると思いますか」という問について、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に住んでいる人に限定した結果の関係を図-10(参考資料)に示す。

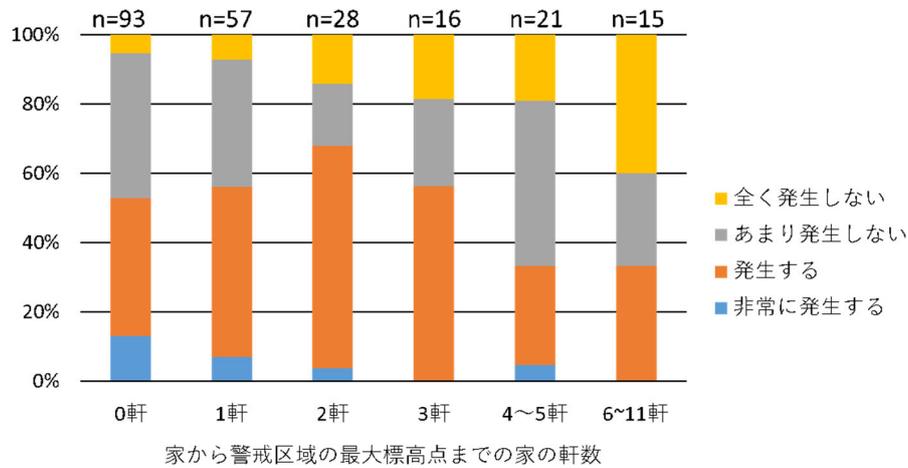


図-10(参考資料) アンケート回答と警戒区域の最大標高点までの家の軒数の関係

急傾斜ルート上の家の軒数が少ないほど、非常に発生すると回答した人が多いという傾向が見られた。2軒以上家があると、非常に発生すると回答した人が減少し、急傾斜ルート上の家の軒数が多いほど、全く発生しないと回答した人が多い傾向が見られた。

アンケート回答項目別の警戒区域ポリゴンの中で最も標高が高い点からアンケート回答者のポイントまでの家の軒数を平均でみると、非常に発生すると回答した人が0.56軒、発生すると回答した人が1.54軒、あまり発生しないと回答した人が1.54軒、全く発生しないと回答した人が3.5軒という結果を得た。非常に発生すると回答した人がアンケート回答者のポイントまでの家の平均軒数が少なく、全く発生しないと回答した人がアンケート回答者のポイントまでの家の平均軒数が多いという結果が得られた。以上の結果から、警戒区域ポリゴンの中で最も標高が高い点から、アンケート回答者のポイントまでの急傾斜ルート上の家の軒数と、住民の防災意識が関係していると考えられる。